

平成28年度使用教科用図書研究報告書

社会(地理的分野)・・・1～8	音楽(一般)・・・1～7
社会(歴史的分野)・・・1～14	音楽(器楽合奏)・・・1～7
社会(公民的分野)・・・1～14	美術・・・1～7
社会(地図)・・・1～7	保健体育・・・1～12
国語・・・1～13	技術・家庭(技術分野)・・・1～8
書写・・・1～13	技術・家庭(家庭分野)・・・1～8
数学・・・1～14	英語・・・1～13
理科・・・1～13	

平成28年度使用教科用図書

【中学校社会(地理的分野)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

社 会(地理的分野) 4種

発行者の番号略称	書 名
2 東書	新編 新しい社会 地理
17 教出	中学社会 地理 地域にまなぶ
46 帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
116 日文	中学社会 地理的分野

調査研究報告書 ⑥
社会(地理的分野)

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 地理	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「適切な資料・選択・活用、多面的・多角的な考察、表現」に関連して、「世界の地域調査」「身近な地域調査」では、具体的な調査の手順が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、項目ごとに学習内容を説明したり、要約したりすることができるコーナーが設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次の次のページに教科書の使い方、マークの説明を示している。 ・見開き2ページの左ページに1時間の課題を示し、右ページの終わりに課題の解決を促す呼びかけを1つ掲載している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元の最後に、単元のまとめと基礎的な事項を確認する問題を設けている。 ・「地理スキルアップ」でグラフの読み取り方の説明などを記載している。 ・「調査の達人」では調査学習を進める上での技能を紹介している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページの右ページ下で「○○について説明しましょう」など、言語活動を促す呼びかけを行っている。 ・キーワードを使って説明するものや、短い文章に要約するものなどがある。 ・韓国を題材にウェビングマップのつくり方やレポートのまとめ方等の活動を紹介している。また、静岡市を題材に、地域調査の手順と実際の様子を解説している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」の学習では、1ページ目に地域を概観するための写真やグラフを掲載している。 ・キャラクターの会話から「テーマ」を設定している。 ・「学習を振り返ろう」を州、地方ごとに掲載している。 ・「学習をふりかえろう」ではキャラクターのまとめを例示して、その後自分の言葉でまとめるように促している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・295ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB判で、「再生紙・植物油インキを使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「関東地方」の学習のページで、人口密度が高い地域と産業の結びつきを探る課題が設けられていて、神奈川県や川崎市の記述がある。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「すべての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています」と裏表紙に掲載している。 ・振り仮名をゴシック体になっている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地理にアクセス」や「ティンブレイク」などで、事象に関するエピソードや今日の状況などを紹介している。 ・「地域の調査」では、中学生のグループが実際に活動している様子を取り上げて構成している。 <p>【宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう」ではイスラム教を詳しく解説し、他の宗教を自分たちで調べる構成になっている。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の固有の領土である北方領土などの現状までの経緯を詳しく書いている。竹島・尖閣諸島、北方領土について、地形や気候、資源などのさまざまな角度から理解できるように記述している。
17 教出	中学社会 地理 地域にまなぶ	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」では、「地域調査の手引き」で、結果のまとめ方や発表の仕方について取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、学習内容を確認、整理し、説明や話し合い活動に取り組めるコーナーが設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次の次のページに本文ページの見方・使い方を掲載している。 ・見開き2ページの左ページに1時間の学習課題を示し、右ページの終わりに「ふりかえる」を設けている。「ふりかえる」は2つの活動を示して課題を解決するよう促している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きの最後に、その時間をふりかえる課題を設け、各単元末にまとめと問題を設けている。 ・「地理にアプローチ」では地図やグラフの使い方、略地図のつくり方などを説明している。 ・資料の近くに「読み解こう」のコーナーを設け、資料を読み解く際の手掛かりを示している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章の終わりに「学習のまとめと表現」のページを設け、そこでテーマに沿って「表現する」質問を設けている。 ・インドや名古屋市を題材に、地域調査の手引きを解説したり、調査例を具体的に示したり、まとめ方や発表の仕方を示したりしている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」の学習では、初めに地図を掲載してテーマを設定している。 ・世界の諸地域では州ごとのまとめのページがあり、日本の諸地域では地方ごとではなく、複数の地方をまとめて振り返るページがある。 ・まとめのページでは地図を使って内容を確認し自分の言葉でまとめを表現する活動を示している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・279ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB判で、「再生紙と植物油インキを使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市のハザードマップを取り上げている。 ・エコタウン事業承認地域の一つとして川崎市を取り上げている。 ・関東地方の単元では京浜工業地帯の写真がある。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています」と裏表紙に掲載している。UDフォントを使用している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コラム「地理の窓」を載せて、さまざまな角度から生徒の興味を引き出そうとしている。 ・世界の地形図や夜の地球の衛星画像を大きくみやすくしたり、見開き3ページにわたる日本列島と伊能図や様々な日本の地形写真を1画面にしたりして、興味をもたせるようにしている。 <p>【宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の宗教観の違いを示した後で宗教について考えるように促す記述がある。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土、竹島、尖閣諸島について歴史的経緯や地図、写真を載せて説明している。「各国が冷静に問題に向かい合い、対立を乗り越えて平和的な解決を目指すことが重要」と、多角的な視点から問題を見ることを記述している。

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
46 帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と 日本の国土	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「思考力、判断力、表現力」に関連して、「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」や「トライアル地理」で、資料の活用方法や調査結果のまとめ方などが取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、自ら考察できるよう、学習内容を確認したり、知識を整理したりするコーナーが設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次の次のページに教科書の使い方、マークの説明を示している。あわせて、学習の流れを「各地域学習の始めに」「授業の始めに」「授業のあとに」「各地域学習のあとに」で示し、マークと掲載内容について説明している。 ・見開き2ページの左ページに1時間の学習課題を示し、右ページの終わりに「確認しよう」「説明しよう」の2つの活動を示して学習課題の解決を促している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」というコーナーで、地図やグラフの読み取り方等を示している。 ・「やってみよう」というコーナーでは、教科書や地図帳を活用して、基礎的な知識や統計資料を読み取る技術が獲得できるようにしている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国と練馬区を例に、調べ方やまとめ方、発表の仕方などの活動を具体的に示している。 ・「確認しよう」「説明しよう」を示して、獲得した知識をもとに説明したり、地図帳を活用して説明することを促したりしている。 ・「地域を探ろう」「トライアル地理」では学習したことを使ってさらに深める活動を促している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」の学習では、初めに見開き2ページで地図や写真を掲載して地域を概観し、次のページで追究する課題を設定している。 ・単元末の「学習をふりかえろう」を州ごと、地方ごとに掲載している。 ・単元末の「学習をふりかえろう」にも「確認しよう」「説明しよう」「探究しよう」があり、地図や図などを使って課題に対して自分の言葉でまとめ、さらに興味をもったことについて探究できる構成となっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・280ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB判で、「環境にやさしい再生紙・ライスインクを使用している」という記述がある。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「拡大する東京都市圏」というテーマで、川崎市の人口集中に関する記述があり、川崎市高津区の地価の資料が掲載されている。また、人口集中によるニュータウン建設の事例で、港北ニュータウンが取り上げられている。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している」という記述がある。 ・本文の字はUDフォントを使用している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅針盤マークのコラムでは、「共生」「環境」「防災」の3テーマを設けて、未来の社会をつくるために参考になる取組を紹介している。 ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」の単元では、見開き2ページを使って導入が設けられ興味関心を高める工夫がされている。 ・世界の諸地域では、現地の生活の様子を伝えるため、「声」コーナーで現地の人の声を掲載している。 <p>【宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教について、仏教・キリスト教・イスラム教の概略を記載し、信仰する人の話を載せている。 ・アジア州では、地域的な差を取り上げている。 ・「日本の諸地域」の各地方の考察において特色ある生活・文化を記載している。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に北方領土・竹島・尖閣諸島について、地図と写真に加えて、歴史的な経緯と現状、過去の竹島の写真や日本の領海に侵入する中国の船と海上保安庁の巡視船の写真を掲載するなどしている。
116 日文	中学社会 地理的分野	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力や態度の育成」に関連して、「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」には調査の方法や発表の仕方について取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、自分の言葉で表現できるよう、学習内容をもとに思考・判断・表現するコーナーが設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次の次のページに本文ページの見方・使い方を掲載している。 ・見開き2ページの左ページに1時間の学習課題を示し、右ページの終わりに「学習の確認と活用」を設けている。「学習の確認と活用」では2つの活動を示して課題を解決するよう促している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の解決のためにキーワードを明記している。 ・各単元末に「学習のまとめ」を設けている。 ・「スキルUP」では資料の活用の仕方や略地図の書き方などを示し、「トライ」では実際に活動を促している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習のまとめ」に、既出のキーワードをまとめた「チェックボックス」のコーナーを設け、説明するように促している。 ・「学習のまとめ」の「学習内容を活用して表現しよう」のコーナーでは、自分の言葉でまとめられるようにしている。 ・言語活動コーナーでは読み取ったり考えたりすることを示している。 ・ロシアや小牧市を題材に、地域調査の仕方を解説したり、調査例を具体的に示してまとめ方や発表の仕方を示したりしている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」の学習では1ページ目に地図と写真を掲載し追究する学習テーマや視点を設定している。 ・「学習のまとめ」を州や地方ごとに掲載している。 ・「学習のまとめ」では地図や図を掲載して単元を振り返って課題解決を行いやすいように工夫している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・281ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB判で、「植物油インキと再生紙を使用しています」という記述がある。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東地方の学習で、中小工場が集まっている場所として「東京都大田区から川崎市にかけての地域」という記述がある。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カラーユニバーサルデザインに配慮しています」という記述がある。 ・ふりがなはすべてゴシック体になっている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コラムや豆知識など生徒の興味を引くものを掲載している。また、「地理+α」を設け、学習内容を深められるようにしている。 ・世界の諸地域では、現地の生活の様子をイメージしやすくするため、現地の人の声を掲載している。 <p>【宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教について、仏教・キリスト教・イスラム教の概略を記載している。 ・日本人の生活と宗教についてコラムで説明している。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土、竹島、尖閣諸島について、地図や写真、日本の領土となった経緯などに触れながら説明している。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(地理的分野) 第1地区

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 地理	・市の南部に位置し、多摩川と東京湾に面した地域である。川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街があり、臨海部には京浜工業地帯が広がっている。工業を中心とした生産活動が盛んで、地域の中小工場をはじめ大規模な製鉄工場、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。また、旧東海道の名残を感じさせる史跡、川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史や公民との関連が明確にされている。 イラストの吹き出しにより、学習テーマに迫る課題設定ができる。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 用語解説や統計資料が充実している。 写真や資料を多く掲載している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会の「考える力」を育てようとしているコラムなどが多数掲載されている。 各見開きに考えさせる課題を示しており、言語活動の充実が期待できる。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地形図と写真がワイドで見やすい。 各単元の冒頭に、小学校での学習事項を用語や写真で振り返ることができるようになっている。 導入からまとめまでの流れが一貫しており、分かりやすい。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文の文章量がやや多く感じる。 専門書を読むような教科書となっている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堅牢である。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章が簡潔にまとまっていて、分かりやすい表現が多い。 中学生が実際に活動をしている身近なトピックを取り上げていて、意欲を高める工夫が見られる。
17 教出	中学社会 地理 地域にまなぶ	・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習課題が明確で学びやすい。 見開きごとに振りかえりのページが設けられていて、段階的に学習が深められるようになっている。 各章に特設ページを設け、イラストによる吹き出しを通して課題学習ができるようになっている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地理にアプローチ」というコラムから、様々な技能を習得できる。 グラフや地図の文字のフォント数が大きい。 資料と本文の表記に関連性があり、授業の構成がしやすい。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料について、年代を変えて比較するなど、社会的思考力を育てる内容になっている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料と領域・単元との関連性がはっきりとしている。 「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」という単元で、発展的な学習が可能となっている。 「地理にアプローチ」のコラムで、小学校で学習した内容を確認できるようになっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分量がやや多く感じる。 詳しく、丁寧に説明がされている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堅牢である。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインの文字を採用しており、見やすい。 文字が太く、大きいため見やすい。 諸地域の学習に教科書の半分以上のページを充てていて丁寧である。
46 帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習をふりかえろう」で、内容を確認したり深化できるようになっている。 章や節ごとにインデックスがついていて、探しているページを見つけやすい。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料が豊富にあり、グラフなどははっきりとした色使いとなっている。 地図帳と関連した表現や資料が多く、技能の習得がしやすい。 比較して、特色を読み取れる写真を多く掲載している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返りのページで、「説明しよう」「探究しよう」という欄が設けられており、言語活動が進めやすい。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の構成に一貫性があり、授業をすすめやすい。 地域の姿が見えるよう、特色ある写真を掲載し、地域的特色を大観できるようになっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の量が多く感じる。 解説が丁寧である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堅牢である。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字は読みやすい。 大切な用語をゴシック体で示している。 導入部の資料で、クイズ形式で写真を載せているなど、関心を高める工夫が見られる。
116 日文	中学社会 地理的分野		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真や資料が見やすく、本文との関連性も高い。 「学習の確認と活用」では、生徒が主体的にまとめに取り組めるよう工夫がされている。 「チェックボックス」が、まとめに活用できる。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地理的技能の習得のための「スキルUP」のページが充実していて、生徒の主体的な取り組みが期待できる。 文章のはじめに、地域図を配置し、学習事項を地図で常に振り返ることができるようになっている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習の確認と活用」の欄で、ページごとに話し合いのテーマが設けられている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> キーワードを明記していて、一貫した学習ができる。 世界の諸地域、日本の諸地域の学習では、最初に地形や気候などの概要をつかみ、その後にテーマごとに追究ができるようになっている。 地形図の学習を、「日本の姿」の章で扱っている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 丁寧で分かりやすい表記が多い。 文字が若干多い。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堅牢である。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインに配慮され、読みやすい。 ページごとに文章の記述に割くスペースがことなるところがあり、読みにくい感じがする。 「自由研究」「地域からのメッセージ」では、教材を補強する内容を掲載しており、興味を高める工夫が見られる。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(地理的分野)

第2地区

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新 しい社会 地理	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古からの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・特集ページはねらいがはっきりとしていて、分かりやすい。 ・教科書に直接書き込みができるなど、重要語句が整理しやすかったり、地図上に書き込むことで視覚化できる工夫がみられる。 ・中学生段階で押さえるべき基本的な内容がきちんと盛り込まれている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・一つ一つ写真やイラストが大きく掲載されているため見やすい。 ・資料の読み取り方(スキルアップ)が丁寧に解説している。 ・各単元の終わりにまとめの例示をしている。 【言語活動の充実】 ・単元ごとに学習テーマや追究テーマが提示されていて、言語活動を行う上でのポイントをつかみやすい。	【単元構成】 ・世界の諸地域、日本の諸地域において中核に沿った内容になっており、使いやすい。 ・世界の諸地域、日本の諸地域の各地域の単元で12ページ程度充てていて、学習の追究や中核的事象にあたりやすい。 ・大きな写真、図版が多い。 【分量】 ・構成、分量適正である。 【装丁】 ・表紙絵や挿絵が鮮やかで、美しく仕上がっていた。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・本文は平易で分かりやすい。 ・「～しましょう。」「～かな。」などと興味を引くところと、しっかりと切り切ることで、知識を抑えさせる所がはっきりしている。 ・世界宗教の広がりの中で、ヒンドゥー教の慣習や決まりごとについて記載している。
17 教出	中学社会 地理 地 域にまな ぶ	・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・各単元の終わりに学習のまとめと表現というページをのせ、空欄で語句を書かせる欄や、地図や表にまとめるページがある。 ・学習課題が明示され、何を学習するかが明確となっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・地形図・地図記号について記載がある。 ・地図の読み方についての解説がある。 ・生徒の理解の助けになるような資料がきちんと挿入されている。 ・「ふりかえる」を活用して、授業の流れができるようにつづられている。 【言語活動の充実】 ・言語活動の具体例が例示されている。	【単元構成】 ・世界の諸地域では各州の地図が数多く入っていて見やすい。写真がもう少しあったほうがよい。 ・日本、世界の諸地域において、中核に迫る内容だけでなく、工業、農業などについても一通り触れられており、情報量が多くなっている。 ・各地域に最初に大きく地図が描かれており、地図帳代わりに使うことができる。 【分量】 ・内容がコンパクトにまとめられ、適切な分量となっていた。 ・バランスがよい。 【装丁】 ・教科書冒頭に点字を掲載し、ユニバーサルデザインに触れている。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・本文は平易で分かりやすい。 ・字体が大きく、見やすいものとなっていた。 ・学習コラムはさまざまな点から物事を見ていて、興味をひいたり、学習を深めたりできてよいと思う。 ・宗教をめぐる共存、対立についての読み物資料が掲載されている。 ・「無宗教」の表現が少し偏っていると感じた。
46 帝国	社会科 中学生の 地理 世界の姿 と日本の 国土	・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・資料が豊富で見やすく、課題設定がしっかりしている。 ・「技能をみがく」のページで、資料やグラフ時差、地形図などを取り上げている。 ・「確認しよう」「説明しよう」を使って授業を組み立てることができるようになっている。 ・章末にまとめのページがあり、ワーク、ノートとしても、教科書を活用できる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・グラフの量が多く、いろいろなデータをつかむことができる。 ・雨温図が色分けされており、それぞれが何帯なのかが見やすい。 【言語活動の充実】 ・資料を読み取り、それを思考させるような問いがあるので生徒の思考力向上に役立つ。	【単元構成】 ・日本の諸地域はテーマに沿った内容となっている。 ・アジア州で中国を取り扱っている。 ・初めに本時の課題が明示され、最後にその振り返りをする構成になっている。 【分量】 ・流れが分かりやすく適量。 ・世界の諸地域の各州の最初のページに写真が多く入っている。 ・各ページの首都なる写真が大きく、美しく、分かりやすい。 【装丁】 ・写真が大きく、必ず見開きで1枚載っている。 ・資料が多く適切である。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・従前より、イラスト、写真が大きく増え、生徒の興味を惹くものでよい。 ・表現がとても分かりやすく、中学生の教科書にふさわしい。 ・色調が落ち着いており、読みやすい。 ・「次のページから」の項目が、次回の学習を意識させることにつなげられる。 ・領土について、日本の領域の移り変わり、北方領土をめぐる記載が詳しい。
116 日文	中学社会 地理的分 野	・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・巻末に用語解説がついている。 ・資料にも細かい説明があり、説明としても、発展としても、使える。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・各ページでキーワードをまとめている。 ・学習の確認を活用を使って、授業が組み立てられるようにできている。 ・地図、資料、グラフなど多く使われている。 ・地図などに特色を出し、分かりやすい構成になっている。 【言語活動の充実】 ・各章のはじめに単元で考えるべき課題が明示されている。	【単元構成】 ・自由研究という各単元のページが充実している。 ・単元ごとに情報量が多く、コラムも充実している。 ・構成は、従来の流れをきちんと継続したものになっている。 【分量】 ・ページの中に空白が多い印象。内容がすこし薄い。 ・文章量が多く、「+ α」の部分でさらに説明がある。 ・補助資料が、写真や図版でなく、文章で書かれている。 ・中学生が学習する地理の分量として適切な量である。 【装丁】 ・見出しの文字が他誌と比べて小さい。 ・適切である。写真はよく精選している。 ・資料が多く適切である。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・考えるところ、調べるところ、覚えるところの違いを文末で感じることができる。 ・地図、資料、グラフなど多く使われている。 ・四大公害病についてまとめられている。 ・竹島や尖閣諸島に関する記述で、中国、韓国に「厳重に抗議している」と記述している。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(地理的分野) 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会地理	・高津区は武蔵溝ノ口駅周辺を中心に早くから川崎市中部の商業地として発展してきた。宮前区は多摩丘陵上に位置し、区全域で起伏に富んだ地形であるが、近年は開発が進み宅地が増加している。駅を中心とした商業地域が点在し、買い物やレジャーの需要を満たすことができる。 ・1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。	【学び方の定着】 ・学習内容を象徴する資料を冒頭部分に大きく配置しており、生徒の興味・関心を引き出すことができる。 ・学習課題を提示し、「見通し」をもった学習ができる。ページの左下に学習課題に対応した問があり、本時の学習内容を振り返ることができる。 ・具体的な内容が記載してあり、興味をもちやすいものとなっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・資料・統計が整理されていて大変見やすい。「深めよう」が扱いにくそう。 ・「地理にアクセス」などが設けられており、基礎的な知識や技能の習得ができるように工夫されている。 ・世界の諸地域については説明的で叙述が平板に感じる 【言語活動の充実】 ・振り返りのページにはまとめの例がのってよい。	【単元構成】 ・1時間の学習内容を見開き2ページにしている。AB版を使っているため、本文を補完する資料が充実している。 ・日本の諸地域の振り返りページが単元構想を練り直すものとなっている。 ・地形図が二つに分かれているのが気になる。 ・見開き2ページで導入→まとめの流れで構成されている。 【分量】 ・やや分量が多い。 【装丁】 ・構成・装丁は適切である。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・見やすい表現がなされている。 ・補足があり、細かいところまで確認しやすい。 ・文字や地図などの大きさも見やすい。 ・P288～の用語解説は柱脚として本文にのせてほしい。 ・領土に関して、地理的側面を強調していると感じた。
17 教出	中学社会地理地域にまなぶ	・学習塾に通う生徒も多く、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。	【学び方の定着】 ・地域をイメージしやすい写真や資料がよい。 ・日本の諸地域については特徴に視点を置いて身近な地域を意識した内容になっている。 ・学習課題を提示し、「見通し」をもった学習ができる。ページの左下に学習課題に対応した問いがあり、本時の学習内容を振り返ることができる。 ・調べ学習を重視している感じをうけた。 ・現代的な事象が多く、理解が深まりやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「地理にアプローチ」などのコーナーが設けられていて、基礎的な知識や技能の習得ができるように工夫されている。 【言語活動の充実】 ・調べ学習を重視している感じをうけた。 ・「読み解こう」「ふりかえる」なども充実している。	【単元構成】 ・多角的にとらえられるように地図などを工夫している。 ・1時間の学習内容を見開き2ページにしている。AB版を使っているため、本文を補完する資料が充実している。 【分量】 ・ほぼ適切だが、文章量が少ない。 【装丁】 ・写真やグラフが多く理解の手助けとなっている。 ・地図や写真、資料が大きくて分かりやすい。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・資料が大きく、分かりやすい表現が使われている。印刷が明るく、見やすい。特に、黄色系が鮮やかである。 ・文字の色やイラストを工夫しているので分かりやすい。 ・重要ポイントが中学生にとって分かりやすい。 ・領土問題の歴史的背景が明らかであった。 ・領土問題を3項目であつかっている。
46 帝国	社会科中学生の地理世界の姿と日本の国土		【学び方の定着】 ・地理的分野の深化がはかれるような内容である。 ・世界・日本ともに写真が多く、導入で使いやすい。 ・単元のまとめのページが充実している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・地域ごとの基本図・部分図の中に、地図を読みとる際の手助けとなる「地図を見る目」「やってみよう」というコーナーが設けられている。 ・国の位置や名称、地図や地球儀の学習では「やってみよう」という作業を通して学習内容を身につけさせる工夫をしている。 ・ページの見開き右下に設けた「チェック&トライ」で、地球儀や地図帳を活用する作業にも触れている。 【言語活動の充実】 ・言語活動の内容が多いのでよい。	【単元構成】 ・日本の諸地域のはじめにある地域の地図が大変見やすい。イメージがつきやすい。 ・1時間の学習内容を見開き2ページにしている。AB判を使っているため、本文を補完する資料が充実している。 ・統計資料と地図を関連づけて考察できる。 ・地形図のページがまとまっていた。 【分量】 ・情報量が多いのがよい。 ・文章量もちょうどよい。 【装丁】 ・紙面が大きくなり、写真や地図、グラフなどが大きくなり、とても見やすい。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・写真資料が大きくなり、見やすい表現がなされている。 ・本文わきの注が充実していてよい。 ・グラフなどの配色が明瞭である。 ・解説が具体例を用いて表現されている。 ・インデックスが右ページにあり探しやすい。 ・文化面など背景も踏まえて興味が高まる内容となっている。生徒の考えが深められるものとなっている。 ・領土問題の歴史的背景がよく分かる構成となっている。
116 日文	中学社会地理的分野		【学び方の定着】 ・生徒が主体的に考察を進められるような内容である。 ・学習のポイントを明示し、「本文」は十分な文章量が確保されている。 ・まとめのページが物足りない。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・スキルなどの活動を通して深められる工夫が見られる。 ・学習の確認と活用のコーナーは学びを深めるのにとってもよいが、内容をもう少し検討する必要があると思う。 【言語活動の充実】 ・「言語活動コーナー」「学習の確認と活用」のコーナーが随所に設けられており、思考力、判断力、表現力を高める工夫がなされている。 ・言語活動の課題が豊富である。	【単元構成】 ・日本の諸地域などの地図は対比がしやすく活用しやすそう。ただし、問いが少ないので課題を設定しにくそう。 ・1時間の授業内容が見開き2ページにまとめられており、授業計画が立てやすい紙面構成である。 ・図が比較しやすい構成になっている。 【分量】 ・適量である。 【装丁】 ・インデックスがとても使いやすい。 ・分かりやすく、適切に表現されている。 ・印刷がやや暗く見にくい感がある。また、もう少しイラストなどを多用して子どもの関心を高める工夫をしてほしい。	【読みやすさ・興味付けの工夫】 ・イラストなどを活用した表現がなされている。 ・資料やグラフ、写真が少し薄いので濃くしてほしい。 ・文章表現については難解な表現が見られず、文字や地図の大きさも見やすい。 ・北陸新幹線があり、データが新しく感じた。 ・配色は他社よりやや見にくい気がする。 ・資料を照らし合わせることができる工夫がなされていて、学習しやすい。 ・領土問題が丁寧に扱われている。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(地理的分野)

第4地区

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 地理	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の振り返りや確認がしっかりとしている ・本文が丁寧で、本文を読めばすべて解決し、考えさせる表記が少ない。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真・グラフ・地図などの資料の読み取り方や、調べ学習を行う際の方法がしっかりと紹介されている。 ・「アクセス」「深めよう」「スキルアップ」など、基本的な技能について課題ごとに分かりやすいマークが使用されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きごとに言語活動を設けている。 ・各単元の最後にまとめの言語活動がある。 ・課題解決学習を意識した内容になっている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料が多く、文章が少ない ・内容、資料ともに詳細である。 ・本文を取り囲むように資料があり、多すぎるように感じる。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量が多い。 ・各ページにバランスよく配置されて見やすい ・流れとして見やすいが、分量が多く、知識内容が多い。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズが大きい。 ・写真に古さがなく新鮮である。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に地図が載っている。 ・各ページのタイトルや内容を一言でまとめている。 ・ページの最初にカラー写真がありイメージしやすい。 ・各章始めの見開きページが興味のもてる資料となっている。 ・世界や日本の諸地域など、興味のもちやすい資料やグラフが多数ある ・日本の領土問題についても考えられる記載がある。
17 教出	中学社会 地理 地域にまなぶ	・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとに細かく分かれており、目次から内容を確認できる。 ・流れとして見やすいが、知識を問うような問題が多い。 ・原因や背景、問題など生徒に考えさせたいことがしっかりと記述されている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題と振り返りが各ページにあり、スムーズな学習ができる。 ・「地理にアプローチ」では小学校の既習事項があり、中学校の最初の授業に応用できる。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域から世界を考えよう」という項目で、テーマ学習が多様な角度から行うことができる。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に地図があり分かりやすい ・資料やグラフが授業で活用しづらいものがある。 ・世界や日本諸地域の学習を行う際の「視点」の提示が明確ではない。 ・AB判。授業1時間を見開き2ページで構成している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量が多い ・本文と資料の量が適切である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズが大きい。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字が大きく見やすい ・豊富な資料がある。 ・写真やグラフの画質がきれいで見やすい ・実際に触れることができる点字を掲載し、共生に関心が向くよう配慮されている。
46 帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や日本の諸地域の始めのページにその地域の特徴的な写真があり、導入となる。 ・地図帳と一緒に活用できる内容になっている。 ・本文の内容を資料を使って確認できる工夫がある。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りがしやすい構成である。 ・学習課題が具体的である。 ・考えを深める内容が多く取り上げられていて、選べるようになっている。 ・本文を補足するような資料が豊富に配置されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの「学習課題」「説明しよう」は授業が組み立てやすい内容である。 ・世界や日本の諸地域の学習で、単元テーマが、その地域を学習する視点を意識して設定されているため、常に視点を意識しながら学習できる。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や日本の諸地域の単元では、「導入写真ページ」があり、終わりに「学習をふりかえろう」が設定され、学習定着への工夫がみられる。 ・各地域の特徴やポイントが明確である。 ・流れとして見やすく、内容を考えさせる授業をやりやすい。 ・各地域を大観するページに続き、注目する視点から地域を捉える流れで統一されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量が多い。 ・漢字表記が多い。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次のレイアウトがみづらく感じる。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字、写真、図、表などの大きさがどれも見やすい。 ・AB判となり、写真や資料がさらに充実した。 ・色づかいなども配慮がみられる。 ・日本と世界の諸地域の関係性を生徒が意識できるような工夫がある。 ・人々の生活や仕事に関する具体的なエピソードが紹介されていて、その地の生活や伝統、文化が捉えやすい。 ・文字よりも写真が多いため、理解しやすい。
116 日文	中学社会 地理的分野		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふりがえりが簡単である。 ・各ページに学習課題と確認、活用があるため、学習すべき内容が分かりやすい。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸地域は、比較資料や特性資料が少ない。 ・「読み取ろう」「考えよう」「まとめよう」など考え方の手順が示されている。 ・どの地域も自然環境、人口や歴史、経済と流れが統一されており、スムーズな学習ができる。 ・各章の最後にまとめがあるので、復習したり学習状況を確認できる。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界や日本の諸地域の様々なトピックスを掘り下げる特設ページ、学習のまとめを設定し、その地域の特色を捉えやすいように工夫されている。 ・本文の記述が丁寧すぎて、考えさせる余地がない。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元が非常に細かく分かれている。 ・キーワードの使い方が不明である。 ・内容がまとまっている。 ・データ資料が充実している。 ・各地域の特色を生かしたテーマになっているが、産業中心の地理となっており、人々の生活への表現が不足している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章記述が多く、文字が小さい。 ・内容が詳細である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙が柔らかく、耐久性が心配。 ・幅広で見やすい文字である。 	<p>【読みやすさ・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の一行が長い。 ・本文のレイアウトの工夫がほしい。 ・資料の提示や文の載せ方がページごとにバラバラである。 ・ページの端に州や地方のマークがあり、開きやすい。 ・資料が大きく見やすいが、文字が小さい。 ・写真資料は多いが、地図やグラフが少ない。 ・各章の地図と気候区分が1つにまとまって見やすい。 ・資料が豊富である。

平成28年度使用教科用図書

【中学校社会(歴史的分野)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

社 会(歴史的分野) 8種

発行者の番号略称	書 名
2 東書	新編 新しい社会 歴史
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく
35 清水	中学 歴史 日本の歴史と世界
46 帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
116 日文	中学社会 歴史的分野
225 自由社	新版 新しい歴史教科書
227 育鵬社	[新編]新しい日本の歴史
229 学び舎	ともに学ぶ人間の歴史

調査研究報告書 ⑥

社会(歴史的分野)

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 歴史	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、「この時代の特色をとらえよう」で時代の特色をまとめられるように構成されている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、「えんぴつマーク」で学習を深めるための作業や活動を紹介している。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次にコラムや技能のページも書かれていて、調べやすいように工夫している。 見開き2ページで左ページには毎時間学習課題が示されていて、右ページにはまとめとして毎時間の学習内容を確認する問いかけがある。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「時代や年代の読み取り方」「系図の読み取り方」など、歴史学習の基礎的な知識・技能を身に付ける「歴史スキルアップ」を設け、それぞれにワークを設定して定着を図っている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「私たち歴史探検隊」では多様な活動を示している。 見開きの右下にあるまとめにキーワードを示すページが多くあり、文章でまとめることに慣れるような工夫がある。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元全体を振り返るよう、時代の特色を捉えるページと学習内容を確認するページがある。 <p>【時代の移り変わりに気付く学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の終わりの年表と次の単元の年表をつなげて示している。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページを1時間で扱う内容となっている。 偶数ページ左下には簡単な時代区分が載っていて時代の流れを把握できるようになっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 287ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で、「全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています。再生紙、植物インキを使用しています。」と記載している。 表紙・中表紙に図版が多く使われている <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉の航空写真や切通しの写真を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴシック体の振り仮名をふっている。 カラーバリアフリーに配慮している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産や各時代の女性の姿を示すコラムなどを掲載している。 「歴史にアクセス」で生徒が関心をもつような人物・事象について詳しく書かれている。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 根拠となる資料の提示も行い、樺太・千島交換条約を説明している。 日本の領土をめぐる問題とその歴史をコラムとして取り上げ、竹島・北方領土・尖閣諸島について説明している。 <p>【年表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末に折込1枚裏表印刷で付属されている。 どこの国と関係が深いできごとか、矢印で表記されている。
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、「時代の変化に注目しよう！」で各時代の移り変わりを考察できるように構成されている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、「読み解こう」や「ふりかえる」で資料の読み取りを示唆したり学んできたことを活用して表現する活動を示している。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きの最初の部分のタイトルには、学習内容を象徴的にイメージする主題と、学習事項を示す副題を示し、併せて「学習課題」を明示している。右ページ下の部分で、「振り返り」のコーナーを設定している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文の学習の流れに即して「読み解こう」のコーナーを設け、歴史資料の読み取り方を示し、考察する学習活動を促している。 特設ページの「〇〇から(の)歴史を探ろう」では地域調査の手引などポイントを示している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特設コーナーの「郷土の歴史を探ろう」では、調査活動や、発表活動などの模範となる具体的な例示や、アドバイスを多く盛り込んでいる。 各章末の「学習のまとめと表現」のページでは、その時代の出来事や動きについて、資料などをもとに自分の言葉で説明する活動を取り入れている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容を系統的かつ効果的に学習できるよう、単元の課題を示し、単元末に課題解決を図る構成になっている。 <p>【時代の移り変わりに気付く学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 移り変わりに着目できるよう、単元末に絵画資料や写真を示し、次単元の扉にも同質の絵画資料や写真を掲載して、比較できるようにしている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページを1時間で扱う内容となっている。 左上の資料や、キャラクターのセリフが学習課題につながり、授業の導入になっている。スケールを載せて、学習内容がどの時代のものか分かるようにしている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 274ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で「再生紙と植物油インキを使用しています。バイオマスで発電されたクリーン電力を使用します」と裏表紙に掲載している。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史を探ろうの⑤では、川崎市を見開きで大きく取り上げている。 鎌倉の航空写真や切通し、円覚寺の写真を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> カラーユニバーサルデザイン(CUD)の認証を受けていて、文字もUDフォントを採用している。 本文中に資料との関連を示す番号や、前出・後出箇所との関連を示す参照ページも挿入している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文の学習から興味や関心を広げていくコラム「歴史の窓」や、歴史を様々な側面から掘り下げていくテーマ学習のページを設けている。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 領土問題を特設ページを設けて説明している。 <p>【年表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末に折り込み形式の年表を設け、見開きで原始から現代まで見ることができるようになっている。 巻末の歴史年表で時代の移り変わりや現在からの距離がつかみやすいように工夫されている。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
35 清水	中学 歴史 日本の歴史と 世界	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、各章の初めにある「〇〇ってどんな時代？」で課題を設定し、学習が進められるように構成されている。 ・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、「Yチャートにまとめながら話し合おう」のページではチャートを作って話し合う活動を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【学び方の定着】 ・見開きの左ページに課題を、右ページに「まとめてみよう」を提示している。「まとめてみよう」は課題から発展した内容を示している。 ・巻頭に「キャッチコピーづくりの進め方」について段階を追って掲載している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・各章の終わりに基本的な知識の確認ができるまとめを設けている。 ・資料の読み取り方や視点を示した付箋のマークを資料の付近に掲載している。 【言語活動の充実】 ・各章の終わりに、時代の特色を文章でまとめる課題を設けている。 ・「歴史のとびら」で、「身近な地域を調べよう」を掲載し活動を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【単元構成】 ・単元の導入で、単元の課題を示し、単元末の「まとめてみよう」ではその時代の特色について考える内容をページにまとめている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・各章の始めに、時代の特色に気付かせる問いかけと写真を掲載している。 【見開きページの構成】 ・内側に本文、外側に図版を配置している。 ・ほぼ見開き2ページで授業1時間分となっている。 【分量】 ・287ページ 【装丁】 ・B5判で、「再生紙および一部に環境に配慮したインキを使用しています」という記載がある。 ・時代によって、背景色を変えている。 【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】 ・身近な地域を調べようで、川崎市の地名資料室と市民ミュージアムの事例を挙げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【読みやすさへの工夫】 ・時代ごとにページを色分けしている。 ・見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインの文字を使用しているという記載がある。 【興味付けの工夫】 ・最終ページに、教科書に出ている遺産を日本地図とともに表している。 ・「もっと知りたい歴史」で人物・生活を取り上げている。 ・「地図で見る世界史」では、世界地図と世界各地の絵画や写真を掲載して、興味をもたせるようにしている。 【領土に関する扱い】 ・樺太・千島交換条約とともに、尖閣諸島・北方領土に関して、具体的に記述している。 【年表】 ・巻末折込み4ページ表裏の年表で、住居の写真や絵を掲載して、変遷が分かるようにしている。
46 帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと 世界の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、「坂本龍馬暗殺のなぞ」では、資料が提示され、自分の意見を作り上げ発表するよう構成されている。 ・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、「学習をふりかえろう」のコーナーを単元のまとめとして位置づけ、説明や話し合い活動を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【学び方の定着】 ・各見開きページの左ページに、学習課題が設定されていて、右ページ最後に「確認しよう」や「説明しよう」があり、まとめをするようになっている。 ・各章の終わりに、導入で使った問題を振り返るような問題を提示している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「技能をみがく」のコーナーで資料の読み取り方、歴史の捉え方などを示している。 【言語活動の充実】 ・項目ごとに「学習の課題」や「確認しよう」「説明しよう」が設けられている。 ・「確認しよう」「説明しよう」の中で、学び合いの活動ができるようにしている。 ・各時代の特色を説明しようでは、年表・写真・地図等を掲載して話し合い活動とまとめ方を示している。また、時代を大きく捉え、自分の言葉で説明するよう促している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【単元構成】 ・単元の最初の「タイムトラベル」でその時代の人々の様子を掲載している。 ・単元末の「学習をふりかえろう」では単元全体を振り返るまとめを示している。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・「タイムトラベル」の各時代のイメージイラストから、どうい変化が見られるか考えるようにしている。 【見開きページの構成】 ・導入資料(写真)から学習課題、資料の読み取り資料番号を示すことで授業の流れを分かりやすくしている。 ・左上の資料や、キャラクターのセリフが学習課題につながり、授業の導入になっている。 【分量】 ・268ページ 【装丁】 ・AB判で、「環境にやさしいライスインクを使用しています。」と記載している。 【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】 ・横浜の開港、横浜の中華街について、詳しく取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【読みやすさへの工夫】 ・ユニバーサルデザインフォントの採用、識別しやすい色使いを行っている。 【興味付けの工夫】 ・「トリアル歴史」で坂本龍馬暗殺のなぞを取り上げている。また、ここでは「仮説をたてて歴史を捉える」について取り上げている。 【領土に関する扱い】 ・北方領土や尖閣諸島など、日本編入の経緯を扱っている。「歴史を探ろう」では、領土と近隣諸国の関係をコラムページで扱っている。また、根拠となる事由を提示している。 【年表】 ・見開き表裏で4ページにわたって掲載している。日本と海外の交流を矢印やイラストで示している。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 歴史的分野	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、各編の初めの「地図で見る世界の動き」で、世界史の中での日本の様子が示され、その時代が捉えられるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、「言語活動コーナー」を設け、読み取ったり考えたりする活動を促している。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページで、左ページに学習課題、右ページに「学習の確認と活用」を掲載して、課題追究型の学習を行えるようにしている。 ・見開き内でポイントとなる言葉を「鍵のマーク」で示している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史学習の基礎資料として、文化財の種類や土地制度の移り変わりなどを掲載している。 ・学習に必要な知識・技能を「スキルアップ」というコーナーで解説している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習の確認と活用」では学習のポイントの確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明することを目指している。 ・言語活動コーナーでは「読み取ろう」「考えよう」「伝えよう」と活動の種類を示し、活動を促している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各時代の導入に単元の課題、「まとめ」の部分では習得した知識を活用して時代の特色を捉えることをねらいとした学習活動を設けている。 <p>【時代の移り変わりに気付く学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「導入→本文→時代転換のようす→本文→導入」に対するまとめ」という流れで歴史の移り変わりを理解することができるようにしている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページを1時間で扱う構成となっている。 ・時代のスケールを示し、学習内容がどの時期か、分かるようにしている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・295ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB判で、「植物油インキと再生紙を使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の復元模型、総持寺の写真を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルビは読みやすいゴシック体、図版中の配色や体裁までユニバーサルデザインに配慮している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エルツール号遭難事件」を掲載し、国際協力について考えさせるようにしている。 ・時代の学習では意欲をもって学習に取り組むことができるように導入に見開き2ページで時代の特色が分かる絵画などを掲載している。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「韓国・中国との国交正常化と現在の課題」で竹島・尖閣諸島について解説している。 <p>【年表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き表裏4ページで、世界遺産の写真も掲載している。 ・外国とのつながりを矢印を使って示している。
225 自由社	新版 新しい 歴史教科書	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、章の終わりの「〇〇とはどんな時代か」で、時代をまとめ、課題を設定し、その後で意見交換ができるように構成されている。</p> <p>・学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、単元のまとめでは時代を比較して文章にまとめたり、意見交換会を促したりしている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページの左ページには課題を、右ページに「まとめにチャレンジ」を設け、課題追究型の学習を促している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けさせるため、序章で「歴史のとらえ方」を示している。 ・歴史の言葉というコーナーを設け、歴史的事象の意味が記載されている。 ・各章のまとめに歴史豆知識「100字用語解説」があり、用語の解説がされている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章のまとめで、どのような時代であったかを、書かせたり意見の出し合いを促したりする工夫を取り入れている。 ・「ひとこと」作文では時代の特色を200字程度の文で表現する活動を示している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章末に設けた「〇〇とはどんな時代か」のページでは、対談形式で時代の特徴を分かりやすく説明している。 <p>【時代の移り変わりに気付く学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代を比較する問いを入れることで、時代の変化を大観できるようにしている。 ・コラム欄で、時代の移り変わりに気付かせる工夫をしている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページを1時間で扱う内容となっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・288ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B5判である。 <p>【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙の黒船来航の図、鎌倉時代の学習では当時の鎌倉復元模型図が掲載されている。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文は明朝体、ルビや解説はゴシック体にしている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章に「もっと知りたい」「人物クローズアップ」「外の目から見た日本」などのコラムがある。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土や竹島の領土問題や尖閣諸島の領有をめぐる動きについて、地図や写真も用いて記述している。 <p>【年表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5ページにわたり横書きの年表を掲載している。 ・古代や近代の、日本国の形成過程に注目させる工夫をしている。また、年表の隣には年号・西暦早見表を掲載している。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
227 育鵬社	[新編] 新しい 日本の歴史	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、各章の初めにある「鳥の目で見える〇〇」「虫の目で見える〇〇」でその時代を捉えるように構成されている。 学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、「学習のまとめ」では、単元の学習内容をふりかえり、時代について話し合ったり説明したりする活動を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【学び方の定着】 見開き2ページで、左ページに課題を設け、右ページで解決する課題追究型の学習を行うようになっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 「課題学習」のページでは、地域調査や調べ学習など自分たちで取り組む方法や課題を示している。 日本の豊かな伝統と文化を巻頭の「日本の美の形」で紹介している。 「歴史ズームイン」では宗教観や考古学、仮名文字の発達などを取り上げ歴史事象をより詳しく見る視点を示している。 【言語活動の充実】 「〇〇の世界へようこそ」について各時代の特色を示す資料を提示し、話し合い活動のヒントになるような質問を示しまとめられるようにしている。 学習のまとめを各時代の終末に掲載し言語活動の充実に取り組めるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【単元構成】 単元の始めで課題につながる投げかけを行い、単元末で解決する流れで単元を構成している。 単元の導入では「鳥の目で見える〇〇」「虫の目で見える〇〇」により時代の特色をつかむことができるようになっている。 単元末に「学習のまとめ」を掲載し単元を振り返るようになっている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 単元の初めのページでは「歴史モノサシ」で学習する時代の範囲を示し、その時代を象徴する船の写真やイラストを取り上げ、時代の変化や様子を説明している。 【見開きページの構成】 見開き2ページを1時間で扱う構成となっている。 【分量】 290ページ 【装丁】 AB判で「環境に配慮し植物油インキで印刷しています。また、本文用紙の一部には再生紙を使用しています」と記載している。 【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】 鎌倉時代の鎌倉の復元模型を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【読みやすさへの工夫】 ルビはゴシック体を使用している。 【興味付けの工夫】 「人物クローズアップ」や「歴史ズームイン」で歴史的事象に興味をもてるよう工夫している。 「なでしこ日本史」で日本史の中での女性の活躍が記載されている。 【領土に関する扱い】 「世界のための日本の役割」のなかで、北方領土、竹島、尖閣諸島について詳述している。 【年表】 巻末に表裏カラーで掲載している。 日本と世界の出来事が比較しやすいよう、点線で関連を示している。
229 学び舎	ともに学ぶ 人間の歴史	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「広い視野」「多面的・多角的に考察」に関連して、各章の初めに世界地図で1つのテーマを表しており、世界とのつながりを意識して、学習が進められるように構成されている。 学習指導要領の主な教育内容の改善事項である「言語活動」に関連して、単元末の「学習のまとめ」では地図や絵画等を掲載し、時代の特色をまとめる活動などを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【学び方の定着】 巻頭の「歴史への案内」部分で内容や構成、時代の区切り等について解説し導入部分を工夫している。 第1章は左ページに課題を設定している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 西洋の宗教や文化について単元の導入で世界地図とともに掲載している。 歴史の舞台に焦点を当てる「フォーカス」を掲載し、出来事を詳しく説明している。 欄外には言葉の説明を随所で行っている。 【言語活動の充実】 単元の冒頭に課題学習を設定している。 各章を振り返る中で特色を資料を比較してまとめている。 「歴史を体験する」ではインターネットを使用している資料活用や、年表やポスターにまとめるなどの活動を紹介している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【単元構成】 各章の扉ページで世界を俯瞰できる地図の上に、その時代ごとに設定したテーマに基づいて世界の状況をビジュアルに示している。 単元の導入で学習課題を設定し、章ごとに振り返りを設定している 【時代の移り変わりに気付く学習】 単元の導入でスケールを掲載し、扱う時代が歴史の中のどのあたりかを示している。 【見開きページの構成】 見開き2ページを1時間で扱う構成になっている。 【分量】 323ページ 【装丁】 A4判で、本文内には太字を使用していない。 「再生紙を使用し(見返しは除く)、植物インキで印刷してあります。またじょうぶで開きのよいPUR製本を採用しています。」と記載している。 【神奈川県と川崎市に関する記載・分量】 鎌倉時代の鎌倉の復元模型を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【読みやすさへの工夫】 見開きページの図版を活用している。 【興味付けの工夫】 各章の要所にコラムを記載したり、見開きの初めに詳しい内容のエピソードを記載したりして、興味関心をもてるようにしている。 【領土に関する扱い】 尖閣諸島の領有権については、日清戦争の注釈の中で、閣議決定で沖縄に編入と記載、竹島については日露戦争の注釈の中で閣議決定で島根県として編入と記載、北方領土については日ソ共同宣言の注釈の中で掲載し交渉を行っているとしている。 【年表】 巻末に見開き2ページで年表を掲載することで歴史全体の流れを大観できるようにしている。 時代ごとに色分けしている部分と巻末の年表部分を同じ色にすることで時代の移り変わりに気付けるようにしている。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(歴史的分野)

第1地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 歴史	・市の南部に位置し、多摩川と東京湾に面した地域である。川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街があり、臨海部には京浜工業地帯が広がっている。工業を中心とした生産活動が盛んで、地域の中小工場をはじめ大規模な製鉄工場、ライフサイエンスなどの新産業を創出する「キングスカイフロント」などがある。また、旧東海道の名残を感じさせる史跡、川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。 ・社会科の学習では、身近な事象や時事的事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・近代現代史が丁寧に詳しく記述されている。 ・まとめ方の例示がある。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・小学校との連続性に配慮している。 ・様々な資料が多くあり、資料の説明もされている。 ・基礎的・基本的な知識や概念、技能を習得するようになっている。 ・人物史の解説が詳細で分かりやすくまとめられている。 【言語活動の充実】 ・言語活動を重視した内容になっている。 ・今日的な課題の対応も含めたものとなっていて、考える力を養える。	【単元構成】 ・すっきりとした紙面構成になっている。 ・「この時代の歴史の学習を確認しよう」により自学ができる。 ・1つの章の最後の本文から次の章の最初の本文までの間にいろいろなページがある。 ・テーマごとの項目数がそろっていない。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・「深めよう」を設定し、発展教材にも配慮がみられる。 ・各時代の最初に小学校での学習事項を振り返る活動がされている。 【分量・装丁】 ・ページ数が多い。 ・堅牢である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文体がすっきりしている。 ・文章がコンパクトに、全体的にまとめられている。 ・写真や文字が鮮明である。 ・ですます調で具体的な表現である。 ・小学校や地理公民との関連意識をした表現表記が多く見られる。 ・全体的に図表が多い。 ・いつの時代を学習しているかページ下の年表で確認することができる。
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく	・社会科の学習では、身近な事象や時事的事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・小学校との連続性に配慮している。 ・小学校からの継続・導入を円滑に図れるようイラストを取り入れ表示している。 ・メインテーマ中心で進められる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・学習の流れがまとまっている。 ・学習のまとめと表現を設けている。 ・資料の中でも特に重要なもの(国宝、世界遺産など)にはマークがついている。 【言語活動の充実】 ・タイトルの学習内容をイメージさせる主題と学習事項を示す副題がある。	【単元構成】 ・課題の出し方が明確である。 ・単元ごとのまとまりがよい。 ・授業の流れや学習の見通しがつかりやすい。 ・教科書全体の構成や丁寧な記述である。 ・学習コラムの内容や特設ページの区分がある。 ・テーマ立てが明確である。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・章末に設けた「学習のまとめと表現」のページでは時代の移り変わりが大観できるようになっている。 【分量・装丁】 ・資料が多い。 ・文章と資料のバランスがよい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・本文の文字が大きくフォントもしっかりとしている。 ・資料が大きい。 ・世界地図の歴史が掲載されている。 ・川崎市の変化にかかわる内容が見開き2ページで掲載されている。 ・日中戦争から太平洋戦争間の加害・被害に関する記述が多岐にわたっている。 ・最終章の現代社会に関する記述の経済用語に関する解説(注釈)があるとよい。
35 清水	中学 歴史 日本の歴史と世界	・社会科の学習では、身近な事象や時事的事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・1時間で学ぶ内容がしっかり見える。 ・キャッチコピー作成の手順を提示し、分かりやすくまとめる学習方法を紹介している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・用語解説(辞典)がある。 ・具体的かつやさしい文章で書かれている。 【言語活動の充実】 ・「もっと知りたい歴史」を設定し、発展的な内容もある。 ・テーマごとのタイトルに個性がない。	【単元構成】 ・「歴史のとびら」があり、分かりやすく構成されている。 ・テーマごとに明確に内容が分けられている。 ・見開き2ページの両サイドに資料が掲載されている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・歴史を大観できるよう写真などを時代ごとに配置している。 【分量・装丁】 ・図版は多いが本文記述が少ない。 ・厚みがある。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文字は大きめだが、写真が小さいものもある。 ・丁寧で平易な文章が多い。 ・本文が常体、コラムが敬体で書かれている。 ・朝鮮における日本の植民地支配の様子や、日本の戦争被害の記述が少ない。 ・人権に関する内容(朝鮮に関することなど)で、具体的に詳しく記述されている。
46 帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	・社会科の学習では、身近な事象や時事的事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・ゲーム感覚を取り入れて導入が書いてある。 ・文化の担い手や社会の背景を掲載している。 ・時代の流れと時代区分がはっきり分かる的確な資料が随所に提示されている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・単元の導入にイラストを用いている。 ・因果関係が分かりやすく記述されている。 ・語句説明がある。 【言語活動の充実】 ・「チェックアンドトライ」などで活動の基本的事項を押さえている。	【単元構成】 ・「タイムトラベル」「本文」「時代をふりかえって」「学習をふりかえろう」という構成である。 ・単元ごとに各時代の生活が分かり、流れをつかむことができるようになっている。 ・本文ページの構成がパターン化されている。 ・見開きページで授業の流れがよく見えるようになっている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・「タイムトラベル」は各時代の特色を際立たせる。 ・時代を大観し、時代の特色が捉えやすい基本的な構成になっている。 【分量・装丁】 ・資料が豊富で見やすくなっている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・本文のフォントが読みやすい。 ・グラフなども見やすい工夫がされている。 ・色覚特性への配慮がある。 ・時代をとらえる大きなイラストがある。 ・人物をクローズアップして、より詳しく時代が書いてある。 ・「タイムトラベル」から各時代の生き生きとした人々の姿を見取ることができる。 ・戦争についての記述がやや感情的である。客観性に欠ける。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 歴史的分 野	・市の南部に位置し、多摩川と東京湾に面した地域である。川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街があり、臨海部には京浜工業地帯が広がっている。工業を中心とした生産活動が盛んで、地域の中小工場をはじめ大規模な製鉄工場、ライフサイエンスなどの新産業を創出する「キングスカイフロント」などがある。また、旧東海道の名残を感じさせる史跡、川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。 ・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・今日的課題との関連を重視して書いてある。 ・人権尊重の視点、協働の視点からの歴史的内容に富んでいる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「でかけよう地域調べ」「とらえよう時代の転換」が設定され、基本が書いてある。 ・基本的な歴史の流れをおさえてはいるが、一部でより詳しく書かれていて多面的でない部分もある。 ・各所に人物イラストの吹き出しを設け、分かりやすい解説をしている。 【言語活動の充実】 ・生徒が主体的に考え、判断し、表現するための内容が充実している。	【単元構成】 ・キーワードを導入としている流れの構成である。 ・単元入口の世界の動きにより日本だけでなく世界を把握できるようになっている。 ・見開き2ページにおいて上部、両側に適切な資料が配置されている。 ・本文の間に図版だけのページ(P129、130)がある。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・「時代の転換」というコーナーを設けている。 【分量・装丁】 ・各章のバランスも差が大きすぎない。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料にも文章物が多く、文字が多い。 ・カラーユニバーサルデザインで配慮している。 ・イラストは多め、大きめである。 ・各節のタイトルの付け方が安易である。 ・ページ横の年表で学んでいる時代を確認できる。 ・一部でやや一方的な考えの表記がある。 ・文中の表現は客観的だが、最後のコラムの内容がかなり主観的である。
225 自由社	新版 新しい歴史教科書	・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・人物カードを配置して、人物史を通して各時代を捉える設定となっている。 ・神話から始まり、日本国を全面的に出したまとめとなっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「100字用語解説」などがあり、用語辞典の要素ももりこんでいる。 ・文化や伝統についての記述が多い。 【言語活動の充実】 ・価値判断を生徒に問う表現が少ない。	【単元構成】 ・古代において神話をめぐる記述が多い。 ・神話に書かれた記述を本文で2ページにわたって掲載している。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・単元と章のまとめの学習で知識に基づいて時代の特色をつかむことができる。 【分量・装丁】 ・1ページあたりの文字の量が多い。 ・古墳時代に10ページを割り当てるのは他の時代とのバランスが悪いように感じる。 ・厚みがある。内容が少し多い。 ・装丁が明るく読みやすい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・全体的にレイアウトなどを工夫したほうが読みやすい。 ・字が小さい。表現が固い。 ・統計の資料はかなり少ない。 ・独自の資料が多く掲載されている。 ・資料やコラムが多い。 ・現代日本では「太平洋戦争」という呼称が一般的。あえて、当時の呼称を用いるのなら、方針として統一し、他の事柄もすべて当時の呼称にし、現代の呼称を併記するべきである。 ・年表が3ページのみで少ない。 ・コラムの内容が細かく、客観的ではない。 ・中国人や朝鮮人の表記が日本語の読みだけになっている。 ・一方的な見方からの表記が多い。表現に偏りがある。
227 育鵬社	〔新編〕 新しい日本の歴史	・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・導入で大きな流れを確認し、資料を多く取り入れて詳しく多面的に書かれている。 ・時代の流れや導入に使いやすいページがある。 ・歴史もモノサシを随所に設けて、年代や時代区分を明確にしている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・伝統や文化、宗教にかかわる内容が多く分かりにくいところがみられる。 ・日本の歴史の中から美德に焦点をあわせた記述が多い。 ・終戦直後など、民衆生活に関する記述が全般的に少ない。 【言語活動の充実】 ・「課題学習」で活動を促している。	【単元構成】 ・「歴史絵巻」がある。 ・岩倉使節団の派遣に関する記述は、明治の三大改革の前に載せるべき。 ・単元の入り口に学習する時代の流れが書かれている。 ・クローズアップする形式の記述がやや多い。 ・見開き2ページ扱いの箇所が捉えやすい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・歴史絵巻があるが、時代のつながりを書いてほしい。 【分量・装丁】 ・歴史上の人物、文化遺産についての記述の分量が多い。 ・コラムが多い。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・本文の活字の書体が細い。 ・資料・図が大きく多く載せている。 ・淡い色使いである。 ・人物クローズアップがある。 ・女性にスポットを当てたコラムがある。 ・天皇の記述が今まで使用していたものとは異なる。 ・難読な歴史用語に補足がついている。 ・表現にはやや偏りを感じる。 ・近現代史の表現の扱いがやや難しい。
229 学び舎	ともに学ぶ 人間の歴史	・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・その時代に重要な人物に焦点をあてて歴史の流れを扱っている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・世界史教材が多様に設定されており、広い視野で様々なものの見方ができるようになっている。 ・民衆の視点に立ち、生活史を多く取り入れている。 【言語活動の充実】 ・「歴史を体験する」が設けられている。	【単元構成】 ・扱っている資料に数か所疑問を感じる。 ・見開きで書かれている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・歴史の流れよりも情景を切り取った描写が多い。 【分量・装丁】 ・近代現代史の分量が多い。 ・図版のバランスが悪い。 ・A4版である。大きすぎ、重すぎる。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・「」のセリフが多い。 ・活字が大きい。資料が大きい。 ・本文の表記に重要事項を際立たせる工夫がない。 ・テーマごとのタイトルには工夫を感じる。 ・エピソードが多い。 ・資料が少ない。 ・一般的な呼称が少ない。 ・グローバルな視点で表現している。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(歴史的分野)

第2地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 歴史	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心とした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・	【学び方の定着】 ・図が豊富で、本文を補完している。 ・調べ学習の内容をしっかりと記載している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・客観的な事実に基づいて表記・表現している。 ・小学校の復習・確認を掲載している。 ・用語解説が入っている。 【言語活動の充実】 ・資料が分かりやすい。 ・「この時代の特色をとらえよう」に、人物と連想できる事柄をつなげてまとめるページがある。	【単元構成】 ・章の終わりから次章の始めのページには、つながりを意識して資料を掲載している。 ・各ページに「確認」のコーナーがあり、時代のポイントをつかみやすい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・歴史の流れをつかめる図が章のはじめに載っている。 【分量・装丁】 ・版型が大きい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料が多くて見やすい。 ・丁寧な表現である。 ・大きめの形となり、見開きが見やすい。 ・ですます調の丁寧な文体である。 ・「深めよう」などの特設ページを充実させている。 ・各単元の最初のページの流れのイラストは興味を引く内容にしている。 ・領土に関して日本と周辺国の歴史にも深く触れている。 ・戦争に関しては、当たり障りのない表現が多い。
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく	基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・内容に偏りがなく、まんべんなく扱っている。 ・「歴史にアプローチ」で、時刻・方角・単位など生活に関わるものの記述をまとめて掲載している。 ・日本と世界の歴史的背景が分かりやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「学習のまとめと表現」の箇所が分かりやすい。 ・通史に基づいて書かれている。 【言語活動の充実】 ・発展学習のページは、テーマが明確であり、適切な箇所に取り入れられている。	【単元構成】 ・章ごとのまとめのコーナーや見開きごとの「課題」や「年表」など、統一感がある。 ・バランスが良い構成である。 ・各見開きに「ふりかえる」を載せた。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・時代の特色を表す絵が素晴らしい。 【分量・装丁】 ・図の大きさと本文のバランスが適切である。 ・版型が大きい。 ・適切である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料が見やすく分かりやすい。 ・丁寧な表現である。 ・弥生時代の写真が現行のものよりよく、人々の暮らしが分かりやすい。 ・調査活動や発表活動の範例として川崎市を取り上げている。 ・「歴史の移りかわり」は、興味・関心を引く内容である。 ・「世界から歴史を探ろう」を読み物として掲載している。 ・領土に関しての内容も適切である。 ・沖縄の基地問題について、非核三原則にふれている。
35 清水	中学 歴史 日本の歴史 と世界	基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・毎時の項目に「まとめてみよう」を提示している。 ・巻頭に「キャッチコピーづくりの進め方」を掲載している。 ・章の合間に写真など説明が書かれていて、考えさせる内容である。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「人名さくいん」では、小学校で学んだ人物についてはイラストを載せている。 ・客観的な事実に基づいて表記・表現している。 ・サイズもあるが、他社に比べ記述の内容が少ない。 ・各時代の要点が見やすくまとめている。 【言語活動の充実】 ・「まとめてみよう」で学習をふりかえる活動を促している。 ・「身近な地域を調べよう」を掲載している。	【単元構成】 ・巻頭に大きな世界地図を掲載している。 ・単元末の「まとめの問題」を1ページにまとめている。 ・各ページの両側の注が丁寧である。 ・本文の外側に写真・データ資料を配置し、分かりやすい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・「まとめてみよう」で思考を深める。 【分量・装丁】 ・コンパクトにまとめている。 ・本文のスペースが狭い。読みにくい。 ・分量が少なく、簡略にすぎる感じがある。 ・年表など、丈夫な紙を使っている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・「地図で見る世界史」は、地図・写真を大きく掲載している。 ・もう少し資料がほしい。 ・丁寧な表現である。 ・様々な資料があり、分かりやすい。 ・である調の文章は、生徒によっては抵抗を感じる。 ・神話と建造物の写真、地図が掲載してある。 ・「もっと知りたい歴史」で、人物・生活を取り上げている。 ・「歴史のとびら⑥」で、一般市民の戦争体験の証言を掲載した。 ・年表を8ページ分使って巻末に掲載している。
46 帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩み と世界の動き	基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・巻頭に「歴史のとらえ方と調べ方」を載せ、人物・年表を入れている。 ・「歴史の調べ方 まとめ・発表の仕方」を掲載している。 ・説明文が細かく、一つ一つの要素が分かりやすい。 ・文は丁寧で内容は詳しい。内容が多い感じもする。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・孔子、シャカ、イエスなど、一人一人の説明を載せている。 ・全般的に、写真などの資料を大きく掲載した。 ・本文の周りの資料が豊富で、理解を助ける。 【言語活動の充実】 ・「技能をみがく」を見やすくまとめている。	【単元構成】 ・単元の最初に「タイムトラベル」でその時代の人々の様子を掲げている。 ・構成が考えられていて使いやすい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・「タイムトラベル①②」は、見開きで比較できるように掲載している。 ・流れが分かりやすい。 ・毎時、「確認しよう」「説明しよう」を載せてある。 【分量・装丁】 ・版型が大きい。 ・丈夫な紙を使用している。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・天平文化の写真を大きく掲載している。 ・地図が多く載っているが、図版は少ない。 ・ワイド版で、資料が見やすい。 ・ですます調の丁寧な文体である。 ・「トライアル歴史」で坂本竜馬暗殺のなぞを取り上げている。 ・「歴史を探ろう」で領土について詳しく記述している。 ・敗戦、原爆についての人々の声を載せている。 ・巻頭の年表に小学校で学んだ人物名を掲載している。 ・年表では日本と海外との交流を矢印で表している。

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 歴史的分野	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていきたい。	【学び方の定着】 ・「歴史のとらえ方」の各時代の特色を資料と人物で表している。 ・各項目に「学習の確認と活用」を掲載している。 ・「先人に学ぶ」では、庶民の生活が分かるような資料を載せている。 ・現在学習している時代が左端に記載していて、それぞれの時代を把握しやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・宗教のひろがり、年代が一覧できる。 ・「歴史学習の基礎資料」は、種類ごとにまとめて提示してある。 ・図版が難しく、内容も高度である。 ・脚注が多すぎて内容を把握しにくい。 【言語活動の充実】 ・「とらえよう時代の転換」では、具体的な資料を掲載している。 ・適切な表記・表現である。 ・本文中に括弧で用語を挿入している箇所が多く、読みにくい。	【単元構成】 ・単元の最初に世界地図を掲載している。 ・「地図で見る世界の動き」は、大きい地図を掲載している。 ・毎時、「確認」「活用」を載せている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・江戸時代の産業についての資料を多く掲載している。 【分量・装丁】 ・年表、巻末の地図に丈夫な紙を使っている。 ・柔らかく、手触りが良い。 ・紙が柔らかく、使いづらい。 ・本文の行間があり、読みやすいだけでなく、書き込みや色づけなどができる。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・各文明の写真が並べて提示してある。 ・丁寧な表現である。 ・重要な写真は大きく、その写真の説明もしっかりあるので理解しやすい。 ・「図版特集」では、町の様子を大きい資料で載せている。 ・「エルツールル号遭難事件」を掲載している。 ・第1編～第6編の巻頭にある図が興味を高める。 ・「尖閣諸島」「竹島」の経緯と課題を記述している。 ・もう少し領土問題に関する内容がほしい。 ・満州支配に反対した石橋湛山の記事を載せている。 ・年表では外国とのつながりを矢印を使って示している。
225 自由社	新版 新しい歴史 教科書	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていきたい。	【学び方の定着】 ・一般的な歴史認識と異なっている部分も見られる。 ・写真に対する説明が短く、理解しづらいように感じる。 ・神話が歴史の一部として表現されている。 ・日本人、日本国からの目線が強い記述が見られる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・歴史豆辞典を載せている。 ・歴史的事象が細かく説明されている。 ・「まとめにチャレンジ」は活用できる。 【言語活動の充実】 ・内容と文章表現が難しい。 ・ところどころに難しい単語が使われている。	【単元構成】 ・教科書だけでなく大人のための本という構成になっているように感じる。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・日本国の歴史を古代から一貫した視点でまとめている。 【分量・装丁】 ・適量である。 ・本文の量が多い。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料と文章のバランスが良い。 ・丁寧な表現である。 ・文も簡潔で、読みやすい表現を心がけている。 ・写真が少ない。文字の比率が多い。 ・である調の文章は、生徒によっては抵抗を感じる。 ・ところどころに難しい単語が使われている。 ・太平洋戦争に関する内容が少し気になった。「聖断」という表記が気になる。 ・戦争に関する記述が多い。内容の偏りを感じる。 ・語句が歴史用語としてふさわしくないものがある。
227 育鵬社	[新編]新しい日本の歴史	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていきたい。	【学び方の定着】 ・一般的な歴史認識と異なっている部分が見られる。 ・吉田松陰など、幕末の重要人物を大きく詳しく取り上げている。 ・歴史絵巻は一つずつの絵が小さく孤立しており、全体像をとらえさせるのには不向きである。 ・章ごとに写真等がまとめられている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・写真とその説明文があるため、理解しやすい。 ・文章量が多く、理解する力が必要である。 【言語活動の充実】 ・「課題学習」で奈良・京都の文化遺産がまとめて載っている。	【単元構成】 ・神話が歴史の一部として扱われている。 ・太字もあり、分かりやすい。 ・本文中に括弧で用語を挿入している箇所が多く、読みにくい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・まとめが充実している。 ・その時代背景を表すエピソードなどを取り入れ、読みやすい。 【分量・装丁】 ・適量である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・丁寧な表現である。 ・細かく書かれていて、分かりやすい。 ・内容と語句が少し難しい。 ・「日本の美の形」に独自性がある。 ・「歴史絵巻」は見やすく、興味もてる。 ・戦争に関する記述が多く、内容に偏りがある。 ・戦時のアジア諸国との関係の表記が他の教科書と違う。 ・太平洋戦争を「欧米からのアジア開放」と位置づけている。 ・太平洋戦争が「正しい戦争」と受け取れる表現がある。 ・客観的な事実に基づき表記・表現してある。 ・語句が歴史用語としてふさわしくないものがある。 ・「聖徳太子の手紙」は主観を感じる。
229 学び舎	ともに学ぶ人間の歴史	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていきたい。	【学び方の定着】 ・記述が詳しすぎる面もある。 ・「学習のまとめ」をもう少し充実させたい。 ・細かいトピックスは面白いが、量が多い。 ・偏りが無い内容である。 ・写真や地図等が効果的な構成になっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・写真が多く使われているため、歴史的事象がイメージしやすい。 【言語活動の充実】 ・分かりやすい、親しみやすい表現を心がけている。	【単元構成】 ・単元の最初に世界地図を載せている。 ・古代史の割合が大きすぎる。 ・文章中の重要なポイントが分かりにくい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・昭和史の内容は、読み物としてはよいが、教科書の表現としてはどうか。 【分量・装丁】 ・少し多い。独自性がある。 ・サイズが大きすぎる。 ・持ち運びに不便である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・色使いの工夫が必要である。 ・資料は独特のものを使っている。 ・資料が大きいので見やすい。 ・タイトルの表記が過激である。 ・第二次世界大戦に関する内容が少し過激である。 ・第二次世界大戦の表現・写真はショックを受ける内容である。 ・東日本大震災の記述は、やや偏った見方といえる文の表記になっている。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(歴史的分野) 第3地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 歴史	・高津区は武蔵溝ノ口駅周辺を中心に早くから川崎市中部の商業地として発展してきた。宮前区は多摩丘陵上に位置し、区全域で起伏に富んだ地形であるが、近年は開発が進み宅地が増加している。駅を中心とした商業地域が点在し、買い物やレジャーの需要を満たすことができる。 ・1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。	【学び方の定着】 ・学習課題を提示し、「見通し」を持った学習ができる。 ・ページの左下に学習課題に対応した問いがあり、本時の学習内容を振り返ることができる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「私たちの歴史探検隊」の扱いは難しいと思う。 ・歴史的事象に関する補足資料が多い。 ・統計資料等が特に充実している。 ・前後のつながりがあまり意識されていない。 【言語活動の充実】 ・思考を深める資料が多い。	【単元構成】 ・奇数ページの下問いが学習活動とリンクしている。 ・AB版で、本文を補完する資料が充実している。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・時代ごとの内容が程よく配分されている。 【分量・装丁】 ・文章の量がちょうどいい。 ・資料が多い。本文とのおちゃおちゃ感が少しある。 ・幅広の版により、束帯部の関連情報、および中が充実している。ただ、机上にノートやプリント類と置くには不便さもある。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・学習内容を象徴する資料を冒頭部分に大きく配置しており、生徒の興味・関心を引き出すことができる。 ・ですます調で書かれている。 ・デフォルメされたキャラクターが時代の背景を反映していて、イメージがつかみやすい。 ・興味をもちやすい。 ・領土に関しては適切な表記と思われる。 ・戦前の植民地政策や侵略行為については深入りすぎないような配慮がある。 ・バランスの取れた適切な表現である。 ・太平洋戦争については公平さを欠く。
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく	・学習塾に通う生徒も多く、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。	【学び方の定着】 ・流れを理解する学習が重視されている。 ・学習課題を提示し、「見通し」をもった学習ができる。 ・ステップなどを通して、振り返る構成となっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・様々な視点から文章が書かれているが少し、多いように感じる。 ・様々な単語に対しての細かい説明がくわえられ、理解しやすい構成になっている。 ・歴史的事項が文章として、適切にまとめられている。 ・資料が豊富で分かりやすい内容となっている。 ・公平な内容は好感がもてる。 【言語活動の充実】 ・「読み解こう」「振り返る」など具体的な思考する部分が多く充実している。 ・学習課題を提示し、振り返りもあり、思考を重視している。	【単元構成】 ・現代史が多く書かれている。 ・1時間の学習内容を見開き2ページにしている。 ・本文を補完する資料が充実している。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・時代ごとに配色を変えてあるので、時代の変わり目がわかりやすい。 【分量・装丁】 ・文章が多い分、資料やグラフ、写真の大きさが小さくなっている感じがする。 ・様々な単語に対しての説明がくわえられ、充実している。 ・資料がやや少なくやや読みづらい。 ・以前に比べ、資料が増え、サイズも大きくなり、見やすい構成になっている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・読みやすい表記がされている。 ・写真等の表現が扱いやすそう。 ・字体がはっきりしているわかりやすい。 ・ですます調で書かれている。 ・文字が大きく見やすい。 ・ゴシックがあまり目立って見えない。 ・ページの左下にコラムがあり、本時の内容と関連した情報が記載されていて、生徒の興味・関心を引き付けることができる。 ・「郷土の歴史を探ろう」で川崎市を記載している。
35 清水	中学 歴史 日本の歴史と世界	・学習塾に通う生徒も多く、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。	【学び方の定着】 ・本文に対応する写真や図版などを豊富に掲載している。 ・見開きページの学習目標、押さえない事柄が明確に示されている。 ・適切な表現が用いられ、学習も深められる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・精選されており、学習内容が整然としている。ただし、流れが平坦で、課題設定が難しそう。 ・細かい内容もあるので、文章が多いように感じる。 ・解説も詳しくよい。 ・写真資料に関連した統計資料の充実があればよい。 ・資料として必要な図画掲載してある。 【言語活動の充実】 ・各項目ごとに「まとめてみよう」があり、振り返りがしやすい。	【単元構成】 ・1時間の授業内容が原則見開き2ページにまとめられていて、授業計画が立てやすい紙面構成である。 ・課題がわかりにくい。 ・余白が多い。写真やイラスト等を増やすか、大きく印刷してほしい。 ・文章が中央に、資料が両端に提示してあるので、見やすい部分もある。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・結びつきをイメージしにくい。 【分量・装丁】 ・文章が短く、情報が少なめ。 ・B版のままで、他と比べると資料等に不満がある。 ・サイズが従来通りで、授業中に様々な道具、副教材を使用している中でも、扱いやすい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・平易な表現になるように工夫されている。 ・難しい内容や単語には具体的な説明文があり、理解しやすい表記。 ・～だ、である調で書かれている。 ・索引の人物名に似顔絵がついていて、興味を引きやすい。 ・字体や背景が薄いので、もう少し濃くしてよい。 ・「証言体験記録」「平和への願い」など戦争に関するコラムがある。 ・単元ごとのポイントとなる大判資料は少ない。
46 帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き		【学び方の定着】 ・学習課題を左上に提示し、「見通し」を持った学習ができる。「チェック&トライ」の「チェック」を活用することで、毎回の授業時間で学習内容の定着が図れるようにしてある。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・図と本文がリンクしていて、分かりやすく図も大きくて見やすい。 ・資料、写真、グラフと文章の割合が同じくらいなので、見やすい。 ・1時間ごとに「学習課題」や「確認しよう」が設定しており、学習しやすい。 ・資料集に代替できる資料や図版が充実しているので、教科書本文より発展的課題への移行がスムーズに行えそう。 ・歴史的事象が分かりやすくまとめられており、理解しやすい。 【言語活動の充実】 ・「説明しよう」が1時間ごとに設定されており、学習しやすい。 ・資料活用の部分も問いかけ形式であり学習が深まりやすい。	【単元構成】 ・「タイムトラベル」→「本文」→「時代を振り返って」→「学習を振り返ろう」という構成になっている。 ・1時間の学習内容を見開き2ページにしている。AB版を使っているため、本文を補完する資料が充実している。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・時代を表すイラストがあって、時代背景がわかりやすい。 ・各時代の区切りで文化史が配置されており、その時代に生まれた文化と現在の生活の結びつきがわかるようになっている。 【分量・装丁】 ・やや図版が多い。 ・年代ごとのインデックスが見やすくわかりやすい。 ・幅が広がっているため、机上で使いやすいかどうか疑問である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・多角的にとらえるための工夫がなされている。 ・ユニバーサルフォントを使用し、時代ごとのインデックスになっているので見やすい。 ・写真が大きく見やすい。 ・敬体で書かれている。 ・写真が多く、「タイムトラベル」などのイラストも興味を引き付ける。 ・各地の伝統や神奈川県や川崎に関するコラムがある。 ・北方領土の問題のところなど、断片的な表現をしていなくて疑問をもてるような表現にまとめられているのがよい。 ・竹島・尖閣の分量が少ない。 ・平和、人権に関するコラムが多い。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域 の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 歴史的分 野	・高津区は武蔵 溝ノ口駅周辺を 中心に早くから 川崎市中部の商 業地として発展 してきた。宮前区 は多摩丘陵上に 位置し、区全域 で起伏に富んだ 地形であるが、 近年は開発が進 み宅地が増加し ている。駅を中 心とした商業地 域が点在し、買 い物やレジャー の需要を満たす ことができる。 ・1300年以上の 歴史を誇る影向 寺や台地に広が る農地、貝塚や 古墳など、社会 科の学習で取り 上げる素材が豊 富で、地域を通 して学習を展開 することができる。 ・学習塾に通う生 徒も多く、意欲的	【学び方の定着】 ・小学校の既習部分が明示されていて、中学校の学習とつなげやすい。 ・最後の「基礎資料」は見やすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・出来事に関連性をもたせるようになっていいる。 ・歴史的事象を細かく明記している。 ・キーワードが明確にされているため、本時の内容を全体的に捉えやすい。 ・バランスの取れた内容の取扱い。コラムなどで、当時の人々の様子や生活を伝えようとしている。 ・歴史的事象が適切にまとめられている。「+ α」のコーナーから深められる工夫がされている。 ・人物の掘り下げが少ない。 【言語活動の充実】 ・学習の活用と確認があつてよい。	【単元構成】 ・編・章の構成に工夫がなされている。 ・章末のまとめとして、「先人に学ぶ」「歴史を掘り下げる」「出かけよう地域調べ」を設定している。 ・1時間の授業内容が見開き2ページにまとめられていて、授業計画が立てやすい紙面構成になっている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・縄文時代の次にすぐ弥生時代の説明が入っていて、比較しやすい。 【分量・装丁】 ・「本文」は十分な文字量が確保されている。 ・字が大きく、丁寧なので、文章量が少なく説明不足。 ・図も大きくて見やすいが、余白が少し大きすぎるところがある。 ・イラストが多く、資料として親しみやすい工夫がされている。 ・表紙がザラザラしていて、感触に違和感がある。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・重要語句を説明する語句の字体がはっきり異なっているのでわかりやすい。 ・平易な文章と太字(重要語句)で読みやすい。 ・資料が大きく、見やすい。 ・過剰な表現もなく、穏やかに学習が進められる。 ・今まであまり使われていなかった一般市民の生活を写した写真が使われ、世相を読み取らせようとしている。 ・領土問題に対して、客観的資料から掲載している。 ・領土問題に対しての取り扱いが少ない。 ・有名人の戦争体験談を取り入れている。 ・扉に年表があり、いつの時代を学習しているのか把握できる。
225 自由社	新版 新しい歴史 教科書	に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。	【学び方の定着】 ・「学習課題」が見開きの左上に記載されていて、学習のねらいが明確になっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・歴史的事象に対してしっかりと理由を明記しているため、理解しやすい。 ・内容として、細かすぎるところがあるかと感じる。 ・資料も豊富で教材として利用価値は高い。かなり詳細な部分まで述べられている。だが、教科書を精選して組み立てなおす必要がある。 ・やや解説が細かい。 ・多面的、多角的な視点からの内容でなく、視野が広がらないので不適切である。 ・最新の学説などを取り入れきれていない。 ・コラムの内容はよいが、文字が多すぎる。 【言語活動の充実】 ・思考活動として不足している感がある。	【単元構成】 ・1時間の学習内容を見開き2ページにしている。 ・本文と資料がリンクしていないところや、番号がついていないところがあるので、見づらい。 ・文章と資料、グラフ、写真の割合がちょうどよいページとそうでないページがある。 ・空白がうまくとられていて、資料と文章の区切りなどが見やすい。 ・見開きとした場合、見づらい感じがする。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・1章から2章への切り替わりでつながりをもたせるような文章の方がよい。 【分量・装丁】 ・資料は色の濃淡がはっきりしていてわかりやすい。 ・紙質が白すぎて、やや見づらい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・言い切りが多いのが気になる。 ・常体で書かれている。 ・一方的な表現が多く、中学生の考え方が縛られる恐れがある。 ・物語風の語り口に違和感がある。 ・興味・関心が高まるような工夫がなされている。 ・人間クローズアップに昭和天皇が1ページにわたり載っているのは他の教科書と異なる。 ・なでこ日本史はいいと思う。 ・朝鮮総督府の政治の正当性などを暗に明示している。 ・シーアン事件を1項目としておいてあることは注目できる。 ・近代の内容は日本の立場を弁護するものとなっている。この面を強調するあまり、負の面が取り上げられていない。
227 育鵬社	[新編]新 しい日本の 歴史		【学び方の定着】 ・学習のまとめが取り組みやすそう。 ・学習活動としての取り組みが少ない感がある。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・もっと資料がほしい。 ・難しい内容に関する問いをもっと増やすべき。 ・歴史的事象の細かい部分が多く、もう少し、浅く広く、明記してもよい。 ・資料に関する細かい説明があり、見やすいが、そこから何かを気付かせる、考えさせることが授業中に難しい。 ・単元の問いにコラムや課題を取り入れ、理解と思考を呼び起こそうとしている。 ・歴史的事象が適切に整理されている。 ・多角的・多面的な観点がやや乏しく、一面的な理解の内容となっている。 【言語活動の充実】 ・ページの右下に思考、判断、表現を育むような問題があるのでよい。	【単元構成】 ・単元の問いにコラムや課題を取り入れ、理解と思考を呼び起こそうとしている。 ・「学習課題」が見開きの左上に記載されていて、学習のねらいが明確になっている。また、学習課題に対応した「学習のまとめ」が見開き下に記載されているため、見開きで学習した内容を振り返られる工夫が見られる。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・戦後の文化をまとめて取り入れているのも特筆すべき。 【分量・装丁】 ・本文を補完する資料が充実している。 ・幅広になった分、資料が大きくなるともっと見やすい。 ・授業を構成するにはちょうど良い分量である。 ・文章の量がやや多い気がする。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・イラストやわかりやすい絵、写真、図を取り入れて理解させようとする意図が読み取れる。 ・いい切りが多いのが気になる。 ・一方的な個所もあり、適切とはいえない。 ・「歴史にズームイン」という部分が実際的に活用が難しい。 ・生徒が関心をもてるようにイラスト等表現を工夫している。 ・生徒にとって興味・関心のあるイラスト、資料が不足している感がある。 ・歴史絵巻のページがわかりやすくまとまっている。 ・神話を扱っているのが良い。 ・近代の部分では日本の立ち場を弁護する内容であるが、それを強調するあまり、負の側面が取り上げられていない。 ・公平でバランスが取れている。(太平洋戦争の扱いなど)
229 学び舎	ともに学 ぶ人間の 歴史		【学び方の定着】 ・大まかな流れを各章でつかめるようになっていいる。 ・授業者の課題設定を意識した内容である。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・様々な視点から資料を提示してあるので、分かりやすい。 ・内容が中学生に対してはやや高度で、理解しづらい。 ・太字がなく、本時の学習課題と要点がつかみづらい。 ・想像図などがもう少し丁寧だとよい。稚拙。 ・ほとんどが実例文なので、板書等で、組み立て直していかなければならない。 ・資料集的な内容でじっくり読み考えるものとしては少々難しい感がある。 ・「チャップリンが来た」など、人物を中心に時代について迫っていて分かりやすい。 ・資料の選び方が適切さを欠く。 ・見出しが極端でよくない。 【言語活動の充実】 ・単元の学習のまとめで、思考力の向上と学習事項の定着を図ろうとしている。	【単元構成】 ・1時間の授業内容が原則見開き2ページにまとめられていて、授業計画が立てやすい紙面構成である。 ・時代の流れに沿った構成で組み立てられている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・近現代の学習を重視した内容になっている。 【分量・装丁】 ・ページに対しての文章量に差がありすぎる。 ・分量も多くて、毎日の持ち運びには大変。 ・毎日の持ち歩きには大変。 ・資料は少なめである。 ・大きく見やすい内容の装丁である。 ・サイズが大きすぎる。教科書というよりは資料集。 ・資料が大きくて見やすい。 ・サイズが大きく幅をとる。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・わかりやすい表現がなされている。 ・説明だけでなく、先人の話した内容やセリフが明記してあるので具体性があった。 ・重要事項の太字がないためポイントをしばらくにくい。 ・キーワードをゴシック体で表記してほしい。どこがポイントかわかりにくい。 ・ですます調で書かれている。 ・一般の人々の生活の様子、エピソードなどが豊富に取り上げられている。読み物として楽しめる工夫がある。 ・興味を高めるイラスト、図が不足している感がある。 ・植民地化のところで、「奪われた」などの表現、特にタイトルにはふさわしくない。 ・日本の負の側面を強調するあまり、バランスを欠く面もある。 ・太平洋戦争の扱いが偏りがりすぎる。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(歴史的分野)

第4地区

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 歴史	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。	【学び方の定着】 ・毎時間、ページの最後に確認がある。 ・各単元のはじめに大まかに時代が大観できるようになっている。 ・古代の世界史と日本史の流れが扱いやすい。 ・「歴史スキルアップ」の取り上げ方が生徒に理解しやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・復元写真や想像図など、歴史を実感できる資料が豊富に掲載されている。 ・近代史について、新聞資料と写真とを関連させて影響を捉えさせている。 【言語活動の充実】 ・学習のまとめが復習として使いやすい。 ・学習のまとめがさまざまなまとめ方を取り入れている。 ・学習のまとめが発展的なものが多い。	【単元構成】 ・章のはじめに、大まかに時代を大観できるように工夫している。 ・見開き1単位時間の紙面が、興味・関心を喚起する導入資料→学習課題→本文→確認、の流れで構造化されている。 ・見開き2ページで完結する構成になっている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・各単元の「この時代の特色をとらえよう」では記述の復習ができるようになっている。 【分量・装丁】 ・多めに感じる。 ・環境に配慮して、再生紙が使われている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・写真や文字が鮮明である。 ・資料が大きく見やすい。 ・敬体で読みやすい。 ・毎時間、生徒が登場し、課題が簡潔に述べられている。 ・第二次世界大戦における、日本の加害・被害状況が記述されている。 ・中立、公平な立場で記載されている。 ・他国、他民族への視点が公平である。 ・本文中に年表がページの下段にある。 ・巻末の年表は世界と比較している。 ・最後のページに「保護者の皆様へ」というページがあり、丁寧である。
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく	・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	【学び方の定着】 ・簡潔な文字表現である。 ・内容がよく精選されている。 ・明治日本の国境画定の事実を述べる部分と本文とで多様な視点で考えるようになっている。 ・歴史的事象の背景や目指すものを意識した内容になっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・毎時間、基礎的・基本的な知識を確認する「ふりかえる」コーナーがある。 【言語活動の充実】 ・毎時間の「ふりかえる」の内容をまとめる指示が効果的で、言語活動の定着が図られている。	【単元構成】 ・歴史の流れから授業がしやすい構成である。 ・見開き2ページの内容はやや情報量が少ない。 ・以前よりも幅が広く、資料が大きい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・巻頭の時代区分等の学習が充実している。 ・各章の冒頭の「これからの学習する時代」で前の時代とのつながりや変化を明らかにしている。 ・各章の終わりの「学習のまとめと表現」で時代の特色をまとめることができる。 【分量・装丁】 ・適切な分量である。 ・文字表現の割合が多い。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文字の大きさが大きく見やすい。 ・「国宝」が表記されている。 ・カラーユニバーサルデザインである。 ・ルビが多く、読みやすい。 ・敬体の表記である。 ・資料が豊富で、学習事項をイメージしやすい。 ・「歴史を探ろう」コーナーが興味・関心をひく。 ・巻頭の「歴史のなかの言葉」が興味をひく。 ・巻頭のプロローグにはユニバーサルデザインにつながる工夫がされている。 ・学習課題の上にこれから学習する年代が書かれていて分かりやすい。
35 清水	中学 歴史 日本の歴史と世界		【学び方の定着】 ・資料の解説など文章の補足が分かりやすい。 ・日本とその周辺諸国の時代の変遷におけるかかわりがつかみやすい。 ・特設ページに震災・津波・噴火について書かれている。 ・毎時間、学習課題とまとめがある。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・毎時間の「まとめてみよう」で知識の確認ができる。 ・政治の中心にある者と支配を受ける者とそれぞれの立場で表記されている。 【言語活動の充実】 ・毎時間「まとめてみよう」があり、学習の確認ができる。	【単元構成】 ・テーマごとに見通しが持ちやすく構成されている。 ・現代の課題につながると思われる事項については記述が丁寧である。 ・真ん中に本文、両サイドに写真・資料があり、見やすく構成されている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・巻頭で「Yチャート」を取り入れて、各時代を大観できるような工夫がなされている。 【分量・装丁】 ・やや厚めで内容が多い。 ・本文の記述が必要以上に多い。サイズが小さめ。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・書式がとても見やすい。 ・常体である。 ・表現が難解なところがある。 ・時代ごとにページの色分けがされている。 ・現在の日本・世界各地の諸問題の記述が工夫され、公民的分野の導入に優れている。 ・「身近な地域を調べよう」で地名資料室と川崎市市民ミュージアムが取り上げられている。 ・マレーシアの教科書で日本の支配の批判が書かれている。 ・戦争に関する証言・体験記録が書かれている。
46 帝国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き		【学び方の定着】 ・一面的な捉え方にならないように内容を工夫している。 ・学習課題を「確認しよう」「説明しよう」の2段階でまとめ、学習の定着が図れる。 ・内容に隔たりがなく、安心して指導ができる。 ・巻頭の「学習の始めに」や「歴史の調べ方・まとめ・発表の仕方」が非常に具体的に書かれている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・資料の補足などがあるため、見やすい。 ・適切な大きさの地図があるページが多く、視覚的にも歴史の事実と同時代の地理的空間への理解が深まる。 【言語活動の充実】 ・「トライアル歴史」は話し合い活動としても活用できる。 ・「学習をふりかえろう」で時代の特徴を説明できるようになっている。	【単元構成】 ・各時代の構成が分かりやすくまとめられていて、単元ごとに使用しやすい。 ・古代の世界史・日本史の流れが分かりやすい。 ・見開き2ページで完結。 ・資料が豊富。 ・写真・図版がかなり大きく掲載され、効果的である。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・各時代に掲載されている「タイムトラベル」が時代の様子をつかむものになっている。 【分量・装丁】 ・適切である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・色づかい等に配慮がある。 ・敬体で丁寧な表現。 ・本文の記述が大変丁寧である。 ・各時代に掲載されている「タイムトラベル」が歴史への興味を高めるものになっている。 ・巻頭の「日本の伝統行事と祭り」や各時代の人物コラム等があり、関心をひきやすい。 ・特設ページの「歴史を探ろう」が随所にあり、生徒の関心が高められる。 ・沖縄・北海道をはじめ各地の歴史が取り上げられている。 ・大戦中の日本のアジアへの侵略状況があまり書かれていない。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 歴史的分野	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。 ・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	【学び方の定着】 ・大戦での日本の他国への侵略状況がほとんど記述されていない。 ・歴史を一つの流れの中で捉えられるよう工夫している。 ・古代文明における、ギリシャ・ローマの扱いのように内容が全体的に不足している。 ・古代について「東アジアとのかかわり」という指導要領に即した取り上げ方で日中両国の歴史資料に基づき、比較している。 ・同時代のできごとを写真や図表を多用して、比較・検討ができるようにしている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・毎時間の「学習の確認と活用」でまとめや復習がしやすい。 ・資料の補足が載っていて扱いやすい。 【言語活動の充実】 ・毎時間の「学習の確認と活用」は言語活動に利用できる。 ・各章のまとめに時代の特色を文章で記述させる課題を設けている。	【単元構成】 ・各時代の考察を深化できる構成になっている。 ・資料が大きく余白が多い。 ・図版や資料が多く、イメージしやすい。 ・本文を囲むように資料が配置されている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・各章のまとめの「学習の活用」は時代の移り変わりを知る点で分かりやすい。 ・大単元のはじめに世界との関わりを地図で示し、時代の転換に気付くようにしている。 【分量・装丁】 ・ちょうどよい。 ・軽量である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・図版内の文字が読み取りやすくなるように白抜きにするなどしている。 ・章のはじめに興味をひく大版の資料を載せている。 ・各章のまとめの「学習の活用」が大変分かりやすく、生徒の関心をひくと思われる。 ・領土について明治日本の国境画定を例示している。 ・指導要領の「大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたこと」を、国内や外国での惨禍の具体的事例を表現していることが目立ち、理解しやすくなっている。 ・大戦での他国への侵略状況がほとんど記載されていない。 ・各ページの左にそのページの年代が書かれている。
225 自由社	新版 新しい歴史教科書	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。 ・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	【学び方の定着】 ・「野球の歴史」は必要ない。 ・文字数が多く、細かい内容まで記載されている。 ・天皇の下での日本の歴史を高く評価し、詳しく記載しすぎている。 ・伝統や愛国心に関するような内容が多い。 ・一般化している歴史的事実とは言い難い内容がある。「任那」「琉球処分」「アイヌ民族」「アジア諸国との関係」の内容。 ・偉人・英雄といわれる人物の登場が多い。 ・登場する天皇の数が多い。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・単元ごとのまとめがあり、復習できるようになっている。 ・グラフが大変少ない。 【言語活動の充実】 ・「まとめにチャレンジ」で活動を促している。	【単元構成】 ・コラム欄が充実している。 ・章のはじめの写真で「久松五勇士100周年記念」は適していない。 ・神話が資料のページではない部分で扱われている。 ・見開き2ページで完結している。 ・写真資料が多い。 ・一つ一つの資料が大きく分かりやすい。 ・本文と資料がリンクされていない。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・縄文時代から四大文明・弥生時代の流れになっている。 ・文章量が多い。 【分量・装丁】 ・さわやかな装丁。 ・適切である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・教科書らしい表記ではなく読み物として魅力的である。 ・資料が大きめなので文章の文字が小さい。 ・日本の戦争を「大東亜戦争」と記し、日本の他国への加害状況が書かれていない。 ・日本と世界とのつながりにおいて、日本をひたすら肯定している。 ・表現に偏りを感じる。
227 育鵬社	[新編]新しい日本の歴史	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。 ・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	【学び方の定着】 ・日本人の宗教観に関するページがあり、世界の宗教と新道の違いを説明している。 ・「歴史モノサシ」で時代の長さを理解できるよう工夫している。 ・多くのできごとが、外国の影響によってゆがめられてしまったという内容である。 ・幕末が分かりやすい内容だった。 ・天皇に関する記述が多い。 ・ローマ帝国と古墳時代を一緒にしないほうがよい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・資料が豊富で、注釈の表現が分かりやすい。 ・近代の写真が多く、イメージがわく。 【言語活動の充実】 ・各章はじめの「○○の世界へようこそ！」は言語活動の充実を図れる。	【単元構成】 ・導入・展開・まとめ・復習という流れである。 ・世界史の扱いが少ない。 ・縄文時代・古代文明・弥生時代の流れになっている。 ・表題が特徴的である。 ・見開き2ページで構成している。 ・教師が示しやすく生徒が確認しやすいつくりになっている。 ・写真・絵・グラフが適度に配置されている。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・時代ごとに色分けされている。 【分量・装丁】 ・適切である。 ・重い。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文章が適当な段落で区切られていて読みやすい。 ・分かりやすい表現。 ・写真印刷が暗い。 ・「歴史絵巻」など興味・関心を高める工夫をしている。 ・領土に関する記述が多い。 ・大戦について「大東亜戦争」という記述が太字になっていて、アジア諸国への加害状況がほとんど記載されていない。 ・戦艦大和を好意的に取り上げている。
229 学び舎	ともに学ぶ人間の歴史	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。 ・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	【学び方の定着】 ・タイトルが「チャップリンが来た」などくだけた表現がある。 ・細かい内容まで記述されている。 ・海洋国家として考えられる視点や個々の人権を大事にしている。 ・表題と内容がグローバルな視点が貫かれている。 ・過去の歴史と現在のできごととのつながりが随所に見られる。 ・日本と世界とが影響しあい、どのような歴史をつくってきたかが理解できる。 ・歴史の「コマを特定のできごとに焦点を当て、その時代をクローズアップしている。 ・近現代の政府の政策について批判的な表現が多い。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・章のはじめに各地域の生活や世界のつながりなど、視覚的に捉えるよう工夫している。 【言語活動の充実】 ・各部冒頭に学習課題を明示している。	【単元構成】 ・一つ一つの単元が分かりやすい。 ・歴史の流れが分かるように構成されている。 ・文化史について内容が少ない。 ・余白部分が多い。 ・写真資料が大きく、見やすい。 【時代の移り変わりに気付く学習】 ・日本史と世界史の融合を図り、同時代の歴史を大観できるようにしている。 【分量・装丁】 ・分量が多い。 ・紙質が薄い。 ・重く大きい。 ・見開きの資料など使いやすさに配慮している。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・重要語句などの文字が強調されていない。 ・敬体である。 ・ルビが多い。 ・目次の章別・節別テーマが工夫されている。 ・領土について詳しく説明されている。 ・大戦の部分では、日本の侵略という言葉が使われ、戦争の悲惨さやユダヤ人迫害の記述が多い。 ・戦争、戦時下の国民生活の資料が多い。

平成28年度使用教科用図書

【中学校社会(公民的分野)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

社 会(公民的分野) 7種

発行者の番号略称	書 名
2 東書	新編 新しい社会 公民
17 教出	中学社会 公民 とともに生きる
35 清水	中学 公民 日本の社会と世界
46 帝国	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
116 日文	中学社会 公民的分野
225 自由社	新しい公民教科書
227 育鵬社	[新編]新しいみんなの公民

調査研究報告書 ⑥

社会(公民的分野)

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい 社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、「探究を社会参加につなげる」で、実際に社会参画をしている人々のインタビューを読み、自分にできる社会参加の方法を考える活動などが設けられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、見開きごとに短時間で取り組む「確認」のコーナーが設けられ、導入やまとめの部分、「公民にチャレンジ」などで生徒が主体的に活動する活動が設けられている。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の使い方について1ページにまとめている。 見開き2ページの左ページの最初に1時間の学習課題が示されていて、右ページの下に学習課題に対する振り返りを促すコーナーがある。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「対立と合意」「効率と公正」について、校庭使用や駐輪場の使用など4ページにわたって解説したり活動を促したりしている。ここで身に付けた考え方を生かすよう、随所に「効率と公正マーク」を掲載している。 「えんぴつマーク」で学習を深めるための活動・作業を促している。 各章の終わりに確認事項があり基礎の定着と振り返りができるようになっている。 資料収集・読み取りの仕方、考察、レポートなどの基礎的スキルの手法が記載されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとに説明・要約など学習内容をまとめる言語活動がある。 単元の学習ポイント部分では「公民にチャレンジ」があり、内容に沿った話し合い活動ができる資料が掲載されている。 各章で具体的な事例を取り上げて、話し合いやディベートなどを取り入れた言語活動を紹介している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 掲載資料全体にわたり3分野の関連がマークで示されている。 各章における課題が明示され、章末には課題の解決を行う構成になっている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページで1時間の授業構成にしている。 見開きの導入の資料に対してキャラクターのセリフで資料の読み取りの視点を示している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 247ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で「再生紙・植物油インキを使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「工場で働く障害のある人たち」のキャプションで川崎市のチョーク製造工場の写真を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとの資料には番号が振られ本文と資料との関連が分かるようになっている。 「すべての生徒の色覚特性に適合するようデザインしています」と裏表紙に掲載している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> コラム「公民にアクセス」では、学習内容に関連した内容を取り上げている。 中学生の活動場面や身近な題材を用いて興味をもたせる工夫をしている。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> インタビューコラムが掲載されており、社会参画をしている人の姿から自己の在り方を考えられるようになっている。 「貿易の自由化」「エネルギー政策」など今日的な課題が各章の「深めよう」の中に取り入れられている。
17 教出	中学社会 公民 ともに生きる	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、多文化共生社会の形成に参画する内容「未来への私の約束」を作成する活動などが設けられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、見開きごとに「ふりかえる」コーナーが設けられ、テーマ学習「言葉で伝え合おう」では、「ディベート」などの表現活動を中心とした活動が設けられている。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 初めのページに公民の学び方についての解説がある。巻頭ページに公民の学び方、ノート作りの方法が書かれている。 「公民教科書使い方」のページでは公民の学習の構成と、本文ページの見方・使い方を示している。 見開き2ページで1時間の構成になっていて、学習課題とキャラクターの吹き出しで1時間の学習のめあてが分かるようになっているとともに、「ふりかえる1・2」では2段階で学習内容の確認ができるようになっている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「対立と合意」「効率と公正」について駐車場問題や清掃当番などを取り上げて4ページにわたって解説したり活動を促したりしている。 「読み解こう」のコーナーでは、資料の読み取りや考察の観点を提示している。 見開きの「ふりかえるステップ1」で基礎事項の復習ができるようになっている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ふりかえるステップ2」で説明や話し合い活動の課題を提示している。 章の終わりに、学習した内容を基にまとめたり、意見交換する課題が設けられている。 「言葉で伝え合おう」ではディベートやプレゼンテーションなど多様な表現活動の課題が提示されている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終章の「未来への私の約束」でこれまで学習した内容を活用し持続可能な社会への関わりを考える構成にしている。 各章の導入において章のねらい(課題)が明示され、章末には課題の解決が行われる構成になっている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページで1時間の授業構成にしている。 見開き導入の資料に「見てみよう」のコーナーで資料の読み取りの視点を示し、キャラクターのセリフで考える視点を示している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 248ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で「再生紙・植物油インキを使用しています。バイオマスで発電されたグリーン電力を使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎市の商店街で披露される「韓国・朝鮮の伝統芸能」の写真を掲載している。 川崎市が1996年に全国で初めて公務員採用試験の受験資格から国籍条項を外したことを掲載している。 川崎市の「外国人市民代表者会議」の仕組みを図で示している。 コラムで「川崎市市民オンブズマン制度」を写真入りで紹介している。 川崎市で行われた「環境出前授業」の写真を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとの資料には番号が振られ本文と資料との関連が分かるようになっている。 見開きごとに章の中のどのパートを学習しているのが示されている。 「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮してつくられています」と裏表紙に掲載し、「CUD」認証マークを掲載している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章のとびらには関連した中学生の写真を掲載している。 コラム「公民の窓」では学習からさらに興味関心を広げる内容のものを掲載している。 「クリップ」では学習をさらに深める内容のものを掲載している。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権問題、外交問題、領土問題、社会保障問題、平和問題など今日的な課題を深く考えるテーマが各章に設定されている。

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
35 清水	中学 公民 日本の社会 と世界	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、「未来をつくる君たちへ」で未来の社会に参画する意識を育む「卒業論文を書いてみよう」という活動などが設けられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、「深める公民」や「もっと知りたい公民」などで、様々な資料から多面的・多角的に物事をとらえる活動が設けられている。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習のはじめに」では公民の学び方を説明している。 見開き2ページで1時間の構成になっていて、左ページに課題を掲載している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「対立と合意」「効率と公正」について「体育館の使用」を例にして2ページわたって解説している。 各編の終わりに基本事項のまとめがある。 「もっと知りたい公民」のページで学習内容を詳しく説明している。 「対立と合意、効率と公正」の見方や考え方について基本的内容が記載されている。 「コラム」では学習内容に関連する実例などを取り上げて紹介している。 キャラクターのセリフを用いて、資料の読み取り方を示したり、活動を促したりしている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「調査」マークで、話し合い活動や調査活動に向けての視点を示している。 「深める公民」の中で、考え話し合う活動が示されている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の最後に「卒業論文」を設け、これまでの学習の知識や技能を取り入れ「持続可能」な社会へむけての学習のまとめとしている。 編の終わりに編全体を振り返るまとめのページを3カ所設け、編全体を振り返る構成になっている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページで1時間の授業構成にしている。 主に資料は左右両端に、文章は中央寄りに配置されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 216ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> B5判で「再生紙および一部に環境に配慮したインキを使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎市の「民族文化講師ふれあい事業」を掲載している。 環境保全に関する「多摩川の水質改善」を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインの文字を使用しています」と裏表紙に掲載している。 文章は見開きの中心部分に、写真や図などを左右端に配置している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各編のとびらのページには、学習内容と深く関係する人物に焦点をあて、その人物の活動や著作の一部などを取り上げている。 本文や特設ページ、コラムなどで生活に即した題材を取り上げている。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「深める公民」「もっと知りたい公民」のページで今日的な課題について記載されている。 巻末の「現代社会のうごき」では、現代の諸課題について年表と写真で示している。
46 帝国	社会科 中 学生の公民 よりよい社会 をめざして	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、地方公共団体や国の取組事例を提示し、未来の社会に対して参画する「未来に向けて」という活動などが設けられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、見開きごとに学習内容を踏まえて自分の考えを説明する学習課題「説明しよう」コーナーが設けられ、「トライアル公民」や「未来に向けて」などで活動が設けられている。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「この教科書の学習の仕方」では「各部の始めに」「授業の初めに」「授業のあとに」「章のあとに」と学習の流れに合わせた使用方法を示している。 見開き2ページの左ページに学習課題を設け、右ページの「確認しよう」「説明しよう」で2段階で解決する構成になっている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「対立と合意」「効率と公正」についてマンションを例に挙げて4ページにわたって解説したり活動を促したりしている。 大切な用語を説明した「解説」を設けている。 「地理、歴史をふりかえる」のマークを示し、既習事項を明記している。 「資料活用」で資料を読み取る視点や活動を示している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ページに「説明しよう」という項目を掲載している。 巻末にレポート作成の手順のページを掲載している。 「トライアル公民」のページで自分の意見をまとめたり、様々な立場から話し合ったりする活動を促している。 コラム「技能をみがく」ではディベートなどの言語活動を紹介している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の導入に「学習課題」を置き、単元の終わりに「学習をふりかえろう」という復習のページを掲載している。 単元導入では「学習の前に」のページでイラストや写真などを掲載して単元の概要を紹介している。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開き2ページで1時間の授業を構成している。 見開きページの最初には、学習内容に関連した具体事例を示し、「？」マークで学習の視点を示している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 232ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で、「環境にやさしい再生紙・ライスイnkを使用しています」と記述している。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境問題の視点で多摩川の保全活動を掲載している。 オンブズマンの解説で、川崎市で最初に作られたことを掲載している。 障がい者の雇用促進の例として川崎市の事業所の例を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きごとの資料には番号が振られ本文と資料との関連が分かるようになっている。 「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各部の初めに「学習の前に」というページを設けていて、身近なことから社会を考える工夫をしている。 コラムでは未来の社会をつくるために参考になる取組を紹介している。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権・環境・国際問題、領土問題等に関して、かかわる人の「声」や写真等も掲載している。 TPPや集団的自衛権などの内容を掲載している。 「インターネットと人権」「少子高齢化」「グローバル化」「年金問題」などの今日的な課題を扱っている。

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 公民的分野	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、「明日に向かって」では裁判員裁判シミュレーションなど、社会参画や貢献についての活動などが設けられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、見開きごとの「学習の活用」、「アクティビティ」や「チャレンジ公民」、「考えよう・伝えよう」などの活動が設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教科書の構成と使い方」で2ページ使って教科書の使い方の説明を掲載している。 ・見開き2ページで1時間の授業を構成し、学習課題とキーワードを見開きごとに設定し、「学習の確認と活用」で、2段階で学習内容を振り返るようにしている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「対立と合意」「効率と公正」について「体育館の使用」「掃除当番」などの例で4ページにわたって解説したり活動を促したりしている。 ・「アクティビティ」では資料活用や調査活動などの技能について紹介している。 ・「情報スキルアップ」では情報の読み取りや活用の時に必要な知識・技能を紹介している。 ・特設ページ「タイムトラベル」を活用して地理的分野と歴史的分野との連携を示している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読み取ろう・考えよう・伝えよう」は、資料から読み取ったことを思考・判断・表現する活動を示している。 ・巻末に議論やレポート作成などの手順を掲載している。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編の導入で学習内容を概観する「ナビ」を掲載し、学習内容についての説明や投げかけを行っている。章末ごとに「学習の整理と活用」で章の学習を振り返る構成になっている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページで1時間の授業構成となっている。 ・見開き左ページの資料に対してキャラクターのセリフで考える視点を示している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・249ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB判で「植物油インキと再生紙を使用しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きごとの資料には番号が振られ本文と資料との関連が分かるようになっている。 ・「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮しています」と裏表紙に掲載している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「チャレンジ公民」では身近な問題に対して考えたりこれからの政策について考えたりする活動を示している。 ・コラム「タイムトラベル」では現代と歴史の接点から現代社会についての理解を深める事例を紹介している。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「明日に向かって」では生徒自身の社会参画において意識すべき課題と現在の取組などが示され、考えるきっかけになっている。 ・人権・環境・領土等の課題について扱うとともに、「日本が世界に提供できる価値」のコーナーで、環境対策等、日本の特徴について解説している。
225 自由社	新しい公民 教科書	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、終章では公民で学習した知識を活用して、現代の社会で起こっているさまざまな問題について、改めて調べ、自分の考えをまとめて発表する「レポートと卒業論文をつくろう」という活動などが設けられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、各章の最後に「学習の発展」で自ら課題を選んで400字以内でまとめる活動が設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「この教科書で学ぶにあたって」では教科書の使い方やまとめなどについて説明している。 ・見開き2ページで1時間の扱いとなっていて、左ページには問いを掲載し、右ページ下にある「ここがポイント！」で、問いに対するまとめの内容を文章で示している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「対立と合意」について「学校生活での対立と合意」として、体育館の使用についてコラムで取り上げている。 ・「効率と公正」について利益社会と共同社会を例に半ページで説明している。 ・各ページの「ここがポイント！」があり、知識を深めることができるようになっている。 ・「ミニ知識」では学習で取り上げる事項について説明したり補完したりしている。 ・序章では国家の形成の流れを、順序立てて説明している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末には「ディベートをやってみよう」のページを設け、ディベートの方法を説明している。 ・各章の終わりの「学習のまとめと発展」で、各章の復習を自らの文章表現でもって行うようにしてある。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末には「学習のまとめと発展」があり、各章で学習したことを再確認し、さらに「学習の発展」で発展的な内容を扱うようになっている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図版との関連を重視し、見開き2ページで1単元の学習ができるようになっている。 ・見開きページでは多くのページで左右端と上部は資料が配置され、内側に本文を掲載している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・224ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B5判である。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章ごとに色使いや背景の色を統一している。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙裏では日本の技術力の高さを実物の写真を掲載して紹介している。 ・「ミニ知識」を掲載して、取り上げた事象についてさらに興味をもてるようにしている。 ・「もっと知りたい」では、扱った内容と関連する事象について見開き2ページで紹介している。芸術や文化、情報化など、様々な内容を扱っている。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛国心とともに公共の精神を取り扱うとともに、国防・領土問題も詳しく取り扱っている。 ・「もっと知りたい」のページで「年金問題」や「安全保障問題」「拉致問題」等について取り上げている。

発行者の 番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
227 育鵬社	[新編]新しいみんなの公民	<p>・学習指導要領の社会科の目標に示されている「公民的資質の基礎」に関連して、「人生のモノサシ」で「学校教育の時代」「社会人の時代」「親の時代」と「公民教科書との関連」を示し、「自分の過去・現在・未来シート」を作成する活動などが設けられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項の「言語活動の充実」に関連して、各章の導入で、ディベートなどの活動を取り入れ、単元の最後には、その章に関するまとめの活動が設けられている。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「人生モノサシ」では中学生のこれからの人生と社会とのかかわりをものさしで示している。 ・見開き2ページで1時間の授業を構成し、左ページには課題を示し、右ページの下に課題の解決を促すマークと文章を掲載している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「対立と合意」「効率と公正」について「劇の配役決め」を具体例に取り上げ、2ページにわたって説明したり活動を促したりしている。 ・「指マーク」で取り上げた事象に関連する言葉の説明や補足の資料を紹介している。 ・「理解を深めよう」というコラムを随所に取り入れ、基本的な知識の理解をサポートしている。 ・「本マーク」で関連する法律や条約などを紹介している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き右ページ下の「学習のまとめ」では、毎時間の課題を解決しながら様々な活動を行えるよう促している。 ・「考えよう」では現代の課題に結びつく事例を取り上げ、考える活動を促している。 ・巻末にある「社会科のまとめ」ではレポート作成やプレゼンテーションの仕方を掲載している。 ・各章の導入に「〇〇の入り口」を設けて、イラスト等を使い、言語活動に入りやすくする工夫がされている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の導入に「〇〇の入り口」を設けて、イラスト等を使い、言語活動を促すとともに、章の課題を示している。 ・「社会保障」を章としては扱わず、「私たちの生活と経済」の節として構成している。第1章「現代社会の特色」で社会の見方の基礎を学習し、「法」「政治」「経済」「国際社会」の4つの内容を配置している。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページに、学習問題とその解決が示されている。 ・見開きの導入の資料について、資料の読み取りの視点や考え方の視点をキャラクターのセリフで示している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・248ページ <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB版で、「環境に配慮し植物油インキで印刷しています。また、本文用紙の一部には再生紙を使用しています。」の記述がある。 <p>【川崎市に関する記載・分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市での拉致問題の早期解決を求める署名活動の写真を掲載している。 ・渋沢栄一賞受賞者の一人として川崎市の日本理科学工業会長の大山泰広氏と日本理化学工業の写真を掲載している。 	<p>【読みやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判別しやすい色および文体を使用している。また、ふりがなにゴシック体を用いている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」では学習内容に関連した事柄について紹介し、話し合い活動を示したり、ロールプレイを促したりしている。 ・「なぜ公民を学ぶのか」の部分で地理・歴史・公民の関係の概念図を設けて、学びのつながり方を示している。 ・巻頭に「自分の過去・現在・未来シート」を配置し、現代社会の事象に興味をもてるようにしている。 <p>【今日的な課題等に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」ではディベートのテーマとして夫婦別姓や外国人参政権などを取り上げている。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について本文で掲載し、他にも見開き2ページのコラム「領土を取り戻す、守るということ」でも、歴史的経緯や写真を掲載して説明している。 ・「日本人拉致事件」や「世界の人権問題」などのテーマをコラムで記述している。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(公民的分野)

第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 公民	・市の南部に位置し、多摩川と東京湾に面した地域である。川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街があり、臨海部には京浜工業地帯が広がっている。工業を中心とした生産活動が盛んで、地域の中小工場をはじめ大規模な製鉄工場、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。また、旧東海道の名残を感じさせる史跡、川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。	【学び方の定着】 ・「深めよう」があり、発展的な学習につなげやすい。 ・多面的に考えられる場面が多い。 ・実践例が多く記載されている。 ・デフレスパイラルの資料では、らせん状になっていない。これでは、「デフレサイクル」になってしまう。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・人権作文の例や判例などが多く学習を深めることができる。 ・「アクセス」で学習課題を明確に提示し、関連する内容を取り上げるコーナーが充実している。 【言語活動の充実】 ・言語活動を中心にした内容が多く見られる。	【単元構成】 ・「企業」と「労働」の記述がつながっていて、分かりやすい。 ・「効率」と「公正」の定義づけが分かりやすい。 【見開きページの構成】 ・見開き2ページで分かりやすくなっている。 ・見開きにテーマがあり、学び方を定着できるような構成になっている。 【分量・装丁】 ・バランスよくまとまっている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・強調語句も分かりやすい。 ・同じような図で比較がしやすい。 ・資料がたくさんあり、視点を育成することができる。 ・参考法令集が、用語解説込みなのでとても分かりやすい。 ・資料が文中心であり、写真やグラフを多く使用してほしい。 ・架空の問題提起よりも、実際の事例を挙げたほうがよいと思う。 ・平和主義の扱いが軽い。
17 教出	中学社会 公民 ともに生きる	・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図ってきたい。	【学び方の定着】 ・「学習コラム」があり、政治から経済への流れ等が捕らえやすくなっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「見てみよう」で導入教材を丁寧に解説している。 ・実際の新聞紙面を多く掲載しながら、具体的に説明している。 ・生徒のまとめた作品を複数例示して、表現活動の参考となるように工夫されている。 ・基礎的・基本的な内容が捉えやすい。 【言語活動の充実】 ・中学生の活動場面を多く取り上げていて、身近に感じるものが多い。	【単元構成】 ・「契約」という概念が複数取り上げられているがよい。 ・どの単元もすっきりまとめられている。 ・テーマ毎に項目数が異なるのが気になる。 【見開きページの構成】 ・各見開き1ページで、ステップ1、2と段階的に学習を深化できるのでよい。 ・読みやすい。 【分量・装丁】 ・用語解説も充実している。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料・文字・写真などいずれも見やすい。 ・資料が本文を補う形で載せられている。 ・経済の学習が2つの章に分かれていて、生徒に視点を換えさせて考えさせることができる。 ・基本的人権について詳しく記述しており、指導で活用しやすい構成になっている。 ・川崎市の事例が複数取り上げられている。 ・今の問題として報道されている内容が多く入っていて、課題やその理由が分かるように工夫されている。 ・現代社会で取り上げられているニュースをキーワードにして、日々のニュースを読み取る力をつけられるように工夫されている。
35 清水	中学 公民 日本の社会と世界		【学び方の定着】 ・「もっと知りたい公民」「深める公民」等の設定で、発展学習を強く意識している。 ・本文を読み解くことで主体的に考える力を身につけようとする内容になっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・写真資料が少ない。 ・客観的な事実が記載されているものが多い。 【言語活動の充実】 ・主体的に考える力を養おうとする内容になっている。	【単元構成】 ・文章を読んでいく中で、資料を見ていく構成。 ・「効率と公正」の考え方を学ぶページが少ない。 【見開きページの構成】 ・各見開きページでは、「調べてみよう」や「考えてみよう」が載せられている。 ・全体的に統一された紙面で読みやすい。 【分量・装丁】 ・サイズが小さく感じた。 ・幅が狭い分、文の行が多くなっている。 ・明るく見やすい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・イラスト・写真が大きく見やすく配列されている。 ・小さくまとめられている分掲載する資料に限られ、見にくくなっている。 ・長い文章が多い。 ・各ページの解説部分が小さくて見にくい。 ・重要語句の説明が分かりやすく、イラストも交えてまとめられている。 ・章の入り口が工夫されている。 ・公共の福祉に関する説明が丁寧である。 ・今日の課題に重点を置いた内容で、特設ページが多いのはよいが、授業で扱えるかが疑問。
46 帝国	社会科 中学生の公民より良い社会をめざして		【学び方の定着】 ・幅広く捉え、多くの資料や内容から選んで学習することができる。 ・資料を通して、探求学習ができるように工夫されている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・比較しやすい資料が提示してある。 ・分かりやすい実例を載せてほしい。 ・学習を振り返ろうというまとめのテーマや探究的な内容が多いので、基礎的な内容を問う部分が少ない。 【言語活動の充実】 ・問題が具体的で、そのまま演習として取り入れることのできるものが多い。	【単元構成】 ・各章の前にある「学習の前に」は、その章の内容が捉えやすい。 【見開きページの構成】 ・見開きページで説明してみようは、授業で活用しやすい。 ・文字が小さい。 ・学習前後で興味を引く資料があるため、分かりやすい。 【分量・装丁】 ・各分野が適切である。 ・社会保障に関するページが少なく、考察するときの資料が少ない。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料と文章のバランスがよい。 ・図が見やすく、強調語句も見やすい。 ・単元ごとに導入しやすいイラストがある。 ・イラストが多くなり見やすい。 ・「トライアル」等の特設ページで発展的な学習につなげている。 ・本文と資料をうまく結びつけ分かりやすい。 ・「平和主義」の扱いが軽い。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 公民的分野	・市の南部に位置し、多摩川と東京湾に面した地域である。川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街があり、臨海部には京浜工業地帯が広がっている。工業を中心とした生産活動が盛んで、地域の中小工場をはじめ大規模な製鉄工場、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。また、旧東海道の名残を感じさせる史跡、川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。	【学び方の定着】 ・説明文とそこに関わる具体例や資料が一緒になっていると理解しやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・学習内容について、まんべんなくまとめられている。 ・本文から、課題などが出され、自宅学習がやりやすい構成になっている。 【言語活動の充実】 ・ロールプレイや議論が行いやすくなるよう例を示している。	【単元構成】 ・「情報スキルアップ」「チャレンジ公民」等で、各編の流れをより深めさせようとしている。 ・学習を振り返りやすい。 【見開きページの構成】 ・図や資料が大きいが見にくくなっている。 ・ワイドな写真やイラストで紹介し、欄外に重要語句を設けて詳しく解説している。 ・本文をサポートする資料が本文近くにあり分かりやすい。 【分量・装丁】 ・写真・資料・図版ともに説明文が多く、全体として余白が少ない。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・強調されていて、重要語句が見やすい。 ・左ページにある見出しが現在の学習の内容を示しているため、見やすい。 ・「～せねばならない」「～することが大切だ」などの表記が気になる。 ・学習を振り返りやすい。 ・テーマの中の「+α」の要素が豊富にそろえられている。 ・「日本が世界に提供できる価値」として、憲法9条を取り上げているのがよい。
225 自由社	新しい公民 教科書	・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図ってきたい。	【学び方の定着】 ・ものごとを多面的・多角的に捉えられるような工夫があるとよい。 ・自分たちの暮らしとの関係が読み取りやすい内容となっている。 ・幅広い知識と教養の習得が行えるようになっている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・現代日本の課題とその要因の捉え方に疑問を感じる。 ・歴史との関わりを持たせている。 ・「ここがポイント」でこの授業で学ぶ要点を明確にしている。 【言語活動の充実】 ・各章の終わりにまとめがあり、学習を確実にするためのコーナーが充実している。	【単元構成】 ・巻末に法令集が載っていて、充実している。 ・基本的人権に関する記述内容が少ない。 【見開きページの構成】 ・サイズを大きくし、学習課題等も表記してほしい。 ・資料が大きくてよいが、内容が少ない。 ・行数が多く、サイズが小さい。 【分量・装丁】 ・政治、経済、国際社会と内容、分量ともに適当である。 ・本文のみの解説が多く、それに関する資料が少ない。 ・ページ数が多く、幅広い内容になっている。 ・「憲法」「自衛隊」「天皇」などの項目は内容が詳しいが、分量が多すぎる。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・資料・写真がコンパクトである。 ・重要語句は、見やすく強調されている。 ・文章が長い。イラストがなく、読みにくい。 ・「もっと知りたい」があり、発展的学習につなげている。 ・序章「現代日本の自画像」の内容は、切り口も新しく、十分な内容量がある。 ・1つの項目に対して、1つの側面しか書かれていない。 ・第9条の解釈は、あくまで政府見解なので、教科書にあえて載せる必要はないのではないか。
227 育鵬社	[新編]新しいみんなの 公民		【学び方の定着】 ・学習内容が、まんべんなくまとめられている。 ・より多面的に思考できるためにも、資料や説明分を考慮できるとよい。 ・習ったことが自分と関係があると思える内容になっている。 ・本文中に個人の言葉を引用することに疑問を感じる。 ・比較対象が少なく、客観性に欠けるものがある。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・生活格差や各層の貧困問題に関する記述が少ない。 ・考えられる資料があるとよい。 【言語活動の充実】 ・単元のまとめのページがある。 ・レポート作成しやすい例示がある。	【単元構成】 ・内容に即したイラストが多い。 ・人権について、より具体的を掲載し、様々な見方があることなどを伝えられてよい。 【見開きページの構成】 ・見開き2ページで読みやすい。 ・写真やグラフがワイドに配置されていて、とても見やすい。 【分量・装丁】 ・日本国憲法の成立過程について、帝国憲法の方が現行憲法よりも記述が多い。歴史的分野で学習しているので必要ないのではないか。 ・文章量が多い。 ・資料は、図などで色を効果的に用いて全体を見やすくしようとしている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・重要語句の黒色をもっと濃い色にしたほうが目立ち分かりやすい。 ・太文字が印象に残りにくい。 ・グラフや写真を使い、構成に工夫がある。 ・資料が少ない。 ・「やってみよう」等、特設ページで発展学習に工夫をこらそうとしている。 ・他の主権国家に対する「不誠実」といった評価は、教科書の記述にふさわしくない。 ・「日本の歴史には、天皇を精神的な支柱として・・・」という表記は必要ない。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(公民的分野)

第2地区

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 公民	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心にした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていきたい。	【学び方の定着】 ・写真の掲載をより多くすると事例とより結びつきが強くなり、効果的である。 ・「公民にアクセス」のコーナーは具体的な事例が載っていて、生徒自身が考える材料としてはよい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・社会に対する見方、考え方が深まることを意識し、工夫をしている。 【言語活動の充実】 ・「効率と公正」、発展的な内容も多く取り入れられていてよい。	【単元構成】 ・本文を囲むように写真、資料が配置されカラーであり見やすい。 ・単元のはじめに身近な事例や課題を提示し、単元のおわりに同じ課題をより追究する構成になっているので学びにつなげやすい。 【見開きページの構成】 ・1時間見開きで、「ねらいと確認」が提示されており、自学できる工夫がある。 【分量・装丁】 ・ワイド版で紙質も丈夫である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・丁寧な文章表現である。 ・見開きに重要な話についての説明がありよい。 ・写真、資料、文字が大きく読みやすい。 ・イラスト、漫画を扱っており、興味付けとしてはよい。 ・お金のさまざまな部分を説明している内容が興味を引く。 ・日本の外交の単元で領土問題を扱っている。 ・平等権に関する内容で多くの差別問題解消の取り組みを表記している。
17 教出	中学社会 公民 ともに生きる	・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・資料や章末にある「読んでみよう」では、内容が濃く発展学習を意識している。 ・公民の学習で必要な社会的な見方・考え方の学習が活用できる資料が随所に掲載され、基礎学習を継続し、深められる工夫が見られる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・絵、写真、グラフが大きく、豊富に提示されている。 【言語活動の充実】 ・「効率と公正」、「対立と合意」の見方を意識した記述が多く見られる。	【単元構成】 ・「持続可能な社会への関わり」を考えられる単元構成となっている。 ・資料が大きく見やすい。 【見開きページの構成】 ・見開きで1時間の内容構成であり、「課題」と「ふりかえる」を示している。 【分量・装丁】 ・内容もまとまっていて、文章量も適量である。 ・ワイド版で見やすく、目を引く色彩が多い。 ・紙質も丈夫でよい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・身近な事例を使用して分かりやすくしている。 ・カラーユニバーサルデザインが配慮されている。 ・「読んでみよう」のコーナーは、具体的な事例が掲載されており興味を引く。 ・イラストをうまく活用している点が見られる。 ・各章のとびらには、関連した中学生の写真が掲載している。 ・選挙権年齢が18歳になることを想定した表記があり、生徒にとっても分かりやすい内容となっている。
35 清水	中学 公民 日本の社会と世界		【学び方の定着】 ・資料、絵、図などの数を増やし、興味・関心を高めるための工夫があると社会的な見方・考え方が養うと思われる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・文章の横に必ず用語解説があるので、知識の習得が図りやすい。 ・内容に偏りがなく、まとまっている。 【言語活動の充実】 ・見開きの部分にまとめや話し合い活動のための課題設定が見られる。	【単元構成】 ・これまでの学習の知識や技能を生かして「持続可能な社会」へむけて考える学習を、社会科学習のまとめとしている。 【見開きページの構成】 ・見開きで1時間の授業となるよう編集されていて、資料と文を合わせて配置しており、読みやすい。 【分量・装丁】 ・適切で適量である。 ・サイズがB5版なのでコンパクトで使いやすいが、その分、教科書の余白が少なく、書き込みにくいと思われる。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・年表が分かりやすく、写真もついている点が良い。 ・適切な表現であるが、文字の大きさが少し小さめである。 ・「深める公民」ではイラストも入っていて親しみやすい内容となっている。 ・TPPの内容が特設されている。 ・生徒の興味・関心を高めるためにも数を増やすとよい。
46 帝国	社会科 中学生の公民より良い社会をめざして		【学び方の定着】 ・まとめのページが充実しており、思考力を養う構成となっている。 ・ワークシートが多く設けている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・公民的分野の学習に必要な考え方、見方を踏まえて自分の考えをまとめる活動を意識的に取り入れている。 【言語活動の充実】 ・「対立と合意」、「効率と公正」の題材が多く取り入れられ、生徒自身が考える機会を設定している。 ・まとめのページが充実しており、思考力を養う構成となっている。 ・「パン屋の経営者になってみよう」というコーナーでは、基礎的な知識を活用しながら説明したり、考えたりすることができる。	【単元構成】 ・「課題把握」「課題解決の見通し」「課題追究」「課題解決」の流れを意識して構成している。 ・単元ごとに色分けをしており、見やすい。 ・身近な話題の写真などを多く掲載している。 【見開きページの構成】 ・「学習課題」を設けていて、学びやすさを工夫している。 ・学びの定着を意識した構成となっている。「確認しよう」、「説明しよう」を活用して授業の振り返りができる。 【分量・装丁】 ・写真資料と文章が半分ずつとなるような分量である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・分かりやすい、丁寧な表記をしている。 ・客観的な事実に基づき表記、表現している。 ・毎回「クローズアップ」というコーナーを設定している。 ・生徒が興味・関心をもつような資料やイラストを多く掲載している。 ・「領土」に関する内容も充実している。 ・生徒自身の将来の生活について考えるために「一人暮らしならどこに住む？」というページがある。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 公民的分野	・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心とした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンションの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている	【学び方の定着】 ・各ページに写真と説明があり、内容も分かりやすく構成している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・それぞれの吹き出しの言葉が考えさせる内容となっている。 ・均等的な内容であるが、興味を持つ資料の提示など内容の充実をはかる必要がある。 【言語活動の充実】 ・「裁判員裁判シミュレーション」「ライフプランを考えよう」などグループワークが行いやすい問いや資料を多く取り入れている。	【単元構成】 ・各ページに写真が多く掲載され、それぞれの事象がイメージしやすい構成をしている。 【見開きページの構成】 ・1授業時間の学習内容で構成している。「学習課題」と「学習の確認と活用」とが連動していて、学習内容のポイントの定着を意識している。 【分量・装丁】 ・適量な文章量で書かれている。関連する図版も多く取り入れている。 ・AB版紙面を生かし、図版を多種掲載している。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・分かりやすい言葉で表記している。 ・p9にあるM社の資料を扱うのは難しいと思われる。 ・調べ学習があり、生徒の考える機会を設けている。 ・p50～p51に点字を入れている。 ・今日的課題についてももう少し多く掲載する必要がある。
225 自由社	新しい公民 教科書	地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。 ・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。	【学び方の定着】 ・各章で繰り返し学習を行えるようにしている。 ・単元の見出しの下に「課題把握」最後に「ここがポイント」にて単元の内容を確認できるようにしている。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・「ミニ知識」という欄で各単元に関連する情報を載せている。 【言語活動の充実】 ・各章の終わりに「学習のまとめと発展」を設け、復習を文章表現で行うようにしている。	【単元構成】 ・資料を豊富に掲載した構成となっている。 ・「もっと知りたい」で取り上げている内容が多岐にわたっているため、各分野の復習として扱えるような構成をしている。 【見開きページの構成】 ・2ページで課題とポイントを示している。 【分量・装丁】 ・B5版でコンパクトなつくりとなっている。 ・文字も大きく見やすい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・分かりやすい言葉で文章が書かれている。 ・色が統一されている。 ・「ミニ知識」という欄で各単元に関連する情報を載せている。 ・平和や天皇制、子どもの権利条約に関する表記がない等、扱う内容に偏りがある。
227 育鵬社	[新編]新しいみんなの 公民		【学び方の定着】 ・社会科の原則である問題解決型の学習過程を、段階を踏みながら学べる。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・学習指導要領に提示されている社会的資質の育成が展開できる単元構成となっている。 ・内容の一部に偏ったところがある。 【言語活動の充実】 ・章末や特設教材で、公民的な資質を養うための活動を繰り返し設定している。	【単元構成】 ・第1章では、伝統・文化に関するページと「対立と合意」などの見方・考え方を扱うページのバランスが取れていない。 ・新聞記事や資料を多く取り入れている。 【見開きページの構成】 ・1授業時間単位を意識した紙面の構成を行っている。 【分量・装丁】 ・コラムも含め、多少文章の記載の方が多く感じる編集をしている。 ・AB版で、図版や写真が多く掲載している。環境への負荷の少ない紙、インキを使用している。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・分かりやすい言葉で書かれている。 ・漫画を多用して生徒の関心を引きつけている。 ・現代社会や政治の部分では最近の写真を、経済の分野ではイラストを豊富に取り入れ関心を高めるための工夫をしている。 ・学習内容が自分自身のこととして捉えられる教材や話題を扱い、自分の考えを記入できる活動を取り入れ、編集している。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(公民的分野)

第3地区

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 公民	・高津区は武蔵溝ノ口駅周辺を中心に早くから川崎市中部の商業地として発展してきた。宮前区は多摩丘陵上に位置し、区全域で起伏に富んだ地形であるが、近年は開発が進み宅地が増加している。駅を中心とした商業地域が点在し、買い物やレジャーの需要を満たすことができる。 ・1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。	【学び方の定着】 ・学習内容を象徴する資料を冒頭部分に大きく配置して、生徒の興味関心を引き出すことができる。学習課題を提示し、見通しをもった学習ができる。 ・「チャレンジ」というコーナーが学び方の定着に適する。 ・公民にアクセスの部分など少し内容をしぼった方がよいと考えられるところもある。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・文章よりもグラフや表などがよりくわしい方がよい。 ・公民で学ぶべき事柄が詳しくまとめられている。 ・人権について事例をあげて解説している。 【言語活動の充実】 ・対立と公正などの部分で、身近にありそうなトラブルを漫画で紹介し、生徒が考えやすいように工夫されている。	【単元構成】 ・バランスのよい単元構成になっている。 ・振り返りが充実しており、単元の見通しをもって授業を進めやすい。 ・学習への導入が章ごとにあり、取り組みやすい。 【見開きページの構成】 ・学習課題を提示し、「見通し」を持った学習ができる。ページの左下に学習課題に対応した問いがあり、本時の学習内容を振り返ることができる。 【分量・装丁】 ・文章の量が多く、授業内で取り上げるときには文章よりもグラフや表などがより詳しい方がよいといえる。 ・文章と資料の割合が丁度よい。 ・ABサイズである。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文章の中に資料の場所を表す数字があり分かりやすい。 ・固い表現が多く見られる。 ・漫画で説明しているページもあり、とても分かりやすい。 ・学習内容を象徴する資料を冒頭部分を大きく配置して、生徒の興味関心を引き出すことができる。 ・表紙に時事的な内容(マララさん)が扱われており、生徒が興味をもてる内容になっている。 ・国際社会における日本のあり方が丁寧に書かれている。 ・集团的自衛権や領土問題に十分な記述がある。 ・伝統文化に関しても、北海道や沖縄など多様な例が挙げられている。
17 教出	中学社会 公民 ともに生きる	・学習塾に通う生徒も多く、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。	【学び方の定着】 ・章ごとにつながるの部分で色分けされているところがよい。 ・終章に向けての各章の要点がまとめられている。 ・「学習課題」「ふりかえり」があり、授業者、生徒に分かりやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・バランスよく掲載しているが、グラフが多いように感じる。 ・本文が分かりやすく書かれている。 ・写真や資料を多く利用している。 【言語活動の充実】 ・考えさせる内容が見開きページの中にしっかり入っているので適切である。 ・効率と公正の事例を工夫している。	【単元構成】 ・どの単元もバランスがとれている。 ・章のはじめに単元への導入があつてよい。 ・巻末で必要な憲法や法律などが調べられる。 【見開きページの構成】 ・見開き2ページで1時間の構成でちょうどよい。 ・文章中に注や図の番号があり、使いやすい。 ・情報量がバランス良くとられており、1時間の授業の見通しがもちやすい。 【分量・装丁】 ・行間が広く取られていて、読みやすい。 ・図の大きさがページに対して少し小さく見づらくなっている。 ・文字が大きく読みやすい書体である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・授業で扱う表現としてふさわしいものである。 ・もう少しルビがあるとよい。 ・ページの左下にコラムがあり、本時の学習内容と関連した情報が記載されており、生徒の興味関心を引きつけることができる。 ・女性の参画の資料などが新たに加わっており、時事を反映している。 ・現在の社会情勢を丁寧に伝えるだけでなく、将来を見すえて明記してある。
35 清水	中学 公民 日本と世界		【学び方の定着】 ・他社に比べて「見る(資料を)」というよりも、「読む」教科書である。 ・かしい消費者になろうなどのコラムが分かりやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・資料データが少ない。 ・現在の状況をふまえてこれからの課題やあるべき姿をしっかりと明記している。 ・文章が多いので、もう少し、資料を取り入れていいと思う。 ・権利や憲法の内容に多くのページをさいている。 ・経済について要点をおさえた記述である。 ・図や資料が精選されて掲載されている。 【言語活動の充実】 ・多角的な視点から考察できるように工夫がなされている。	【単元構成】 ・章ごとに色分けされていて見やすい。 ・法令集は法令本文にも色があり、言葉を探しやすい。 【見開きページの構成】 ・課題が設定されていてよいが、振り返りの部分が少ない。 ・本文に対応する写真や資料・図版、注記を豊富に掲載している。 ・見開きページの学習目標、おさえない事柄が明確に示されている。 ・文章が中央に、資料が両端にあるので見やすい人と見にくい人に分かれるだろう。 【分量・装丁】 ・図や資料が少なく、資料集との併用が必要。 ・旧型のサイズのため、分量が少なく感じる。 ・扱いやすいサイズの装丁である。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・社会保障の図が分かりやすい。 ・資料が大きく見やすくなっている。 ・文章は容易な表現になっている。 ・集团的自衛権に関する記述がない。領土問題に関する記述も少ない。 ・現在の状況をふまえてこれからの課題やあるべき姿をしっかりと明記している。
46 帝国	社会科 中学生の公民より良い社会をめざして		【学び方の定着】 ・昔と現代の比較資料が多く、学習に活用しやすい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・身近な事例から課題に取り組む事ができる。 ・大切なこと、重要なこととその背景の文章がはっきりと分かれている。 ・資料を文章に照らし合わせて見ることができる。 ・法令集の憲法の解説が詳しい。 【言語活動の充実】 「対立と合意」「効率・公正」の事例が工夫されている。	【単元構成】 ・単元の最初の見開きの絵が導入として使いやすい。 ・単元のまとめのページも工夫されている。 【見開きページの構成】 ・「学習の前に」のイラストや資料から学習内容を概観し、「学習をふりかえろう」で学習内容を復習できるようになっている。 ・学習課題が設定してあり、それに基づいて適切にまとめられている。 ・1時間の学習内容を見開き2ページで構成している。 ・「確認しよう」と「説明しよう」が設けられている。 【分量・装丁】 ・資料の内容もバランスがよく、見やすい。 ・AB版である。 ・印刷の発色があざやかである。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・イラストや身近な例が多く、工夫されている。 ・AB判なので写真や地図や図解などが大きく見やすく工夫されている。 ・生徒の興味関心を引く時事的な資料が多い。 ・コラムやインタビューなどが多く、表現も分かりやすい工夫がされている。 ・最近の技術や身近に感じやすいイラストが使われている。 ・領土問題に対する記述が踏みこんだものになっている。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 公民的分 野	<ul style="list-style-type: none"> 高津区は武蔵溝ノ口駅周辺を中心に早くから川崎市中部の商業地として発展してきた。宮前区は多摩丘陵上に位置し、区全域で起伏に富んだ地形であるが、近年は開発が進み宅地が増加している。駅を中心とした商業地域が点在し、買い物やレジャーの需要を満たすことができる。 1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的な学習を促すような工夫がなされている。 学習のポイントを明示しており、要点が分かりやすくなっている。 社会的事象を丁寧に説明しているが、内容によってはもっと簡単に説明してもよいものもある。 資料は具体的で役立つものが多い。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な事項の説明が丁寧になされている。 図解も多く分かりやすい。 法教育の分野がくわしく書かれている。 資料との関連が捉えにくい。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「対立と合意」の取り扱いで、中学生の身近な事柄をケーススタディとして扱っている。 考えさせる課題のページが少ない 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習しやすい構成を心がけている。 バランスよくどの分野も構成されている。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1時間の授業内容が見開き2ページにまとめられていて、授業計画が立てやすい紙面構成である。 文章と資料を照らし合わせて理解しやすい構成である。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 妥当である。 丁度よい分量である 文字数が多く、授業の扱いに精選が必要である。 紙にこしがない。ABサイズである。 表紙の手触りに違和感がある。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生に理解しやすい平易な表現で書かれている。 本文は十分な文章量が確保されている。 資料が大きく見やすくなっている。 図版をうまく活用して表現されている。 貨幣の歴史など他分野との関連がある構成である。 「アクティビティ」や「+α」などで子ども達の公民的分野の関心を高め、理解を深めるような内容になっている。 イラストがやや多いのが気になった。 多くの視点から今日的な課題を扱っている。 社会参画などこれからの自分たちを考えるものが多い。 北方領土など領土問題について記述している。
225 自由社	新しい公民 教科書	<ul style="list-style-type: none"> 学習塾に通う生徒も多く、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な考えにもとづく学習課題が不足しているように感じられる。 多面的、多角的な視点からの内容ではなく、視野が広がるが少ないと思う。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> p46～49は公民的分野というよりも歴史的分野の内容であると感じられる。 資料の内容に偏りがあり、教科書だけでは授業が展開しにくい。 歴史的な背景から、公民的概念を捉えさせようとしている分、歴史的分野と重なる記述が多い。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一方的な表現が多く、中学生にとっては考えが偏ってしまう恐れがあり、適切とは言えない。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多面的・多角的な考察を促す構成となっている。 学習のまとめが設けられ、発展課題が多くあるが、文字の量が多い。もう少し精選するか、図があるとよい。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習課題」が見開きの左上に記載されていて、学習のねらいが明確になっている。 1時間の学習内容を見開き2ページにしている。 構成はスムーズに授業ができるように感じる。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料とのバランスを考えると文章が多いように感じる。 文章中の一文が長い。 扱いやすいサイズの装丁である。 見開きがすぐ閉じてしまう。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現方法の種類が少ない。 文章が多く、図などを増やして工夫してほしい。 単元に必要な資料とは言えないものが掲載されている。 平和主義の考えのページや武器の資料は不要と考えられる。 領土問題も丁寧に扱っている。 国旗、国家について考える部分があり、「愛国心」を高めようとしているねらいが分かる。 平和主義について疑問が残る。 「日本の」「日本が」という表記が多く、多様な視点からのバランスを欠いている。 自衛隊の問題などにしっかり踏み込んでいる。
227 育鵬社	[新編]新しい みんなの 公民		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きページごとに調べ学習、ノートのまとめの課題が掲載されている。 多面的、多角的な視点がやや乏しい箇所があり、一面的な理解になってしまう可能性がある。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な資料、図が掲載されている本文と資料との関連が分かりやすい。 家族や伝統文化の意義を強調している。 国際社会の記述がくわしい。 環境問題の箇所は比較しやすい。 震災についてくわしく扱っている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」の課題が考えさせられるものが多い。 見開きページごとに話し合いのテーマが掲載されている。 学習を深める活動のページが必要。 固定的な表現が多く、様々な意見を導き出しにくい感じがする。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各分野のバランスは適切である。 各分野のはじめに「～の入り口」のページが設けられていて、単元で学ぶことが捉えやすい。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで見やすい。 「学習課題」が見開きの左上に記載され、学習のねらいが明確になっている。 「学習課題」に対応した、課題が見開き右下に記載されている。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章量が多く、視点が偏っているように感じる。 表現力は高いが、視点を多様化した方がよい。 資料や写真、図が少ない。 AB版である。 文章と資料の割合は適切である。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見やすい字体である。 単元によっては、項目が分かれすぎているところもある。 文章の表現が固い。もう少し平易な表現が望ましい。 領土の課題問題に多くのページをさいている。 平和主義について疑問が残る。 自衛隊、憲法9条の記述、有事・防衛のページが約4ページあり、重点を置いている。 原子力発電については、「依存をできるかぎり減らしつつ」としている。 天皇制を正面からあつかっている。

採択地区別調査研究報告書⑤

社会(公民的分野)

第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 公民	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題が明示されている。 ・「持続可能な社会の形成」に関連する課題のうち地理や歴史の学習との関連が効果的な場合「アクセス」や「深めよう」などで共通で扱っている。 ・現代社会の見方や考え方のところが使いやすそうである。 ・「対立と合意」「効率と公正」に関する事項を深く学ぶことができる。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の確認がしっかりついていて学びやすい。 ・コラムを用いて現代社会との関連をしていて定着しやすい。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう」や「公民チャレンジ」のページで発展的な内容を考える学習にも対応できている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入、展開、まとめを明示している。 ・課題やまとめを充実させている点が良い。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の分量が多く、1時間で見開き2ページは終わらないと思う。 ・見開きページの構成に関して、各章のはじめに掲示され子どもたちの身近な例が示されている。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料、図表、グラフ、写真などが豊富である。 ・資料のサイズがやや大きい。 ・AB版。 ・分量が多く、もう少し絞っていただくとありがたい。 ・写真や文字が鮮明で見やすい。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に平易な表現である。 ・文字や図が見やすい。 ・文章が簡潔である。 ・文章の表現が会話口調で客観的に学ぶことができない。 ・各章での導入で工夫がみられ、学習内容への関心をふくらませるのに役立つ。 ・漫画やイラストが掲載されていて、生徒が興味関心をもって進められるよう配している。 ・領土問題などについて断定的な意見を述べている。 ・課題の解決につながるような発問が行われていてよい。 ・人権の分野でもう少し、歴史的事項と関連した表記があってもよいと思う。 ・中立的な表現である。
17 教出	中学社会 公民 ともに生きる	・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読んで深く考えよう」などを通して発展的な学習が期待できる。 ・学習内容に関する「インタビューコラム」があり学習内容を身近に感じられるような工夫がある。 ・学習課題が明確であり、学習の振り返りをステップ1. 2の段階で行うことができる。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習まとめがついていて復習しやすい。 ・学習指導要領に沿って、基礎基本を中心に分かりやすく記述されている。 ・もう少し政治的分野において関連がある資料があってもよい。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特設ページで言語的活動への配慮をしている。 ・言語活動を意識した作業課題が設定されている。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入部分の「見てみよう」や「学習課題」の内容が当たり前を感じる。 ・本時の課題が明確に示されている。 ・章ごとにねらいを確認してから始まる構成が良い。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ページあたりの内容が分かりやすい。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的であり、単元のバランスはよい。 ・資料の内容と量が適当である。 ・写真資料が多く図やグラフも大きくて見やすい。 ・各ページに表を多く取り入れて分かりやすい構成である。 ・資料には見開きごとのまとめで通し番号があり本文と対応している。 ・グラフにも注釈にも文字が多く、見にくいところがある。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に平易な表現である。 ・文章中に問いかけがあり、ただ羅列されているだけでなく読みやすい。 ・客観的な表現でよい。 ・漫画やイラストなどを掲載し、生徒が興味関心をもって進めることができる。 ・神奈川県川崎市について取り上げている部分が多い。 ・世論調査などのグラフが多くてよい。 ・国会議員の働きに関する資料が多い。 ・終章に「私たちにできること」を特設ページとして設定し、持続可能な未来への取り組みを示している。 ・現在行われていることや、将来に向けて考えていくことを意識して学習できるよう工夫されている。
35 清水	中学 公民 日本の社会と世界		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題が明示されている。 ・毎時間の学習課題が書かれている。 ・まとめの内容がさらに充実するとよい。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の学習課題が書かれている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深める公民」によって思考力を高めることができる内容である。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1単元ごとに1つのテーマを設定し、学習のねらいを明確にしている。 ・各ページ、ねらいの文字が小さい。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き1ページあたりの内容がやや多い。 ・原則として見開き1ページで1単元の学習ができるように工夫されている。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末の資料が豊富である。 ・文章の量が多く資料の掲載が少ない。 ・分量も授業で扱いやすい量だったと感じた。 ・資料がやや小さい。 ・B5サイズのため、他社と比べると資料や写真が少ない。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平易な文章で書かれている。 ・文章が言い切りの表現なのは気になる。 ・ひらがなが多いように感じた。 ・政治的分野で少し難しい表現が多かったと感じた。 ・イラストが分かりやすく、やわらかいので見やすい。 ・憲法改正についての記述があり、指導に生かしやすいと感じる。 ・防災との関連が地方政治の分野で見られる。 ・領土に関する記述が少なくなっている。 ・「法教育」の視点が弱い。
46 帝国	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題が明示されている。 ・クローズアップによって実社会との関連がより容易に理解出来る。 ・振り返りややってみようがついていることで考えて展開しやすい。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりの内容が充実している。 ・予習復習を想定した作りになっている。 ・基本事項と応用がはっきり示されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見をまとめたり、話しあったりする場面を数多く設定され、学習した内容をさらに深めやすい。 	<p>【単元構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ先頭にイラストや表があり導入しやすい。 ・各部の初めにイラストや資料を読み取るページがあり、学習内容に関する事象を探し出して主体性を高められるように工夫している。 <p>【見開きページの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフ、地図、イラストが1ページに多く掲載されている。 ・見開きの各ページの左上に大きな写真を配置して見やすくしている。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量は標準的で特に問題はない。 ・1ページあたりの資料の数が他と比べて少ないが、資料の内容は詳細でよい。 	<p>【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体に平易な書き方である。 ・文字や図が見やすい。 ・グラフや地図を識別しやすい色を使うよう配慮している。 ・折れ線グラフは、線を太くする工夫もしてある。 ・巻末資料の字が読みにくい。 ・資料が魅力的で子どもたちが見たくなる資料が多い。 ・「世界で活躍する日本人」は子どもにとって興味のわくものだと思う。 ・世論調査などのグラフが少なく感じた。 ・クローズアップのコラムで現代の身近な問題を取り上げている。 ・将来に向けての社会の在り方に目をむけさせる記述になっている。

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日文	中学社会 公民的分野	・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。	【学び方の定着】 ・学習課題が明示されている。 ・学習課題にそって考えていけるようになっている。 ・最初の部分において年表が記載されており、流れを押さえやすい。 ・一貫した内容で伝えたいことがはっきりしているのはよい。 ・「タイムトラベル」を活用して地理的分野と歴史的分野との連携を重視している。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・各項目でキーワードとなる言葉が明示されている。 ・重要語句がまとめられているので学習の要点を押さえやすい。 【言語活動の充実】 ・言語活動コーナー、アクティビティ、賛成・反対への取組から言語活動の充実を図ることができる。	【単元構成】 ・テーマが詳しく書かれていて、また小単元も分かりやすいので、そのページで何を勉強するのかとても分かりやすい。 ・こまかい章、編で分かれていて使いやすい。 【見開きページの構成】 ・見開き2ページを1時間として構成している。 【分量・装丁】 ・分量は適切。 ・資料が非常に多い。ねらいを外すおそれがありそう。ただ、選んで使えるという点ではよい。 ・思考力を養う資料があり学習を進めやすいと感じる。 ・イラスト、写真、図、表が1ページのなかに非常に多い。 ・経済以降の分量が精選されている。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・平易な表現で読みやすい。 ・ページの端に政治、経済など色で表記されている。 ・ルビ全てゴシック体で図版中の配色はカラーユニバーサルデザインに配慮した紙面になっている。 ・図表が小さく文字も読みにくい。 ・各ページの導入の資料がただ関係する資料を並べただけで生徒の興味をひくものになっていない。 ・公民プラスアルファなど今日的課題を扱う内容は充実している。 ・日本の文化を紹介する場面で四国八十八か所めぐりを例にするのは適切だと思わない。 ・領土について断定的な表現を用いている。
225 自由社	新しい公民 教科書	・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。	【学び方の定着】 ・学習課題が明示されている。 ・文章で勉強していくという感じになるので、知識の詰め込み型になり、考え深められないのではないかと。 ・まとめと発展にさらに工夫がほしい。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・ポイントによって要点が分かりやすく示されている。 【言語活動の充実】 ・ディベートをやってみようはもっと早い段階で取り入れたい。	【単元構成】 ・導入部分で歴史、地理との関わりが示されている。 ・補足として、まとめとして単元ごとに資料があるのがよい。 ・章立てが分かりにくい。 【見開きページの構成】 ・学習課題にそって考えていけるようになっていてよい。 【分量・装丁】 ・分量は適切。 ・資料が充実している分野にも偏りがみられる。 ・図版中の文字の大きさや色使いなどやや見にくい。 ・資料が少ないように思う。 ・文章が多いように感じる。 ・他社のものより軽く小さいのがよい。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文末の表現が「である」調なのが気になる。 ・見やすい紙面構成を心掛けている。 ・大きな文字で見やすいよう工夫されている。 ・人権の尊重に関する記述はあっさりしている。 ・最後のページの領域についての表現がもう少しやわらかい方がいいのでは。 ・中立、客観的な表現があるように見受けられた。 ・世論調査にもとづくグラフが少ない。 ・宗教に関する記述が適さないと感じる。 ・愛国心について記載している。 ・天皇や領土にかかわる記載が断定的である。 ・日本国憲法成立時の表記など現在さまざまな立場で論説されているものを教科書が一面的に書くのはいかがなものか。 ・偏った表現がある。
227 育鵬社	[新編]新しいみんなの 公民		【学び方の定着】 ・学習課題が明示されている。 ・学習に「まとめ」や「やってみよう」が書かれていて振り返りや導入しやすい。 ・正しい自他の関係の確立、伝統文化の再認識など特に意を用いた内容となっている。 ・全体として内容が細かく記述されている。 ・学習課題に対するまとめが作業指示になっていて学習のまとまりがつかない。 【基礎的・基本的な知識・技能の習得】 ・経済に関する資料が理解しやすい。 【言語活動の充実】 ・内容を伝える形式なので話しあい活動を通して思考を深める活動には使いにくいかもしれない。	【単元構成】 ・各章の導入に入口が設けられていて生徒が学習に入りやすいような工夫が施されている。 ・構成は学習指導要領に沿って書かれている。 【見開きページの構成】 ・見開き2ページを1時間として構成しているので見やすい。 【分量・装丁】 ・資料や図版なども多く発展的内容も充実している。 ・文章が多く資料が少ない。 ・大きい図やグラフ、写真も多く使われている。 ・資料と本文のバランスが同じくらいで見やすい。 ・最初の現代社会の内容のところでページが多いと感じた。 ・本文と補足の分が適量である。 ・図の説明が不十分だと思う。 ・解説や課題を取り入れてほしい。 ・事例を増やし、分量が増えてもよいのではないかと。	【読みやすさへの工夫・興味付けの工夫】 ・文章の太字と中字の差が分かりにくいように思う。 ・客観的でよい。 ・特に問題のある表現、表記は見当たらない。 ・振り仮名がゴシック体で読みやすい。 ・巻頭に「自己の過去、現在、未来シート」を配置し、現代社会の事象に興味をもてるように工夫している。 ・権利の記述において認められる場合だけでなく、認められない場合はなぜ認められないのかを説明するなど責任や義務において一歩踏み込んだ内容になっていることが多い。 ・男女別姓や外国人差別などではその反対論を多くのせている。 ・p.181国家について「君が代は・・・」やはり天皇の時代という解釈が根強いのでは？ ・今日的課題について詳しく解説している。教えていく上で情勢が変化した場合に扱い方が難しくなる可能性がある。 ・憲法の大枠を法で乗り越えていくことをよしとする表現に感じられる。

平成28年度使用教科用図書

【中学校社会(地図)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

社 会(地図) 2種

発行者の番号略称	書 名
2 東書	新編 新しい社会 地図
46 帝国	中学校社会科地図

調査研究報告書 ⑥

地図

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 地図	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「我が国の国土と歴史に対する理解と愛情」に関連して、歴史的事項が書かれた基本図・部分図が掲載されている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、世界の住居や祭りの写真が掲載されている。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 凡例について1ページ、地図帳の使い方について2ページを使って説明している。 使い方については、多くのキャラクターの会話と文字の説明を中心としている。 主題図を多く掲載し、読み取りの定着を図っている。 さくいんの使い方について例を挙げて説明している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 縮小したランベルト正積方位図法の世界地図で基本図の範囲を示し、位置が分かるようにしている。 それぞれの地域に「注目したい記号」を示していて、読み取りの視点にすることができるようになっている。 土地利用図と陸高・水深の凡例は使い方のページに掲載している。 資料や主題図で読み取りの視点をキャラクターのセリフで示している。 <p>【地理的分野以外での活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界地図では「主な世界遺産」、「主な歴史の舞台」のマークを掲載し、日本地図では「世界遺産の登録地」「ラムサール条約登録地」「世界ジオパークの認定地」「主な歴史の舞台」のマークが掲載されているため、歴史的分野や理科の学習に活用できるようにしている。 火山などの自然環境についてのページには公民的分野や理科で利用できる主題図がある。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> キャラクターが疑問を投げかけたり、二つの主題図を比較して考えるように呼びかけたりして活動を促している。 	<p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で、「再生紙・植物油インキを使用しています」と記載されている。 <p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方図では凡例や拡大図等を示さずに、地方図のみを掲載している。 一般図(州、地方等)は目的に応じて3500万分の1から50万分の1まで縮尺を変えて掲載している。 日本全図は550万分の1の縮尺で3ページを使って表している。 <p>【資料等の分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末の統計では、世界の国別統計は11項目、都道府県別統計は19項目掲載している。 総ページ数は184ページある。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体的に落ち着いた色で構成している。 写真や絵、グラフ、図や表を掲載してイメージしやすくしている。基本図に合わせて拡大図を掲載しているページもある。 世界の州の地図では鳥瞰図を掲載し、土地や水深の高低を示している。 統計表の数値の最高値・最低値が見やすいようにマーカーで色分けされている。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終ページ見開きに、日本全図と共に東西南北端の写真と解説を載せて明確にしている。竹島・尖閣諸島についても掲載している。 <p>【宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の住居や食文化について世界地図で分布を示し、写真入りで説明している。 世界の宗教のページでは、建築物の写真や宗教の伝播の道筋、宗教分布を世界地図で表している。
46 帝国	中学校 社会科地図	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の社会科の目標に示されている「我が国の国土と歴史に対する理解と愛情」に関連して、各地域の「ながめてみよう」で自然・産業・くらしについて地図やイラストが掲載されている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、世界の住居や衣装の写真が掲載されている。 	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 凡例について1ページ、地図帳の使い方について2ページを使って説明している。 使い方については自然、産業、歴史・文化を調べる際の例として取り上げ、実際の地図を例示して説明している。 北陸3県を例に自然、人口、産業に着目した地図の読み方を1ページ設けて例示している。地名について調べるときにさくいんを活用することも示している。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 縮小したランベルト正積方位図法の世界地図で基本図の範囲を示し、位置が分かるようにしている。 基本図などにある「地図を見る目」では地図の見方の視点を示し「やってみよう」では、地図に合わせて索引を用いたり着目すべき点を示して活動を促している。 <p>【地理的分野以外での活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界地図では「主な世界文化遺産」、「主な世界自然遺産」「主な世界複合遺産」「主なラムサール条約登録湿地」のマークを掲載し、日本地図では「世界文化遺産」「世界自然遺産」「ラムサール条約登録湿地」「貴重な動植物」「天然記念物」のマークを掲載しているため歴史的分野や理科の学習に活用できるようにしている。 「本州中央部」の見開きページには旧五街道や昔の街道の様子イラストなどを掲載しているため、歴史的分野の江戸時代の文化で活用できるようにしている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地図を見る目」や「やってみよう」で調べる活動や考える活動を促している。 	<p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> AB判で、「環境にやさしい再生紙・植物油インキを使用しています」と記載されている。 <p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方図では土地利用の凡例と陸高、水深を示す凡例、拡大図や模式図を合わせて掲載している。 一般図(州、地方等)は目的に応じて3500万分の1から50万分の1まで縮尺を変えて掲載している。 日本全図は400万分の1の縮尺で折込6ページで表している。日本全図に合わせて尖閣諸島、竹島、国後島の写真と解説を掲載している。 <p>【資料等の分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末の統計では、世界の国別統計は12項目、都道府県別統計は31項目掲載している。 総ページ数は176ページある。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体的に明るい色遣いで構成している。 写真や絵、グラフ、図や表を掲載してイメージしやすくしている。基本図に合わせて拡大図や模式図を掲載しているページもある。 世界の州の地図では鳥瞰図を掲載し、土地の高低を示し、文化遺産や作物などをイラストで示している。 文字の「とめ」「はね」を正しい字形で表している。 <p>【領土に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終ページ見開きに、日本全図と共に東西南北端の写真と解説を載せて明確にしている。 領土・領海・領空の範囲を示す模式図を掲載している。 <p>【宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の住居や食文化について世界地図で分布を示し、写真入りで説明している。 世界の宗教のページでは、建築物の写真や宗教の分布を世界地図で表している。世界のあいさつの例も掲載している。

採択地区別調査研究報告書⑤

地図 第1地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会地図	<p>・市の南部に位置し、多摩川と東京湾に面した地域である。川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街があり、臨海部には京浜工業地帯が広がっている。工業を中心とした生産活動が盛んで、地域の中小工場をはじめ大規模な製鉄工場、ライフサイエンスなどの新産業を創出すべく殿町地区に展開する「キングスカイフロント」などがある。また、旧東海道の名残を感じさせる史跡、川崎大師や稲毛神社など歴史を伝える建造物などがある。歴史と最新技術を地域で感じることができる。</p> <p>・社会科の学習では、身近な事象や時事的な事象に関心を示す生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図りながら、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の伸長を図っていきたい。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用方法を掲載するなど工夫がみられる。 ・興味・関心を高められるよう、写真が豊富に掲載されている。また、ご当地キャラクターなども取り上げている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記号などを見やすく配色している。写真なども豊富に掲載され活用しやすい。 ・写真の掲載が多く、他分野でも活用しやすい。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別の学習などで、グラフや資料が多く掲載されており、言語活動を行いやすい。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書にそって掲載され、テーマなど考えるときに必要な写真やグラフなどの資料も充実している。 ・地形の高低差が分かりやすく工夫している。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真やグラフなどの資料が豊富に掲載されている。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着色、記号、字の大きさにすべてにおいて配慮されていて、見やすい。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を交えて示し、認識を深められる。 ・写真や資料をバランスよく掲載し見やすく分かりやすい。
46 帝国	中学校社会科地図		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用方法を掲載するなど工夫が見られる。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図を見る目、やってみようを設け地図活用スキルが身につくよう工夫が見られる。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料やグラフなど精選して掲載されているので、言語活動を行いやすい。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の学習にそって掲載されている。写真やグラフなどの配置や配色も見やすい。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を精選して掲載している。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要以上に多くの情報を掲載していないので、すっきりしていて見やすい。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土・竹島・尖閣諸島を写真を掲載することによって日本固有の領土であることが明記されている。 ・写真や資料を精選して掲載されていて、活用しやすい。

採択地区別調査研究報告書⑤

地図

第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 地図	<p>・川崎市のほぼ中央部に位置し、比較的平坦な地形の地域である。JR南武線、横須賀線と東急東横線、目黒線などが交差している。商業地と住宅地が混在し、近年は武蔵小杉駅周辺を中心とした新しいまちづくりが進んでいる。タワーマンシヨンの建設等もあり、人口が増え、中原区は市内で最も人口が多い。大学や大企業の研究開発機関が集まっている地域でもあり、先端技術の開発に取り組んでいる。また、古くからの町並みや歴史的文化的文化財も残る恵まれた環境にあり、様々な学習での活用が期待される。</p> <p>・学習に対して意欲的に取り組む生徒が多いので、基礎的・基本的な知識・技能を生かして、さらに多面的に考え、追究する力の伸長を図っていききたい。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州の資料を多くしている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の国の統計資料の項目に日本の貿易額を載せていて、日本と比較している。 ・写真を効果的に用いて、関心を引く内容になっている。 ・英語の学習で外国を調べる学習に用いることができる。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹き出しがその地域の流れをまとめるための重要な発問になっている。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域のテーマ資料が豊富である。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流れが分かりやすく適量になっている。 ・色合いの工夫をしている。 ・色の差別化をあまりしていない。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「～しましょう。」や「～かな。」などの文末で興味を引く工夫をしている。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切になっている。 ・宗教や衣食住が前半にあり、教科書との関連を図っている。
46 帝国	中学校社会科地図		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州の自然環境に関する資料が豊富である。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州などの資料のページが細分化されて、よくまとめられている。 ・歴史の学習や英語の学習でも利用できる。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとに学習課題のようなテーマがあり、まとめやすくなっている。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野ごとに、資料や拡大図が用意されている。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流れが分かりやすく適量になっている。 ・色やコントラストがしっかりとっていて、見やすくしている。 ・グラフの配色が見やすくなっている。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きのページや図が多くあり、視覚的に見やすくしている。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の東西南北の島の表記、写真と島の拡大図が載っている。 ・領土・領海について、以前よりも分かりやすく描かれている。 ・宗教文化に関する扱いも適切である。

採択地区別調査研究報告書⑤

地図

第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会 地図	<p>・高津区は武蔵溝ノ口駅周辺を中心に早くから川崎市中部の商業地として発展してきた。宮前区は多摩丘陵上に位置し、区全域で起伏に富んだ地形であるが、近年は開発が進み宅地が増加している。駅を中心とした商業地域が点在し、買い物やレジャーの需要を満たすことができる。</p> <p>・1300年以上の歴史を誇る影向寺や台地に広がる農地、貝塚や古墳など、社会科の学習で取り上げる素材が豊富で、地域を通して学習を展開することができる。</p> <p>・学習塾に通う生徒も多く、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。社会科の学習に関しては、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題を追究する力の育成を図りたい。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの一般図、拡大図の見出しの中に、それぞれの地域の特徴を捉えやすくするために工夫されている。 ・州ごとに海も含めた鳥瞰図があり、地形を捉えやすい。 ・テーマごとにバランスよく資料がある。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界、日本とまとまりを設けて構成しており、学習しやすい。国名や首都名など学習上重要な地名が大きく太く記載されている。 ・アジア、アフリカ、関東地方の資料が豊富である。 ・地図自体の情報量が比較的少ない。 ・地図としての本来的な内容が扱われている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の都市のページが大きく、修学旅行や校外学習などに利用できる。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計資料と地図を関連付けて考察できるように、工夫された構成になっている。 ・日本のページが多く、日本の学習に重きを置いている。 ・地域のつながりが分かりやすい。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きでメインの地図に対して、グラフ・資料・イラストなどがバランスよく提示されている。 ・州や地方ごとにページ部分が色分けされて、探しやすい。 ・幅広のAB版のため、地域間の位置関係がつかみやすい。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見やすい大きさである。 ・表記の文字が細く読みやすい。 ・色味が全体的に落ち着いた。 ・さくいんがとても見やすい。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図が立体的に表現(鳥瞰図)されており、平野・盆地などのイメージがしやすい。
46 帝国	中学校社会科地図		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」、「確認しよう」、「説明しよう」のコーナーが随所に設けられており、思考力、判断力、表現力を深める工夫がなされている。 ・州ごとに鳥瞰図があり、地形を捉えやすい。 ・歴史的分野でも活用できる工夫がみられる。 ・幅広い学習に対応できるようになっている。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ別の地図が多く利用されている。 ・世界、日本とまとまりを設けて構成しており、学習しやすい。国名や首都名など学習上とくに重要な地名が大きく太く記載されている。 ・特産物、名所、祭りなどが記載されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23区の大きい地図があり、校外学習などでも活用できる。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統一感があって、学習しやすい単元構成である。 ・見開き2ページが1テーマとして構成されていて分かりやすい。 ・3つの主題図が並んでいる資料が多い。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やや多い分量を掲載している。 ・AB判を使っているため、ワイドな紙面構成となっていて、位置関係や地域のつながりが捉えやすい。 ・世界と日本がほぼ同じ分量。 ・教科書と明確に区別できる装丁である。 ・表紙の耐久性が強い。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・濃淡がはっきりしているので読みやすい。 ・難解な表現が見られず、文字や地図が大きくみやすい。 ・地図中の方位の表記が8方位で書かれている。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災や災害に関する資料が多くみられる。

採択地区別調査研究報告書⑤

地図 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会地図	<p>・川崎市の北部に位置し、多摩川に沿った平地と多摩丘陵にまたがる地域である。緑が豊かであり、農業を営む人々もいる。王禅寺や生田緑地などがあり、歴史と自然に触れあうことができる地域である。住宅地としての開発も進み、他都市からの転入も多い。新百合ヶ丘駅周辺には大規模な商業施設があり、近年は芸術・文化にかかわる施設も増えている。</p> <p>・学習に意欲的に取り組んでいる。学習塾に通う生徒も多く、基礎的・基本的な知識や技能を活用して、課題について思考したり表現したりする活動を重ねることで、確かな学力を身に付けさせたい。</p>	<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の内容をより深めるための資料が豊富で、意欲を引き出そうとする工夫がある。 災害やエネルギーに関する記述が豊富である。関連項目のページ数が掲載されているため、関連して見やすい。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマ学習のしやすい地図やグラフが多い。 地図上の表記が絞られていて見やすい。 日本の諸地域(特に近畿地方)の資料が少ないと感じた。 いわゆる地形を表記した地図であり、一見目に優しいがデータ量は少ない。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ページに「注目したい記号」があるため、学習のポイントをおさえやすい。 環境問題をはじめとした現在の社会的な問題が取り上げられている。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本資料とテーマ資料があるため、学習の目的によって資料を使い分けられる。 地図+テーマ資料となっているので展開しやすい。 世界全体→各州→日本全体→統計と、章立てが分かりやすい。 日本と世界、それぞれの地方などがバランスよく構成されている。 主題図が教科書に記載されたテーマを補足するものとして構成されていない。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真やグラフなどの資料が豊富に掲載されている。 どの地域も資料の量が適切である。 色が薄くて見にくい。 色使いのせいか、土地の高低差がイメージしにくい。 紙質がしっかりしていてよいが、一方で重さがあり、多数の教科書とともに中1の生徒が登下校で持ち運ぶことを考えると一考を要する。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> グラフの色をもっと明るくしたほうがよい。 ページの端に日本と世界のページがすぐに分かるように色付けされていてよい。 色使いがよく、地形やグラフが見やすい。 資料の数値の最高値、最低値が色分けされていて、見やすい。 色使いのせいか、統計資料で読みにくいところがある。 地図の色合いが全体的に分かりやすく、扱いやすい。 全体的に薄く、暗い印象を感じる。 地図中のデータ量は少ない。 地域の拡大図には興味を引かれるが、作業、調べ学習の資料としては物足りない。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土料理、ご当地キャラクターが表記されていてよい。
46 帝国	中学校社会科地図		<p>【学び方の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の全体像やイメージを読み取りやすい図が入っている。 巻頭の世界地図がより見やすくなった。 プレートの地図が見やすくなった。 どの地域にも陸高と水深の説明があるため、学習する際イメージしやすい。 各ページに位置があるため、全体のどの部分を拡大した地図なのか理解しやすい。 <p>【基礎的・基本的な知識・技能の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題になる図が大きく、統計なども色分けされている。 様々な内容が含まれていて、動態地誌の視点で授業で使いやすい。 主題図が、学習の視点に合わせて作られていて、教科書と合わせた学習が展開することができる。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地図を見る目」「やってみよう」など、地図活用のスキルが身につくような工夫がみられる。 	<p>【構成の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較しやすいように作られているのでページを超えて使いやすい。 最初の世界地図と最後の日本地図は見やすく分かりやすい。 資料で農業や工業など種類別にページが分けられていて見やすい。 巻頭から数ページは世界全体のようなすが分かる地図が多くある。 構成がしっかりしている一方で、軽めで生徒の負担が軽減された。 調べ学習などに適した構成になっており、生徒にとって比較がしやすいと感じた。 日本の各地方の地図が同縮尺で作られていて比較しやすくなっている。 <p>【資料等の分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分量は現行のものよりやや多くなっている。 資料が多過ぎず、適切な分量である。 	<p>【読み取りやすさへの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 色分けが鮮明で見やすい。 地図中に親しみやすくするためイラストが増えた。 小さく見えない部分、細々としている部分もあるが、必要な情報は大きいのでよい。 日本と世界のページがすぐに分かるように色付けされていて、分かりやすい。 色使いが鮮やかで、グラフの色分けの仕方も工夫され、比較がしやすい。 陸高、水深以外にも、市街地や田、畑など地図を見てどのような地域なのかイメージしやすい。 全体的に地図上の情報量が多い分、必要なことが見にくくなった感がある。 歴史学習でも使える内容が表現されている。 <p>【領土・宗教・文化に関する扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域の特徴(特産品、産業)がイラストとともに示されている。

平成28年度使用教科用図書

【中学校国語】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

国語 5種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい国語
11 学図	中学校国語
15 三省堂	現代の国語
17 教出	伝え合う言葉 中学国語
38 光村	国語

調査研究報告書 ⑥

国語

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい国語1 新編新しい国語2 新編新しい国語3	<p>・学習指導要領の国語科の目標である「国語を尊重する態度」に関連して、作品のもとになった古典作品と読み比べる教材「形」が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、伝統芸能について考える教材「落語の秘密」が取り上げられている。</p>	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には掲載順の目次のほかに、領域と学習のねらいを示した目次と学習の進め方、教科書の使い方が提示されている。 ・表紙の裏が詩の紹介になっていて、そのあとに、四季を楽しむ言葉が書かれている。 ・1年間の流れが折り込み1枚(B4)にまとめられている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、各教材冒頭に目標が書かれている。また、最後に学習を振り返り、目標に照らして自己評価ができるようになっている。 ・「読むこと」では目標が教材冒頭と「てびき」に、言語活動の指示が「てびき」に示されている。それらを確認して学習の見通しがもてるようになっている。 ・学習過程が明文化されるとともに、各単元、領域ごとに学習目標や振り返りが明確に示されている。また、3年間を見通した学習も明確に示されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びを支える言葉の力が系統づけられ、1年では日常生活、2年からは社会生活との関連で捉えられており、生徒が主体的に取り組める工夫がされている。 ・「話すこと」「聞くこと」では、「グループディスカッション」、「リンクマップによる話し合い」、「チャート式討論」等と話し合う教材を取り上げている。 ・「書くこと」では、文章を書いた後、クラスで読み合い、感想の交流のプロセスを意識した学習が提示されている。 ・「読むこと」では、「言語感覚」「文学」「構成、展開」「吟味、判断」「言葉とメディア」など系統が書かれている。 ・情報を見極めることをねらった「ニュースの見方を考えよう」が載っている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びの扉」で学んだことを「学びを支える言葉の力」で確認し、3年間でどの力につながっていくかが明示されている。(例)分類する⇒要約する⇒比較する ・学習過程が見開きで掲載され、他教科とのつながりが示されたり、1年、2年、3年とのつながりを示し、系統性を重視している。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間で学ぶ古典作品が一覧で紹介されており、古典が単元ごとにまとまって扱いやすく、教材の提示も生徒の興味をひくものになっている。 ・伊曾保物語(仮名草子)、枕草子(随筆)、平家物語(軍記)、おくのほそ道(紀行文)、など多岐のジャンルから本文を選んでいる。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の最後に、本文と関連した本が紹介されている。 ・「本で世界を広げよう」「本と出会おう」など、多種多様な「読書案内」があり、紹介文と写真で興味が喚起されるとともに、名作の冒頭が紹介されるなど本の紹介は最も充実しており、教材とリンクした本も紹介されている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年分冊、単元は学習順に配列されている。 ・本編、基礎編、資料編からなっている。 ・巻末には「保護者の皆様へ」というメッセージが掲載されている。 ・各単元扉に季節の短歌を紹介しており、領域別の一覧があって見やすく、特に、「読む」領域の構成バランスがよい。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1024ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判である。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字・常用漢字一覧があり見やすいが、新出漢字が教科書の巻末にまとまっており、教材から、離れている。また、新出漢字は教材の脚注または教材の末に読みと用例が示されている。そして、「新出漢字一覧」には、部首、画数、筆順などが提出順に配列されている。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料は精選されていて使いやすく、文章や単元に合わせて掲載されており、「言葉」「語彙」に関する資料ページが多く充実している。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています。」と表記されている。 ・中学生が読んで理解しやすい言葉で書かれており、やや大きめのフォントであるとともに、全体が項目ごとに色分けされていてとても見やすい。 ・領域を表すマークが使用されている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料では美しい写真資料が豊富であり、文章や単元に合わせて掲載されているが、説明文の中の図表がやや少ない。 ・大単元の扉のページは詩と絵が掲載されている。
11 学図	中学校国語1 中学校国語2 中学校国語3	<p>・学習指導要領の国語科の目標である「国語に対する認識」に関連して、言葉を通して相互に理解を深めることを考えさせる教材「言葉の共有」が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動」に関連して、印象的なキャッチコピーを考える教材「私のブックデザイン」が取り上げられている。</p>	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には、掲載順の目次がついている。 ・各単元ごとに目標が明記されているとともに、全体の構成や教科書の使い方について細かい説明があり、学習の振り返りもできるようになっている。 ・大単元の扉に、単元の目標が書かれ、最初の教材には、読む視点での問いが、青い丸で本文につけられている。また、教材の冒頭に目標を明示している。 ・「読む」教材の「学びの窓」では「読む前に」「読み深める」「まとめ」と、学習の手掛かりが書かれている。また、教材によっては発展的な課題「批評」が示されているものもある。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標にあわせて選択できる文章が掲載されており、詩や物語、国際化社会を意識した作品など、内容が多岐にわたっていて、生徒の興味に即した教材が掲載されている。 ・「話すこと・聞くこと」では、1年「インタビューをしよう」2年「対立した立場で意見を深める」3年「グループディスカッション」と話し合う教材を取り上げている。 ・「書くこと」では、「隠れた世界を知る」で記事を書き、そのあと、文章を使って、推敲、交流が提示されている。 ・「読むこと」では、思考力や想像力が段階的に付くように教材を配置している。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学んだ教材を紹介し、次につなげる「あたらしい言葉の学びへ」が掲載されており、学習の系統性を重視している。 ・大単元の中で複数の教材を読み「批評」の課題になっているものがある。「兄やん」 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵巻を使って興味を持ちやすいように工夫するとともに、段階にあった教材が掲載され、3年教科書巻末資料に発展的内容が掲載されている。 ・現代文を交えながら「姫の物語？翁の物語？一竹取物語」では長めの古文が掲載されている。「宇治拾遺物語」も掲載されている。 ・古典文学がまとめられていて指導しやすく、特に漢文について読み方やきまりについて丁寧な説明が掲載されているが、1年の『宇治拾遺物語』は少し理解に時間がかかる。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡本太郎や安藤忠雄など、芸術分野で活躍した人物の著書が掲載されるとともに、読書案内で音楽やアニメ、映像表現など、生徒がより興味をもてるよう工夫しながら紹介している。 ・「読むこと」の教材のあとの「読書を広げるために」に関連の本が紹介されている。 ・読書案内のページでまとめて本が紹介されている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年分冊、単元は学習順に配列されている。 ・各単元扉ごとに詩を紹介しており、テーマにそって教材がまとめられている。 ・全体は、大単元と表現、読書からなっている。 ・巻頭には「保護者の皆様へ」というメッセージが掲載されている。 ・「学びの窓」には登場人物の人物像やその描写など様々な書き込みページがある。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1043ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判である。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに新出漢字と用例が書かれていて、新出漢字の熟語が複数掲載されている。また、新出漢字は教材の脚注に提示され、または、教材の末のページに読みと用例が示されている。 ・1年「漢字を見抜く」2年「語を見抜く」で漢字にかかわる言語事項を提示している。また、小学校で学んだ漢字は「注意すべき筆順」のページで示している。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年「文字を見抜く」で文字についての内容を提示している。 ・巻末「言語の学習」に「読むこと」「古典」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「言葉の資料」などが提示されている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誰にでも見やすく分かりやすい教科書になるようにユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集しました」と表記されている。 ・「発見する読み」は青色、「活動を考える」は桃色など項目で色分けをしている。 ・字の大きさを変えることで強調されている部分があり、行が数えやすいように文章下に青で点がうたれている。 ・「読むこと」の教材の脚注には、取り上げた語句には、「意」意味を調べよう、「文」短文をつくらうなど指示が書いている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行間を狭め多くの情報を掲載するとともに、各文章下の注に写真ののっている。 ・各単元の扉に1ページを使い、題材に合わせた詩歌と写真を掲載している。 ・地図や写真が鮮明である。 ・領域を表すマークが使用されている。

調査研究報告書 ⑥

国語

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	現代の国語 1 現代の国語 2 現代の国語 3	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の国語科の目標である「思考力や想像力」に関連して、グラフとの関連を考えながら、事実と意見を読み分けて要旨を捉える教材「食感のオノマトペ」が取り上げられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育」に関連して、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会の実現を努めることに関する教材「意見文」が取り上げられている。 	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻頭には、掲載順の目次のほかに領域別教材一覧で領域ごとのつきたい力と教材とを関連づけた表が載っており、単元、教材のめあてがはっきりしてわかりやすい。 各教材の冒頭には、学習目標、終わりには、もう一度学んだことの振り返りが提示されている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、冒頭に学習の見通しが図示されている。 巻末の折込み「読み方を学ぼう」には1年間で学んだ読み方の方法が再掲されている。(既習の学年のものも再掲されている)また、簡単な表で、3年間の項目も示されている。 「読むこと」教材の「学びの道しるべ」では1年内容をつかみ、2年考え、3年発展的な学習で構成している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> メディアリテラシーについて触れられていて日常生活とのつながりがみえるとともに、スピーチや情報の編集、討論と段階をおって単元が組まれている。 「話すこと・聞くこと」では、「討論ゲーム」、「プレゼンテーション」、「パネルディスカッション」、「ブックトーク」、「企画会議」などの題材を取り上げている。 「書くこと」では、「行事案内リーフレット」「鑑賞文」「創作文」「主張文」「小論文」「批評文」などが取り上げられている。 「読むこと」では、「学びの道しるべ」に2年「感想の交流」「情報を比較する」などの活動が教材ごとに提示されている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校とのつながりをふまえて学校生活に沿った内容で基礎・基本を段階的に習得できるようになっており、生徒の興味・関心に即した題材が多く掲載されている。 「読み方を学ぼう」(巻末)では3年間の見通しと学年ごとの「読むコツ」が書かれている。 生徒の発達に応じて段階をふんだ構成になっている。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「古典に学ぶ」の単元で学年に応じて教材を提示している。 1年では、「月を思う」から、古典「竹取物語」に入っている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」の教材の後に「私の本棚」として関連する本を写真入りで掲載するとともに、資料編の「読書の広場」や「考える広場」で、テーマ別に様々な文章が紹介されている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年分冊で、単元は学習順に配列されている。 領域別教材の一覧があつてわかりやすく、生徒の発達段階や学校生活、日常生活のリズムに配慮した教材配列、各領域のバランスや関連性を考慮した単元構成になっている。 生徒の発達に応じて段階をふんだ構成になっている。 本編と資料編になっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 970ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 判型はB5判である。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字は初出のページごとに脚注に掲載し、教材の最後にまとめて掲載している。 漢字の定着のために「漢字を身につけよう」が単元の終わりにあり、復習ができる。 巻末の資料編には、学年で習った漢字、都道府県名の一覧、小学校6年生で学習した漢字、漢字の筆順など資料が載っている。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉や地方に目を向けた資料が文章や単元に合わせて掲載されており、図や資料の読みときなどもわかりやすい。 巻末に「読書の広場」「考える広場」「参考資料」の3つに分けて掲載されている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「この教科書は、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。」と表記されている。 本文は明朝体を基本にしていて、新出漢字は教科書体を使用しサイズも大きく見やすい。また、色分けを多用しているので分かりやすく、「まなびの道しるべ」が使いやすい。 「読み方を学ぼう」は青色、「学びの道しるべ」の中の「考えるための言葉」は桃色など項目で色分けをしている。 各領域を表すマークが使用されている。 脚注に、取り上げた語句には「音」新出音訓「漢」新出漢字名など記号で分けられている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 親しみやすく可愛い挿絵が多く、ポイントになる箇所にははっきりした色が使われている。 単元の扉のページに単元名と絵が掲載されている。 さし絵や写真が多く取り入れられている。
17 教出	伝え合う言葉 中学国語 1 伝え合う言葉 中学国語 2 伝え合う言葉 中学国語 3	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の国語科の目標である「思考力や想像力」に関連して、文字で書かれた詩や文章に与える写真の効果について考えさせる教材「写真と言葉が生み出す世界—メディアリテラシー入門—」が取り上げられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「体験活動」に関連して、教材「体験したことを文章にする」の中で自分の体験を振り返りながらまとめる例が取り上げられている。 	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻頭には、掲載順の目次のほかに、領域別教材一覧(教材で扱う内容)がついている。また、「身につけたい言葉の力」「教科書の構成」「教材で扱う内容」で、各教材の重点や言語活動の過程を明確に示している。 「読むこと」の教材には、冒頭に目標、終わりに「みちしるべ」学習の手順「確かめよう・深めよう」が書かれている。また、「ここが大事」で詳しく説明している。 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、冒頭に、学びの重点、目標と振り返りが書かれている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> メディアリテラシーについて触れるなど、多角的な活動が掲載されている。各領域ごとに基本的な学習内容を重視したり、課題解決の道筋にそって学習を進めたりできるように配慮されていたりする。 「話すこと・聞くこと」では、「アイデアを出して話し合う」(討論)、「反対意見を想定して話す。」(提案)、「スピーチで学びを振り返る」などが題材に取り上げられている。 「書くこと」では、「意見文を読み合う」、「自己PRを読み合う」などで書いたものを発信して交流することが取り上げられている。 「読むこと」では、1年～3年「読書と情報活用」が取り上げられている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年では小学校で学んだことの振り返りと中学校で学ぶことの「導入単元」を設け、無理なく中学校の学習に入れるように配慮している。 各観点に対して複数の教材が用意されており、系統の一覧が掲載されている。 高校でよく出てくる作者の作品「バースディ・ガール」を掲載している。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の入門として、川柳や季節にあった詩歌や二十四節気を掲載するなどの工夫が見られるとともに、教材に関連した作品の紹介がある。 巻末折込みでは、「ふるさと」を巡る～文学にゆかりある風景～文学作品にかかわる風景が紹介されている。また見返しでは伝統文化にかかわる資料が多く載せられている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「本の世界へ」「読書案内」として、名作や発達段階にあったものをわけて紹介するとともに、各教材に関連した本が随所に掲載されており意識が高めやすい。 教材の終わりに「読んでみよう」で関連の本を表紙の写真入りで紹介している。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年分冊で、単元は学習順に配列されている。 各教材の最後に「みちしるべ」があり、学習の重点や進め方が分かるようになっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1080ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 判型はB5判である。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字は初出時に本文の下で紹介され、教材の終わりごとにまとめて掲載されている。 巻末には、学年ごとで学習した漢字の筆順や熟語、小学校で学習した漢字、常用漢字がある。また、練習問題として新出漢字の例文と読みが確認できるページを設けている。 漢字の学習課題が1学年で4回ある。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文学作品にゆかりのある風景を都道府県別に紹介している。 吉永小百合さんの「平和の願い」が掲載されている。 巻末「言葉の自習室」に文章が掲載されている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮してつくられています。」と表記されている。 ユニバーサルデザインを採用し、各単元の扉を同じデザインでそろえている。 脚注に行数が書かれている。 脚注の語句には「『意』意味調べ」「『文』短文を作って表現に生かす」などマークがされている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙と同じような色合いを多く使用しており、古典に関する資料が充実しているなど、必要な図版や写真を掲載している。 適宜写真が使われ見やすくなっている。

調査研究報告書 ⑥

国語

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	国語1 国語2 国語3	<p>・学習指導要領の国語科の目標である「国語を尊重する態度」に関連して、時とともに推移する言葉の性質を扱った教材「言葉を選ぼう」が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動」に関連して、論説を比較し評価するための教材「新聞の社説を比較して読もう」が取り上げられている。</p>	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭には掲載順の目次の他に、領域と学習のねらいを示した目次がついている。 ・教材の冒頭には学習目標が提示され、終わりには「学習を振り返る」で考える課題を示している。また、「学習の窓」では身につける力や文章の内容を理解するポイントを簡潔に示している。 ・「話す・聞く」「書く」では、「学習の見通しをもとう」で図を使って学習活動が書かれている。 ・「読む」単元の学習の手引きは、「確認しよう」「読みを深めよう」「自分の考えをもとう」の3段階で示されている。 ・全体的に流れが分かり思考しやすい。 ・学習の見通しの持ち方が表や図を用いて細かく説明されるとともに、目標達成の手だてとなる発問が掲載されている。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活で気を付ける言語活動が記載されており、情報の聞き取り(メディアリテラシー)、スピーチ、レポート、表現、ディスカッションの順に、段階を追って学習できるよう構成されている。 ・交流のマークをつけ課題について確認したり、感想を述べ合ったりする場を示している。 ・「話すこと・聞くこと」では、「話題や方向を捉えて話し合おう(グループディスカッション)」、「一年の学びを振り返ろう(ポスターセッション)」、「話し合って考えを広げよう(パネルディスカッション)」、「一年間の学びを振り返ろう」「話し合って提案をまとめよう」などが取り上げられている。 ・「書くこと」では、「調べたことを報告しよう」や「表現のしかたを工夫して書こう」など交流を意識した教材が複数ある。 ・「読むこと」では、「少年の日の思い出」では語り手を意識して読んだり、新聞の社説を読んで比較し評価する活動が示されている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年にプレ単元として「言葉に出会うために」を設定し、小学校から中学校への円滑な連携を図るための配慮があるとともに、3年生には、3年間の振り返り単元が設定されている。 ・1年「確かさ」、2年「豊かさ」3年「深さ」をキーワードに小学校からの9年間を視野に入れた教材で構成している。 ・「言葉に出会うために」「いつも気をつけよう」で今までの学習した内容を示している。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって古典に親む態度を育てるために、「いろは歌」から「夏草」まで多くの教材を掲載している。 ・「言葉としぐさの伝統芸能ー古典落語」「古典芸能の世界ー能・狂言」「歌舞伎・浄瑠璃」が掲載されている。 ・歌舞伎や浄瑠璃などの古典芸能が紹介されるとともに、「季節のしおり」として四季にちなんだ作品を紹介し、学年に応じて作品が掲載されている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに多くの本が写真付きで紹介されており、教材の終わりに「広がる読書」で関連の本を表紙の写真入りで紹介している。 ・各学年2回、「本の世界を広げよう」で学年に応じた本が紹介されている。 ・「読書コラム」で作家や翻訳者などによる読書の興味付けのメッセージが載っている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年分冊で、単元は学習順に配列されている。 ・「目標」「学習の窓」「学習を振り返る」「次につなげよう」という流れで学習できるように構成されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・968ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判である。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字は出てきたときに本文の下で紹介され、教材の終わりにもまとめて掲載されている。 ・巻末には、学年ごとに学習した漢字、学年ごとに学習した音訓、常用漢字がある。 ・「漢字を確認しよう」で、すぐ復習できるようにしている。 ・学年ごとに学習する漢字が字典の形で掲載されており、巻末に漢字の筆順や熟語が掲載されている。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末「学習を広げる」で補充作品をはじめ、学習方法、文章の読み方が掲載されている。 ・郷土ゆかりの作家・作品、手紙の書き方、近代・古典文学作品の一節と解説などが掲載されている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教科書の作成にあたっては、カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と表記されている。 ・各領域を表すマークが使用されている。 ・交流するところにマークが使用されている。 ・脚注に取り上げられた語句には「『意』意味を調べる」「『文』短文を作る」などのマークが記されている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙の色合いと同じような色を多く使用し、教材に関連した画や資料などを大きく鮮明に掲載している。 ・単元の扉のページには、学習目標と内容が写真とともに示されている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

国語 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい国語1 新編新しい国語2 新編新しい国語3	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。 一方、大きなマンションが建築され、人口が増えている。 生徒は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子どもらしい発想をする子が多い。人懐こいところもある。	【学習過程の明確化と言語活動の充実】 ・学習過程を明文化し、單元ごとに各領域のマークを使って示されていて明確化されている。また、單元ごとに目標が明示されている。 ・テレビニュースを取り扱った教材など、実生活とのつながりがみえる。 【学習の系統性の重視】 ・学びを支える言葉の力が系統づけられている。 ・教科書に直接書き込めるようになっているのがよい。 【伝統的な言語文化に関する指導重視】 ・3年間で学ぶ古典作品が一覧で紹介されている。 ・俳句の作り方の具体的な方法があるのがよい。（「句会をひらこう」） 【読書活動の充実】 ・日本文化に関する読書案内を掲載し、日本の名作の冒頭や、代表的な作品が多く取り上げられている。 【漢字・資料】 ・新出漢字・常用漢字一覧があり、見やすい。 ・資料編が充実しており、特に文法解説や言語は、授業に役立てることができる。 ・四季を表す言葉が資料として入っており、季節感を味わえる工夫がされている。 ・「言葉を広げる」が辞書のように利用でき充実している。	【構成・分量・装丁】 ・領域別の一覧があり見やすい。 ・漢字が巻末にまとめてある。 ・單元ごとの構成がはっきり示されている。 ・資料と読み物が多く掲載されている。 ・資料が文章や單元にあわせて掲載されている。 ・折込の大きいページについては、折る方向がそろっているほうが見やすく使いやすい。 ・「基礎編」と「資料編」に分かれ、分量も多い。	【表記・表現】 ・大きめのフォントになっていて見やすい。 ・重要語句が色鮮やかで、大きく書かれていて、印象に残りやすい。 ・学習過程が見開きで記載されている。 【写真・図版】 ・挿絵が多く、古典では生徒の興味を引きそうな折込ページが2ページある。 ・落ち着いた色合いで表現されている。 ・写真や図版が文章や單元に合わせて掲載されている。 ・見やすい表記で親しみやすい。 ・類義語、対義語を調べようという項目がたくさんある。
11 学図	中学校国語1 中学校国語2 中学校国語3		【学習過程の明確化と言語活動の充実】 ・各單元に目標が明記され、目標にあわせて選択できる文章が掲載されている。 ・全体の構成や教科書の使い方について細かい説明があり、單元ごとに「ついた力を確かめる」という説明書きがついている。 ・【学習の系統性の重視】 ・小学校で学んだ教材(1年にスイミー)を紹介しつつ、次につなげる「あたらしい言葉の学びへ」が掲載されている。 【伝統的な言語文化に関する指導重視】 ・故事成語では、訓読文と一緒に掲載している。 ・和歌や漢詩などが示され、絵巻を使ったページは興味を持ちやすいように説明している。 【読書活動の充実】 ・読書案内は、音楽やアニメなど、生徒がより興味をもつものを取り上げられ、流行作家から文豪までの作品がある。 ・戯曲があり、多様なジャンルから読む力を養おうという意図が感じられる。 ・單元文章ごとに関連する図書が掲載されている。 ・東日本大震災の読み物と写真が載っている。 【漢字・資料】 ・單元ごとに新出漢字と用例が書かれ、常用漢字表も掲載されている。 ・古語が辞書のように載っており、必要に応じて参照できる。 ・1年「イマジンの自由訳」など、生徒の興味に即した教材が多くある。	【構成・分量・装丁】 ・テーマに沿って教材がまとめられている。 ・單元ごとの構成がはっきり示されている。 ・一定のキャラクターが出てくることで年間を通して学習したことを想起しやすい。 ・登場人物の人物像やその描写など、様々な書き込みページがある。 ・教科書に考えを記入できる箇所がある。 ・文字の量と学習する分量が多い。	【表記・表現】 ・行が数えやすいように文章下に青で点がうたれている。 ・教材が多く、全体的に活字が小さい。 ・観点ごとにページの周囲を色分けして見やすい。 ・挿絵が親しみやすい。 【写真・図版】 ・各文章の脚注に關係の写真が小さくついている。 ・行間を狭め多くの情報を掲載している。 ・淡い色鉛筆でカットが描かれている。 ・図やグラフも充実しており、カラー印刷も多くあり、興味を持たせる工夫が随所にみられる。
15 三省堂	現代の国語1 現代の国語2 現代の国語3		【学習過程の明確化と言語活動の充実】 ・領域別教材一覧で領域ごとのつきたい力と教材との関連づけた表が載っていて、單元ごとに学習目標が示されており、見通しを持って学習できる。 ・メディアリテラシーについて触れられていて、ウェブから引用する際の注意点など日常生活に即している。 ・スピーチや情報の編集、討論と段階を踏んで「話す・聞く」の單元が組まれている。 ・読み方や表現の仕方を学ぶ單元が設定されている。 【学習の系統性の重視】 ・「確かなことばの力をつけるために」で振り返りや繰り返しの学習について触れている。 【伝統的な言語文化に関する指導重視】 ・漢文の読み方について丁寧な説明が掲載されている。 ・狂言や歌舞伎や落語など古典芸能に親しむ工夫がみられる。 【読書活動の充実】 ・読書の広場でテーマ別に様々な本の紹介がされている。 ・ビブリオバトルなど新しいものを取り入れていてよい。 【漢字・資料】 ・学年ごとに学ぶ漢字が巻末に字典の形で掲載されている。 ・資料が文章や單元にあわせて掲載され、また、読み物が多く掲載されている。 ・文法のまとめ、資料編がどの学年も充実している。	【構成・分量・装丁】 ・生徒の発達段階に応じた構成になっている。 ・單元ごとの構成がしっかりしている。 ・掲載されている教材の数が丁度よい。 ・読解以外の分量が多くしっかりできている。 ・漢字や文法、言葉のページの分量がもう少し多いとよい。 ・説明的文章や評論では動物を題材としたものがあり、学習への興味を高める効果がある。	【表記・表現】 ・古文の口語訳を青字にしているわかりやすい。 ・目次の文種を「物語」「小説」で区別して表記している。 ・古文、漢文では、現代語訳の部分カラーにして、わかりやすく見やすくなっている。 ・古典の部分は字が大きく行間が広いので見やすい。 【写真・図版】 ・折り込みページには写真が使われている。 ・ポイントになる箇所に、はっきりした色が使われている。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	伝え合う言葉 中学国語1 伝え合う言葉 中学国語2 伝え合う言葉 中学国語3	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。 一方、大きなマンションが建築され、人口が増えている。 生徒は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子どもらしい発想をする子が多い。人懐こいところもある。	<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材で扱う内容や教科書の使い方が細かく掲載されている。 目標や学習内容が予め明示されており、自分で学習を進めていくことができる。 メディアリテラシーについて触れられていて、日常生活につながりがみえる。(メディアに関する題材が充実) 学びを明確に記載している。 多角的な活動が掲載されている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各教材の後ろに「みちしるべ」がついていて、振り返りもでき、また、系統の一覧が掲載されている。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の入り口として、川柳や生徒の興味を引きそうな教材が使われ、折込で小倉百人一首が掲載されている。 歴史的背景が記載されている、文学史が一覧になっている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「本の世界へ」「読書案内」として、名作と発達段階にあったものと、特徴的な本を分けて紹介している。 読書と情報の活用が設定されている。 ピブリオバトルなど新しいものを取り入れていてよい。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字は巻末ではなく、言葉の自習室の前に一覧で掲載し、漢字の表の後に練習問題を7ページ分掲載している。 資料と読み物が多く、文章や単元にあわせて掲載されている。 2年に「ごんぎつね」が入っており、小学校からの繋がりを感じながら、新しい部分を学習させるのがよい。 宮沢賢治、芥川龍之介など、他社にはない近代の名作が収められているのはよい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の構成がはっきり示されている。 シンプルだが中学生にはもう少し興味が深まるものがよい。 始めの学習の仕方がよい。 活字が大きく、教材や資料は他社と比べて少なめである。 教材に比して資料が多いことから、授業者に発展教材の選択が委ねられている。 写真、絵が少なく、表紙がシンプルなのでもう少し生徒の目を引くものがあってもよい。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各単元の扉ページを同じデザインで揃えている。 全体の色が統一されて見やすい。 カラーで色鮮やかでよい。 目次の文種を「物語」「小説」で区別して表記している。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の表紙の色合いと同じような色を多く使用している。 必要な図版や写真を掲載している。 写真を多用しすぎている感がある。
38 光村	国語1 国語2 国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しのもちかたが細かく表や図を用いて説明されている。 学習したことの振り返り単元がある。 情報の聞き取り、スピーチ、レポート、表現、ディスカッションと段階を追って学べるように構成されている。 日常の言語活動で気をつけることが記載されていて、すぐに活用できる。 話す聞くが深められていてよい。 音読して日本語のリズムを感じ取るための教材が入っている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 練習教材を設け、他の教材に活用できるようになっている。 3年間のふりかえり単元が設定されている。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「季節のしおり」として四季にちなんだ作品を紹介し、日本の伝統的な言葉に触れることができる。 歌舞伎や浄瑠璃が掲載されている 古典芸能の資料が各学年に設けられている。 1年から3年までの古典教材の流れがよい。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「広がる読書」で同一の作者やテーマと関連した作品を紹介している。 「読書コラム」では名作の推薦文を掲載し、生徒の興味を引く作りになっている。 新しく入った物語は、生徒がよく知っている作者のもので、関心をもって読む生徒が多いと思われる。 読書記録の単元が設定されている。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年ごとに学習する漢字が字典の表で掲載されており、短い例文も示している。 巻末の資料が充実し、読み物が多く掲載され、漢字が巻末にまとめてある。 資料が文章や単元にあわせて掲載されている。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の構成がはっきり示されている。 表見返しと中扉で四季折々の植物の写真が掲載されている。 詩からの導入がよい。 学習の仕方から始まっていて、順序よく構成されている。 学校行事との兼ね合いも考慮され構成されている。 「文法の扉」を学習するだけでは足りず、必ず後ろの資料の文法ページに行き、学習をしなくてはならない。 詩のページの装丁がよく、枠線やイラストなどで詩の世界が広がるような作りになっている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次の文種を「物語」「小説」で区別して表記している。 文法のページは表現の特徴がない上に色彩も単調で読みにくい、学習者に向けた工夫がほしい。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表見返しと中扉で四季折々の植物の写真が掲載されている。 教科書の表紙の色合いと同じような色を多く使用している。 必要な図版や写真を掲載している。 視覚に直接訴えてくる表現(グラフ、カット、図)が多い。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

国語 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい国語1 新編新しい国語2 新編新しい国語3	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等があり、古くからの町並みや歴史的な文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設やとどろきアリーナ、等々力競技場などのスポーツ施設が充実し、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。 生徒は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	【学習過程の明確化と言語活動の充実】 ・言葉の力を育てることで学びをしっかり支えようとする意図が伝わる内容になっている。 ・日常生活や社会生活と関連した言語活動が掲載されており、生きた教材として使うことができる。 【学習の系統性の重視】 ・学習内容について、小学校から中学校、さらに高等学校へと続く流れが感じられる。 【伝統的な言語文化に関する指導重視】 ・古文の有名な作品はこれまで通りあり、落語が掲載されるなど、生徒の興味を引く内容となっている。 【読書活動の充実】 ・有名な小説や現代の人気作家の作品など、生徒が意欲をもって読める作品が掲載されている。 【漢字・資料】 ・新出漢字、常用漢字について一覧があって見やすいが、新出漢字が教材の後ではなく教科書の巻末にまとめられているので使い勝手が少々悪い。 ・基礎編といわれる資料のページが全体の3分の1も占め、従来資料編で補っていたものが、これを見ればわかるようになっている。	【構成・分量・装丁】 ・基礎から発展、応用と、生徒の力に対応して学習できる構成となっている。 ・全体的に分量はやや多めに感じられる。 ・装丁は明るく、親しみやすい絵柄になっている。	【表記・表現】 ・本文、漢字、言葉の意味など、さまざまな情報が1ページにくまなく掲載されており、ややわかりにくい感じがする。 【写真・図版】 ・写真、図版等の発色がよく、見やすく感じる。話し合い学習の支援となる図表が多い。
11 学図	中学校国語1 中学校国語2 中学校国語3		【学習過程の明確化と言語活動の充実】 ・21世紀に必要な国語の力をつけることを強く意識した内容となっており、テキストを読みとる力から進んで、批評力、思考力を身につけるような教材を選んでいる。 【言語活動の充実】 ・テーマごとに教材が掲載され、所々に「漢字」のページがあるなど、生徒に言葉への関心を持たせる工夫が見られる。 【学習の系統性の重視】 ・小学校で学んだ教材を紹介しつつ、次につなげる「あたらしい言葉の学びへ」が掲載されており、学習の系統制を重視していると感じる。 【伝統的な言語文化に関する指導重視】 ・古文は、他社の取り上げているものと同じ教材が多く、見やすいと感じる。 【読書活動の充実】 ・「発見する読み」の単元はおもしろいと感じた。 【漢字・資料】 ・単元ごとに新出漢字と用例が書かれ、熟語の例も複数掲載されているなど、漢字の扱いに力を入れている。 ・新出漢字のページを青で統一するなど、色によってページのもつ意味を学習者が理解しやすく、使いやすい作りになっている。	【構成・分量・装丁】 ・生徒の段階に応じて学習が進められるよう構成が工夫されており、テーマごとに学習の観点を明確にしているため、学習を進めやすい。 ・分量は適切であると思うが、行間が狭く、字列が読みにくい。 ・きれいに整えてあり、デザインとしては面白いと感じるが、2年の色調の暗さや雨の写真のトーンが気になる。	【表記・表現】 ・単元の大きな枠組みが「絆」「生命」「群像」などの言葉で表されていたが、理解するのはやや難しい。 【写真・図版】 ・図や絵、写真などを上手に配置し、視覚から言語情報を補う工夫がされている。
15 三省堂	現代の国語1 現代の国語2 現代の国語3		【学習過程の明確化と言語活動の充実】 ・自らの学ぶ力を育てるとともに、互いに言葉を通して関わり合い、尊重し合う意識を育てる工夫がされている。 【言語活動の充実】 ・「学び方」を示すことで、主体的な学習活動を行い、さらに発展的な活動へと進んでいくことができる。 【学習の系統性の重視】 ・小学校とのつながりを踏まえて、学校生活にそった内容で基礎・基本を段階的に習得できるようになっている。 【伝統的な言語文化に関する指導重視】 ・古典教材の場面選択に疑問を感じる。また、インクの色が関係していると思われるが、3年古典(論語)の読みにくい。 【読書活動の充実】 ・長く学び続けられている作品と現代の情報化社会に即した内容の作品と、よいバランスである。 【漢字・資料】 ・参考資料として最後に漢字と筆順が集まっている学習用語辞典がすばらしく、見やすく、使いやすい。	【構成・分量・装丁】 ・全ての教材に「つきたい力」が明示されていることで、学習にしっかりとした目的意識をもって取り組めるようになっている。 ・テーマごとの構成になっており、教材の分量も適切である。また、イラストや参考資料が多く掲載されるなど生徒に興味をもたせる工夫が見られる。 ・脚注のスペースが適当で見やすい。装丁も適切である。	【表記・表現】 ・色分け等がなされ、理解しやすい。 【写真・図版】 ・福祉や地方に目を向けた資料が文章や単元に合わせて掲載されており、図や資料もわかりやすい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	伝え合う言葉 中学国語1 伝え合う言葉 中学国語2 伝え合う言葉 中学国語3	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等があり、古くからの町並みや歴史的な文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設やとどろきアリーナ、等々力競技場などのスポーツ施設が充実し、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。 生徒は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各教材の重点や言語活動の過程を、「身につけたい言葉の力」「教科書の構成」「教材で扱う内容」で明確に示されている。 各領域とも幅広い言語活動を通して、国語学習の基礎・基本の力を育成し、さらに思考力、判断力、表現力を育む内容となっている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ごんぎつね」が2年生の教材として載っているが、小学校で扱うので、小学校と中学校との区別をしっかりと掲載した意味が大きくなる。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典では図版や絵巻、写真など、資料が充実しており、それらを参照することで生徒の理解を深めることができるようになっている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 最近活躍している作家の作品が載っており、新鮮に感じた。また、紹介されている本の数が多く、教材ごとに同じジャンルの本の紹介もある。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 練習問題として新出漢字の例文と読みを確認できるページがある。 作品にゆかりのある風景を都道府県別に紹介したり、吉永小百合さんの平和の願いが掲載されていたりするなど、資料が充実していると感じる。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各教材の最後に「道しるべ」があり、学習の重点やすすめ方がわかるようになっているなど、学習が効果的に流れていくように、構成が配慮されている。 ペーパーバックで使いやすく、レイアウトも見やすいが、余白が多い。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習ポイントがわかりやすく提示されているので、目的をもって学習に取り組むことができる。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典に関する資料が充実しており、必要な図版や写真も多く掲載されている。
38 光村	国語1 国語2 国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「言葉」と向き合い、新しい時代を生き抜く「国語の力」を育むことを編集の趣旨としており、学習過程を提示し、生徒が学習に主体的に取り組めるよう工夫されている。 メディアリテラシーの学習などが追加されていて、学習しやすい。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「確かさ」「豊かさ」「深さ」というキーワードがあることで、学びに継続的な流れが感じられるとともに、プレ単元など、小学校から中学校への円滑な連携が図られている。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材に、日本語の美しさを味わうことのできるものを厳選している。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた多くの本が写真付きで紹介されており、「広がる読書」で同一の作者やテーマに関連した作品を紹介している。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校で学習した漢字を再度筆順を入れて掲載しているのは使いやすい。 郷土ゆかりの作家や作品、手紙の書き方、近代・古典文学作品の一節と解説などが掲載されていて興味をもちやすい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個々の生徒の力量により、基礎・基本から応用・発展へと力を伸ばせるよう、習得から活用への流れを重視した構成になっている。 難しすぎない読み物教材と取り組みやすい課題設定であり、分量も適切である。 ペーパーバックで使いやすく、レイアウトの色の使い方も見やすい。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> マークを付すことで、活動のポイントを的確に示すようにしている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 挿絵や写真が鮮やかになり見やすい。カラーページや参考資料、イメージを湧かせる写真など、生徒の学習意欲を高める工夫が見られる。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

国語 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい国語1 新編新しい国語2 新編新しい国語3	川崎市のほぼ中央に位置した緑豊かな地域で、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚、寺などがある。その中で、昨年、橘樹官衙遺跡群が、川崎市初の国史跡に指定された。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。生徒は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的よい状況である。	<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な観点から学びが深まるように教材を選定している(言語、文法が充実している)。 「読む」の教材に、関連資料や言葉の学習がついていて、学習を深めることができる。 使い方、目標が最初にまとめてあり、基礎をつけるために、ポイントをしぼった説明が載っていてよい。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学びを支える言葉の力」の内容がとても充実しているので資料集を購入しなくてもよい。 三年間を見通せる計画表が最後にあるのはよい。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の資料が多く、カラーも多いため生徒の興味関心を引きやすい。 「読む」の教材に関連資料や言葉の学習が付いていて、学習を深めることができる。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多種多様な「読書案内」があり、紹介文と写真の掲載で興味を喚起できる。 読書のページがもう少し前にほしい。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文外のところに新出漢字や意味が大きく掲載され取り扱いがわかりやすく、未習の漢字にはフリガナがついている。 ところどころにある資料が使いやすい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文法は生徒が理解しやすいような内容になっている。 学んだことが実生活にいかされるように工夫されている。 読みもの、説明文がバランスよく構成されている。 巻末に漢字、文法だけでなく、表現や用語の引用についてなども書かれている。 定番の作品が収録されているのはよい。 分量は適切である。 装丁は表紙の雰囲気やわらかく素敵で、全般的に見やすくきれい、そして、色づかいやイラストが美しい。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストがわかりやすい。 イラストのキャラクターがよい。 文が大きくて読みやすい。 資料や写真が多く使われている。 巻末の用語一覧の文字が小さい。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> すっきりとしたデザインで写真等効果的に使われている。 カラーがきれい。
11 学図	中学校国語1 中学校国語2 中学校国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次とともに最初に領域別の指導事項(身につけたい力)や目標の一覧がほしい。 交流や共有を軸とする言語活動を基本とした表現単元が充実している。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元のうしろにある「学びの窓」が役立ちそうである。 読みものが多く、選択の幅が広がる。 「あたらしい言葉の学びへ」というページは小学校から中学校へつなぐ上で、とてもよい。 詩の作品や子どもが魅力的に感じる作品を掲載してほしい。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「竹取物語」でかぐや姫が去った後のことが扱われていておもしろい。 古典作品が充実していて、工夫されていて、資料もわかりやすい。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書案内で紹介がされている。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字を分散させてほしい。 音読、暗唱用に詩を掲載しているのがよい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典作品は行間をあけて歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直せるスペースを作ってほしい。 各単元の後にワークシートがつけられていてまとめやすい。 情報量が多く読みづらい。 ちょうどよい。 少し重いように感じる。 表紙や中に掲載されている写真が明るくてよい。 全体的に暗い印象を受ける。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元ごとの配色の方法に工夫があり見やすい。 全体的に文字が多い。 学力の高い学校に向いている。 文章をしっかりと読める作りである。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生の初めのページはもっと大きな文字で学習する意欲や楽しさを高めるような写真やイラストがあってほしい。 表紙の絵はとも落ち着いて素敵ですが、もっと明るい色調がよい。 挿し絵が美しい。 他社ものと比べると絵や写真が少ないがインパクトがある。
15 三省堂	現代の国語1 現代の国語2 現代の国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他社と比べて難しい気はするが、国語の力を伸ばすという観点からは優れている。 領域別教材一覧表で指導事項を明記しているのがよい。 参考資料、学習用語辞典がまとまっていてわかりやすい。 「考える広場」が充実していて使いやすい。 「ことばの力」を身につける学習に重点をおいている。 授業で学んだ作品が実生活のどんな場面で活用できるかを紹介している。 関わりあう力を育てる教材の選定の工夫がある。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の系統性が重視されていて大変よい。 生徒が親しみをもちやすいような最新の例示がある。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 落語や能などの伝統文化にもふれられており、普段目にしない言葉の文化を知る機会があつてよい。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習やテーマに関連して、読書へ誘うブックガイドや名作コラムなどの工夫がみられる。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末に漢字の書き順があり、確認しやすい。 参考資料が豊富である。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参考資料が、見やすく、よくまとめられている。 学習のポイントを明示し、対話や話し合いにより学習を深め、学ぶ楽しさを実感できるように工夫されている。 作品(単元)ごとのまとまりがわかりにくい。 古典や思考方法や話し合いの方法等、資料的な部分が1ヶ所にまとまっていてよい。 国語に親しみやすい構成になっている。 分量は適切である。 装丁は表紙に白い部分が多く、さびしい。 写真や絵がたくさんある。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生の心にも届きやすい。 見やすい紙面である。 2年生文法のまとめの「用言の活用」の表が小さい。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 色の濃淡や罫線が工夫されて見やすい。 親しみやすいイラストである。 写真や表、グラフなどが多く文章もわかりやすい。 和歌や短歌の背景の色が目によさしい色づかいである。 1年生は図や絵がよく使われている。 文字の大きさ、分量ともにバランスがよい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	伝え合う言葉 中学国語1 伝え合う言葉 中学国語2 伝え合う言葉 中学国語3	川崎市のほぼ中央に位置した緑豊かな地域で、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚、寺などがある。その中で、昨年、橘樹官衙遺跡群が、川崎市初の国史跡に指定された。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。生徒は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的良好な状況である。	<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の手引きやコラムが充実しており、思考力や判断力を高める工夫がされている。 1年生で「蜘蛛の糸」「少年の日の思い出」など扱っているところがよい。 内容一覧に指導事項が記載されていたほうがよい。 3年の教材が扱いづらそう。 話題の人物などの作品を取り上げることで、親しみやすく興味関心をひきやすい内容になっている。 意見文を読み合うは、手順や例示など物足りない。 言葉の自習室の内容は充実している。 ポップ作りとか具体的に活動できそうな内容をとりあげている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 系統的な単元構成や内容になっている。 学年間のつながりをもたせながら発展していけるような構成になっている。 小学校とのつながりを考え、基礎、基本を段階的に習得できるようになっている。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「古典の扉を開く(弥次喜多)」は授業展開がイメージしやすい。 古典作品は比較的、絵を多く取り入れている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書教材に名作があり、そこから読書につなげていける。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の歴史が載っていておもしろい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典が1ヶ所にまとめられていてよい。 教材ごとに関連した作品や考えが広がる作品を紹介しているがよい。 分量が適切である。 装丁は表紙が単色で寂しい。 教科書の中に使われている色あいがきつい。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 判断しやすい配色やイラストになっている。 全体の統一感がある。 二段表記が見づらい。 イラスト、写真が見やすい。 落ち着いた色でまとめられている。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品に関連する写真や図版などの資料を取り入れている。 カラー写真が多く掲載されていて分かりやすくよい。
38 光村	国語1 国語2 国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活に根ざした題材が選定されていて、学習者が学ぶ必然性を感じられる。 教師側にもわかりやすく、興味を引く内容になっている。 「学習の見通しをもとう」で各領域別に指導事項を明記しているのがよい。 1年の難解な文語詩が口語詩になったのがよい。 2年の漢詩は興味をひけるものでなく、押韻も例外的である。 読解方法の紹介が充実している。 <p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文法や古語のページがところどころにでてくるのはよい。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明文のいくつかを新しい作品に変えるなど時代に合う内容を取り入れているのがよい。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古文の全訳は必要ない。 古典の学習では、図版やコラムなど、効果的に取り入れ、親しみながら古典を身近なものに感じ、応用できるように工夫されている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「広がる読書」で同一の作者やテーマに関連した作品を紹介している。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「文法・漢字に親しもう」が分かりやすい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 領域ごとに学びの手順が統一されており、思考のプロセスが身につく構成になっている。 読書教材が巻末にあるとよい。 3年間を通じて、言葉や表現の力が段階的に身につくよう、つながりを意識した構成になっている。 2年生になると文字を急に小さくしたので、読みづらそう。 分量は丁度よい。 折込のページが減って、扱いやすくなった。 装丁は表紙の質感がよい。 基本カラーでまとめられており、見やすい。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見やすく、学習しやすい。 ユニバーサルデザインの観点からも、見やすい工夫がされている。 「走れメロス」や「竹取物語」の本文でカットしている箇所が複数ありながら、それを明記していない。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きの写真や「色いろの言葉」など工夫されている。 絵画の部分が大きくなり、見やすくなった。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

国語 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい国語1 新編新しい国語2 新編新しい国語3	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、生田緑地付近には、日本民家園、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、かわさき宙と緑の科学館などがある。近年都市化への様変わりは加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 生徒は、音読や漢字練習など真面目に取り組む、学習意欲が高い。	<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉の力を鍛える教材が吟味されている。また、知性と感性を、もっと豊かにする教材が入っている。さらに、生徒を主体的な学びへといざなう仕掛けがある。 学習の進め方、教科書の使い方の記載がよい。 文法の活用の説明頁はすっきりしていてわかりやすい。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災のことなど、身近な話題を取り上げていて関心を持たせやすい。 韻文、小説、説明文、古典等のバランスがよい。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の導入でわかりやすく解説している。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の名作の冒頭が掲載されている。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料が多く掲載されている。 新出漢字一覧がある。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分量が多く、資料も多い。 「書く」学習活動の機会が多く設定されている。 学習指導要領の内容は本編で網羅されており、基礎編・資料編を用いて、適宜学習の深化や拡充が図られている。 装丁は配色が目にはやさしく落ち着いた印象がする。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生の文字ポイントが大きくて見やすい。 文字の大きさと書体、罫線や囲みの使い方、色遣いが工夫されている。 ルビが多くふってあり、わかりやすい。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 著者の写真がきれいである。 写真が多用されていて、視覚からも分かり、読みやすい。
11 学図	中学校国語1 中学校国語2 中学校国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> あたらしい国語学力を育て、主体的・意欲的な学びをひらくために本物の言葉にふれる内容になっている。 「文字」「言葉」について書かれた文章があり、教材としているいろいろな使い方ができそうだ。身の回りにあふれる「文字」「言葉」に興味をもてる。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文法の学習の部分で、英語の表現と比較しながら説明しているのは、わかりやすく、横断的な学習ができてよい。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古文の掲載方法が見やすい。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の文章ごとに関連する図書が紹介されている。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元ごとに新出漢字と用例が書かれ、新出漢字の熟語が複数掲載されている。 生徒がお手本とできそうなメモ例や新聞の例が載っており、イメージをもちやすい。 資料が多く、幅広く学習できる。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> シンプルで洗練された構造をもつ教科書で、領域の色を3学年通して統一してあり、わかりやすい。 分量は適当である。 装丁は絵や地色など、淡く、きれいに書かれている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさが工夫されていてわかりやすい。 古文の表記の仕方が見やすい。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 印象に残る写真が使われている。
15 三省堂	現代の国語1 現代の国語2 現代の国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文学作品や詩など、昔からの優れた作品から現代の親しみやすい作品まで幅広く掲載されていてよい。 領域別教材の一覧があり分かりやすく、教材冒頭には、つけたい力が明確に示されている。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 掲載作品が定番から旬の作品まであり、読みやすい。 学校生活に沿った学習活動ができる教材・構成であるとともに、学習の系統性を重視し、それぞれの学年・教材で身につける知識・技能(つけたい力)の重点を明確に示してある。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典文学がまとめられており、指導しやすい。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 名作コラムがある。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻末の漢字辞典には書き順や熟語などがあってよい。 資料編が3年間継続的で、体系的に掲載されているので使いやすい。 「学習用語辞典」は生徒が確認に使える。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大単元、読みもの部分、文法の部分が目次でわかりやすく整理されている。 分量は適当である。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典は雰囲気を出すように色づけしてあり、視覚的に興味をひく。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵が多く見やすい。 色分けを多用し、わかりやすい。 中学生が、親しみやすいイラストが使われている。 写真が大きく、きれい。 色の濃淡や罫線などの工夫を凝らすことで、誰もが使いやすい教科書となるように配慮してある。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	伝え合う言葉 中学国語1 伝え合う言葉 中学国語2 伝え合う言葉 中学国語3	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、生田緑地付近には、日本民家園、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、かわさき宙と緑の科学館などがある。近年都市化への様変わり加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。生徒は、音読や漢字練習など真面目に取り組む、学習意欲が高い。	<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次が見やすい。 物語の読み解きにメディアがあるところがよい。 目標と振り返りがはっきりと示されていてわかりやすい。 単元名が「関係を見出す」「自己をひらく」など、人権教育の視点からも配慮がある。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「みちしるべ(学習の手引き)」で具体的な言語活動に取り組み、「ここが大事」で学習のポイントを確認する、という一連の流れを教材化してある。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図版など興味を持つような工夫がされている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 近代以降の作家の作品が多いのは魅力的である。 有名な人物の作品や新しい話題の作品が多い。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典の頁にももう少し資料が掲載されているとわかりやすい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材の区切りが、とてもわかりやすい。 3学期を想定して構成されていると感じる。 学習の進め方や重点を教材のうしろにまとめてありわかりやすい。 「言葉の力」が確実に身につく領域のバランスと教材の配列を工夫してある。 分量は適当である。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 行間が適切で見やすい。 文字が大きく読みやすい。ユニバーサルデザインに配慮されている。 色遣いがきれい。 学習の見通しや重点を明示して、学習しやすい表記である。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 説明文での図・表が控えめで、もう少し使用してほしい。 写真が豊富でよい。 挿絵と写真のバランスがよい。 単元ごとに色枠がついていてわかりやすい。
38 光村	国語1 国語2 国語3		<p>【学習過程の明確化と言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国語の学習の仕方がわかり、主体的に取り組める内容である。多くの言葉と出会い、豊かな心、考える力を培える内容である。 学習のルールが示されており、役立つようになっている。 文法の説明がわかりやすい。 <p>【学習の系統性の重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 時代に沿った内容(震災・戦争など)が充実している。 「学習の見通しをもとう」は、今まで通り整理されていて大変見やすい。 <p>【伝統的な言語文化に関する指導重視】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年から3年までの古典教材がいい配列で掲載されている。 <p>【読書活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「広がる読書」で作者・筆者の他の作品や関連した書物の紹介をしている。 <p>【漢字・資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 後ろにある「学習した漢字」には、書き順や熟語などもありよい。 「物語」「説明文」「古文」その他、語句や参考資料などのバランスがよい。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書のユニバーサルデザインという観点から、学習のステップをわかりやすく工夫してある。 題材が多岐にわたっており、道徳教育、国際教育、人権教育の一助になるよう構成されている。 	<p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさが見やすく配慮されている。 1年生では生徒がこれまで慣れ親しんできた教科書体を用いており、学習の円滑な移行が図れるようにも配慮している。 表記、表現が丁寧でよい。 <p>【写真・図版】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵が多くなり、見やすくなった。 全体的にインパクトのある写真が多い。心に残る。

平成28年度使用教科用図書

【中学校国語(書写)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

国語(書写) 5種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい書写
11 学図	中学校 書写
15 三省堂	現代の書写
17 教出	中学書写
38 光村	中学書写

調査研究報告書 ⑥

書写

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい書写 一・二・三年	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の国語科の目標である「伝え合う力」に関連して、3年「効果的に書こう」の中で、思いを表現する教材として「ポスターを作るときに」が取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「生活に広げよう」の、1年「目標を書こう」では、書式や書き方の手順が取り上げられている。 	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次に、書写のねらい、学習内容の配列、学習の進め方などが示されている。 ・各教材に「調べよう」「確かめよう」「広げよう」の3段階の手引きがあり、段階的に学習できる。 ・3学年分を1冊にまとめているため、学習過程を理解しやすい。 ・基本的な学習から、書写技術の習得、そして応用まで分かりやすく学べるようになっている。 ・小学校からの連携のみならず、高等学校へのつながりも考えられている。 ・楷書との違いを理解して、行書の基礎・基本をしっかりと身につけることができるとともに、コラムなどで知識や教養が補うことができるようになっている。 <p>【行書の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動きのパターンを「二」「十」「口」「人」という4つの動きで展開している。 ・楷書の学習に次いで編集されており、各学年とも適切に位置づけられている。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「分かりやすいノートの書き方」「職場訪問」「防災訓練のおたより」「絵はがき」「入学願書」など、書写での学習を実生活の中で生かす工夫をしている。 ・各学年ともその学習の後半に「生活を豊かにする文字」の単元があり、生活に役立てることを意識している。 ・生活に広がる書写技能の育成を図る「生活にひろげよう」が掲載されている。 <p>【文字文化との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「四季を表す言葉」「年賀状」の項目で文字文化に触れることができる。 ・巻頭や巻末に「文字文化」についての資料が、カラーページで掲載されている。 ・手書き文字の意義に気づく→手書きとメールを比較させる。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運筆を、「トン・スー・ピタッ」などの擬音語で表している。 ・書写テストに挑戦という問題がある。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から3年生までの学習が1冊に編集されている。 ・「練習」で培った技能や「資料」でまとめた知識を応用し、「生活に広げよう」で実践できる。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・148ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判よりやや広い大きさAB判で、「全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています。再生紙・植物性インキを使用しています。」と表記されている。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字形の決まりを扱っている。 ・漢字の成り立ちと移り変りがある。 ・常用漢字表、人名漢字表がある。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の四季を感じられる「季節の言葉」が入っている。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆の運び方が分かりやすい。 ・様々な提示があり、「学習のポイント」などの項目により、適切に解説されている。 ・半紙大の手本がある。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いの基礎・基本の定着を図るために、運筆が朱墨の濃淡で示されている。 ・キャラクターが使用され、筆記具がマークと文字で示されている。
11 学図	中学校 書写	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の国語科の目標である「伝え合う力」に関連して、3年「書写を生活に生かそう」では筆記具の使い分けで、相手に伝わる印象が変わる教材が取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して2年「硬筆で書いてみよう」の中の「作品を書いてみよう」では国語の教科書にも取り上げられている「少年の日の思い出」が取り上げられている。 	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次は内容とページが表記されている。 ・楷書と行書、毛筆と硬筆が段階を踏んで習得できるようになっている。また、学習者が自分で課題を探して考え、学習プロセスを積むことによって解決することが可能になっている。 ・3段階の手引きで、基礎基本的な書写技能の習得を図っている。 <p>【行書の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要事項を絞り、単純化している。 ・「行書の特徴を理解しよう」点画の連続と変化、省略と筆順の変化などが説明されている。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場訪問などのテーマにそって書写で学習したことがどう生きるか、ストーリー形式で表している。 ・巻末に「新聞づくり」や「掲示物」などの見本が載せられており、書写で身につけた力を活用できる。 <p>【文字文化との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「蘭亭序」が掲載されており、昔の文字も資料として見ることができる。 ・手書き文字の文化の意義を確認するように作られている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から3年生までの学習が1冊に編集されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・122ページ。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判で横が少し大きめ、「誰にでも見やすく分かりやすい教科書になるように、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集しました。環境に配慮した紙と植物性インキを使用しています。」と表記されている。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いの基本を身につけるために、必要な漢字が選ばれている。 ・行書の常用漢字表がある。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に「新聞づくり」や「掲示物」などの見本が載せられており、書写で身につけた力を活用できる。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の半切に楷書の手本があり、また、楷書行書の両方の課題に取り組むができる。 ・筆の運び方が分かりやすい。 ・半紙大の手本がある。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いの基礎・基本の定着を図るために、運筆が朱墨の濃淡で示されている。 ・キャラクターが使用され、筆記具がマークで示されている。 ・書体による違いが示されている。書き方や筆順などがしっかりと説明されている。

調査研究報告書 ⑥

書写

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	現代の書写一・二・三	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の国語科の目標である「伝え合う力」に関連して、2年「書体を使い分けよう」では、場面に応じて書体を選択するための話し合い活動が取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、3年「効果的に書こう」で、書き方を工夫したポスター、ワークシートが取り上げられている。 	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次に書写の学習のねらい、学習内容の配列、学習の進め方などが示されている。また、巻頭に「学ぶ態度」が示されている。 ・各教材に目標が記され、振り返りの視点も書かれている。 <p>【行書の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「行書の特徴」が分かりやすく書かれている。 ・行書の特徴であるリズムやスピード感を伝えるために、詩を書かせ体感させている。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に「手紙の書き方」や「ノートの書き方」が載せられており、書写で身につけた力を活用できる。 ・「書体を使い分けよう」で生活の場面での使い方が示されている。また、資料の中には、日常の書式が示されている。 ・身の回りの文字文化の工夫を「身のまわりの文字の工夫を見つけよう」で示している。 ・文字の変遷が資料編に入っている。 <p>【文字文化との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「古今和歌集」の歌が写真として掲載されており、「本物」を見ることができる。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から3年生までの学習が1冊に編集されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判で、「この教科書は、カラーユニバーサルデザインに配慮して編集しています。また、環境にやさしい用紙と植物性インキを使用しています。」と表記されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・116 ページ。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いの基本を身につけるために、必要な漢字が選ばれている。 ・楷書、行書一覧表(小学校、中学校)がある。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に載っている「古典」についても、解説がされている。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き初めの手本は折り込みページに各学年提示されている。 ・筆の運び方が分かりやすい。 ・半紙大の手本がある。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いの基礎・基本の定着を図るために、運筆が朱墨の濃淡で示されている。 ・キャラクターが使用され、筆記具がマークで示されている ・姿勢や筆記具の持ち方が写真で分かりやすく載っている。
17 教出	中学書写	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の国語科の目標である「伝え合う力」に関連して、巻頭折りこみ「目的に合わせて書こう」では、書く目的、相手、方法の違いによる、筆記用具の使い分けが取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、2年「学習を生かして書く」で効果的に伝えるための工夫を凝らした新聞、ポスター、案内状が取り上げられている。 	<p>【学習過程の明確化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次に書写の学習のねらい、学習内容の配列、学習の進め方などを示している。学年ごとに目次がある。 ・教材ごとに目標が示され、教材の終わりには「振り返ろう」として振り返り学習のチェック欄がある。 <p>【行書の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書と比較する学習から入り、筆使いなど運筆も交えて書くことが示されている。 ・平安時代の「風信帖」が写真として掲載されており、「本物」を見ることができる。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に載っている「古典」を多く採用している。 ・表紙の裏の部分に、「目的に合わせて書こう」がある。 ・学年ごとに基本から学習を生かして書く、学校生活に生かして書くの順で生活につながるように工夫されている。 ・学習に生かす視点から、基本の学習後、学んだことを生かす形で、原稿用紙、レポート、新聞、ポスター、案内状、卒業カレンダーなどが取り上げられている。 <p>【文字文化との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文房四宝」の作り方が示されている。 ・「あの人が残した文字」で歴史上の人物が書いた実際の文字が図版で掲載されている。 ・既習の古典や小説の一節を課題に取り上げることで、国語学習としての学びが広がる内容になっている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から3年生までの学習が1冊に編集されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型はB5判で、「この教科書は、環境にやさしい再生紙と植物性インキを使用しています。また、生徒が使用する教科書の印刷においては、バイオマスで発電されたクリーン電力を使用します。この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」と表記されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・142ページ。 <p>【漢字の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いの基本を身につけるために、必要な漢字が選ばれている。 ・行書の常用漢字一覧表(小学校、中学校)がある。 <p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に載っている「古典」についても、解説がされている。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穂先の動きや筆の運びが分かりやすいように、二色の薄墨による解説図版を掲載している。 ・半紙大の手本がある。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのお手本の右上に取り組みたい事項が書かれており、目的を持って学習に取り組めるようになっている。 ・筆使いの基礎・基本の定着を図るために、運筆が朱墨の濃淡で示されている。 ・キャラクターが使用され、筆記用具がマークと文字で示されている。

調査研究報告書 ⑥

書写

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	中学書写 一・二・三年	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の国語科の目標である「伝え合う力」に関連して、資料編「情報を発信する」では、相手を意識し、目的意識を持ち情報を伝える書き方が取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、2年「楷書と行書の使い分け」で相手や目的を意識したポスター作成が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【学習過程の明確化】 ・目次に書写の学習のねらい、学習内容の配列、学習の進め方などが示されている。 ・教材ごとに目標が示され、「学習の窓」では基礎基本を確認し、教材の終わりには「学習を振り返る」があり、チェック欄がある。 ・「学習の目標を確認」「文字の原理・原則を理解」「実際に書く」「自己評価」の流れで書かれている。 【行書の導入】 ・楷書と行書の比較を通してそれぞれの特徴に気付く活動を設けている。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・日常生活で役立つ書式を巻末の資料編にまとめて示してある。 ・生活に生かす視点から、絵手紙・ポスター・看板・荷物の送り状・のし袋などが取り上げられている。 ・資料編で書写力を日常に生かすための方法が示されている。 【文字文化との関連】 ・コラム「季節のしおり」や「文字の歴史を探る」で、文字文化への関心を高めている。 ・資料編を「日常の書式」「活用のヒント」「書写事典」に分類し、いつでも参照できるようにしている。 ・「先人の文字に学ぶ」では先人の文字が図版で示されている。 ・「筆・紙・墨・硯ができるまで」では図版で工程が示されている。 ・コラム「文字の歴史を探る」では、漢字の歴史、仮名の誕生、書体などが図版を入れて説明されている。 【その他】 ・筆圧の強さを、「1の力」「2の力」「3の力」等の数字で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・1年生から3年生までの学習が1冊に編集されている。 ・全体を「基礎編」「学習編」「資料編」の3部構成とし、「学習編」を軸に展開させる。 【分量】 ・118ページ。 【装丁】 ・判型はB5判で、「この教科書は環境に配慮した紙、植物性インキを使用しています。」と表記されている。 【漢字の扱い】 ・常用漢字一覧表が書写事典として五十音順に楷書と行書で示されている。 ・小学校で学習したものには印が付いている。 【資料】 ・資料編を「日常の書式」「活用のヒント」「書写事典」に分類し、いつでも参照できるようにしている。 ・部分別行書一覧がさまざまな書き方で掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【手本の提示】 ・穂先の動きが分かりやすいように赤字で示してある。 ・手本は1ページの大きさで、各教材見開きで構成し、学習の内容と活動の流れをひと目でつかめるようにしている。 【表記・表現】 ・筆使いの基礎・基本の定着を図るために、運筆が朱墨の濃淡で示されている。 ・キャラクターが使用され、筆記具がマークで示されている。 ・分かりにくい筆使いや字形については、写真や図解などで視覚的に分かりやすく提示している。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

書写 第1地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい書写 一・二・三年	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。 一方、大きなマンションが建築され、人口が増えている。 生徒は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子どもらしい発想をする子が多い。人懐こいところもある。	【学習過程の明確化と内容】 ・全般的に適切と思われる。 ・基礎的な内容が分かりやすく、3年間の学習の流れが明確である。 ・生徒用の「書写テストに挑戦」がよい。 ・旧暦や道具の発達史などが特徴的である。 ・常用漢字表が充実している。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・ノート書き方などの項目がわかりやすい。 ・絵葉書やメール、ポスターなどの書き方の例がわかりやすい。 ・実生活に即した課題がある。(入学願書など)	【構成・分量・装丁】 ・今まで通り分冊の方がよい。 ・学習の流れが明確でよい。 ・全学年で1冊にまとめられたことはよい。 ・横に大きく見やすいが、運びづらい。 ・幅がA4よりも広いので扱いが面倒だ。	【手本の提示】 ・人名用漢字の行書があるので、生徒自身の名前が探しやすい。 ・手本が大きくなっていることがよい。 ・運筆が擬音語で生徒にはなじみやすい。 【表記・表現】 ・手本が大きくなり見やすい。 ・見やすくてよい。 ・「～しよう」という見出しが親しみやすい(わかりやすい)。 ・字が大きく見やすい。 ・資料が豊富である。
11 学図	中学校 書写		【学習過程の明確化と内容】 ・かご字、骨字があり練習の手助けがあり、わかりやすい。 ・コラムで生徒の興味をひくことができる。 ・学習過程が明確である。 ・書き込める部分があり、硬筆練習も多い。 ・筆使いの基本を身につけるために、必要な漢字が選ばれている。 ・「行書の特徴」という導入ページは、必要事項を絞り、単純化している。 ・「蘭亭序」が掲載されており、昔の文字も資料として見ることができる。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・巻末に「新聞づくり」や「掲示物」などの見本が載せられており、書写で身につけた力を活用できる。 ・書写を活かす項目が少ない。 ・発展的な資料が多い。	【構成・分量・装丁】 ・ちょうどよい量で全学年が1冊となっていることが評価できる。 ・分冊の方がよい。 ・単元構成がシンプルで、今までの上下巻よりは分量はあるがまとまっている方がよい。	【手本の提示】 ・筆の運び方がわかりやすい。 ・書初めの手本は大きくて使いやすい。 【表記・表現】 ・わかりやすい表記である。 ・親しみやすいキャラクターがポイントを解説・重要箇所が赤の太字で見やすい。 ・毛筆半紙6文字は珍しい。 ・運筆の仕方を文章で説明している。
15 三省堂	現代の書写一・二・三		【学習過程の明確化と内容】 ・学習の過程が明確化されている。 ・学年別がわかりやすい。 ・小学校で学習したことが明記されている。 ・筆使いの基本を身につけるために、必要な漢字が選ばれている。 ・「行書の特徴」がわかりやすく書かれている。 ・「古今和歌集」の歌が写真として掲載されており、「本物」を見ることができる。 また、教科書に載っている「古典」についても、解説がされている。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・巻末に「手紙の書き方」や「ノートの書き方」が載せられており、書写で身につけた力を活用できる。 ・生活に生かそうという面が充実している。	【構成・分量・装丁】 ・全学年が1冊となっていることが評価できる。 ・分冊の方がよい。 ・今までの上下巻よりは分量はあるがまとまっている方がよい。	【手本の提示】 ・筆の運び方がわかりやすい。 ・3年用の書初め手本は大きくて見やすいが、1、2年は小さい。 【表記・表現】 ・全般的にわかりやすい。

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学書写	川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていたところである。川崎市役所や区役所の他に、教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県の公共施設が集まっている。初詣で賑わう川崎大師を中心に、門前町が開けている。	【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> 学習過程が明確化されている。 平安時代の「風信帖」が写真で掲載されており、「本物」を見ることができる。 道具の成り立ちが興味をひかせる。 筆使いの基本を身につけるために、必要な漢字が選ばれている。 教科書に載っている「古典」についても、解説がされている。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> 教科書に載っている「古典」を多く採用している。 ノート書き方など実生活に生かせる工夫がある。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> 全学年が一冊となっていることが評価できる。 分冊の方がよい。 目次が各学年の箇所に入っていてわかりにくい。 今までの上下巻よりは分量はあるがまとまっている方がよい。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> 筆の運び方がわかりやすい。 穂先の通り道を丁寧に教えている。 3年用の書初め手本は大きくて見やすいが、1、2年は小さい。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> わかりやすい表記と表現を使っている。 カラー刷りで見やすい。
38 光村	中学書写一・二・三年	一方、大きなマンションが建築され、人口が増えている。生徒は、物怖じせずに新しいことにチャレンジするなど、素直で、子どもらしい発想をする子が多い。人懐こいところもある。	【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> 小学校での学習事項がまとめられている。 目標→理解→実践→評価と学習の流れが明確である。 行書の導入について、わかりやすい。 ポイントを四コマ漫画で示している。 国語の教科書に掲載されている教材をなぞり書きできるようになっている。 「学習の窓」がよい。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> 書写辞典が充実・常用漢字一覧表が見やすい。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> 資料が後半にまとめられているのは使いにくい。 1冊にまとめられたという意見と分冊の方がよいという意見がある。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> わかりやすく提示されている。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> とても見やすい。 文字が大きくてよい。 筆圧の強さが数字で示してある。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

書写 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい書写 一・二・三年	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等があり、古くからの町並みや歴史的な文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設やとどろきアリーナ、等々力競技場などのスポーツ施設が充実し、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。	【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れがわかりやすく、主体的に学習できる。 ・連合文化祭、競書大会、書き初め大会など、川崎の学校行事に合っている。 ・硬筆、毛筆教材のバランスがよい。 ・筆使いが立体的でわかりやすい。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> ・実生活で役立つ教材が充実している。「電子メールの使い方」など、現代に合わせた学習内容が掲載されている。 ・人名漢字表など、日常生活に生かせる箇所が多く、活用の幅が広い。 ・資料が多く、充実している。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> ・「1・2・3年」と積み重なっていく学習内容がわかりやすい。 ・分冊が一冊になったが、分量は、適切である。 ・AB版にしたことで、紙面が広く、見やすい。手に取った感じも安定感があり、使いやすい。 ・サイズが一回り大きくなった。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> ・行書、楷書が二つ並んで手本として掲載されていることが見やすく、使いやすい。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> ・学習ポイントがおさえやすい。全体的にカラー・ページで見やすくなっている。簡潔で親しみやすい。
11 学図	中学校 書写	生徒は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・一冊に全学年分の学習内容がまとめられており、わかりやすいが、「毛筆」→「硬筆」と位置づけられていることには疑問を感じる。 ・伝統的な言語文化の古典部分が積極的に掲載されている。 ・行書の書体は個性的だが、万人向きではない。 ・「発展」ということで、実際に使われている中国の古い文字を鑑賞するページがあり、学習への興味を広げる意味でよいと思われる。 ・本文中の資料は充実しているのだが、「資料編」の内容はさびしい。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や学校生活に活かすという編集方針とその内容のよさがある。 ・漢字一覧表が見づらい。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> ・1年、2年、3年と系統立てた構成になっている。 ・分量がやや少ないように思われる。 ・表紙が古典調であるが、ツルツルし過ぎて扱いづらい。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> ・手本の文字は大きく掲載されていてよい。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい表記だが、部分的にやや読みづらいところもみられる。
15 三省堂	現代の書写一・二・三		【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・学習のめあてが的確に設定されている。 ・国語学習の内容を確認できるようにもなっている。 ・行書指導に力を入れているように思われる。 ・筆使いが立体的でわかりやすい。 ・2年の行書資料に、「藤」など、名前に使われる漢字が載っていない。 ・資料が豊富である。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> ・悪い鉛筆の持ち方が巻頭に示されており、指導に役立てることができる。 ・各学年の学習の後に、「生活に活かそう」の項目があり、実生活に役立つ内容となっている。 ・生活に生かせる内容が多く、実用的である。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの学習の後に、「学習のまとめ」のページがあり、振り返りがしやすい。 ・2、3年が、量的に少ないように思われる。 ・平凡であるが、各学年の初めのページがわかりやすく、格調高い和紙の背景になっている。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> ・部首が色づけされ、見やすく、わかりやすい。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に文字が大きく見やすい。また、内容の説明もわかりやすい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学書写	川崎市中部に位置しており、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、等があり、古くからの町並みや歴史的文化財も数多く残っている。また、市民ミュージアム等の文化施設やとどろきアリーナ、等々力競技場などのスポーツ施設が充実し、見学者も多い。近年、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えている。	【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> 様々な事例や説明があり、わかりやすい。 幅のある学習に向いている。 楷書と行書をその都度比較して手本が書かれているので、生徒が理解しやすい。 学年間の学習内容のつながりが自然で、無理なく学習できる。 硬筆教材がよい。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> 日常の書写活動に活かすために、日常生活への活用場面が提示されている。 それぞれの時代や作者が、どのような文字を書いていたのか、を知ることができる。 巻末の「常用漢字一覧」が部首別になっている。 資料や補助教材が充実している。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> 「生きて働く、確かな書写力」が育成できるように教材が構成されている。 写真やカラー・ページが多い。 分量は、やや多い。 装丁は、あっさりとし過ぎていて感じる。シンプルで大人っぽい。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> 筆圧を図（イラスト）で表現しているのはわかりやすい。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> 書写学習の構図はわかりやすくよい。
38 光村	中学書写一・二・三年	生徒は、明るくのびのびと生活している子が多い。自分の考えや思いをよく話すなど、素直に伝えようとする姿がみられる。	【学習過程の明確化と内容】 <ul style="list-style-type: none"> 中学3年間の見通しをもって学習できるように巻頭に学習内容が系統立てて編集されている。学習の流れがわかりやすい。 1・2年生で楷書と行書とを学び、3年生では発展的に文字を学習する構成となっている。 「行書の部分別の書き方」がわかりやすい。 「筆の歴史」なども絵として描かれ、興味深い。 書写の基礎・基本が丁寧に設定されている。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 <ul style="list-style-type: none"> 日常生活や学校生活を考慮した実践的な資料が充実している編集となっている。 	【構成・分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> 全体が、「基礎編」、「学習編」、「資料編」の三部構成になっている。 分量は、妥当であると思う。 明るい色使いの表紙である。少し幅広の大きさにして見やすくなっている。 	【手本の提示】 <ul style="list-style-type: none"> それぞれの学習ページではなく、巻末にまとめられているのは斬新である。文字が美しいと感じる。 【表記・表現】 <ul style="list-style-type: none"> キャラクターを活用し、デザインなど視覚面の工夫がなされている。しかし、写真などが小さく、文字の量も多いので、見にくい。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

書写 第3地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい書写 一・二・三年	川崎市のほぼ中央に位置した緑豊かな地域で、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚、寺などがある。その中で、昨年、橘樹官衙遺跡群が、川崎市初の国史跡に指定された。 教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 生徒は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的よい状況である。	【学習過程の明確化と内容】 ・基礎・応用まで適切なめあてで導いている。 ・小学校から高等学校までのつながりを考えている。 ・ポイントをおさえ、無理なく習得できるよう工夫されている。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・日常生活に生かす内容が充実している。 ・「生活に広げよう」がいい。 ・「常用漢字表」があるところがよい。 ・資料を使って書写で学んだものを使うことができる。	【構成・分量・装丁】 ・判型が横幅で広く、ワイドで見やすい。 ・適切な分量である。 ・色彩豊かで、写真も豊富である。	【手本の提示】 ・実物大であり、簡明で分かりやすい書風になっている。線が美しい。 【表記・表現】 ・写真や図を使用して分かりやすい。
11 学図	中学校 書写		【学習過程の明確化と内容】 ・細かく、指導しやすい内容になっている。自学自習ができるようになっている。 ・朱墨を使って、力のいれ具合が分かりやすい。 ・鑑賞用のページが充実しており、興味を持つと思う。 ・姿勢や筆の持ち方、などのページが少ないように感じる。 ・巻末の漢字一覧に楷書もほしかった。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・「書写を生活に生かそう」が巻末資料にあり、いろいろ紹介されている。 ・学校内外の活動で文字を使用する例がある。 ・いろいろな筆記具を使用する例がある。	【構成・分量・装丁】 ・学年ごとのまとまりがはっきりしている。 生徒は見通しを持って学習できるようになっている。 ・分量は適切である。 ・装丁は表紙が美しい。	【手本の提示】 ・大きくて見やすいのと、硬筆のお手本の横に練習欄があるのがよい。 【表記・表現】 ・例文が、中学生に親しみやすいものが多い。 ・見開き2ページの紙面構成がよい。
15 三省堂	現代の書写一・二・三		【学習過程の明確化と内容】 ・課題を設定する上で、生徒が考え、気付く活動を取り入れ、主体的な学びを促している。 ・行書の学習の際、段階を踏んで、上達できるようになっている。 ・楷書・行書の一覧表があり、並んでみることができるのがよい。 ・書写の学習事項を習得できる要素を含んだ文字が取り上げられている。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・「生活に生かそう」のページが充実している。(手紙だけでなく、のし袋や願書の書き方、本の紹介の記入例など) ・常用漢字表、楷書、行書などが載っている。	【構成・分量・装丁】 ・一冊でまとめることで、3年間の学習を通し、適宜振り返ることができる。 ・分量は適切である。 ・装丁は扱いやすい。	【手本の提示】 ・おおらかな書風である。 【表記・表現】 ・イラストが多く、親しみやすい。行書の筆脈が分かりやすく表記されている。

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学書写	川崎市のほぼ中央に位置した緑豊かな地域で、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値ある古墳、貝塚、寺などがある。その中で、昨年、橘樹官衙遺跡群が、川崎市初の国史跡に指定された。教育に関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。	<p>【学習過程の明確化と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校書写との関連が意図されており、学習者のスムーズな学習を支援している。 ・筆遣い（基本点画）や筆圧など、細かく記載されていて分かりやすい。 ・行書の導入の表示がわかりやすい。 ・教科書と関連されている内容がある。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを生活にどう生かすかが提示されていてよい。 ・基礎基本を押さえ、確実に書く力や実生活に活用できる力を養う活動を取り入れている。 ・古典に親しめる内容になっている。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーが多く、見やすい。 ・分量は適切である。 ・装丁は配色やレイアウトなど工夫がされている。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆圧が3段階になっていて分かりやすい。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「なぞり書き」を取り入れて、基礎が習得しやすい工夫がされている。
38 光村	中学書写一・二・三年	生徒は比較的落ち着いている。自分の考えや思いをよく話すことができる。また、知識が豊富であり、基礎的、基本的な内容の定着については、比較的よい状況である。	<p>【学習過程の明確化と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆使いや姿勢・片付けの写真などが大きくて見やすく、基本的なところが充実している。 ・行書の導入では、「字形の整え方」などのポイントを押さえて、分かりやすい。 ・楷書と行書の違いを見開きで大きく扱っている。 ・書写辞典が実用的である。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語や他教科との連携を意図した内容になっている。 ・筆以外の筆記具で書く例が多数掲載されている。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた学習活動ができるようになっている。 ・分量は適切である。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条幅のお手本が巻末に掲載されているのはよい。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配色には、誰もが明確に識別できる工夫がなされている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

書写 第4地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい書写 一・二・三年	自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、生田緑地付近には、日本民家園、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、かわさき宙と緑の科学館などがある。近年都市化への様変わり加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。 生徒は、音読や漢字練習など真面目に取り組む、学習意欲が高い。	【学習過程の明確化と内容】 ・写真や図を多く用いている点や、作品の確かめなども、朱書きで説明している点がわかりやすくよい。 ・字の量や、書体の種類が多く載っていてよい。 ・楷書の基本点画の「終筆」などが音であらわされていてよい。 ・学年ごとの難易度の違いがもっと分かりやすくなっていたほうがよい。 ・活動を振り返りながら学習できる。 ・行書の導入は、行書と楷書の使い分けの方法などが様々な場面で示されている。 ・資料が充実しているのがよい。(人名漢字表の行書体・常用漢字表など) 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・身近な文字など、興味をひく写真や例が多い。 ・日常生活にある文字を書く場面を上手な学習課題として取り入れている。 ・「ノートに書く時」などと、書写教材を生活につなげて活用することができる内容でよい。 ・入学試験に関するエリートシートなどの書類を書く文字の例が出ており、学習内容を身近に感じられてよい。	【構成・分量・装丁】 ・全学年で一冊になっていてよい。 ・国語との連携が図れそうな構成でよい。 ・各教材ごとに「練習」「資料」「生活に広げよう」の3つの構成になっており、学習の積み重ねができるようになっていいる。 ・「点画の書き方と字形」で学習前と学習後の違いが具体的に書かれていて、分かりやすい。 ・分量は適当な分量である。 ・教科書のサイズが大きくなったことで机上が狭くなる。 ・教科書のサイズが大きくなり、半紙に合わせやすくなってよくなっている。	【手本の提示】 ・人名漢字表の行書体がよい。 ・手本の字句は妥当である。 ・バランスの悪い文字などを例として挙げているので分かりやすい。 【表記・表現】 ・作品のよさが目立つように工夫して掲載されていた。 ・文字も大きく読みやすい。 ・鉛筆や筆の持ち方が等身大のサイズで載っているのが分かりやすい。 ・分かりやすく親しみやすい言葉で表現されていてよい。 ・各学年の既習事項に合っていてよい。
11 学図	中学校 書写	生徒は、音読や漢字練習など真面目に取り組む、学習意欲が高い。	【学習過程の明確化と内容】 ・要点が簡潔で分かりやすい。 ・「学習の進め方」から、見直しをもって取り組むことができそうである。 ・各ページに振り返りのコメントがあるところがよい。 ・姿勢、筆などの持ち方はもっと大きいほうがよい。 ・手本が大きく見やすい。 ・ポイントや筆順も書かれてあり丁寧である。 ・なぜ書写を学ぶかの説明、硬筆と毛筆の関連性まで明確に示しており、受け入れやすい内容となっている。 ・各学年ごとに、段階を踏んで、書き初めにつなげられるようになっていて統一されている。 ・浅草や東大寺など、校外学習や修学旅行で馴染みのある場所の文字などを例示しており、学校行事と関連づけやすい。 ・巻末の漢字一覧表のさらなる充実を望みたい。 ・篆刻について掲載されており、深い知識をえられる。	【構成・分量・装丁】 ・3年間で一冊になっていてよい。 ・見本が充実している。 ・学年の縛りを感じさせない構成がとてもよい。 ・1, 2, 3年の流れになっており、いつ何をすればいいのかが明確である。 ・各学年ごとにまとめられている点はよい。 ・折り込みに間がありすぎて、めくりにくくなっている点がよくない。 ・装丁は生徒が親しみやすいシンプルな装丁である。 ・ユニバーサルデザインの視点が取り入れられ、優しい色使いやレイアウトになっている。	【手本の提示】 ・字句は妥当である。 ・見本が大きく見やすい。 ・硬筆は鉛筆書きで手本が書いてある。 ・点画について、見開きページだとわかりやすい。 ・半紙の大きさに合わせていてよい。 【表記・表現】 ・見出しが目立つのでねらいがすぐ分かる。 ・目標の表現が適切でよい。 ・単元名が大きく分かりやすく示されている。 ・点画のつながりや、筆圧のかけ方の表記では、筆使いが表記されており分かりやすい。 ・視覚的な学びの効果をねらったページも多く工夫されている。
15 三省堂	現代の書写一・二・三		【学習過程の明確化と内容】 ・心に訴えかけるような作品が掲載されていてよかった。 ・毛筆半紙の作品が少なく、説明も定番である。 ・「ポイントを押さえると文字が変わる」ところが子どものやる気につながりそうでよい。 ・学習のねらいがタイトルになっており、明確に示されていてよい。 ・朱書きがもっとあるとよい。 ・学習前と学習後の例を提示していることで、学習の見通しがつき、やる気が出る。 ・楷書・行書一覧表で載っている漢字が多くてよい。 【書写の能力を学習や生活に役立てる】 ・「生活の場面と書体について考えよう」では、ワークシート形式になっており、授業に利用できる。 ・身のまわりの文字を使うときを例示しており、分かりやすい。 ・生活の中で活用できる書き方が学べるようになっていてよい。	【構成・分量・装丁】 ・3年間で一冊になっている。 ・毛筆のページがとてもよい。 ・資料編があつて探しやすいがあとにまとまっているため、1ページ分にいろいろな資料が混在していて、わかりづらい。 ・見開きで学習の流れを見渡せるように構成されているてよい。 ・分量はもう少し量があつてもいい。 ・3年間を一冊にまとめており、3年間の書写学習を見通すことができる。また、振り返りながら学習することができる。 ・コラムが多く、見本の掲載が少なく、資料集のように感じてしまう。 ・色が暗く、少し地味なイメージである。 【資料】 ・文字や道具など書き方以外の記載も多く、おもしろい。 ・イラストや写真が多く、また大きいため、見やすい。	【手本の提示】 ・毛筆、硬筆の手本が小さめである。 ・朱墨でも流れが分かるページと作品のページも設けてほしい。 ・筆順や部首の説明、手本の内容がもう少しあればと思う。 【表記・表現】 ・丸みを帯びた字体に柔らかさを感じた。 ・書くスペースが少しあるが、練習帳は別にあつた方がよい。 ・文字も大きく、シンプルで見やすい。 ・用具の置き方や、墨のすり方、用具の片づけ方がイラストで分かりやすく載っていてよい。 ・姿勢や筆記具の持ち方が写真で分かりやすく載っているのがよい。 ・比較して字形の美しさを分かりやすく示していた。 ・例文の文章が美しい。

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学書写	<p>自然豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、生田緑地付近には、日本民家園、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、かわさき宙と緑の科学館などがある。近年都市化への様変わりは加速し、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入も増えてきている。教育に対する関心が高く、学習塾に通わせる家庭が多い。</p> <p>生徒は、音読や漢字練習など真面目に取り組む、学習意欲が高い。</p>	<p>【学習過程の明確化と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 楷書から行書へと教える過程がとても丁寧である。 字を書くときの姿勢などの注意が少ないのが気になる。 学年ごとの内容が充実している。 学習の内容や手順が明確に示されている。 朱書きの文字があり、筆の流れが分かりやすくてよい。 道具のページは興味を持って学習に取り組むきっかけになりそうである。 行書一覧で、名前で使われる漢字をもっと載せてほしい。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> 掲示物、応援など学校生活に取り入れる方法、学習した内容を生かす方法が数多く書かれている。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年間で一冊になっていてよい。 国語と連携がとれる。 見開きで学習の手順が見渡せるようになっている。 半紙が充実している。 取り組みやすい構成である。 分量は、情報量が多く、やりがいがありそうだ。 3年間で1冊は適量である。 手本が多いほうがよい。 表紙はシンプルであるが、中はカラフルで生徒の目をひく。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手本の毛筆が少し細い。 巻末のお手本一覧は楷書も並べて載せてほしい。そして、小さく見づらい。 筆の使い方、墨の濃淡が分かりやすい。 お手本が多くあり、よい。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの図や写真の表記で、大きく掲載されていて見やすい。 丁寧な字をどうしたら書けるのかをさらに具体的にするとよい。 表現が丁寧で、落ち着いた学習に結びつく。 姿勢と用具の使い方が最初のページの折り込み写真に分かりやすく載っている。 ユニバーサルデザインに配慮されている。
38 光村	中学書写一・二・三年	<p>生徒は、音読や漢字練習など真面目に取り組む、学習意欲が高い。</p>	<p>【学習過程の明確化と内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つ一つの内容が独立していて分かりやすい。 朱墨で毛筆の流れが説明されている部分がとてもよい。 デザインとしての文字についての情報が豊かである。 基本点画の説明が細かくて分かりやすい。 生徒が学習の見通しを持てるようになっている。 楷書、硬筆がもう少しあるといいと思う。 行書の導入では、行書一覧表が多いのはよいが、名前に使われる漢字を中心に取扱ってほしい。 行書がすぐに出てくるが、もう少し毛筆で楷書を学習させるお手本がほしい。 行書と楷書が並んで載せてあるので、差が分かりやすい。 参考資料が充実している。 <p>【書写の能力を学習や生活に役立てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校生活に近い題材やイラストなど、親しみをもって指導できそうである。 手紙の書き方が詳しく載っていてよい。 場面ごとの文字の使い分けを身近な図や写真を用いているので、実生活につながっている学習であることが実感できる。 <p>【文字文化との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の歴史について図で分かりやすく書かれているので興味が持てる。 	<p>【構成・分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年ごとに区切られていて、把握しやすい。 国語の教科書との関連が図ってあるのがよい。 国語の教科書の延長のような要素が強い。 小学校の復習があり、中学校への書写の導入がスムーズにできるようになっている。さらに、高校へつなげる工夫もなされている。 3年の毛筆の手本が少ない。 ページの並びについて書くときの流れがしっかり載っているので授業がしやすい。 分量は適量であるという意見がある一方、分量は少ないという意見がある。 興味を引き出す装丁である。 視覚的からも、学習意欲を高められるようになっている。 コラムが差し込まれている点が良い。 	<p>【手本の提示】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毛筆の手本がB5だと小さい。 お手本の書の選択肢が少ないように感じた。 巻末に多くの見本が掲載されていて、幅広く書写の学習ができる。 <p>【表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図や表記に細かな配慮が感じられた。 親しみやすい表現である。 丁寧にガイドされていて、使う側を意識してよい。 色使いがシンプルで、大事な部分が一目で分かる。 書くときの姿勢が写真に載っており、分かりやすい。

平成28年度使用教科用図書

【中学校数学】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

数 学 7種

発行者の番号略称	書 名
2 東書	新編 新しい数学
4 大日本	新版 数学の世界
11 学図	中学校数学
17 教出	中学数学
61 啓林館	未来へひろがる数学 未来へひろがる数学 MathNaviブック
104 数研	中学校数学
116 日文	中学数学

調査研究報告書 ⑥

数学

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しい数学1 新編 新しい数学2 新編 新しい数学3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「数学的活動の楽しさや数学のよさを実感すること」に関連し、身近な課題から数学を利用することを考えさせ、単元の学習内容を活用していくよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、式や図などを使って、考えを説明し伝え合い深めていく、数学科の特性を生かした言語活動「学び合い」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例題ごとに計算のしかたを青い枠で示し、「たしかめ」、「問」で理解を深める問題を設定している。さらに、巻末の「補充の問題」で習熟を図っている。 ・多く見られる誤答については、「まちがい例」で誤答例が示され、誤りを正しく直す問題が設定されている。解答については、巻末に掲載されている。 <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中の「やってみよう」では、学んだことを広げたり、深めたりする問題が設定され、思考力等の育成を図っている。 ・章末や巻末の「活用問題」では、日常生活や社会で数学を活用する問題が設定され、思考力等の育成を図っている。 <p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学び合い」のページでは、授業展開が例示されている。 ・「数学マイノート」「レポートにまとめよう」では、自分の考えや友だちの考えのまとめ方が例示されている。 <p>【学習意欲に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に見通しをもたせるために、学習の始めに学習課題が提示されている。 ・「数学のまど」「巻末課題編」では、数学の歴史や社会とのつながりなどの題材を紹介している。 <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に算数の学習内容のまとめがあり、まとめに対応した問題が設定されている。また、本文には、算数のまとめとの関係ページが示されている。 <p>【個に応じた指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習が早く進んだ生徒への対応のために、「もっと練習」では、「問」より難しい問題が設定されている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年 方程式 等式の性質を方程式とその解で扱っている。平面図形 学習の順番が、移動、作図である。 ・2年 1次関数 1次関数のグラフの中でグラフのかき方を扱っている。変化の割合、グラフ、グラフのかき方の順である。 ・3年 素因数分解を平方根で扱っている。2次方程式 平方根の形、解の公式、因数分解の順である。 <p>【学習の進め方に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を示すことで見通しをもたせ、「Q」でその単元で学習するための素地を作り、「例」では具体的な学習内容の考え方を学習し、「問」で定着を図る。「思考力」等については、必要に応じて「やってみよう」を設けて学習を進めている。 ・巻頭に数学の学習の進め方を示している。 <p>【学習内容に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、扱っている場合と扱っていない場合がある。 ・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、水を半球から円柱に移した写真を並べて示している。 ・平行線と同位角の関係について、三角定規を用いた作図の写真をもとに調べている。 ・2乗してaになる数について、a=50の場合で調べている。 <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 15問 いろいろな方程式 11問 2年 いろいろな連立方程式 7問 3年 いろいろな因数分解 12問 平方根の四則(含分数) 16問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめ編」で前の学年の学習内容のまとめがあり、「確かめ編」でその内容を確認する問題を出題している。「補充問題」では、基礎基本に関することについて、「活用の問題」では、応用問題を出題している。 	<p>【学習活動の表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習内容は太字で示している。 ・単元の学習内容に迫る課題は「Q」のマークを用い囲みで示している。 ・「例」「たしかめ」は同じ色で、「問」は色を変えて示している。 ・新しく学ぶ語句は太字で示している。 <p>【見やすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読みやすい位置で改行している。 ・「見やすく読みまちがいにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載されている。 <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年: 各都市の桜の開花日 三溪園 Jリーグ順位表 (川崎フロンターレ他) 横浜から名古屋までの道のり 箱根寄せ木細工(2箇所記載) 横浜みなとみらい21 3年: 横浜港とその周辺の地図 横浜市営地下鉄の距離と運賃</p>
4 大 日本	新版 数学の世界1 新版 数学の世界2 新版 数学の世界3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「事象を数理的に考察し表現する能力を高めること」に関連し、学習した内容を応用し、誤答を訂正することや結論を表示し、途中の考え方を補うなどの内容が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、説明し合う活動や互いの考えを紹介し合う活動「問題づくり」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例題では、黒板を背景に解答を示し、基本的な問題として、「Q」を設定している。例題を扱った後に計算のしかたのまとめがあり、「プラス・ワン」で習熟を図っている。 ・既習事項を振り返るために、側注の「思い出そう」で示している。 <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中では、学習した内容を深めたり、調べたりする問題が設定され、思考力等の育成を図っている。 ・章末の「いろいろな問題」、「挑戦しよう」「もっと数学！」では、学んだことをもとに解決できる問題が設定され、思考力等の育成を図っている。 <p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「見いだそう」「利用しよう」「伝えよう」で活動のねらいが示されている。 ・「レポートを書こう」では、研究した内容のレポートへのまとめ方が例示されている。 <p>【学習意欲に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題を解決するための見通しをもたせるために、学習のねらいが示されている。 ・「社会にリンク」「Mathful」では、数学の歴史や実生活とのつながりなどの題材を紹介している。 <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次に小学校算数との関係が示され、巻末には算数の復習問題が設定されている。また、本文の側注には、小学校で学んだことが示されている。 <p>【個に応じた指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習が早く進んだ生徒への対応のために、「プラス・ワン」では、学習内容を確認するための補充問題が設定されている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年 方程式 等式の性質の単元立てがある。平面図形 学習の順番が、移動、作図である。 ・2年 1次関数 1次関数のグラフの単元立てがある。変化の割合、グラフ、グラフのかき方の順である。 ・3年 素因数分解を式の計算で扱っている。2次方程式 因数分解、平方根の形、解の公式の順である。 <p>【学習の進め方に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「？」で既習の振り返りをし、学習のねらいを示すことで見通しをもたせ、適用問題では学習した内容の定着を図る。思考力等については、側注に必要なに応じて「ハートの問題」を設け学習を進めるようにしている。 ・巻頭に数学の学習の進め方を示している。 <p>【学習内容に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、すべての場合で扱っている。 ・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、図で示している。 ・平行線と同位角の関係について、平行線とそれに交わる直線の図をもとに調べている。 ・2乗してaになる数について、a=2の場合で調べている。 <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 10問 いろいろな方程式 14問 2年 いろいろな連立方程式 6問 3年 いろいろな因数分解 15問 平方根の四則(含分数) 7問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まとめの問題」では、1年間学んだことを確認する問題を出題している。 	<p>【学習活動の表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習内容は背景に色をつけ、三角マークを使い太字で示している。 ・単元の学習内容に迫る課題は、数字を四角で囲んでいる。 ・定着を図る間は「Q」で示している。 ・新しく学ぶ語句は太字で示している。 <p>【見やすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用する文字の大きさを1年生と2、3年生で変えている。 ・「カラーユニバーサルデザインフォントに配慮しています。」と記載されている。 <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年: 学校基本調査 神奈川県の中学校数 3年: よこはまコスモワールド 小田原城址公園 東京湾の縮図(川崎市他)</p>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学 図	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「数学的活動の楽しさや数学のよさを実感すること」に関連し、身近な事柄と数学的な関連を考えさせ、活用問題などで協同学習を通して理解させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、模範的な説明の仕方を例示したり、話し合いの内容を掲示したりする「数学的活動」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <p>・例題ごとに考え方が示され、ノートを背景に解答が示されている。また、基本的な問題として「問」を設定している。</p> <p>・多く見られる誤答については、「正しいかな？」で誤答例が示され、方法などを説明する問題が設定されている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <p>・本文中の「活用する」の表記により、身につけた知識や考え方を活用する場面が設定され、思考力等の育成を図っている。</p> <p>・章末の「深めよう」では、学習したことをさらに発展させる問題が設定され、思考力等の育成を図っている。</p> <p>【言語活動に関すること】</p> <p>・「伝える」では、考えたことを交流する問題が設定されている。</p> <p>・ノートの使い方やレポートのまとめ方等、自分の考えを表現する方法が例示されている。</p> <p>【学習意欲に関すること】</p> <p>・学習のねらいを明確にするために、学習の目標が示されている。</p> <p>・「さらなる学習へ」では、社会とのつながりや他教科との関連などの題材を紹介している。</p> <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <p>・各領域の前に関連する算数の学習内容のまとめがあり、巻末には小学校の計算問題が設定されている。</p> <p>【個に応じた指導】</p> <p>・学習状況により取り組むことができるために、章のまとめでは、「基礎」「応用」「活用」の問題が設定されている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・1年 方程式 等式の性質の単元立てがある。 平面図形 学習の順番が、作図、移動である。</p> <p>・2年 1次関数 1次関数のグラフの中でグラフのかき方を扱っている。 変化の割合、グラフ、グラフのかき方の順である。</p> <p>・3年 素因数分解を式の計算で扱っている。 2次方程式 因数分解、平方根の形、解の公式の順である。</p> <p>【学習の進め方に関すること】</p> <p>・「ふりかえり」で、既習事項のまとめがあり、目標を示すことで見直しをもたせ、「Q」で学習の素地を作り、「例」では具体的な学習内容の考え方を学習し、「問」で定着を図る。側注には、必要に応じて数学的な考え方や振り返りがあり、学習を進めるようにしている。</p> <p>・巻頭に数学で使う考え方をまとめている。</p> <p>【学習内容に関すること】</p> <p>・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、すべての場合で扱っている。</p> <p>・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、水を半球から円柱に移した写真を並べて示している。</p> <p>・平行線と同位角の関係について、三角定規を用いた作図をもとに調べている。</p> <p>・2乗してaになる数について、a=2の場合で調べている。</p> <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 22問 いろいろな方程式 11問 2年 いろいろな連立方程式 8問 3年 いろいろな因数分解 16問 平方根の四則(含分数) 14問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <p>・「前の学年の計算」で、前の学年で学習した計算問題を出題している。「学年の復習」では、1年間学んだことを確認する問題を出題している。</p>	<p>【学習活動の表示】</p> <p>・単元の学習内容を「目標」で示し、大切な箇所は点線で強調されている。</p> <p>・単元の学習内容に迫る課題は「Q」のマークで示している。</p> <p>・「例」「問」を色と形を変えて示している。</p> <p>・新しく学ぶ語句は太字で示している。</p> <p>【見やすさ】</p> <p>・「Q」「例」「問」の位置に線を引いて、文頭が揃えられている。</p> <p>・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトに配慮して編集しました。」と記載されている。</p> <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年: 横浜みなとみらい21 よこはま動物園ズーラシア 箱根寄木細工</p> <p>2年: 真福寺 降水確率(横浜) 地層</p> <p>3年: 神奈川県三浦半島周辺の海図 横浜ランドマークタワーからの景色</p>
17 教 出	中学数学1 中学数学2 中学数学3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「事象を数理的に考察し表現する能力を高めること」に関連し、学習内容を確認のうで課題に取り組み、解決するために最良の方法を考えさせるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、自分の考えを説明したり、まとめたり、話し合ったりする活動を促す「みんなで数学」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <p>・例題の前に計算のしかたのまとめがあり、例題に対する問題として「たしかめ」を設定している。さらに、巻末の「補充問題」で習熟を図っている。</p> <p>・多く見られる誤答については、「まちがい例」で誤答例が示され、誤りを正しく直す問題が設定されている。また、その章で学習した基礎的・基本的な内容が「学習のまとめ」でまとめられている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <p>・本文中の「みんなで数学」では、新たな規則や性質を見つける、数学を利用する、自分の考えを説明する問題が設定され、思考力等の育成を図っている。</p> <p>・章末の「数学の広場」では、学習したことを深めたり、広げたりする問題が設定され、思考力等の育成を図っている。</p> <p>【言語活動に関すること】</p> <p>・「みんなで数学」では、考えを広げたり、深めたりする問題が設定され、活動のねらいが示されている。</p> <p>・「ノートの工夫」では、自分の考えのまとめ方の例示がされている。</p> <p>【学習意欲に関すること】</p> <p>・学習に見直しをもたせるために、学習課題が示されている。</p> <p>・「数学の広場」「自由研究」では、数学の歴史や文化的な話題などの題材を紹介している。</p> <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <p>・章のはじめに小学校の学習内容のまとめがあり、本文中には、小学校の既習内容が示されている。また、巻末に算数の学習内容のまとめがあり、領域ごとの関係が示されている。</p> <p>【個に応じた指導】</p> <p>・学習が早く進んだ生徒への対応のために、「チャレンジコーナー」では、既習内容を活用する問題が設定されている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・1年 方程式 等式の性質の単元立てがある。 平面図形 学習の順番が、作図、移動である。</p> <p>・2年 1次関数 グラフのかき方の単元立てがある。 グラフ、変化の割合、グラフのかき方の順である。</p> <p>・3年 素因数分解を式の計算で扱っている。 2次方程式 因数分解、平方根の形、解の公式の順である。</p> <p>【学習の進め方に関すること】</p> <p>・各章の最初に既習事項の振り返りがあり、学習のねらいが提示されることで見直しをもたせ、「Q」で学習するための素地をつくり、「例」では、具体的な学習内容の考え方を学習し、「たしかめ」で定着を図る。思考力等については、「問」や「みんなで数学」を設け学習を進めるようにしている。</p> <p>・巻頭に、言語活動の進め方をまとめている。</p> <p>【学習内容に関すること】</p> <p>・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、すべての場合で扱っている。</p> <p>・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、水を半球から円柱に移した図で示している。</p> <p>・平行線と同位角の関係について、三角定規の直角を使った作図と直角以外の角を使った作図をもとに調べている。</p> <p>・2乗してaになる数について、a=2の場合で調べている。</p> <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 11問 いろいろな方程式 11問 2年 いろいろな連立方程式 8問 3年 いろいろな因数分解 14問 平方根の四則(含分数) 14問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <p>・「たしかめの補充問題」では、基礎基本に関することについて、「実力アップ問題」では、応用問題について出題している。</p>	<p>【学習活動の表示】</p> <p>・単元の学習内容をラップのマークを使い、太字で示している。</p> <p>・単元の学習内容にせまる課題は「Q」として示されている。</p> <p>・「例題」「考え方」「解答」「たしかめ」「問」を色と形を変えて示している。</p> <p>・新しく学ぶ語句は背景に色をつけ、太字で示している。</p> <p>【見やすさ】</p> <p>・知識・理解につながる内容と技能的な内容のまとめが背景の色分けによって区別されている。</p> <p>・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」と記載されている。</p> <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年: Jリーグの試合結果(川崎) 湘南台文化センター アメダス 東京都 観測地点 神奈川県</p> <p>3年: みなとみらい21【神奈川県】 富嶽三十六景 神奈川沖浪裏(葛飾北斎 作)</p>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	未来へひろがる数学1 未来へひろがる数学 MathNaviブック1 未来へひろがる数学2 未来へひろがる数学 MathNaviブック2 未来へひろがる数学3 未来へひろがる数学 MathNaviブック3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「事象を数理的に考察し表現する能力を高めること」に関連し、本編及び別冊編で思考活動を高める課題や学習意欲を高める課題が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、いろいろな答えや解決方法がある場面を取り上げた「自分のことばで伝えよう」や「みんなで話しあってみよう」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例題の前に計算の順序が示され、例題を解くポイントが側注に示されている。基本的な問題として「問」を設定し、さらに巻末の「力をつけよう」で習熟を図っている。 ・多く見られる誤答については、「自分のことばで伝えよう」で方法などを説明する問題が設定されている。 <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中の「見方・考え方」では、数学的な見方や考え方が表記され、思考力等の育成を図っている。 ・章末の「千思万考」「数学展望台」では、学んだことを活用する問題が設定され、思考力等の育成を図っている。 <p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの吹き出しにより、活動場面のねらいが示されている。 ・「ノートを工夫して、学習に役立てよう」では、ノートの取り方の方法が示されている。 <p>【学習意欲に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に見通しをもたせるために、学習課題が示されている。 ・「数学展望台」「自由研究に取り組もう」では、数学の歴史や数学のパズルなどの題材を紹介している。 <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別冊に算数の内容と本文との関係が示されている。また、本文中には、小学校の既習内容が示されている。 <p>【個に応じた指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習が早く進んだ生徒への対応のために、巻末の「力をつけよう」では、理解を深める問題の設定されている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年 方程式 等式の性質の単元立てがある。平面図形 学習の順番が、移動、作図である。 ・2年 1次関数 1次関数のグラフの中でグラフのかき方を扱っている。変化の割合、グラフ、グラフのかき方の順である。 ・3年 素因数分解を式の計算で扱っている。2次方程式 平方根の形、解の公式、因数分解の順である。 <p>【学習の進め方に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を示すことで見通しをもたせ、「ひろげよう」で学習することの素地を作り、「例」で具体的な学習内容の考え方を学習し、思考力等については、必要に応じて別冊の「MathNaviブック」で学習を進めるようにしている。 ・巻頭に、学習の進め方を詳しくまとめている。 <p>【学習内容に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、すべての場合で扱っている。 ・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、水を半球から円柱に移した写真で示している。 ・平行線と同位角の関係について、三角定規を用いた作図の写真をもとに調べている。 ・2乗してaになる数について、a=16の場合で考えてから、a=2の場合で調べている。 <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 11問 いろいろな方程式 12問 2年 いろいろな連立方程式 10問 3年 いろいろな因数分解 8問 平方根の四則(含分数) 19問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「繰り返し練習」では、基礎基本に関することについて、「まとめの問題」では、1年間学んだことを確認する問題を出题している。 	<p>【学習活動の表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習内容は、クローバーのマークを使い太字で示している。 ・単元の学習内容にせまる課題は「例」として示し、要点を背景に色を付けて太字で示している。 ・「例」「問」を色と形を変えて示している。 ・新しく学ぶ語句は背景に色をつけ、太字で示している。 <p>【見やすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1行の文字数を減らし、文章を読みやすい位置で改行している。 ・「色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要な情報が伝わるようデザイン・配色しました。」と記載されている。 <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年: 東京湾アクアライン「風の塔」(川崎市) 2年: 第95回 全国高校野球選手権記念大会 トーナメント表 横浜高校 3年: 横浜線(川崎市他)</p>
104 数研	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「事象を数理的に考察し表現する能力を高めること」に関連し、身近な問題を用いながら、問題解決に向け、学習した複数の単元を取り入れて横断的に考える活動が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、自分の考えを数的に説明し伝え合う活動「伝え合おう」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例題の前に計算の順序が示され、例題を解くポイントが側注に示されている。基本的な問題として「問」が設定されている。 ・側注の「ふりかえり」では、本編との関係ページが示されている。 <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中の「見つけよう」「活用しよう」「伝え合おう」の表記により、性質を見いだしたり、活用したり、説明する問題が示され、思考力等の育成を図っている。 ・章末の「やってみよう」では、学習した内容を広げたり、深めたりする問題が設定され、思考力等の育成を図っている。 <p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マークにより、活動のねらいが示されている。 ・「ノートのつくり方」では、ノートに書くことの注意点が示されている。 <p>【学習意欲に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のめあてが示され、学習の見通しをもたせる工夫がされている。 ・「数学探検」では、活用する場面や実生活とのつながりなどの題材を紹介している。 <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に算数の学習内容がまとめられている。本文中には、振り返りとして巻頭のまとめとの関係ページが示されている。 <p>【個に応じた指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「問」の中でやや難しい問題は、「クローバー」の印で示されて、学習状況により取り組むことができるようにしている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年 方程式 等式の性質の単元立てがある。平面図形 学習の順番が、移動、作図である。 ・2年 1次関数 1次関数のグラフの中でグラフのかき方を扱っている。変化の割合、グラフ、グラフのかき方の順である。 ・3年 素因数分解を式の計算で扱っている。2次方程式 因数分解、平方根の形、解の公式の順である。 <p>【学習の進め方に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標を示すことで見通しをもたせ、「Q」で学習することの素地を作り、「例」で具体的な学習内容の考え方を学習し、「問」で定着を図る。「問」の発展的問題については「Q」で示し学習を進めている。 ・巻頭に、既習事項のまとめと確認する問題を示している。 <p>【学習内容に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、すべての場合で扱っている。 ・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、水を半球から円柱に移した写真で示している。 ・平行線と同位角の関係について、三角定規を用いた作図をもとに調べている。 ・2乗してaになる数について、a=2の場合で調べている。 <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 13問 いろいろな方程式 12問 2年 いろいろな連立方程式 10問 3年 いろいろな因数分解 12問 平方根の四則(含分数) 16問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容のまとめがあり、「確認しよう」では、基礎基本に関すること、「UPの」「深めよう!」では、応用問題について出题している。 	<p>【学習活動の表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習内容は三角形のマークを使い、枠で囲み示している。 ・単元の学習内容に迫る課題は「Q」として示している。 ・「例」「問」を色と形を変えて示し、「例」では要点を背景に色を付けて太字で示している。 ・新しく学ぶ語句は色を変えて示している。 <p>【見やすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文では問題より、大きい活字が使われている。 ・「ユニバーサルデザインの考えに基づき、より多くの人が利用しやすいように配慮しています。」と記載されている。 <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年: よこはま動物園ズーラシア 都道府県別面積の順位 (43位 神奈川県)</p>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
116 日 文	中学数学1 中学数学2 中学数学3	<p>・学習指導要領の数学科の目標に示されている「数学的活動の楽しさやよさを実感すること」に関連し、身近な問題を導入問題として扱い、その後、その課題を数理的に考えさせ、より高い思考活動につながるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、みんなで話し合っ解決する課題を示した「話し合おう」が設けられている。</p>	<p>【基礎・基本の習得に関すること】</p> <p>・例題ごとに計算のしかたを吹き出しで示し、例題に対する問題として、「問」を設定している。また、側注の「チャレンジ問題」で習熟が図られるようにしている。</p> <p>・既習事項を振り返る必要があるときには、「Q」により問題が設定され、側注には、本編との関係ページが示されている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力の育成に関すること】</p> <p>・本文中の「やってみよう」では、学んだことを活用する問題が設定され、思考力等の育成を図っている。</p> <p>・章末の「深める数学」「生活への利用」では、学んだことを深めたり、身のまわりのことを解決する問題が設定され、思考力等の育成を図っている。</p> <p>【言語活動に関すること】</p> <p>・「説明できるかな？」では、自分の考えを表現する問題が設定されている。</p> <p>・「ノートの工夫」「数学レポートをかこう」では、自分の考えのまとめ方が例示されている。</p> <p>【学習意欲に関すること】</p> <p>・学習の見通しをもたせるために、学習のねらいが示されている。</p> <p>・「数学のたんけん」「数学研究室」では、数学の歴史や実生活とのつながりなどの題材を紹介している。</p> <p>【小学校や下の学年との関連】</p> <p>・章のはじめに小学校の内容を振り返る問題があり、まとめとの関係ページが示されている。また、巻末には算数の内容のまとめとそれに対応した問題が設定されている。</p> <p>【個に応じた指導】</p> <p>・学習が早く進んだ生徒への対応のために、「チャレンジ」では、「問」と同程度の問題が設定されている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・1年 方程式 等式の性質の単元立てがある。 平面図形 学習の順番が、移動、作図である。</p> <p>・2年 1次関数 グラフのかき方の単元立てがある。 変化の割合、グラフ、グラフのかき方の順である。</p> <p>・3年 素因数分解を式の計算で扱っている。 2次方程式 因数分解、平方根の形、解の公式の順である。</p> <p>【学習の進め方に関すること】</p> <p>・「☆」で学習のねらいを示すことで見通しをもたせ、「Q」で学習することの素地を作り、「例」で具体的な学習内容の考え方を学習し、「問」で定着を図る。思考力等については、必要に応じて、「やってみよう」「話し合おう」を設け学習を進めるようにしている。</p> <p>・巻頭に、数学の学習の進め方をまとめている。</p> <p>【学習内容に関すること】</p> <p>・方程式、連立方程式の利用問題の解の確かめについて、すべての場合で扱っている。</p> <p>・球の体積がぴったり入る円柱の2/3になることを、水を半球から円柱に移した写真と図で示している。</p> <p>・平行線と同位角の関係について、三角定規を用いた作図の写真をもとに調べている。</p> <p>・2乗してaになる数について、a=2の場合で調べている。</p> <p>【問題量(本文中の問題数)】</p> <p>1年 正負の四則計算 16問 いろいろな方程式 16問 2年 いろいろな連立方程式 12問 3年 いろいろな因数分解 16問 平方根の四則(含分数) 13問</p> <p>【巻末の補充問題について】</p> <p>・前の学年の学習内容を確認する問題を出題している。「A問題」では、基礎基本に関することについて、「B問題」や「いろいろな問題」では、応用問題について出題している。</p>	<p>【学習活動の表示】</p> <p>・単元の学習内容は星印を使い、太字で示している。</p> <p>・単元の学習内容に迫る課題は「Q」として示している。</p> <p>・「例」「問」を色と形及びマークを変えて示し、「例」では要点を背景を付けて太字で示している。</p> <p>・新しく学ぶ語句は背景に色を付け、太字で示している。</p> <p>【見やすさ】</p> <p>・文章は読みやすい位置で改行している。</p> <p>・「色覚などの個人差を問わず、より多くの人に必要な情報が伝わるようユニバーサルデザインに配慮しています。」と記載されている。</p> <p>【神奈川県に関連すること】</p> <p>1年:箱根の寄木細工 2年:気象庁ホームページ 3年:「富岳三十六景」 神奈川沖浪裏 葛飾北斎 (1760年～1849年)</p>

採択地区別調査研究報告書 ⑤

数学 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しい数学1 新編 新しい数学2 新編 新しい数学3	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する生徒が多い。 計算問題には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする生徒もいる。	【学習内容に関すること】 ・「Q」により学習課題が示され、主体的な活動を促すよう工夫がされている。 ・解答例が丁寧で分かりやすい。 ・章の問題がA、Bに分かれていて取り組みやすい。 ・「もっと練習」では発展内容が扱われている。 【特色ある内容について】 ・「数学のまど」により、他教科や日常生活とのつながりが感じられる資料が扱われている。 ・「なぜ?」、「どうして?」と考えさせる表記があり、学習意欲が高められる。	【学習の進め方に関すること】 ・「例」、「たしかめ」、「問」、「もっと練習」という構成になっている。 ・章の問題がA、Bに分かれている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・基本的な問題が多い。 ・巻末の補充問題も充実している。 【その他の構成等について】 ・1ページに載せる分量が適切で、文字数等も適切である。	【読みやすさの工夫】 ・色や行間が工夫されて見やすい。 ・文字や式がやや多い。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・実際の例が絵や写真などで効果的に示されている。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・まちがいの例が示され、それに対する解答が確認できるようになっている。
4 大 日本	新版 数学の世界1 新版 数学の世界2 新版 数学の世界3	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する生徒が多い。 計算問題には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする生徒もいる。	【学習内容に関すること】 ・学習した内容を実際に書き込めることができるように工夫されている。 ・基礎基本の定着に必要な問題がやや少ない。 ・説明することや考えさせる問題により、思考力等が身に付く。 【特色ある内容について】 ・「ノートづくり方」により工夫例が、分かりやすく示されている。 ・日常生活や社会とのつながりの問題等により、有実感が高められる。	【学習の進め方に関すること】 ・各単元のつながりが分かりやすい。 ・社会とのつながる題材を扱っている。 ・生徒の考えに沿った展開になっている。 【問題量に関すること】 ・発展的な問題が多い。 ・練習問題はやや少ない。 【その他の構成等について】 ・内容が充実しているが、ページ数が多い。	【読みやすさの工夫】 ・分かりやすい表現で工夫されている。 ・大事な用語や法則などが強調されていない。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図や挿絵も多く、視覚的に捉えやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・数学的活動との関連が分かりやすい。
11 学 図	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する生徒が多い。 計算問題には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする生徒もいる。	【学習内容に関すること】 ・導入の課題が工夫されている。 ・巻頭の「ふりかえり」では、既習事項とのつながりが分かりやすく示されている。 ・巻頭に「数学で使われる考え方」がまとめられている。 ・章の問題が、基本問題と応用問題に分かれている。 【特色ある内容について】 ・「ノートの使い方」の解説が丁寧でノート作りの参考になる。 ・巻末の「課題学習・自由研究」の問題が工夫されている。	【学習の進め方に関すること】 ・例題に対して、多くの問題が設定され、問題を解くための手立てが示されている。 ・1つの課題に対して、見開き2ページで完結するように構成されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・問題数がやや多い。 【その他の構成等について】 ・図形の問題は、図が大きくて見やすい。	【読みやすさの工夫】 ・分かりやすい表記、表現でよい。 ・オレンジの蛍光色が明るく、目が疲れやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・富士山、伊豆・小笠原海溝などイラストにより、イメージしやすい。 ・グラフや図の大きさが適切で見やすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・自学自習にも対応する丁寧な記述が多い。 ・巻頭の「数学的でよく使われる考え方」がよい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学数学1 中学数学2 中学数学3	古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工場や施設が増加した。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。課題に対しても意欲的に取り組み、わかったり解決できたりした時には、喜びを素直に表現する生徒が多い。計算問題には進んで取り組むが、文章問題等、問題の内容を読み取り、解決していく学習はやや苦手とする生徒もいる。	【学習内容に関すること】 ・章末の「学習のまとめ」により、基本的な事柄を確認することができる。 ・間違い例が示されていて、つまづきに対応することができる。 ・「伝えよう」など言語活動の問題が多く、思考力等の育成につながる。 【特色ある内容について】 ・章末の発展問題等は、数学の内容が充実しているが、実生活や社会に結び付く内容がやや少ない。 ・既習事項を確認できる問題が設定されている。	【学習の進め方に関すること】 ・章の導入で既習事項を振り返り、「レットライ」により章の最初につながる課題に取り組む構成になっている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・基礎基本に関する問題が少ない。 ・1ページの問題数は多い。 【その他の構成等について】 ・図をかく問題があり、作図しながら学習を進めることができる。 ・ページ数が多い。	【読みやすさの工夫】 ・文字や行の間隔が適切で見やすい。 ・文字や式の量が多く、内容を把握しにくい。 ・色使いが工夫されている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラスト等が多く、親しみやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・巻頭や巻末には学習のまとめがあり、既習を確認しやすい。
61 啓林館	未来へひろがる数学1 未来へひろがる数学 MathNaviブック1 未来へひろがる数学2 未来へひろがる数学 MathNaviブック2 未来へひろがる数学3 未来へひろがる数学 MathNaviブック3		【学習内容に関すること】 ・導入の課題が工夫されている。 ・生徒にとって身近な題材を扱う等の工夫がされている。 ・例題の解説が丁寧で分かりやすい。 ・例題に対する問題により、基本的な内容が確認できる。 【特色ある内容について】 ・正の数、負の数の計算でトランプが使われていて、分かりやすい。 ・「Math Naviブック」などの付録も充実しており、様々な視点から学べる。	【学習の進め方に関すること】 ・例題、解答、問題、必要に応じて話し合い活動の設定の構成になっている。 ・学習を進める上でのヒントが示されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切であり、難易度のバランスもよい。 ・練習問題が充実していてよい。 【その他の構成等について】 ・「Math Naviブック」は、内容は良いが、別冊になっていない方がよい。 ・1年生では、作成する教材が充実している。	【読みやすさの工夫】 ・行間が適切で、色分けが工夫されて見やすい。 ・生徒の疑問に対して、分かりやすく解説されている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・ポイントが囲まれていて見やすい。 ・図や表の配置が適切で見やすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・実際の例がやや少ない。 ・章末の「基本のたしかめ」では、その章で学習したことを確認しながら振り返ることができる。
104 数研	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3		【学習内容に関すること】 ・既習内容の振り返りが充実していて、苦手な生徒は取り組みやすい。 ・説明の内容が分かりにくいように感じる。 ・問題に対応して、解くためのポイントが示されている。 【特色ある内容について】 ・「ノートづくり方」が丁寧に示されている。 ・章末の問題が基礎と応用に分かれていて取り組みやすい。	【学習の進め方に関すること】 ・巻頭の「クイックチャージ」で既習事項を確認してから、学習に入る構成になっている。 ・巻末の「チャレンジ編」で学習内容を確認することができる。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 【その他の構成等について】 ・色が効果的に使われ、分かりやすい構成になっている。 ・作図するスペースが十分に確保されている。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさ、色使い等が適切である。 ・重要なポイントが分かりにくい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真やイラストについては、やや少なく感じる。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・もう少し具体例で示されると分かりやすい。 ・計算などのポイントの示し方がよい。
116 日 文	中学数学1 中学数学2 中学数学3		【学習内容に関すること】 ・導入課題がやや興味を高めるものになっていない。 ・例題と問題により無理なく学習を進めることができる。 ・言語活動を促す問題は、「考えよう」、「見つけよう」などの吹き出しにより示されている。 【特色ある内容について】 ・1年の正の数・負の数では、トランプを使うなど工夫されている。 ・「数学のたんけん」では、興味関心を高める話題が掲載されている。	【学習の進め方に関すること】 ・内容ごとにまとまりがあり、見開き2ページで完結するように構成されている。 【問題量に関すること】 ・章末問題が充実している。 ・基本問題の数が少なく感じる。 【その他の構成等について】 ・内容が精選されていて、ページ数が適切である。 ・章ごとのページが開きやすいように工夫されている。	【読みやすさの工夫】 ・分かりやすい表現が使われていてよい。 ・重要事項が色付きで分かりやすい。 ・重要なポイントが強調されていない。 ・文字や行の間隔が十分で見やすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・絵や写真がやや少ない。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・章の導入のイラストが興味関心を高めるようなものになっていない。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

数学 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい数学1 新編 新しい数学2 新編 新しい数学3	川崎駅付近から、等々力緑地付近まで、他地区に比べ南北に広い形で位置されている。 近年では、川崎駅周辺や武蔵小杉駅周辺で大規模開発がなされ、めざましい発展を見せている地域でもある。 素直に自分の思いを表現できる生徒が多い。一方、家庭での学習習慣の確立に時間を要する生徒が見られる。 基礎的な内容の習得に時間を要する生徒と学校で学習する前に家庭で学習している生徒が見られる。	【学習内容に関すること】 ・「もっと練習」や「まちがい例」などで基礎基本が身に付くように工夫されている。 ・導入の課題が工夫されている。 ・「ちょっと確認」では既習事項のうち定着が不十分なものを取り上げ、分からないことを確認できるようにしている。 【特色ある内容について】 ・「数学マイノート」、「学びをつなげる」等が具体的に分かりやすい。 ・前後の学年のつながりが分かりやすい。	【学習の進め方に関すること】 ・「例」から必要に応じて、例の問題を解いたり、考えを深めたりする展開がよい。 ・目次に前の学年との関係が示されている。 ・巻頭に学習の進め方がまとめられている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・巻末の復習問題が充実している。 【その他の構成等について】 ・「数学マイノート」が具体例で示されていて、分かりやすい。	【読みやすさの工夫】 ・言葉の表記が分かりやすい。 ・説明に図が使われていて分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図形の記号と説明が比較しやすい。 ・絵や色の使い方が工夫されている。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・操作の手順が色や矢印で示されている。 ・数学的な用語にふりがながふっており、配慮されている。
4 大日本	新版 数学の世界1 新版 数学の世界2 新版 数学の世界3	時間を要する生徒と学校で学習する前に家庭で学習している生徒が見られる。	【学習内容に関すること】 ・既習事項との関連により、基礎基本が身に付くように工夫されている。 ・公式や定理などの説明が分かりやすく示されている。 ・「見い込そう」、「利用しよう」、「伝えよう」の問題により、思考力等が図られている。 【特色ある内容について】 ・「Mathful」では、数学への興味関心を高める内容が扱われている。 ・「ノートのつくり方」が工夫されていてよい。	【学習の進め方に関すること】 ・2ページ見開きで、学習がまとめられている。 ・節の「プラスワン」で習熟度に対応している。 ・「社会とリンク」など興味を高める工夫がされている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・巻末の問題数が適切である。 【その他の構成等について】 ・数学を学ぶことよさや有用性を実感できる。	【読みやすさの工夫】 ・全体的に見やすい。 ・用語の説明が丁寧で分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・導入で使われている写真がよい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・「ノートのつくり方」が具体的に示されている。 ・学年間のつながりが分かりやすい。
11 学図	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3		【学習内容に関すること】 ・導入が工夫されている。 ・巻末の発展の内容が充実している。 ・学習のつながりが分かりやすく示されている。 【特色ある内容について】 ・職業・環境等の関連にもふれ、幅広く学習できる。 ・巻末の活用に関する問題が充実している。	【学習の進め方に関すること】 ・基本、応用、活用の順に構成されている。 ・章末の「確かめよう」では本編との関係ページが示されている。 ・既習事項を振り返ることができる。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・基本問題、応用問題が多くてよい。 【その他の構成等について】 ・章末の「まとめの問題」では、習熟度に応じて取り組むことができるように工夫されている。	【読みやすさの工夫】 ・字が大きく、字間も適切で読みやすい。 ・公式や定理の表現が分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図、絵、イラストが多く苦手な生徒にとっては分かりやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・解法の手順が色付きで示されていて分かりやすい。 ・発表の仕方やレポートの書き方が示されていてよい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学数学1 中学数学2 中学数学3	川崎駅付近から、等々力緑地付近まで、他地区に比べ南北に広い形で位置されている。 近年では、川崎駅周辺や武蔵小杉駅周辺で大規模開発がなされ、めざましい発展を見せている地域でもある。 素直に自分の思いを表現できる生徒が多い。一方、家庭での学習習慣の確立に時間を要する生徒が見られる。 基礎的な内容の習得に時間を要する生徒と学校で学習する前に家庭で学習している生徒が見られる。	【学習内容に関すること】 ・導入課題では、身近な題材が扱われている。 ・言語活動につながる問題により考える力が身に付く。 ・章のまとめで学習を振り返ることができる。 ・「数学の広場」では、考える力を育てることができる。 【特色ある内容について】 ・小学校のつながりが分かりやすく示されている。 ・「みんなで数学」では、考えを交流することができる。	【学習の進め方に関すること】 ・解答のヒントになることを吹き出しにより示している。 ・確かめに対応して、個に応じた取り組むことができる補充問題を設定している。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・補充問題が充実している。 【その他の構成等について】 ・章の初めの問題は、学習の必要性を実感できる。 ・例題に学習内容を示すことで、生徒が主体的に取り組める構成になっている。	【読みやすさの工夫】 ・表現が適切で分かりやすい。 ・公式等の表記が見やすくよい。 ・絵や色の使い方が分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・文字だけでなく、図を合わせて示しており、分かりやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・操作の手順が色や矢印で示されていてよい。
61 啓林館	未来へひろがる数学1 未来へひろがる数学MathNaviブック1 未来へひろがる数学2 未来へひろがる数学MathNaviブック2 未来へひろがる数学3 未来へひろがる数学MathNaviブック3	時間を要する生徒と学校で学習する前に家庭で学習している生徒が見られる。	【学習内容に関すること】 ・章や節の導入課題が工夫されている。 ・練習問題により基本的な内容が確認できる。 ・学習内容に応じて、「見方・考え方」を示すことで、数学的な思考の定着を図っている。 ・言語活動につながる学習場面が示されている。 【特色ある内容について】 ・「Math Naviブック」が興味深い内容になっている。 ・巻末の活用に関する問題が充実している。	【学習の進め方に関すること】 ・必要に応じて「ふりかえり」、カギのマーク、「見方・考え方」があり、学習を進める上での補助となる事が示されている。 ・応用問題は、考え方と解答が別になっていてよい。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・練習問題が多く、基本事項が身に付きやすい。 【その他の構成等について】 ・本編と「Math Naviブック」の2冊で構成されている。 ・例題の解答がノートをイメージして作られているので見やすくよい。	【読みやすさの工夫】 ・定理などを説明する際の記号が簡略化されていて分かりやすい。 ・重要箇所の表現が見やすく工夫されている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・場面に応じたイラストが効果的である。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・言語活動の充実を意識している表記がよい。
104 数研	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3		【学習内容に関すること】 ・導入が工夫されている。 ・基礎から応用まで幅広く対応されている。 ・説明が丁寧で分かりやすい。 ・学習の手立てが多くの箇所を示されている。 【特色ある内容について】 ・「数学探検」は、生徒が親しみを持って取り組むことができる。 ・巻頭に既習事項がまとめられている。	【学習の進め方に関すること】 ・1つの課題に対して、見開き2ページで完結するように構成されている。 ・学習を進める上で補助となることがキャラクター等により示されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・各章の練習問題が充実している。 【その他の構成等について】 ・章末の問題が基本、A、Bに分かれてるため、学習状況に応じた構成になっている。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさが適切である。 ・色の使い方が効果的である。 ・詳しい表記で分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図形分野の図が分かりやすい。 ・図やイラストが充実している。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・重要な図は大き目に示されている。 ・グラフが大きくて書き込みやすい。
116 日 文	中学数学1 中学数学2 中学数学3		【学習内容に関すること】 ・導入課題は、日常との関連を扱っている問題もあり、生徒の興味をひく内容となっている。 ・「繰り返し」、「深める」、「話し合う」等の様々な授業場面に対応できるようになっている。 ・活用の問題が工夫されている。 【特色ある内容について】 ・「数学研究室」では、数学の意欲を高める題材が扱われている。	【学習の進め方に関すること】 ・1つの課題に対して、見開き2ページで完結するように構成されている。 ・章末の「くり返し練習」で学習内容の定着を図ることができる。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 【その他の構成等について】 ・総ページ数が少ない。	【読みやすさの工夫】 ・表現が適切である。 ・重要箇所が強調されていて見やすい。 ・例題の表記が分かりやすい。 ・色が統一されていてよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図や表が多く使われている。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・「ノートの工夫」では、ノート作りのポイントが分かりやすく示されている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

数学 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい数学1 新編 新しい数学2 新編 新しい数学3	川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。 基礎的な内容を習得するために時間を要する生徒と授業前に先んじて学習を済ませている生徒とがともに授業に臨んでいる。 学習に時間のかかる生徒の中には、わからないことを素直に表現できる生徒も多い。	【学習内容に関すること】 ・基礎基本を確実に身に付けるために、「例」、「たしかめ」、「問」が設定されている。 ・問題解決の流れが示されていて、思考力等を身に付けることができる。 ・活用の問題で興味、関心を高めることできる内容を扱っている。 【特色ある内容について】 ・巻末の「社会とつながる」などは、有用感を高めることができる。 ・「もっと練習」では、習熟が早い生徒への対応がされている。	【学習の進め方に関すること】 ・練習問題を補足するために、補充問題が設定されている。 ・章末には、学んだことを生かす問題が設定されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・興味関心を高める課題や読み物資料が多い。 ・巻末の活用に関する問題が充実している。 【その他の構成等について】 ・巻頭や巻末で学年間のつながりが分かりやすく示されている。	【読みやすさの工夫】 ・表現が洗練されていて、すっきりしている。 ・文字量が多く、重要事項が目立たない。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・日常の中で数字が使われていることがイメージしやすい絵や写真が使われている。 ・配色やレイアウトが工夫されている。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・「数学マイノート」が学習内容と関連付けて示されていてよい。
4 大日本	新版 数学の世界1 新版 数学の世界2 新版 数学の世界3	川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。 基礎的な内容を習得するために時間を要する生徒と授業前に先んじて学習を済ませている生徒とがともに授業に臨んでいる。 学習に時間のかかる生徒の中には、わからないことを素直に表現できる生徒も多い。	【学習内容に関すること】 ・平易な問題により、基礎基本が身に付くように工夫されている。 ・丁寧な導入により、学習の見通しを立てやすい。 【特色ある内容について】 ・「社会にリンク」では、数学の有用感を高める内容が扱われている。 ・小学校の復習により、つながりを意識して学習することができる。 ・「Mathful」では、数学の歴史、数学と社会とのつながりなど、数学への興味関心を高める内容が扱われている。	【学習の進め方に関すること】 ・きまりや法則を見いだしてから例題、問題の構成になっている。 ・学習のつながりが分かりやすく示されている。 ・巻末の「Mathful」では、発展的な内容が扱われている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・基本的な問題はやや不足している。 【その他の構成等について】 ・社会とのつながりが実感できる。	【読みやすさの工夫】 ・表現が分かりやすくよい。 ・文章が簡潔である。 ・1年生では少し大きい文字が使用されている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・絵や写真が多く、問題のイメージがつかみやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・例題が穴埋めになっているところもあり、考えさせるようになっている。 ・目次に学習の系統性が記載されていてよい。
11 学図	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3	川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。 基礎的な内容を習得するために時間を要する生徒と授業前に先んじて学習を済ませている生徒とがともに授業に臨んでいる。 学習に時間のかかる生徒の中には、わからないことを素直に表現できる生徒も多い。	【学習内容に関すること】 ・導入の問題が工夫されている。 ・巻頭に「数学で使われる考え方」がまとめられていてよい。 ・学習の目標が示されている。 ・例から問いの示し方が分かりやすい。 【特色ある内容について】 ・話し合いや発表する問題が充実している。 ・巻末の活用の問題が充実している。	【学習の進め方に関すること】 ・巻頭に「数学で使われる考え方」により、問題を解決するときの手だてになっている。 ・例で解き方を説明し、問いにより定着を図る構成になっている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・単元の補充問題がやや不足している。 【その他の構成等について】 ・巻末の付録は、はさみがなくてもつかえるように工夫されている。	【読みやすさの工夫】 ・適切な表現である。 ・吹き出しが読みづらい。 ・ノートや黒板に書くような表記で生徒にとっては親しみやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真が少ない。 ・重要な部分が枠で囲まれていて見やすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・手書きの解説が分かりやすい。 ・発展的な学習内容の記述が「トライ」「クローズアップ」で注目しやすい。 ・余白が多く、見やすい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学数学1 中学数学2 中学数学3	川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところとがあり、保護者の考え方も様々である。 基礎的な内容を習得するために時間を要する生徒と授業前に先んじて学習を済ませている生徒とがともに授業に臨んでいる。 学習に時間のかかる生徒の中には、わからないことを素直に表現できる生徒も多い。	【学習内容に関すること】 ・学習を進める前に既習事項を確認することができる。 ・例題の解説が丁寧で分かりやすい。 ・「伝えよう」等、言語活動につながる問題がよい。 ・章の問題が充実していて、様々な生徒に対応することができる。 【特色ある内容について】 ・「チャレンジコーナー」、「みんなで数学」等、興味関心を高めることができる。 ・既習事項が分かりやすく示されている。	【学習の進め方に関すること】 ・例題、たしかめ、問いという構成になっている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・補充問題が充実していてよい。 ・計算問題以外の問題が不足している。 【その他の構成等について】 ・章の中で「チャレンジコーナー」のような発展的な問題がよい。	【読みやすさの工夫】 ・表現が簡潔でよい。 ・用語の説明が分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・図が多く、分かりやすい。 ・背景の色を工夫してあり、見やすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・「伝えよう」「話し合おう」により、言語活動を促している。 ・キャラクターの吹き出しにより、考えを深めることができる。
61 啓林館	未来へひろがる数学1 未来へひろがる数学 MathNaviブック1 未来へひろがる数学2 未来へひろがる数学 MathNaviブック2 未来へひろがる数学3 未来へひろがる数学 MathNaviブック3		【学習内容に関すること】 ・考え方が示されていて、学習を進めやすい。 ・導入が工夫されていて、学習の見通しが立てやすい。 ・言語活動に関する問題が設定されている。 ・解説が丁寧で様々な生徒に対応できる。 【特色ある内容について】 ・興味関心を高める題材を扱っている。 ・小学校、高等学校とのつながりが分かりやすい。	【学習の進め方に関すること】 ・本編と「Math Naviブック」の2冊で構成されていて、答えを確認しながら学習を進めることができる。 ・思考力等に関する問題があるのがよい。 【問題量に関すること】 ・問題数が多く、充実した内容である。 【その他の構成等について】 ・小中高のつながりが意識されている。 ・発展的な学習や他教科とのつながりが配慮されている。	【読みやすさの工夫】 ・表現が適切である。 ・ノートに書くような表記で見やすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストが多用されており、分かりやすく表現されている。 ・図や写真、表、グラフが充実している。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・解説が丁寧で分かりやすい。 ・章末の問題が習熟度に対応している。
104 数研	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3		【学習内容に関すること】 ・導入が日常生活との関連を扱っているので、取り組みやすい。 ・数学的な思考を促すような発問が多い。 ・様々な生徒に対応して学習が進められるように配慮されている。 【特色ある内容について】 ・発展的内容が充実している ・苦手な生徒が興味をひくような題材や課題が少ないように感じる。	【学習の進め方に関すること】 ・学習目標、課題、例題、問題の構成になっている。 ・学習が見開き2ページで完結するように構成されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・解説が丁寧なため、問題数がやや少ない。 【その他の構成等について】 ・章末の問題が3段階に分かれていて、学習状況に応じて取り組むことができる。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさや行間が適切である。 ・濃い色が多く、見づらい。 ・ポイントが色付きで表されていて分かりやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・例題の解答が囲われていて見やすい。 ・図やイラストが充実している。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・適度な余白がある。 ・図による解説が分かりやすい。
116 日 文	中学数学1 中学数学2 中学数学3		【学習内容に関すること】 ・章の導入に身近な内容を扱っていて分かりやすい。 ・説明が丁寧で分かりやすい。 ・既習事項の振り返りのページが充実していてよい。 ・興味関心を引くような題材が多く、数学への興味関心が高まるように感じた。 【特色ある内容について】 ・巻末の内容が充実している。 ・全国調査との関連が掲載されている。	【学習の進め方に関すること】 ・例題ごとに学習内容が示されている。 ・巻末に発展的な課題が載せられている。 ・解答例がノートをイメージして示されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 【その他の構成等について】 ・1ページの文字数が多い。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさ、行間も読みやすいように配慮されている。 ・分かりにくい表現がある。 ・丁寧で分かりやすい表現がよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・グラフ、表、図が分かりやすく表現されている。 ・証明問題の図が大きくて見やすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・適度な余白がよい。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

数学 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しい数学1 新編 新しい数学2 新編 新しい数学3	川崎市北部に位置し、多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。南武沿線には多摩川や二ヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。 生徒の学習への意欲は高く、発展的な学習に対して積極的に取り組む生徒が多い。	【学習内容に関すること】 ・「例」、「たしかめ」、「問」で基本的内容が確認できる。 ・「まちがい例」は、多く見られる誤答例が取り上げられていて、分かりやすい。 ・基礎から発展まで、幅広い内容で体系が整っている。 ・例題の解説が丁寧で分かりやすい。 【特色ある内容について】 ・活用の問題や社会とつながる資料が扱われているので、数学に対して興味が高まる。 ・「数学マイノート」がノート作りの参考になる。 ・高等学校の学習内容が紹介されている。	【学習の進め方に関すること】 ・「例」、「たしかめ」、「問」で構成されている。 ・巻頭に「学習の進め方」があり、学習を進めるうえで手助けとなっている。 ・「基本の問題」、「章の問題A、B」により、習熟度に対応できる。 ・学年ごとのまとめがよい。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 ・基本問題が豊富である。活用はやや少ない。 【その他の構成等について】 ・開きやすく、書き込みがしやすい。	【読みやすさの工夫】 ・表現が工夫され、行間も十分にとっているため見やすい。 ・文節で改行されていて内容を把握しやすい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・章の導入では写真やイラストが大きく効果的である。 ・イラストや会話文により、親しみやすく、分かりやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・解答をノートに記述する見本のように書かれていてよい。 ・図やコメントにより、復習をするときに役立つ。
4 大 日本	新版 数学の世界1 新版 数学の世界2 新版 数学の世界3	生徒の中には、習得に時間のかかる生徒もいるが、グループ活動等で、協力して学習を進めている。	【学習内容に関すること】 ・既習事項とのつながりが示され、見通しをもって課題を解決できるように工夫されている。 ・「プラスワン」では、理解を深めるための補充問題が設定されている。 ・「レポートをかこう」では、自分の考えたことや調べたことのまとめ方が示されている。 【特色ある内容について】 ・巻末に社会や日常生活と関連することが掲載されている。 ・目次に既習内容との関連が示されて、前の学年とのつながりが分かりやすい。	【学習の進め方に関すること】 ・空欄を埋める問題から問題演習という構成であるため、苦手な生徒にとって取り組みやすい。 ・類似問題に取り組む機会が多い。 ・話し合い活動の具体的な手立てが示されている。 【問題量に関すること】 ・問題数が多くてよい。 【その他の構成等について】 ・4色刷りを有効に使用している。 ・製本が堅牢である。 ・ページがめくりやすい紙質を使用している。	【読みやすさの工夫】 ・表現が工夫されていて見やすい。 ・小学校との接続から、1年生は少し大きい文字が使われている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・矢印やイラストなどで説明されていて分かりやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・解答が板書のように表現されていてよい。 ・途中式も丁寧に苦手な生徒の参考になる。 ・例題の表記などが不足している。
11 学 図	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3		【学習内容に関すること】 ・目標が示されていて、学習内容が分かりやすい。 ・巻頭に数学的な考え方が具体的に説明されている。 ・例題の説明が丁寧に分かりやすい。 【特色ある内容について】 ・ノートの使い方が丁寧に示されている。 ・レポート作成や発表の仕方が示されていて、生徒の活動の参考になる。	【学習の進め方に関すること】 ・「確かめよう」では、基礎基本の内容について確認することができる。 ・巻頭の「ふりかえり」では、今まで学習した内容についてのまとめがあり、確認してから本単元を学習する構成になっている。 【問題量に関すること】 ・問題数が適切である。 【その他の構成等について】 ・章末の問題が、「基本」、「応用」、「活用」に分かれていてよい。	【読みやすさの工夫】 ・色のバランスなどが適切で全体的に見やすい。 ・大切な用語には、ふりがながふってある。 ・章ごとに色分けされていてよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・絵や図が多く分かりやすい。 ・導入・写真やイラストが大きくて見やすい。 ・図形が段階的に示されていて分かりやすい。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・解答がノートの書き方の見本になっていてよい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学数学1 中学数学2 中学数学3	川崎市北部に位置し、多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。南武沿線には多摩川や二ヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。 生徒の学習への意欲は高く、発展的な学習に対して積極的に取り組む生徒が多い。	【学習内容に関すること】 ・「みんなで数学」により、考えさせる内容でよい。 ・吹き出しにより解き方のヒントが示されている。 ・章末には、基礎基本から応用まで様々な問題が設定されている。 【特色ある内容について】 ・発展的な内容も扱われていて、高等学校や大学につながる。 ・巻末の「数学で大切にしたい考え方」が分かりやすくまとめられている。	【学習の進め方に関すること】 ・「チャレンジコーナー」、「数学の広場」など、考えを広げたり、深めたりする構成になっている。 ・巻頭の「学習の進め方」により、言語活動の充実につながる進め方が示されている。 【問題量に関すること】 ・例題の数が充実している。 ・問題量が多くてよい。 【その他の構成等について】 ・小学校算数のまとめが1年生の巻末にまとめられている。 ・補充問題の答えが載っていてよい。 ・巻末に「たしかめの補充問題」と「実力アップ問題」があつてよい。	【読みやすさの工夫】 ・表記が適切で見やすい。 ・大切なポイントが分かりやすくてよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストが親しみやすくてよい。 ・写真が効果的に使われている。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・キャラクターの吹き出しにより、解決のためのヒントが示されている。 ・説明に図が使われているので、思考の流れが明確である。
61 啓林館	未来へひろがる数学1 未来へひろがる数学MathNaviブック1 未来へひろがる数学2 未来へひろがる数学MathNaviブック2 未来へひろがる数学3 未来へひろがる数学MathNaviブック3	生徒の中には、習得に時間のかかる生徒もいるが、グループ活動等で、協力して学習を進めている。	【学習内容に関すること】 ・いくつかの解き方が示されていて分かりやすい。 ・繰り返し学習することにより、基礎基本が定着するように工夫されている。 ・理解度に応じた問題が設定されている。 ・「千思考」により、思考力等を図ることができる。 【特色ある内容について】 ・「Math Naviブック」は、数学と社会との関係を考えさせる課題を扱っている。 ・「数学展望台」、「数学広場」は数学が得意な生徒に対応している。	【学習の進め方に関すること】 ・章末の問題が「基本の確かめ」と「章末問題」に分かれている。 ・本編と「Math Naviブック」の2冊で構成されている。 ・章末の問題等の解答は、「Math Naviブック」に掲載されている。 【問題量に関すること】 ・問題量が多くてよい。 ・基本のたしかめ等、基本的な問題が充実している。 【その他の構成等について】 ・巻頭の学習の進め方では、活動のポイントが示されている。	【読みやすさの工夫】 ・大切な用語が見やすい。 ・全体的に落ち着いた色で統一されている。 ・行間に余裕がある。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・絵や図を多く使用してよい。 ・日常の事象と比較しながら図や説明が示されているため理解が深まる。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・ノートを取り方などが具体例で書かれていてよい。 ・ポイントが示され、自分のペースで学習を進めることができる。
104 数研	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3		【学習内容に関すること】 ・導入の題材が面白い。 ・解き方が丁寧に説明されていて分かりやすい。 ・基礎から発展までに幅広く対応されている。 【特色ある内容について】 ・巻末の「数学探検」は、生徒の興味を高める題材を多く扱っている。 ・リレーのバトンパスなど身近な話題と数学との関連が扱われている。	【学習の進め方に関すること】 ・必要に応じて既習事項を示し、そのページに戻って確認しながら学習を進める構成になっている。 【問題量に関すること】 ・問題量が多くてよい。 【その他の構成等について】 ・記述が難しい証明では、空欄補充にするなど、段階に応じて取り組めるように工夫している。 ・問題が精選されていて見やすい ・基本問題、章末問題A、Bが設定されているため取り組みやすい。	【読みやすさの工夫】 ・文字の大きさが適切で見やすい。 ・まとめや大切なことの字が大きく強調されている。 ・注意を喚起する事項は色付きで示されている。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・イラストがやや少ない。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・数学的活動がマークで示されていて分かりやすい。 ・キャラクターの吹き出しにより学習を促している。
116 日 文	中学数学1 中学数学2 中学数学3		【学習内容に関すること】 ・導入課題が取り組みやすい。 ・前の学年の振り返りが充実している。 ・話し合う問題が多く設定されている。 ・課題設定が工夫されている。 【特色ある内容について】 ・ノートの工夫のポイントが示されている。 ・目次に既習事項との関連が示されていて、つながりが分かりやすい。 ・節末の問題は、基礎から応用まで設定されていて、様々な生徒に対応している。	【学習の進め方に関すること】 ・巻頭に使い方が示され、学習を進めるうえで補助となっている。 ・巻末の「章のたしかめ」、「とりくんでみよう」等で学習状況に応じて取り組むことができる。 【問題量に関すること】 ・問題数が多くてよい。 ・図形の問題が充実している。内容もよい。 【その他の構成等について】 ・間違いの例が示されている。 ・巻末の「力をのばそう」では、学習状況に応じた問題が設定されている。	【読みやすさの工夫】 ・表現が適切で分かりやすい。 ・重要事項については、背景に色を付けたり、書体を変えたりして見やすい。 ・解答がノートへの記述のようになっていてよい。 【写真、イラスト、囲み等について】 ・写真が効果的に使われている。 【生徒の学習の手助けに関すること】 ・例題も穴埋め式になっていて教科書に書き込みやすい。 ・各章の導入で見通しをもちやすい文章表現になっていてよい。 ・章ごとに色が付いていて、ページを探しやすい。

平成28年度使用教科用図書

【中学校理科】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

理科 5種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい科学
4 大日本	新版 理科の世界
11 学図	中学校科学
17 教出	自然の探究 中学校理科
61 啓林館	未来へひろがるサイエンス 未来へひろがるサイエンス マイノート

調査研究報告書 ⑥

理科

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい科学1 新編新しい科学2 新編新しい科学3	・学習指導要領の理科の目標に示されている「科学的な見方や考え方を養う」に関連して、「学びを活かして考えよう」で、既習内容を確認し、それらを活用して考える場面が設けられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、「どこでも科学」では「簡易カメラ」などの体験活動が取り上げられている。	【基礎・基本の習得】 ・章末と単元末に「チェック」「学んだことをつなげよう」「確かめと応用」があり、基本的な言葉や概念を復習し確認できる。巻末に解答もついている。 ・単元末の「学習の整理」で、重要語句を復習しやすくしており、本文では「? (課題)」に対する結論を「!(まとめ)」として明示している。 ・実験・観察の技能は「基礎操作」で示し、観察・実験とセットで紹介。顕微鏡やガスバーナーなどは1年だけでなく、使用する学年の巻末に掲載している。 【学習意欲の向上】 ・巻頭の「ビジュアル資料」で折り込み3ページや単元導入で見開き2ページにわたる写真で、生徒の興味、関心を高めている。 ・観察、実験のタイトルのすぐ下に、見出しとともに「目的」が明示されている。見通しを持たせる工夫として、方法がステップ分けがされている。 ・「レットトライ」や「どこでも科学」で、手軽なものづくりを紹介している。各学年の巻末に理解につながる組立式の付録がある。 【思考力・表現力の育成】 ・小学校の既習事項や「レットトライ」による体験で不思議を見つけて課題「?」を設定して「観察・実験」→「観察から」「実験から」→「まとめ」という問題解決の流れで、科学的な思考力が身に付くようにしている。 ・生徒の話し合う場面のイラストを掲載したり、「書く」や「話す」マークを随所に設定したりして、言語活動をその都度促している。 ・章の始めと終わりに「before&after」を設定し、自分の考えの修正をはかる場面の設定や、「調べ方を考えよう」「考察しよう」「学びを活かして考えよう」など、学んだ知識を活用する場を設定し、思考や表現を促している。 【学ぶことの意義や有用性の実感】 ・写真や「科学でGO!」「科学と人の物語」「ニッポンの科学」「未来への宿題」を掲載し、日常生活や社会との関連が見えるようにしている。 【生命尊重と自然を愛する心の育成】 ・野外観察などを通して、生命尊重や自然環境の大切さに気付くようにしている。 【安全への配慮】 ・全学年、巻頭や巻末に「理科室の決まり」を掲載し、全般的な安全指導や地震が起きたときの行動について紹介している。 【他教科との関連】 ・「〇〇(教科名)で学んだこと」「〇〇(教科名)で学ぶこと」で、他教科との関連を示している。 【他学年・異校種との関連】 ・各章の導入部や随所に「これまでに学んだこと」を設け、小学校理科や下位学年の既習事項が確認できる。 ・上位学年や高校につながる発展内容には、「発展」のマークを付けている。 【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】 ・「かわさき宙と緑の科学館」や川崎火力発電所、バイオマス発電所などの写真が紹介。全体で神奈川県15箇所。川崎市内は3箇所。	【構成】 ・各学年1冊で構成されている。 ・各学年、学習する季節に配慮し、単元番号をつけて配列。 【分量】 ・1年284頁。約562g。 ・2年300頁。約604g ・3年326頁。約647g ・配当時は1年が105、2年が140、3年が140時間で設定。 ・単元末の問題数は1年が128、2年が129、3年が171である。 【装丁】 ・B5判より左右が5mm大きい。 ・表紙には厚紙を使用し、汚れにくく丈夫な加工である。 ・裏表紙に「再生紙・植物油インキを使用しています。」と記載がある。 ・各学年、ペーパークラフトの付録が付属。 ・接着力と耐久性を併せもつ接着剤で製本し、本が開きやすくなっている。	【文字の書体・大きさ】 ・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。 ・裏表紙に「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」という記載がある。 【文章表現・用語の解説】 ・習得すべき理科用語を太字で表記している。 ・注意点を赤ゴシック体を用いて目立たせている。 ・観察・実験の結果は過去形で、まとめは現在形で表されている。 【デザイン・レイアウト】 ・裏表紙に「全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています。」と記載がある。 ・本文を中央に寄せたレイアウトになっている。 ・キャラクターや生徒・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。 ・右ページのページ番号横の写真がパラパラ漫画になっている。
4 大日本	新版理科の世界1 新版理科の世界2 新版理科の世界3	・学習指導要領の理科の目標に示されている「科学的な見方や考え方を養う」に関連して、「やってみよう」で観察・実験などを通して考える場面が設けられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、「やってみよう」では「慣性を実感してみよう」などの実験が取り上げられている。	【基礎・基本の習得】 ・学習を振り返る「問い」や、章ごとに「章末問題」を設定し、「単元末問題」で基礎的・基本的な学習内容の定着を図っている。 ・重要語句は、単元末の「まとめ」でキーワードの説明、チェック欄があり、用語を説明できるよう促している。 ・実験、観察で扱う技能は、「基本操作」で示し、観察・実験とセットで紹介し、顕微鏡やガスバーナーなどは1年だけでなく、使用する学年の巻末に掲載している。 【学習意欲の向上】 ・単元導入では1ページ分の写真で生徒の興味、関心を高めている。 ・観察、実験ではタイトルの中に「目的」が明示されている。 ・「自由研究にチャレンジしよう」や「ものづくりマーク」を付けて工作的な活動を紹介している。 【思考力・表現力の育成】 ・小学校の既習事項や本文中の写真や説明によって課題「?」を設定して「観察・実験」→「結果から考えてみよう」→「結果からわかること」という問題解決の流れで、科学的な思考力が身に付くようにしている。 ・「話し合ってみよう」や生徒の話し合う場面のイラストを掲載し、言語活動を促している。 ・各単元末の終章「学んだことを活かそう」により、学習した事を活かして探究し、表現する場を設定している。 【学ぶことの意義や有用性の実感(実社会・実生活との関連の重視)】 ・コラム「くらしの中の理科」や「トピック」で日常生活や社会とのつながりや環境教育、「プロフェッショナル」でキャリア教育につなげている。 【生命尊重と自然を愛する心の育成】 ・野外観察などを通して、生命尊重や自然環境の大切さに気付くようにしている ・コラムに安全マークを付け、災害に対して身を守るなどの話題を紹介している。 【安全への配慮】 ・全学年、巻末に「化学実験を安全に行うために」を掲載し、基本的な安全指導を紹介している。万が一のケガや事故への対応の記述はない。 【他学年・異校種との関連】 ・単元導入時の「これまでに学習したこと」や、「思い出そう」で、その学年の学習につながる小学校理科や下位学年の既習事項が確認できる。 ・上位学年や高校につながる発展内容には、「発展」のマークを付けている。 【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】 ・箱根のジオパークやよこはま動物園ズーラシア、火力発電所などの写真が紹介。全体で神奈川県20箇所。川崎市内はない。	【構成】 ・各学年1冊で構成されている。 ・各学年、学習する季節を配慮して、単元番号をつけて配列。 【分量】 ・分量は適切である。 ・1年286頁。約516g。 ・2年310頁。約556g。 ・3年334頁。約602g。 ・配当時は1年が104、2年が134、3年が133時間で設定。 ・単元末の問題数は1年が196、2年が228、3年が245である。 ・「発展」「トピック」などが多い。 【装丁】 ・版型はB5判。 ・表紙には厚い紙を使用し、汚れにくく丈夫な加工である。 ・「環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫で汚れにくくなるように加工しています。」という記載がある。	【文字の書体・大きさ】 ・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。 ・裏表紙に「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」という記載がある。 【文章表現・用語の解説】 ・習得すべき理科用語を太字で表記している。 ・注意点をマーク黄色を背景にしたゴシック体を用いて目立たせている。 【デザイン・レイアウト】 ・裏表紙に、「色覚などの個人差を問わず、より多くの人に必要情報伝わるようにユニバーサルデザインに配慮しています。」という記載がある。 ・本文を中央に寄せたレイアウトになっている。 ・キャラクターや生徒・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。 ・キャラクターや生徒の吹き出しの改行位置を読みやすくしている。

発行者の番号略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学図	中学校科学1 中学校科学2 中学校科学3	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の理科の目標に示されている「科学的な見方や考え方を養う」に関連して、「話し合ってみよう」で話し合いを通して考察を深めていく場面が設けられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、「チャレンジ」では「電池を作ろう」などの体験活動が取り上げられている。 	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章末に「学習の確認」を設け、基礎的・基本的な内容を確認できるようにし、単元末の「単元末問題」で学習内容の定着をするようにしている。 ・各単元末の「学習のまとめ」に重要語句を朱色文字で示し、「基本的な用語」にチェックボックスを用意し、定着しているか確認できる。 ・実験、観察で扱う技能は、「基本操作」で示し、観察・実験とセットで紹介し、顕微鏡やガスバーナーなどは1年だけでなく、使用する学年の巻末に掲載している。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元導入では、見開き2ページにわたる写真を掲載し、生徒の興味、関心を高めている。 ・本文中の「チャレンジ」や巻末の「自由研究」で、ものづくりの活動を取り入れている。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の既習事項や本文中の写真を基に考える「話し合ってみよう」によって課題「？」を設定して「観察・実験」→「結果」→「考察とまとめ」→「問い」という問題解決の流れで、科学的な思考力が身に付くようにしている。 ・生徒の話し合う場面のイラストを掲載したり、本文中の「話し合ってみよう」や「問い」に活用マークや表現マークを付けたりして、言語活動をその都度促し、思考力・表現力を育成している。 <p>【学ぶことの意義や有用性の実感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コラム「科学の窓」や各単元末の「科学を仕事に活かす」で、学習内容と日常生活との関連を見えるようにし、キャリア教育や環境教育にもつなげている。 <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外観察などを通して、生命尊重や自然環境の大切さに気付くようにしている。 ・「防災・減災の取り組み～地震・火山～」や「津波でんでんこ」など、生命を尊ぶ内容が取り上げられている。 <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年、2年の巻末資料として、「実験を安全に進めるために」を掲載し、全般的な安全指導について紹介している。 <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇(教科名)とのつながり」で、他教科との関連を示している。 <p>【他学年・異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元の最初に「これまでに学んだことをチェックしよう」という問いがあり、章導入に「これまでに学んだこと」、本文中に「思い出してみよう」で、小学校理科や下位学年の既習事項が確認できる。 ・上位学年や高校につながる発展内容には、「発展」のマークを付けている。 <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「県立フラワーセンター大船植物園」や「JAXA相模原」、観覧車などの写真が紹介。全体で神奈川県13箇所。川崎市内はない。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年1冊で構成。 ・前半を1分野、後半を2分野とし、その中で学習する季節を配慮して、単元番号をつけて配列。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量は適切である。 ・1年302頁。約621g。 ・2年312頁。約647g。 ・3年322頁。約658g。 ・配当時数は1年が105、2年が140、3年が140時間で設定。 ・単元末の問題数は1年が146、2年が195、3年が179である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・版型はB5判。 ・表紙には厚い紙を使用し、汚れにくく丈夫な加工である。 ・「環境に配慮した紙と植物油インキを使用しています。」という記載がある。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさや書体、行間が学年や内容により配慮されている。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習得すべき理科用語を大きく太い文字で表記している。 ・注意点を黄色を背景にした赤ゴシック体を用いて目立たせている。 ・観察・実験の後の紙面の左側に「結果」「考察とまとめ」という見出しをつけ、「考察とまとめ」は過去形で表されている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏表紙に「だれにでも見やすくわかりやすい教科書になるように、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトに配慮して編集しました。」という記載がある。 ・本文をページ左側に寄せたレイアウトになっている。 ・キャラクターや生徒・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。
17 教出	自然の探究中学校理科1 自然の探究中学校理科2 自然の探究中学校理科3	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の理科の目標に示されている「科学的な見方や考え方」に関連して「考えよう」で学習したことを活用して課題に取り組む場面が設けられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「体験活動の充実」に関連して、「皮膚の感覚を調べる実験」などの体感できる実験が取り上げられている。 	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節末や各章末に「要点をチェック!」、単元末に「基礎・基本問題」を設け、基礎的・基本的な学習内容の確認ができる。 ・各単元末の「要点と重要語句の整理」で重要語句を朱色で示し、学習内容をまとめており、振り返ることができる。 ・実験、観察で扱う技能は、「基礎技能」で示し、観察・実験とセットで紹介し、顕微鏡やガスバーナーなどは1年だけでなく、使用する学年の巻末に掲載している。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元導入では見開き2ページにわたる写真で、生徒の興味、関心を高めている。 ・各学年、巻末の自由研究の例にもものづくりを紹介している。 ・1年カメラ作成シート、2年原子のモデルカード、3年星座早見作成シートの付録がついている。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題「？」を設定した後の「考えよう」「話し合おう」で課題の意味を明確にして「観察・実験」→「観察・実験から」→本文によるまとめという問題解決の流れで、科学的な思考力が身に付くようにしている。 ・「話し合おう」「考えよう」や学習後の「活用しよう」という場を設定し、言語活動の充実を図っている。 <p>【学ぶことの意義や有用性の実感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コラム「ハローサイエンス」で科学と実生活との関連や環境教育にもつなげている。 ・教科書の印刷においては、バイオマスで発電されたグリーン電力を使用している。 <p>【生命尊重と自然を愛する心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元導入やコラムなどで、生命尊重や自然環境の大切さに気付くようにしている。 ・1年「地震による災害とわたしたちの生活」で、防災に対する意識や自分の身を守るために普段から何をしておくことが大切かを考えさせている。 <p>【安全への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年、巻頭や巻末に「基礎技能」「理科室のきまりと応急処置」を掲載し、全般的な安全指導を紹介している。全学年「薬品のあつかい方」なども紹介している。 <p>【他教科との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末資料「理科で使う算数・数学」を全学年に掲載し、算数や数学の考え方を紹介している。 <p>【他学年・異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元導入の「学んでいくこと」、側注の「思い出そう」で、小学校理科や下位学年の既習事項が確認できる。 ・上位学年や高校につながる発展内容には、「発展」のマークを付け、3年巻末には、高校で学習する科目を紹介している。 <p>【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市の石油化学工場や「いたち川」、ジェットコースターなどの写真が紹介。全体で神奈川県6箇所。川崎市内は1箇所。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年1冊で構成。 ・単元番号を付け、各学年の前半に1分野(粒子・エネルギー)、後半に2分野(生命・地球)を配列。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量は適切である。 ・1年282頁。約551g。 ・2年284頁。約539g。 ・3年314頁。約599g。 ・配当時数は1年が105、2年が140、3年が140時間で設定。 ・単元末の問題数は1年が373、2年が415、3年が494である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・版型はB5判。 ・表紙には丈夫な紙を使用し、特殊な加工である。 ・「環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。」という記載がある。 ・製本を網代綴じとして、広い開きになっている。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさや書体、行間が内容により配慮されている。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習得すべき理科用語を太字の朱色で表記している。 ・注意点を「!」マークとともに朱色ゴシック体を用いて目立たせている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られています。」という記載がある。 ・左側のページは、本文を中央に寄せたレイアウトになっている。右側のページについては、図や写真、説明が入るときは中央に寄せている。 ・問題解決の過程をキャラクターのマークを用いてわかりやすくしている。 ・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。

発行者 の番号 略称	書名	学習指導要 領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	未来へ ひろがる サイエンス1 未来へ ひろがる サイエンス1 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス2 未来へ ひろがる サイエンス2 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス3 未来へ ひろがる サイエンス3 マイノート	・学習指導要領 の理科の目標 に示されている 「科学的な見方 や考え方」に関 連して、「考え てみよう」で学 習したことを活 用して考える場 面が設けられて いる。 ・学習指導要領 の教育内容の 主な改善事項 である「体験活 動の充実」に関 連して、「ためし てみよう」では 「すじ状の雲を つくる実験」な どの補足実験 が取り上げられ ている。	【基礎・基本の習得】 ・章末問題として、マイノート「基本のチェック」があり、「用語の確認」、「観察・実験の確認」、「要点の確認」で、基本的な言葉や概念を復習できる。 ・単元末「学習のまとめ」、マイノート「用語の確認」で、重要語句の定着が図れるよう、青色シートを利用して繰り返し復習できる。 ・顕微鏡やガスバーナーの使い方等は関連近くに掲載し、特定の技能は「観察・実験のスキル」で、観察・実験とセットで紹介している。 ・マイノート「サイエンスアプローチ」に、グラフの書き方やスケッチの仕方などがあり、書いて習得ができる。 【学習意欲の向上】 ・単元導入では、見開き2ページにわたる写真と写真を活用した問いかけで、生徒の興味・関心、課題意識を高めている。 ・観察、実験のタイトルのすぐ下に、見出しとともに「目的」が明示されている。方法もステップ分けされていて、見通しをもって取り組める。 【思考力・表現力の育成】 ・小学校の既習事項やマイノート「サイエンスアプローチ」の「ふり返り」「考えてみよう」「予想してみよう」によって課題「？」を明確にして「観察・実験」→本文によるまとめ、そしてさらなる知識の活用という問題解決の流れで、科学的な思考力が身に付くようにしている。 ・マイノート「サイエンスアプローチ」に表現する欄があり、「話し合ってみよう」や「理科における話し合いと発表」で言語活動をする場を設けている。 ・マイノート「サイエンスアプローチ」により予想や考察が行いやすくなっており、思考・表現する時間の確保につながる。 【学ぶことの意義や有用性の実感】 ・「ふれいくtime」は、「部活ラボ」「はたらく人に聞いてみよう！」「先人の知恵袋」など、実生活や実社会、環境教育と関連付けた内容になっている。 ・各単元末「ひろがる世界」は、実生活と関連する内容や将来期待される科学技術などを紹介している。 【生命尊重と自然を愛する心の育成】 ・「地域・環境資料集」で、全国の様々な地域の自然や科学に関する話題を取り上げている。 ・3年「これからの自然災害に向けて」などで、防災・減災に関して、経験から得た知恵を未来に活かすように考えることを提示している。 【安全への配慮】 ・1年「実験を正しく安全に進めるために」で、実験操作の注意点を詳しく紹介し、2、3年には「危険に備えて」という資料を掲載している。 【他教科との関連】 ・「ふり返り」や「なるほど」に、他教科と関連しているものには、その教科名を示している。 ・全学年「理科でよく使う算数・数学」を設け、算数や数学の考え方を紹介しマイノートで練習できる。 【他学年・異校種との関連】 ・章導入や単元内の適所に「ふり返り」を設け、小学校理科や下位学年の既習事項が確認できる。 ・3年の「発展」のうち、高校理科の基礎科目につながる内容に、「○○基礎へ」のマークを付している。 【川崎市や神奈川県に関する内容や資料】 ・光触媒を加工した駅のテントや扇島太陽光発電所、バイオマス発電所などの写真が紹介。全体で神奈川県20箇所。川崎市内は6箇所。	【構成】 ・各学年、本冊と別冊で構成。 ・各学年、「生命」「地球」「物質」「エネルギー」の順番で単元番号を付けずに配列。 【分量】 ・1年本冊272、別冊86頁。約610g。 ・2年本冊280、別冊90頁。約625g。 ・3年本冊304、別冊90頁。約666g。 ・配当時数は1年が97、2年が123、3年が116時間で設定。 ・単元末の問題数は1年が286、2年が407、3年が326である。 【装丁】 ・版型はB5版。 ・表紙には厚い紙を使用し、汚れにくく丈夫な加工である。 ・裏表紙に「再生紙・植物油インキを使用しています。」という記載がある。 ・各学年、青色シートが付属、20人に1人と言われている色弱の生徒も支障なく反復学習ができるようにされている。 ・開きやすく、紙面が広く見えて書き込みなどの作業がしやすい「網代綴じ」製本形式を採用。	【文字の書体・大きさ】 ・文字の大きさや書体、行間は、学年、タイトルや重要語句、学習課題などの用途に応じて区別している。 【文章表現・用語の解説】 ・習得すべき理科用語を太字で表記している。 ・繰り返し学習する語句は青色シートとの組み合わせで文字が消える配色になっている。 ・注意点を「！」マークとともに赤ゴシック体を用いて目立たせている。 【デザイン・レイアウト】 ・裏表紙に、「色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要な情報が伝わるようデザイン・配色しました。現在、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を申請中です。」という記載がある。 ・図・写真はページの両側か下部に置き、本文を中央に寄せたレイアウトになっている。思考と視線の流れを一定としている。 ・キャラクターや児童・先生のイラストの会話が学習のポイントやヒントになっている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

理科 第1地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい科学1 新編新しい科学2 新編新しい科学3	・川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。殿町にはライフサイエンス・環境分野を中心に、世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション拠点、キングスカイフロントがある。 ・多摩川の河口や東京湾の臨海地区にあり、大師河原干潟館や東扇島東公園かわさきの浜があり、河口や干潟の自然に触れることができる。また、浮島には太陽光発電所や環境について学べる科学館がある。	【基礎・基本の定着】 ・小学校や今までの学習が小单元ごとにふり返れるのはとてもよい。 ・染色液のゴミ等、実験してよくある失敗例等もあり、理解しやすい。 ・1年p.174グラフの書き方が見やすい。失敗例に折れ線グラフもあるとよい。 【学習意欲の向上】 ・全体的に図鑑のようなつくりになっている。 ・興味をひく写真が多い。なかなか見せることのできない、価値のある写真である。 ・ダイナミックな写真が多く、写真集のようなつくりである。 ・科学の本を紹介しているのはおもしろい。 ・2年の教材として「3Dクラフト」がある等、とても興味深い付録がある。 ・大きめの写真やイラストが多く、マンガや様々なコラム等、関心を高める工夫がみられる。 【思考力・表現力の育成】 ・2年「人とガソリン車の対比」等学習内容を生徒の身近なものに置き換え、イメージを連想しやすいように工夫されている。 ・「考えてみよう」「学んだことをつなげてみよう」「～を調べてみよう！」「～はどうなっている？」等、次に何をやるのか、目的意識がはっきりする。 ・内容も多く、「推測しよう」「考えてみよう」等、内容に関する発展課題が多くある。 ・単元のはじめに「この単元で学ぶこと」があり、学習の目的意識を持ちやすい。「Before & after」も学習の前後でどのくらい理解が深まったかを確かめるのによい。	【構成】 ・章(单元)の最後に見開きで「学習内容の整理」と「確かめと応用」があるのがよい。 ・2年の1分野「電流」の構成が、静電気→電子→回路という順序であり、科学的にも小学校とのつながりからも妥当ではない。 ・最後に必ず「まとめ」があるのがよい。 【分量】 ・分量がちょうどよいと感じる。 ・分量が多い。 【装丁】 ・B5より少し大きいサイズ。	【文字の書体・大きさ】 ・文字が大きく、ふり仮名もはっきりとしていて見やすい。 【文章表現・用語の解説】 ・3年の遺伝で「クローン」という用語を使用することに疑問を感じる。 ・生徒に伝わりやすい言葉で説明がされている。 ・実験のタイトルが稚拙な印象を受ける。 【デザイン・レイアウト】 ・学習内容の整理は、文章を羅列して説明しており、色が少ないので、やや見づらい。 ・ポイントや注目してほしいところあまり目立たない。 ・文章の構成は分かりやすく、単元の区切りや重要な言葉等明確にしている。だが、写真が文章の途中に入っている等読みづらい。 ・ひとつひとつのイラストや写真が大きく掲載されており、見やすい。 ・実験や観察のページが青いラインではっきり分かれており、見やすい。 ・色合いが強いものが多く、長く見ていると疲労感を感じる。→発達障害の子は厳しいと思われる。
4 大日本	新版理科の世界1 新版理科の世界2 新版理科の世界3	・生徒は、好奇心が強く、観察・実験等の体験的な学習活動に積極的に取り組んでいる。	【基礎・基本の定着】 ・章末、巻末に問題があり、練習になりやすい。 ・実験の考察の書き方のヒントがわかりづらいつ感じる。 【学習意欲の向上】 ・トピックの内容が、子供の興味をひかないと思う。 ・単元の始まりには生徒の興味をひく写真等がほしい。 ・図が多くて見やすいが、文章による説明が少し短く、物足りない。 ・発展やトピックで、盲点、ピット器官等の話題を取り上げており、興味深い。 【思考力・表現力の育成】 ・実験の導入の際に、どのような結果になるか考える空間が位置づけられている。 ・実験の次のページに、結果、考察がわかりやすく書いてある点ではよいが、逆にわかりやすく書きすぎること、生徒の考える力が身に付かないのではという心配もある。 ・読解力問題、発展内容はとても丁寧で詳しくよい。 ・2年：単元末に学んだことを生かす学習があり生活につながる内容である。 ・エネルギー等、3年の最終章が充実している。 ・発問のような流れで、生徒の会話ののっている。この流れでやるだけで課題解決学習になる。	【構成】 ・構成がシンプルでよい。 ・2年の化学分野→酸化銀が最初はよいと思う。電流分野→回路図を学習するタイミングがおかしい。少し学習の順序については奇をてらっている感があり、ふさわしいものばかりとは言い難い。 【分量】 ・少し記述が多いような印象が残る。 【装丁】 ・2年：表紙の写真は学習内容との結びつきがわかりづらいものである。	【文字の書体・大きさ】 ・本文中の太字の文字が目立っていない。 【文章表現・用語の解説】 ・適切でわかりやすい。 ・実験・観察の説明で、文章がつながっている部分が多く、少しわかりにくい。 【デザイン・レイアウト】 ・本文がとても読みやすく、パッと目に入ってくる。 ・本文以外の文章部分が「トピック」、「くらしの中の理科」、「プロフェッショナル」、「科学史」等様々で、わかりづらい。発展の内容のコラムを細分化しないほうがわかりやすい。 ・ページの余白が目立つ。もう少し生徒が興味をもつ写真等があるとよい。 ・図を見て、本文のどの部分と関係しているのかがわかりにくいと感じる。 ・イラストが多いが、写真の方がイメージしやすいと感じる。 ・写真だけでなく、図が多く使われていて、とても見やすい。 ・実験の注意点等、目に入りやすくわかりやすい。 ・2年：「まとめ」の項目が字ばかりで見づらいと感じる。 ・実験の項目で「準備するもの」の配置が見づらく見落としやすい。
11 学図	中学校科学1 中学校科学2 中学校科学3		【基礎・基本の定着】 ・生徒がつまづきやすい計算の方法も、文章と式の説明にしっかりと場所をとっている。 ・章末のまとめ問題が充実している。 ・3年「記録タイマーを使って手の運動を記録してみよう」の実験は必然性が感じられない。 ・実験内容の結果と考察をまとめるための説明が、わかりやすい。 ・図が少し多く、肝心の実験手順が分かりにくくなっている。 ・演習問題のようなものが少し足りない気がする。 ・わかりやすく記述されている。教科書を読み進めるだけで独学できるほど、細かい。 【学習意欲の向上】 ・「科学を仕事に活かす～はたらく人たち～」は興味深くおもしろい。 ・「はたらく人に聞いてみよう」は、理科の有用性を高められると感じる。 ・「科学の窓」として日常生活とのつながりが表現されている。 ・メンデル等、「科学の窓」の説明が詳しくわかりやすい。理科好きの子にはよい。 ・図や写真が少なく、生徒にイメージさせるための授業がやりづらいと感じる。 【思考力・表現力の育成】 ・小单元ごとに問いが入っており、問題解決の課題になる。 ・2年 化学変化と原子・分子は物質の成り立ちから始まっていて知識の活用が図りやすく、思考力が深められる。 ・実験後の結果の例の記載があり、まとめやすいが、そのまま書くことにつながる可能性がある。	【構成】 ・化学分野が充実している。 ・各単元の導入から学習していく順番が工夫されている。2学年の化学の学んでいく順番が特によい。 ・2年化学分野が「元素記号」→「電気分解」→「熱分解」→「化合」→「還元」となっていて、違和感がある。 【分量】 ・構成、学習の流れはいいと思うが、分量がやや多いと感じる。 ・写真と文の割合が同等で、写真が多すぎる。 【装丁】 ・表紙が つるつるしている。	【文字の書体・大きさ】 ・重要語句は太ゴシックになっている。見やすい。 【文章表現・用語の解説】 ・2年ベネジクト溶液の表記「糖が非常に少ないとき、緑色になる」は、糖が多い場合と混同してしまい、理解が難しい。 ・まわりくどくて分かりづらい。 【デザイン・レイアウト】 ・学習のまとめの文字が単調な色なので、読んでいて疲れると感じる。 ・カラーが多く見やすい。 ・図を少しだけ少なくし、スペースをあけたほうが見やすいと感じる。 ・内容は指導要領に沿って網羅されておりよいと思うが、文章が多く、生徒が読みやすいかという点で疑問である。 ・「字がごちゃごちゃしている」「図があっちいたりこっちいたりしている」等見づらい。学習障害の生徒には厳しい。 ・図や写真がとても多く、またサイズも大きいので、とてもわかりやすい。イメージ図も無理のない図でよい。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	自然の探究 中学校理科 1 自然の探究 中学校理科 2 自然の探究 中学校理科 3	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市南部に位置し、工場地域や大規模商業地域、古くからある住宅が多い。また、近年においては、移転した工場跡地に大型マンションが建設されている。殿町にはライフサイエンス・環境分野を中心に、世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション拠点、キングスカイフロントがある。 多摩川の河口や東京湾の臨海地区にあり、大師河原干潟館や東扇島東公園かわさきの浜があり、河口や干潟の自然に触れることができる。また、浮島には太陽光発電所や環境について学べる科学館がある。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 要点と重要用語の整理が充実しており、復習がしやすい。 基礎・基本の定着が図れる内容であり、表現もよい。 図が立体的で、生徒がイメージしやすいように感じる。特に実験・観察の図がよい。 章末に、整理と基礎・基本を多く取り入れているため、自分が理解しているか確認しやすい。 実験目的や手順が、しっかり分かれていて見やすい。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ハローサイエンス」が多くあり、おもしろい情報や発展課題等、生徒の興味関心を高める内容が多い。 ニュースで見聞きする内容が少なく、生徒の興味をひきづらい。 導入で身近な事象に触れ、関心を高めていけそうになっていてよい。 身近な現象が写真で載っているのよいと思う。 サッカーを支える科学等、生徒たちに興味を持ってもらおうと工夫している様子が伝わってくる。 コラムを章の最後にまとめるのではなく、関連した内容の近くにわけると興味を持ちやすい。 写真の数やその生物種の数も多くてよい。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年「大気圧」を説明する組体操の図等、生活に身近な内容の図があり、わかりやすい。 後半にある演習問題は豊富にあるので力をつけられる。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全て化学→物理→生物→地学の順番で構成されていて、学年が上がっていくごとにやりやすいと思う。 「化学変化」の導入が「分解と化合」の2つの化学反応に焦点化されており興味深い。一方「電流」では電子の流れの学習が導入になっており、混乱を招く恐れがある。 コラムの量が多めである。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図や写真が少なく、文字をしっかり読む必要がある。 図が多く、説明が少なく物足りない。 内容は適切である。少し記述が多い。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 付録のモデルシートや星座早見表がよい。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさはもう少し大きいほうが見やすいと感じる。キーワードや重要語句の色はオレンジだが、マーカーや蛍光ペンでラインをした際は、黒字のままのほうが見やすい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章も分かりやすく、内容が入りやすい。 表記・表現がわかりやすい。 イラストの表現が的確で分かりやすい。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> キャラクターも多く分かり易くできている。実際の写真が少なく感じ、教科書として現実感を感じづらい。 写真と図のバランスがよく見やすい。 見やすいレイアウトである。 実験のところの準備、手順が分かりやすい配置となっている。 色がやさしく、発達障害の生徒にも取り組みやすいと感じる。 図の中にかいてある情報が多い時があり、少し見にくい。 分量は多く感じるが、文字の間隔をあける等見やすくする工夫がされている。
61 啓林館	未来へ広がる サイエンス1 未来へ広がる サイエンス1 マイノート 未来へ広がる サイエンス2 未来へ広がる サイエンス2 マイノート 未来へ広がる サイエンス3 未来へ広がる サイエンス3 マイノート	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は、好奇心が強く、観察・実験等の体験的な学習活動に積極的に取り組んでいる。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青文字と青色シートで知識を定着させやすくなったこともよい。 各章のはじめに小学校での既習事項がまとめてあり、わかりやすい。 小学校とのつながりを意識して作られている。 分野ごとにまとめたページがあり、よい。 実験項目のタイトルが明確で分かりやすい。 実験の準備・手順が見やすく、理解しやすい。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ニュースで見聞きする内容が少なく感じ、生徒の興味を惹きづらく、生活にどう結びつけていくかが見えづらい。 進化の分野で、始祖鳥の記述が変わっていたのよい。 新しい写真(3.11や2013年ロシア隕石等)が多く、よい。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決学習の形になっていて、使いやすそうである。 基礎を押さえた上で、「サイエンスアプローチ」で内容を考えられる構成でよい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年の化学で、「分解」→「原子・分子」→「化合」となっているが、「原子・分子」→「分解」→「化合」の方がよいと思う。 3年「エネルギー」が説明のみに偏っていると感じる。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文と写真の割合が7:3ぐらいで見やすい。 分量は適切だと思う。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> マイノートを加えると、少し厚くなりすぎしてしまう。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 字の大きさのパターンがあり、メインとサブとで分けて表現しており、わかりやすい。 文字の構成もきれいで見やすい。全体的に淡い色が多くあり、温かみを感じる。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒に伝わりやすい表現が使われている。 <p>【レイアウト・デザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真が多く用いられており、撮影地が明記されていてよい。 マイノートがカラーになり、理解しやすい。 イラスト・写真ともに見やすい。 図の配置に流れがあって、迷子にならない。 色がやさしく大変見やすい。 青いシートで隠すのは色覚障害の生徒にもよい。 コラムがページの途中にあると、より興味がもちやすい。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

理科 第2地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい科学1 新編新しい科学2 新編新しい科学3	<ul style="list-style-type: none"> ・古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 ・多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれる等、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館等の施設があり、自然科学に親しむことができる。 ・市民ミュージアムでは毎年、理科の自由研究の作品展が開催されており、レベルの高い作品を見て学ぶことができる。 ・生徒は、体験的な活動や観察・実験等に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元末問題が充実している。 ・レポート等の書き方が教科書の最初にあり、わかりやすい。 ・生徒のキャラクターの疑問が内容にしっかりとそって、取り組みやすい。 ・2年電気の学習が生徒の思考の流れにそっており、教えやすくわかりやすい。 ・実験の方法がステップを踏んでいてわかりやすい。観察・実験の目的がわかりやすく明記されている。 ・3年記録タイマー等実験結果の処理の手順が丁寧に明記されている。 ・既習事項が丁寧に記載されていてわかりやすい。 ・観察・実験の安全指導が、わかりやすく明記されている。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポップな印象を受ける絵や写真が多い。具体例が多く、イメージがつけやすい。 ・日常生活との関連がより意識されている内容である。 ・図鑑のようで見やすい。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思考させたい箇所がわかりやすく表現されており、探究的な活動が行いやすくなっている。 ・「発展的な内容」は必修の内容と明確に区別されているが関連も図られている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れがわかりやすい構成である。 ・導入に興味づけにつながる写真がある構成で、工夫されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょうどよい。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折り込みページが多い。 ・表紙が固く、しっかりしている。中の紙も滑らないので、めくりやすい。 ・紙は光沢があってよい。 ・活用できる付録がついている。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字が大きく読みやすい。めりはりがあってわかりやすい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1つひとつ丁寧に解説されている。文章表現が丁寧。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真が多く、イメージを持ちやすい。 ・色使いが鮮やかで見やすい。 ・実験観察の写真が鮮明で詳しい。大きさもよい。
4 大日本	新版理科の世界1 新版理科の世界2 新版理科の世界3	<ul style="list-style-type: none"> ・古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 ・多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれる等、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館等の施設があり、自然科学に親しむことができる。 ・市民ミュージアムでは毎年、理科の自由研究の作品展が開催されており、レベルの高い作品を見て学ぶことができる。 ・生徒は、体験的な活動や観察・実験等に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読解力問題が単元末にあるのがよい。 ・オームの法則のグラフ作成および解析の仕方が細かく説明されていて分かりやすい。また、計算問題等の解法まであるため、学習しやすい。 ・実習・実験の手順について、わかりやすい表記、表現で工夫されている。 ・学習内容の連続性、関連性がつかみやすい。 ・実験に対する解説や図が充実している。 ・グラフの書き方、実験器具の正しい扱い等細かいところまで記されている。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺伝の割りばしを使った実験は川崎の教諭が研究大会で発表した教材を元にしていてわかりやすい。 ・地学分野の写真で、日本の分かりやすい写真が多く、生活との関連性が感じられる。新しい内容が含まれている。 ・導入に身近な現象が取り入れられている。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の探求から解決までの流れが明確である。実験の導入に工夫があり、考えやすい。 ・2年電熱線の実験が電圧一定の電力での比較があり、ねらいを達成しやすい。 ・生きる力を習得することを目標に教科書を編集している。 ・数学との関連として$V=R \times I$は横軸にI、縦軸にVをとった時と、明確に示してある。 ・実験の考察が「結果から考えよう」と表記されており、探究のプロセスを学ぶ上で、わかりやすい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野とも同じような構成の仕方で見やすい。 ・導入で見通しを持って学習に入れる構成になっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量的には精選がみられ、編集部の意図によるコラム等が多くある。 ・字が細かく分量が多い。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚くなく、すっきりしている。 	<p>【文字の大きさ・書体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字体が見やすく、太字が目立ち、覚えやすい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふり仮名が多くある。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真とイラストを上手く使い分けていて、特徴が分かりやすい。 ・発展的な内容が一目でどこにあるのかが分かる表記になっている。 ・図や写真を大きくしている。
11 学図	中学校科学1 中学校科学2 中学校科学3	<ul style="list-style-type: none"> ・古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 ・多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれる等、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館等の施設があり、自然科学に親しむことができる。 ・市民ミュージアムでは毎年、理科の自由研究の作品展が開催されており、レベルの高い作品を見て学ぶことができる。 ・生徒は、体験的な活動や観察・実験等に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめの問題が充実している。 ・全体的に学習の要点がわかりやすい。 ・データ処理等の仕方の扱いは丁寧でよい。 ・電流計、電圧計の扱いでは、一端子の選び方等が理由と共に詳しく説明されており、実験技能の定着に役立つ。 ・小学校の内容まで戻って、既習内容を確認して、単元の内容に入るようになっていてよい。 ・周期表が裏表紙の裏にあって確認しやすい。 ・実験の結果例がわかりやすく掲載されている。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発展やコラムが充実している。具体的な事例を含み、興味をひく内容になっている。 ・実際の職業や身近なことの例が充実している。 ・自然現象等の写真や記録等興味深いものが多い。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ扱いの実験が多い。 ・既習事項が問題形式で書かれている。 ・実験では「考察」が示されていてわかりやすい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1分野、2分野にまとまっていてスッキリしている。 ・各単元も1年からの通しでA-1のように分けてあり見やすい。 ・単元や項目を見つけやすい。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量が多いように感じるが、図や写真を多く使った結果である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見た目は分厚い。 	<p>【文字の大きさ・書体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字の書体が誰にでも見やすい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気体の表記の仕方がわかりやすくイメージがつかみやすい。 ・実験結果に関するまとめが簡潔な表現になっていてよい。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストがシンプルである。写真が多く、イメージをつかみやすい。 ・単元の表紙にある写真がスケールが大きくて、インパクトが強い。 ・単元ごとに写真やイラストを上手に使い分けてあり、視覚的に分かりやすい。 ・試薬の色の変化を写真で伝えるだけでなく、色の名前を明記してあり、分かりやすい。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	自然の探究 中学校理科 1 自然の探究 中学校理科 2 自然の探究 中学校理科 3	<ul style="list-style-type: none"> ・古くから発展してきた商業地や住宅地がある地区であり、近年、新駅の開設や高層マンション等の建設が見られ、新旧の住宅が混在し、人口が増加している。 ・多摩川では「ガサガサ探検隊」や「とどろき水辺の学校」が開かれる等、自然に触れる機会を得ることができる。また、夢見ヶ崎動物公園や企業の博物館等の施設があり、自然科学に親しむことができる。 ・市民ミュージアムでは毎年、理科の自由研究の作品展が開催されており、レベルの高い作品を見て学ぶことができる。 ・生徒は、体験的な活動や観察・実験等に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎・基本の定着】 ・実験の手順が細かく示されている。学んでいくことがフローチャートで示されていて、学習の流れが理解しやすい。 ・要点が整理されていて、わかりやすくまとめられており、練習問題が十分にある。 ・基礎技能が掲載されているので、確認ができる。 ・小学校の振り返りが丁寧である。 【学習意欲の向上】 ・ハローサイエンスというコラムがよい。 ・具体例が多いが、最新の関連話題が乏しい。 【思考力・表現力の育成】 ・単元末の問題が基礎から応用までである。 ・実験についての考え方やまとめが順序立てて表記されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・分野の順になっていて、単元・項目が見つけやすい。 【分量】 ・発展内容の資料が豊富。 ・分野によって、内容に偏りがある。分量は少し少ない。 【装丁】 ・表紙の手触りがよい。紙が薄い。 ・紙が厚く、重い。 ・生徒の関心を引く付録がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の大きさ・書体】 ・字が小さい。重要語句がオレンジで見にくい。 ・大切な部分が赤シートで消えるので復習によいが、アンダーラインが引き抜く、ふり仮名が黒字なので、赤シートで消えない。 【文章表現・用語の解説】 ・見やすい表記である。解説が、その分野を専門としていない教員や生徒にはわかりにくいところがある。 ・丁寧な文章表現である。 【デザイン・レイアウト】 ・イラストが漫画のような表記でわかりにくい。 ・イラストが的確で見やすい。 ・絵や写真が多い。 ・隙間なく書かれているので、もっとすっきりした方がよい。 ・写真が大きく見やすいが、写真や図のレイアウトが悪く、見づらい。
61 啓林館	未来へ ひろがる サイエンス1 未来へ ひろがる サイエンス1 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス2 未来へ ひろがる サイエンス2 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス3 未来へ ひろがる サイエンス3 マイノート	<ul style="list-style-type: none"> ・マイノートに練習問題が増える等改善され、充実した内容になっている。基礎学力の定着に有効。 ・観察実験の準備や操作がわかりやすくまとめている。 ・実験の手順や結果・考察のページが丁寧に表記され、実験がやりやすくなった。 ・小学校とのつながりを意識させることができる。質・量が充実している。 【学習意欲の向上】 ・興味関心の喚起に重点を置いている。マイノートに答えがあり使いやすい。間違えやすいポイントが明確で、自ら進んで学習する意欲が生まれる。 ・科学関連の最新の話が多く取り上げられていて興味関心が高まりそうである。サイエンスラベラー等関連の話があり、授業展開がしやすい。 ・日常生活・社会につながる話題の資料が増えた。学習の意義や有用性を実感させる内容である。 【思考力・表現力の育成】 ・問題解決・探究の流れが大切にされている。目的意識を持って主体的に観察実験ができるよう課題を提示している。 ・オームの法則の考察で電流の流れやすさをよりわかりやすく説明している。 ・マイノートが充実し科学的な思考力を育みやすい。粒子の見方や考え方の扱いがしっかりしている。 ・実験のタイトルに目的がきちんとわけて表記されていて探究を進める上で目的意識をもたせられる。 ・考察と結果を分けて扱い、思考力を育みやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎・基本の定着】 ・マイノートに練習問題が増える等改善され、充実した内容になっている。基礎学力の定着に有効。 ・観察実験の準備や操作がわかりやすくまとめている。 ・実験の手順や結果・考察のページが丁寧に表記され、実験がやりやすくなった。 ・小学校とのつながりを意識させることができる。質・量が充実している。 【学習意欲の向上】 ・興味関心の喚起に重点を置いている。マイノートに答えがあり使いやすい。間違えやすいポイントが明確で、自ら進んで学習する意欲が生まれる。 ・科学関連の最新の話が多く取り上げられていて興味関心が高まりそうである。サイエンスラベラー等関連の話があり、授業展開がしやすい。 ・日常生活・社会につながる話題の資料が増えた。学習の意義や有用性を実感させる内容である。 【思考力・表現力の育成】 ・問題解決・探究の流れが大切にされている。目的意識を持って主体的に観察実験ができるよう課題を提示している。 ・オームの法則の考察で電流の流れやすさをよりわかりやすく説明している。 ・マイノートが充実し科学的な思考力を育みやすい。粒子の見方や考え方の扱いがしっかりしている。 ・実験のタイトルに目的がきちんとわけて表記されていて探究を進める上で目的意識をもたせられる。 ・考察と結果を分けて扱い、思考力を育みやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・授業の流れが導入→まとめまで丁寧な構成。 ・3学年とも単元のページ配列が統一されており、単元項目を見つけやすい。 【分量】 ・分量がちょうどよい。 【装丁】 ・紙質が薄く全体の厚さはそれほど厚くないのに、ページ数が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の大きさ・書体】 ・重要語句の書体が見やすい。字の大きさが工夫されていてわかりやすい。 ・文字の大きさが小学校の大きさからちょっと小さいぐらいの感じで大きめに配慮されている。 【文章表現・用語の解説】 ・説明が基本に忠実で丁寧にまとめられている。 ・グラフの傾きの表現が大変わかりやすく、数学の授業より先に教える場合に大変やりやすい内容である。 【デザイン・レイアウト】 ・マイノートが青色シートをつかえるような文字色になっていて見やすくなった。 ・観察実験での安全指導等の表記が強調されている。 ・カラーでユニバーサルデザインが強化され、落ち着いた色でありながら、図と説明、色違いでコントラストを出す等、紙面の見やすさに対し工夫がみられる。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

理科 第3地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい科学1 新編新しい科学2 新編新しい科学3	・駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。 ・多摩川では河原が整備され、スポーツやレクリエーション等川に親しみながら活動することができる。 また、緑豊かな雑木林や自然公園等があり、観察会や体験教室等が行われている。 ・KASTでは光触媒等の最先端技術に触れられるだけでなく、実験教室や講演会が開催されており、知的好奇心や探究心を育むことができる。	【基礎・基本の定着】 ・例題等で基礎基本を定着させることができる。 ・実験(特に考察)をじっくり行う流れがある。 ・実験手順が容易に示されている。レポートの書き方や探究の流れが丁寧に書かれている。 ・計算やまとめの問題が多い。 ・例題の「考え方」が詳しく説明されており、単位の変換や計算のつまづき等を解消できる。 ・目次に小学校や既習内容との関連が書かれている。 【学習意欲の向上】 ・「歴史大陸」「ふしぎ大陸」のコーナーが数多くあり、理科の得意な子たち興味関心を高められる内容となっている。 ・身近なもの(生活に密着)が掲載されており、面白さがある。多くのコラムを用いて、科学と生活の接点や有用性について興味をもたせる工夫がある。 ・イラストからの吹き出しが多いので興味をひきやすい。 【思考力・表現力の育成】 ・発展問題等が入っている。写真やイメージ図が多い。 ・「before&after」で章のはじめと章末に問いかけがあり、自分の考えの変化がわかる。 ・発問が明確である。	【構成】 ・2年では、気象の観測から入っていて、身近な気象に関心を向けられる。 ・系統立てて記載しているので、流れがわかりやすい。 【分量】 ・文字情報が多い。 ・ゆとりをもって進められる分量 【装丁】 ・紙質が硬めである。	【文字の大きさ・書体】 ・文字が大きい。 【文章表現・用語の解説】 ・漫画等との併用で工夫されている。生活の中の身近なものに例えて説明がされている。 【デザイン・レイアウト】 ・発展的な内容と必修の内容の区別が明確である。 ・図が大きく示されている。実験の目的が明確になっている。 ・色覚に関する個人差を考慮した図版が用いられている。 ・観察や実験のページがその他のページとは異なる色合いとなっている。 ・実験・観察を安全に行うために多くのマークを用い、細かく指導できるようになっている。
4 大日本	新版理科の世界1 新版理科の世界2 新版理科の世界3	・生徒は、身近な自然を感じる環境の中で、自然や科学に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。	【基礎・基本の定着】 ・「思い出そう」「これまで学習したこと」「これから学習すること」等の項目により、つながりが明確になっているのでよい。 ・終章として学んだことからのまとめがある。 ・例題等も適度にあるが、基本的な知識を身に着けるには少し足りない。 ・具体的な例が提示されていて、イメージがしやすく、わかりやすい。 ・写真やモデル図等わかりやすい例が多く載っていてよい。 ・密度の考え方や、地質年代の説明等、丁寧にわかりやすい表現が多い。 【学習意欲の向上】 ・多くのコラムを用いて科学と生活の接点や有用性について興味を持たせるようにしている。生物の単元では春の七草等、生活に密着した内容が選ばれていてよい。科学史等サブ的内容もよい。 ・巻末の特集がよい。また、写真が豊富である。単元末問題がカラーなので取り組みやすい。 【思考力・表現力の育成】 ・実験の後にまとめの答えが書いてあり、答えを写すことになりそうである。 ・応用問題がもう少しあるとよい。	【構成】 ・実験の流れから、考察まで分かりやすい。次のページにまとめが項目立てられているのは生徒の自宅学習をするのによい。 ・2年は気象観測から入り、身近な気象に関心をもたせられる。 【分量】 ・図が少なく文字の印象が強い。 ・3年のページ数が344と多い。 ・実験のページが少しゆとりがあるとよい。 【装丁】 ・厚さが抑えられている。	【文字の大きさ・書体】 ・書体が細い感じである。 【文章表現・用語の解説】 ・表記・表現では常用的なものを多く取り入れているため難しい印象がない。 ・題名が疑問でないほうがよい。 【デザイン・レイアウト】 ・図・写真と文章の割合がちょうどよい。 ・単元末問題で本冊とは別に記入欄を必要とする点が不便である。 ・水色の背景のページに水の入った器具がかかれているところがあり、配色を考慮したほうがよい。 ・写真の量が豊富でよいが、もう少し大きい写真だと見やすい。 ・本文と図・写真が入り混じっているので「教科書の何行目」という説明が伝わりにくい。
11 学図	中学校科学1 中学校科学2 中学校科学3		【基礎・基本の定着】 ・本文の説明が丁寧に理解しやすい。 ・章のはじめに「これまで学んできたこと」があるのがよい。 ・単元扉における既習事項の確認が質問形式になっており、しっかりと振り返りを行うことができるのでよい。 ・最後のまとめの問題がよい。 ・単元ごとの学習のまとめや問題の量が少なめである。例題等が少ない。 ・実験方法の工夫がみられる。(固体の融点測定等) 【学習意欲の向上】 ・あまり身近な生物が掲載されていなかった。 ・多くのコラムを用いて、科学と生活の接点や有用性について興味を持たせるようにしている。 ・「科学を仕事にいかす」のページが進路学習にもつながり、理科への興味を引き出しやすい。 ・日常生活に結びつくような内容が増えた。 【思考力・表現力の育成】 ・発展的な内容の部分や、科学の窓をより多く取り入れており、少し難しいと感じる。 ・実験後の考察とまとめが見やすかった。 ・モデル図がわかりやすい。	【構成】 ・1年では、生物の単元が1番前にあるほうがよい。 ・分野に分かれているところがよい。 ・化学→物理→生物→地学の順にあり、使い慣れていないので見にくい。 ・「これまでに学んできたこと」がある構成はわかりやすい。 ・2年の化学分野が、原子論から入っていて、化学変化を考えやすい。 【分量】 ・各学年でゆとりをもって進められる内容・分量となっている。 ・間に入っている写真や図が大きい分、文章が多いと感じる。 ・1年のページ数が他の学年と同程度あり、分量が多い。 【装丁】 ・作図しにくい紙質である。	【文字の大きさ・書体】 ・読みやすい大きさである。 【文章表現・用語の解説】 ・シンプルな表現や言葉遣いでわかりやすい。 ・表現されている言葉が専門的であり、難しい 【デザイン・レイアウト】 ・写真が何であるか、文字が入るとよいと思われる。 ・化学反応式等の例では、もう少し「モデル図」を使ってもよいと思われる。 ・図や写真を多く取り入れていて視覚的な情報量が多いが、見る場所がいろいろな方向にあるので配置の仕方に工夫が必要と思われる。 ・写真よりも絵のほうが大きい図が結構あり、実物の写真をもっと大きく載せたほうがよいと思われる。 ・明暗のはっきりした写真が多く、見やすくてよいが、内臓の写真は不快感を感じそうである。 ・ページ左部分に空いている部分が多くあるように感じた。 ・基本操作や発展等のように、一目でわかるようになってるのがよい。 ・ページが全体的に配色のバランスが取れている。 ・色使いが少ないという印象である。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	自然の探究 中学校理科 1 自然の探究 中学校理科 2 自然の探究 中学校理科 3	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺は比較的大きな商業地域として賑わい、近年の開発により大型マンション等が建設されているが、駅から少し離れた丘陵地には畑が広がる光景が見られる。 ・多摩川では河原が整備され、スポーツやレクリエーション等川に親しみながら活動することができる。また、緑豊かな雑木林や自然公園等があり、観光学会や体験教室等が行われている。 ・KASTでは光触媒等の最先端技術に触れられるだけでなく、実験教室や講演会が開催されており、知的好奇心や探究心を育むことができる。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然現象について図で表現している部分が多く理解しやすい。 ・観察・実験を安全にできるように何種類かのマークで注意を喚起し、指導しやすい。 ・単元扉の「学んでいくこと」によって小中学校を通した内容の一貫性が図られている。 ・実験方法がわかりやすく明記されている。 ・図が多く生徒の理解を図りやすい。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ハローサイエンス」のコラムが目を引き内容が多く、興味がわいてくる。 ・日常生活の身近な現象や物質から課題の提示をしていて授業で使いやすい。 ・多くのコラムを用いて科学と生活の接点や有用性について興味を持たせるようにしている。 ・あまり身近ではないような生物が載っているのでもう少し身近なものから載せたほうがよい。 ・生徒の主体的な学習の手助けとなるような表現が多かった。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳しい内容が含まれており、難しい印象を受ける。やや専門的である。 ・「考えよう」「活用しよう」「活用・応用問題」が数多く掲載され、生徒の活動が多くなるよう配慮されていてよい。 ・実験の目的が明記されていなかった。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要単語が色分けされており、用語集が使いやすいと思われる。 ・各学年1つずつ最後のページに付録があつて面白い。 ・どのページがどの単元か開く際に分かりにくい。 ・1年では生物の単元が一番前にあるほうがよい。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量がやや多い。 ・分量が減り、図や写真が増えた。 ・どの学年も同じ程の分量となっており、ゆとりをもって進められる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に内容が多いが重量が軽い。 ・表紙の写真がとても美しく興味を持ってよい。 ・本の表紙の手触りはよい。 	<p>【文字の大きさ・書体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大切な用語が赤(オレンジ)なのはシートをあてて学習するためかもしれないが見にくい。 ・文字が小さく、見にくい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉がわかりやすい表現で説明されている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図の説明が丁寧で分かりやすい。その反面少し窮屈な印象も受けた。 ・写真の取り扱いが小さい。 ・明るい作りになっていて全体的に見やすい。 ・用いられている写真が全体的に暗い(黒っぽい)のでもう少し明るく鮮明なほうがよい。 ・写真よりも絵のほうが大きい部分が多くある。実物の写真をもっと大きく載せたほうがよい。 ・カラー写真も多く、見やすい。 ・少しごちゃごちゃした(図・写真・文章)印象がある。 ・単元末問題で本冊とは別に記入欄を要する点が不便である。
61 啓林館	未来へ ひろがる サイエンス1 未来へ ひろがる サイエンス1 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス2 未来へ ひろがる サイエンス2 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス3 未来へ ひろがる サイエンス3 マイノート	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒は、身近な自然を感じる環境の中で、自然や科学に興味をもって、積極的に学習に取り組んでいる。 	<p>【基礎・基本の定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイノートの内容が充実したと感じられる。たくさん問題が載っているので活用しやすい。 ・既習事項についての「振り返り」が充実し、小中の系統性が重視されている点が良い。 ・学習のまとめが使いやすくなっている。 ・図が見やすく、生徒の理解を図りやすい。 ・観察・実験ページにおいて、「観察のスキル」「実験のスキル」があり、理解しやすいと思われる。課題と「ステップ」が明確で、実験手順がわかりやすい。 ・実験の内容、流れがわかりやすい。 ・観察・実験をする時の安全への注意喚起のための種類が多く、細かく指導できる。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学と生活の接点や有用性についてコラムを多く使い、興味を持たせるようになっている。 <p>【思考力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応用、発展までも含む内容となっている。 ・教科書の内容が、「課題→観察・実験→結果→考察→まとめ」という課題解決の流れになっており、自然事象を探究する内容になっている。 ・実験の後に、応用的なことや生活に関することがあり、わかりやすい。 ・実験説明のページとまとめのページが同時に見えないつくりとなっている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記入は「マイノート」という構成で使いやすい。 ・単元計画が明確である。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイノートのボリュームが増えたのがよい。 ・ゆとりをもって進められる内容、分量である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的すっきりとまとまっているように思う。 ・カラーシートが単元末のまとめ等に利用できる。 	<p>【文字の大きさ・書体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年は少し大きくなっている。 ・見やすさを意識して、変化をつけている。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルが疑問文からこれからやる内容になってわかりやすくなった。 ・説明の文章、言葉が丁寧で説明がわかりやすい。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷がきれいで明るく、見やすい。 ・マイノートのカラー化がよい。 ・写真での資料の提示が大きく見やすい。 ・青色シートやレイアウトの工夫等、色覚や認知力の個人差に配慮がある点が良い。 ・情報量が整理され、すっきりと見やすい。 ・教科書を読む際、視線が無駄なく動く。 ・図や写真の配置と文章の配置に統一感があり、大変見やすい。 ・本文の量が減り、視覚的に理解できるような工夫がある。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

理科 第4地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編新しい科学1 新編新しい科学2 新編新しい科学3	・川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑等がひろがる光景が見られる。農業等の地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくり等も推進されている。 ・多摩川の河原には、広場や運動場、自然環境情報を提供する「せせらぎ館」等がある。また、丘陵地には「かわさき宙と緑の科学館」や生田緑地等自然公園があり、プラネタリウムや観察会を通して自然を体験的に感じることができる。	【基礎・基本の定着】 ・実験、観察が「ステップ」として書かれており、見通しが立てやすい。プレパラート作成等の失敗例があり、わかりやすい。 ・語句について振り返りができるような工夫がされている。 ・細かい実験操作の意味が説明してある。また、薬品の性質と取り扱いの記述がある。 ・他教科との連携ができています。 ・章末問題が充実している。 【学習意欲の向上】 ・単元のはじめに、学習する内容が写真(図)入りで示されており、つながりがわかりやすい。 ・単元の導入部分に身のまわりの事象について考える場が設けてある。 ・実験の内容や写真、イラストが生徒の興味をひくものになっている。 ・資料が多く見やすい。また、各学年にペーパークラフトの付録がある。 ・読み物がところどころにあり、科学の有用性がわかる内容となっている。 【思考力・表現力の育成】 ・各単元の思考の流れがスムーズで、実験や観察の方法もよく研究されている。 ・観察実験で、課題発見から考察探究までの手順がわかりやすい。 ・“予想しよう”にヒントが含まれており、課題に取り組みやすい。 ・探究の過程に直結した言語活動が配置されている。 ・基本的な知識を用い、自ら答えを得られる作りになっている。 ・リンクマークがあることで、単元間の関連づけをはかれる。	【構成】 ・全学年ともに目次の次に「探究の流れの例」、「この教科書の使い方」が載っており、わかりやすい。 ・既習事項を確認してから次の単元は進めるようになっている。 ・生物、化学、物理、地学の構成になっている。 【分量】 ・図や写真の分量も適切で見やすい作りである。 ・1学年の分量が多い。 【装丁】 ・幅が少し大きい。	【文字の大きさ・書体】 ・1学年の文字が2、3年の文字より大きくなっている。 ・フォントが大きいのが、重要語句との区別がつきにくい。 【文章表現・用語の解説】 ・「調べよう」に、目的が明確に示されていない。 ・実験手順の表現がわかりやすい。 ・文章は簡潔でわかりやすい表現になっている。 ・わかりにくい表現には脚注で補足説明がされている。 ・丁寧で理解しやすい表現になっている。 【デザイン・レイアウト】 ・情報が多く見づらい印象がある。 ・落ち着いた色合いの写真や絵が使われている。 ・写真が多く使われており、大きさも変えて掲載している。 ・写真がカラフルで鮮明である。 ・模式的な図が多くわかりにくい
4 大日本	新版理科の世界1 新版理科の世界2 新版理科の世界3	・生徒は、日常の中で自然に触れる機会があり、関心をもって意欲的に学習に取り組んでいる。	【基礎・基本の定着】 ・自然の事物現象の原理法則が詳しく解説されている。 ・グラフの書き方、レポートのまとめ方の説明が丁寧である。 ・各単元の最初に既習事項の確認用に「これまでに学習したこと、これから学習すること」の表示があり、内容を確認しやすい。 ・実験、観察ともに基本的な内容で流れがわかりやすい。 ・実験の手順がわかりにくい。 ・小学校のふりかえりと中学の学習内容が一覧になっていて見やすい。 ・実験からわかることが項目立てであり、生徒が理解しやすい。 ・各単元に「終章」があり、学んだことを活用できてよい。 【学習意欲の向上】 ・身近な疑問を解決していくような内容構成で、学習意欲が喚起できる。 ・新しい分野や資料が大きく提示されており、学習への興味をひく内容である。 ・「もつと」「やってみよう」という見出しで、興味関心を高める記載がある。 ・表紙の写真がよい。 【思考力・表現力の育成】 ・“思い出そう”の項目で、小学校や前学年の学習内容とのつながりがわかりやすい。 ・課題提示されるまでの導入が薄い。 ・実験方法の次のページに結果例がある。	【構成】 ・生物、化学、物理、地学の順で構成されている。 ・単元の順番は一年間の流れに合っている。 【分量】 ・一つの話の流れが数ページにわたり、流れを把握しづらい。 【装丁】 ・厚くならないようにしている。	【文字の大きさ・書体】 ・細かい文字が多く読みづらく、強調すべき部分がわかりにくい。 ・重要語句がゴシック体で見やすい。 ・本文のフォントが細く読みづらい。 【文章表現・用語の解説】 ・実験、観察の目的の表現が何かがわかりにくい。 ・文章が短くわかりやすい。 【デザイン・レイアウト】 ・実験方法の図をまとめすぎていてわかりにくい。 ・写真の大きさが全体的に小さい。写真よりイラストが多い。 ・タイトルと写真の関連性があまりない。 ・図やグラフが細かすぎて見づらい ・図や絵が場面に応じてリアルになったり線画になっていたり配慮されている。 ・写真や図の色がはっきりしていてわかりやすい。 ・図や写真の分量は多く、ユニバーサルデザインにも配慮がされているが、分散されているのでわかりにくい。
11 学図	中学校科学1 中学校科学2 中学校科学3		【基礎・基本の定着】 ・3年間のつながりや既習事項の関連も意識された内容になっている。 ・実験が実施しやすそうなものが多く載っている。 ・実験方法の操作が細かく説明されており、手順を把握しやすい。 ・実験器具の説明が丁寧である。 【学習意欲の向上】 ・写真がダイナミックで学習への興味をひく。 ・イラストが充実している。 ・自由研究のテーマ等の内容が豊富で身近なものを取り上げている。 ・「科学の窓」が詳しい内容である。 ・地学分野ではより直近の出来事が掲載されている。 【思考力・表現力の育成】 ・実験の結果、考察の違いを分けており、実験の結果例がある。 ・実験前の導入が足りない。 ・課題と答えが近く、思考の時間が十分とれない。 ・実験方法の次のページに結果例があり、思考が深まらない。 ・「活用」「表現」等、指導の観点が見記されている。	【構成】 ・化学・物理・生物・地学の順で構成されている。 ・1分野、2分野の順序性を示さないことで、様々な使い方ができるように工夫されている。 ・各単元の最初に「これから学ぶこと」が表記されており、学習の流れや見通しを持ちやすい。 【分量】 ・「科学の窓」が広い範囲に掲載されており、本文が少ない。 ・巻末資料が豊富である。 ・適切な分量ではあるが、苦手な生徒には分量が多いと思われる。 【装丁】 ・写真の部分がざらざらしており、質感がよくない。 ・表紙の写真が小さく、インパクトが小さい。	【文字の大きさ・書体】 ・強調してある部分の太字があまり太くなく、要点がつかみにくい。 ・実験の注意点が大きく強調されている。 ・本文の字のフォントが大きく見やすい。 【文章表現・用語の解説】 ・課題とタイトルが明確でない。 ・文章が全体的に長すぎる。 ・注釈が多くわかりやすい表記である。表現も丁寧である。 【デザイン・レイアウト】 ・細かい図や説明が多く、よく読まないとい解できない。 ・目次が見やすく、写真があり内容がわかりやすい。 ・ユニバーサルデザインを考慮した色使いやレイアウトである。 ・イラストを多く使い、わかりやすい。 ・全体的に紙面に多くの情報が載りすぎている感じがする。 ・どの図の説明かわからないものがある。 ・観察実験での課題や他教科とのつながり、環境に関する話題がマークで示されている。 ・写真や図を矢印でつなげて示しており、内容が見通せる。 ・発展の内容(日常とのつながり等)が最後にまとめて出てきており、どの内容がつながっているのかわかりづらい。

発行者の 番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	自然の探究 中学校理科 1 自然の探究 中学校理科 2 自然の探究 中学校理科 3	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市北部に位置している。近年は急速に開発が進み、丘陵地にも新しい住宅が建ち、駅周辺では商業開発が進んでいるが、駅から離れると田畑や梨畑等がひろがる光景が見られる。農業等の地域資源を活用したまちづくりや新百合ヶ丘駅周辺における芸術のまちづくり等も推進されている。 多摩川の河原には、広場や運動場、自然環境情報を提供する「せせらぎ館」等がある。また、丘陵地には「かわさき宙と緑の科学館」や生田緑地等自然公園があり、プラネタリウムや観察会を通して自然を体験的に感じることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎・基本の定着】 「要点をチェック」が章ごとにあり、学習した内容を振り返りやすい。基礎、基本問題、巻末の演習が充実している。 写真や図を用いて原理をわかりやすく説明している。 単位の変換等、生徒がつまずきやすい内容にも対応できるように工夫されている。 実験方法の次のページに結果例があり、実験でわかったことが文章で次のページにまとまっている。 実験の失敗例の図があるため、生徒が理解しやすい。 単元のはじめに各章で学習する内容が表記されており、学習の流れや見通しが持ちやすい。 【学習意欲の向上】 「生活」「ハローサイエンス」で科学と日常生活との関わりで実際の例を挙げて紹介している。 身近な生活との関連が多く記載され、科学の有用性が強調されている。 【思考力・表現力の育成】 実験や観察結果がイラストよりも写真が多い。 イラストを多く使っている。生徒の興味をひくような写真も多い。 課題提示から実験観察において思考の流れが順序立てて記載されている。 「学習したことを活用しよう」があり、習った知識を活用しやすくなっている。 「思いだそう」の項目で小学校や前の学年とのつながりがわかる。小学校からの連携がわかりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 化学、物理、生物、地学の順で構成されている。 2年のエネルギー分野が静電気から始まっており、粒子の概念から電流への結び付けがしやすい 【分量】 自由研究に関する内容が薄い。 中学生が学習しやすい分量である。 文字の情報が多い。 【装丁】 表紙の紙質がよく、水や薬品に対する耐久性に優れそうである。 各学年とも学習内容に関連した制作物がついている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の大きさ・書体】 本文の文字が小さく文も長い。1ページに多くのことを盛り込んでいる。 重要語句に赤色がついており目にとまりやすい。 【文章表現・用語の解説】 表現が丁寧でわかりやすい。 キャラクターを用い、丁寧な表記、表現である。 【デザイン・レイアウト】 カラー写真、絵が多い。 表紙の写真、デザインがよい。 写真や図が見やすく工夫されている。特に図は模式的で読み取りやすい。 キャラクターが幼稚すぎる。 教科書に直接作図ができるようになっている。 学習課題、活用、注意事項等がマークとともに示されている。
61 啓林館	未来へ ひろがる サイエンス1 未来へ ひろがる サイエンス1 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス2 未来へ ひろがる サイエンス2 マイノート 未来へ ひろがる サイエンス3 未来へ ひろがる サイエンス3 マイノート	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は、日常の中で自然に触れる機会があり、関心をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎・基本の定着】 マイノートが充実しており、復習に使いやすい。 小単元の導入で既習事項の確認ができるようになっている。 実験の目的が明記されており、何が重要か明確になっている。 実験手順が見やすく把握しやすい。また、実験のふりかえりが充実されている。 問題解決までのプロセスが「ステップ」という形で示されている。 観察実験に関して「私のレポート」があり、レポートを作成する手立てになっている。 小学校の内容や前の学年の内容で関連しているものをしっかりと扱い、思い出させている。 【学習意欲の向上】 各章のスタートページの写真が大きくインパクトがある。 「君も科学者」のページは自由研究等の指導で活用できる。 自然災害や防災等について経験や知識を未来に生かしていけるよう工夫している。 部活動等との関わりについて触れている。 メガスターやバイオマス発電所等、川崎の施設が多く紹介されており、生徒の興味、関心につながる。 【思考力・表現力の育成】 実験の結果がすぐに目が見つからないようになっており、生徒が考えやすい作りである。 「考えてみよう」や「話し合ってみよう」が多く、生徒の思考や活動のポイントになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 レポートが書きやすい実験の構成である。 【分量】 情報量が少ないが理解しやすい。 【装丁】 読んで理解する教科書、書いて理解するマイノートと二つの活用が有機的に行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の大きさ・書体】 1年の文字が大きく読みやすい。 同一ページ内で、字の大きさ、写真の大きさ等に工夫がみられる。 「振り返り」や「活用してみよう」の文字の色が読みにくい。 【文章表現・用語の解説】 実験観察の内容、用語の解説等が伝わりやすい。 難しい表現は脚注で説明をし、生徒のつまずきに対応できている。 小見出しがシンプルであり、「？」で課題が示されている等わかりやすい。 実験方法に文字が多く読みづらい。 【デザイン・レイアウト】 文章の段落等がそろっており、すっきりして見やすい。 図の位置と文字の位置がすべて同じ配置で見やすい。 文章や図版等の割り付けのバランスがよく見やすい ページのレイアウトが文章や写真ごとにまとめてある。 見開きの中央に文章が集まっていて、周辺に図や表が配置されているため、文章のつながりがわかりにくい。 マイノートがカラーになって見やすい。 目次が見にくく、学習内容が一目でとらえにくい。

平成28年度使用教科用図書

【中学校音楽(一般)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

音楽(一般) 2種

発行者の番号略称	書名
17 教出	中学音楽 音楽のおくりもの
27 教芸	中学生の音楽

調査研究報告書⑥

音楽(一般)

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	<p>中学音楽 1 音楽の おくりもの</p> <p>中学音楽 2・3上 音楽の おくりもの</p> <p>中学音楽 2・3下 音楽の おくりもの</p>	<p>・学習指導要領の音楽科の目標に示されている「音楽に対する感性」及び「音楽活動の基礎的な能力」に関連して、学習のねらいに即した学習のポイントが、各教材の左ページに2つの文で示されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、「日本の民謡」「箏曲」「雅楽」「歌舞伎」「能」「文楽」などの教材が取り上げられ、その歴史や内容、特徴、舞台表現などの写真が掲載されている。</p>	<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <p>・「どんな特徴の学習があるのかな？」の学習では、変奏曲を例に〔共通事項〕に着目し、気付いたことと感じたことを話し合う学習が組み込まれている。</p> <p>【歌唱共通教材】</p> <p>・我が国で長く歌われ親しまれている歌曲を歌唱の共通教材として取り上げるにあたり、見開きの写真や縦書き歌詞、作者の言葉などを掲載しており、曲の背景や歌詞の内容を理解しやすいように配慮しているため、歌唱のみならず鑑賞教材としても扱うことができる。また、その歌曲を教材とした指揮法の学習が続くことで、情感を込めた歌唱表現につなげる工夫がある。</p> <p>【鑑賞】</p> <p>・鑑賞の活動に関して、音楽の要素を感じ取るための投げかけの言葉を記述している。また、生徒が感じ取ったことを書き込めるスペースを設けて、根拠をもって批評する言語活動につなげる工夫がなされている。</p> <p>【創作】</p> <p>・創作の学習では、「音のスケッチ」の中で、学年に応じた旋律づくりを扱い、創作の手順が明確に示されている。また、ワークシートはどれも生徒の関心を引く内容となっている。</p> <p>【我が国の伝統音楽】</p> <p>・我が国や郷土の伝統音楽について、折込カラー3ページの構成で資料を豊富にそろえてあり、鑑賞だけでなく、それぞれの音楽の特徴をより深く味わうための体験的学習活動(表現活動や創作)が設定されている。</p> <p>【その他】</p> <p>・音楽著作権について、「MP3」による音楽配信等について、詳しく記載されている。また、アウトリーチや音楽療法などを紹介し、生涯学習としての音楽について知らせている。</p> <p>・巻頭の「With My Heart」のコーナーでは、演奏家や作曲家たちからの示唆に富んだメッセージが掲載されている。</p>	<p>【構成】</p> <p>・全学年とも、「音楽の要素をとらえる」「さまざまな音楽文化に親しむ」「歌い合わせ聴き深める喜び」の三部構成とし、それぞれの教材がどれに当たるかを色分けして示している。</p> <p>・巻末には、学習資料と合唱曲や参考曲の「歌のアルバム」を掲載している。</p> <p>【分量】</p> <p>・各学年の総ページ数は83ページ。</p> <p>【装丁】</p> <p>・判型はAB版である。</p> <p>・「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮して、見やすいカラーデザインになっています。また、環境にやさしい再生紙と植物油インクを、印刷はグリーン電力を使用しています。」と表記されている。</p>	<p>【表記】</p> <p>・全体的に見やすくすっきりとしたレイアウトである。配色に工夫があり、視認性が高い。</p> <p>・新たな音楽用語が出てきた際に、それらに着目して学習できるよう表記されている。</p> <p>・楽譜の記載されているページと説明・解説のページを明確に分けて組んであり、見やすく楽曲に集中しやすい表記となっている。</p> <p>・鑑賞では、全学年全曲の右端に作曲年代を示す表記があり、西洋音楽と日本の音楽とのリンクがしやすい。</p> <p>【表現】</p> <p>・カラー写真の折込ページが充実しており、生徒が表現のイメージを深めることが期待できる。</p> <p>・肖像で見る音楽年表は日本の作曲家も含まれ、生徒の興味をひくレイアウトになっている。</p>
27 教芸	<p>中学生の 音楽 1</p> <p>中学生の 音楽 2・3 上</p> <p>中学生の 音楽 2・3 下</p>	<p>・学習指導要領の音楽科の目標に示されている「音楽に対する感性」及び「音楽活動の基礎的な能力」に関連して、目次と見開きページの冒頭に学習のねらいが記載され、各教材に関わる〔共通事項〕がマークで示されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、「箏曲」「尺八曲」「日本の民謡」「歌舞伎」「文楽」「日本の郷土芸能」「雅楽」「能」などの教材が取り上げられ、その歴史や内容、特徴、舞台表現などの写真が掲載されている。</p>	<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <p>・「音楽学習MAP」には〔共通事項〕がわかりやすく示されており、それぞれの教材で何を学習するかが確認できるよう工夫されている。</p> <p>【歌唱共通教材】</p> <p>・我が国で長く歌われ親しまれている歌曲を歌唱の共通教材として取り上げるにあたり、日本の自然や四季の変化を感じ取り、日本語のもつ美しさを味わえるように「心の歌」として位置付けて、全学年にわたって掲載している。</p> <p>【歌唱・合唱】</p> <p>・小学校で共通教材として学習した「ふるさと」を変声等の発達段階に応じて全校で取り組めるよう各学年用に編曲して掲載している。</p> <p>・中学生の心情に合った合唱曲の教材選択であり、3年間を見通して変声期の声域の変化にも配慮した配列になっている。</p> <p>【鑑賞】</p> <p>・鑑賞の活動に関して、楽曲を発展的な学習に広げる参考資料が多く掲載されていることから、総合的に音楽を味わい、根拠をもって感想を述べるなどの言語活動へとつながるような工夫がなされている。</p> <p>【創作】</p> <p>・創作について、リズムアンサンブル、図形を用いた記録、和音構成・言葉の抑揚をもとにした旋律づくりなどポイントをしぼった学習活動が具体的に示されている。</p> <p>【その他】</p> <p>・梵鐘と立石寺を例に「音と静寂」という日本の感性に気付かせる記述や自然音や環境音の取扱いなど、音楽が生活の中で果たす役割、生活に生かす発想について目を向けるコメントが掲載されている。</p> <p>・指揮をする時のポイントは学年ごとに難易度が上がるようになっている。また、技能面に関する資料だけでなく、自己のイメージや思いを伝える方法を示している。</p> <p>・音楽著作権について、ポイントを絞り、すっきりとわかりやすく解説されている。</p>	<p>【構成】</p> <p>・目次はすっきりと見やすく、題材名が明確になっている。</p> <p>・前半に表現活動がまとめられ、中間に鑑賞教材が配置され、巻末に生徒の状況に応じて選択できる合唱曲と楽典等の学習資料がまとめられている。</p> <p>・創作や鑑賞の題材にワークシート形式のページが取り入れられ、教科書を使って思考力を深める構成となっている。</p> <p>【分量】</p> <p>・各学年の総ページ数は80ページ。</p> <p>【装丁】</p> <p>・判型はAB版である。</p> <p>・「ユニバーサルデザイン」への取り組みとして、「全ての生徒の色覚特性に適切することを目指してデザインしています。」「特別支援教育の視点から、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしています。」と表記されている。</p>	<p>【表記】</p> <p>・それぞれの教材で扱う〔共通事項〕をマーク化したものが、題材名とともに各教材に示してある。</p> <p>・合唱楽譜における音符の大きさ、五線の太さ、楽譜の段と段の間隔が適切で、生徒が見やすい。</p> <p>・巻末の「心通う合唱」では、各曲のポイントが〔共通事項〕と関連させながら解説されている。</p> <p>【表現】</p> <p>・口絵の写真が美しく、楽器に関しては特に大きくわかりやすくなっている。</p> <p>・学習のポイントが各教材に明確に示されており、写真選択が的確である。曲のイメージにあった挿絵、写真、イラストが多く、生徒が親しみをもてるようになっている。</p>

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(一般) 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの	・川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開かれていたところである。川崎市役所や区役所のほかに教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県、国の公共施設が集まっている。 ・個性豊かで、活発に活動をする生徒が多く、音楽の学習においては素直に自らの思いを表現活動に生かしている。	<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材に関連性があり、学びを連続させ系統立てた学習をするのにふさわしい。 <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱共通教材では、写真を大きく効果的に用いて曲をイメージしやすいよう工夫されている。 ・共通教材の資料が充実し、多方面からねらいに迫ることができ、幅広い学習に対応している。 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞教材の解説がわかりやすく、写真も多く、充実している。 <p>【創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作の学習では、段階を踏んだ旋律づくりを扱い、ワークシートも工夫され指導がしやすい。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発声の記載がわかりやすい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材ごとにわかりやすく構成され、授業での多様な指導に適している。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ数が多く感じるが、曲のイメージを表した写真で導入しやすい。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きめサイズで見やすく、表紙の色が鮮やかで目をひきやすい。 ・折込カラーページは見やすいが、破れたり折れたりする可能性が高い。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた色あい、表記になっている。 ・記号・用語のページは細かく分類されているため、理解しにくい。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的にカラフルで、興味を待たせるように工夫している。
27 教芸	中学生の音楽1 中学生の音楽2・3上 中学生の音楽2・3下		<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽学習マップ」にねらいや〔共通事項〕、学習内容が記載されていてわかりやすい。 ・3年間を見通した学習内容となっており、各領域で系統だてている。 ・合唱曲のレパートリーが幅広く、生徒の興味・関心を引く魅力的な楽曲が多い。 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞教材の資料が口絵なども含め、とても充実した内容になっている。 <p>【創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作のページに例が記載されており、平易で取り組みやすいよう工夫されている。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビンゴゲームやリズムゲームのページで、楽典などについても楽しく学ぶことができるよう工夫されている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞ページについても長くなりすぎず、2ページから4ページで収まるように工夫している。 ・レイアウトが統一されていて、タイトルや作曲家名を探しやすい。 ・見開きの資料の内容が充実している。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙の絵では、学年ごとの違いがはっきりせず間違しやすい。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記号、用語のページがシンプルでわかりやすい。 ・ねらいやジャンルなどが、明確に表記されている。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真を多く取り入れ、文章表現もわかりやすい。

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(一般) 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの	・住宅地が多く点在する地域である。等々力緑地や夢見ヶ崎動物公園など、豊かな自然に恵まれているとともに、川崎市民市民ミュージアムや川崎シンフォニーホールなど川崎市全体の中でも文化的な環境にも恵まれている。 ・明るく素直な生徒が多く、音楽の学習においても、関心をもちながら楽しんで表現活動する姿が見られる。	【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】 ・各題材や教材の学習ポイントが明確に示されており、学習の見通しをもちやすい。 ・生徒が気付いたことや感じ取ったことを互いに話し合ったり、自分なりの価値観を伝え合ったりするコーナーが設定されている。 【歌唱共通教材】 ・作詞家や作曲家からのメッセージが掲載されていたり、色彩豊かな写真を用いることでイメージをもちやすいように工夫されている。 【鑑賞】 ・学習のポイントに沿った形式や楽曲の特徴が丁寧に示されている。 【我が国の伝統音楽】 ・越天楽と歌舞伎を鑑賞だけでなく、体験できる工夫がされている。 ・民謡・芸能の扱いが折込カラーページで充実している。 【創作】 ・「創作のページ」の内容が、創作の手順を示し、ワークシートも記載され充実している。	【構成】 ・表現及び鑑賞の幅広い音楽活動を展開することをねらいとし、基礎・広がり・活用の「三つの柱」で構成されている。 【分量】 ・「歌のアルバム」の歌唱教材が取り組みやすい分量である。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインへの配慮がある。	【表記】 ・判読しやすい明るい配色やレイアウトになっている。 ・西洋音楽史の区分(バロックや古典)の表記がある。 【表現】 ・中学生が学びやすく、理解しやすい言葉で示されている。 ・表現方法、文字などに工夫があり見やすい。 ・共通教材の写真がどれも美しい。
27 教芸	中学生の音楽1 中学生の音楽2・3 上 中学生の音楽2・3 下		【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】 ・〔共通事項〕との関連を各教材の学習目標などに準じて「学習の窓口」として例示し、〔共通事項〕を支えとした学習が確実に行われるように工夫されている。 【歌唱共通教材】 ・小学校の歌唱共通教材が中学校でも編成を変えて使用できる。また、学年ごとの配置に無理がなく、指導しやすい。 【鑑賞】 ・鑑賞の学習のポイントが明確に示され、写真や楽譜の資料が充実している。また、音楽史と日本史を関連づけ、ねらいを明確にして鑑賞できるような工夫がされている。 【創作】 ・創作の学習では、創作の手順が分かりやすく、ポイントが絞られている。 ・日本の音階を使った創作ができる工夫がある。	【構成】 ・〔共通事項〕と関連づけながら、より具体的な観点に基づいた学習が出来るよう工夫されている。 ・教科書に書き込みながら学習できる構成である。 ・挿絵が曲を連想させ、生徒がイメージをもちやすい。 【装丁】 ・ユニバーサルデザインを意識した、落ち着いた配色やレイアウトである。	【表記】 ・〔共通事項〕と関連づける表記がされている。 ・教材そのものの難易度や文章の分かりやすさに配慮されている。 ・図やイラストが多く用いられ、学習内容や目標がわかりやすく表記されている。 ・学習の見出しやポイントのフォントが大きく見やすい。 【表現】 ・重要な学習事項が優先的に目に入るようなシンブルなデザインである。 ・色使いが工夫されている。

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(一般) 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かな丘陵地では、自然あふれる風景が見られる環境であるとともに、多摩川沿いの平地の駅周辺では商業地や住宅地が広がる。 ・高津区にある音楽大学との連携によって学生による演奏に触れる機会をもてる。 ・保護者の学校への関心が高く、地域によっては、低学年のうちからピアノなどの楽器を習っている生徒が比較的多い。また、音楽学習に対して前向きに活動したり、学び合ったりする姿が見られる。 	<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間を通して、音楽の諸要素を捉えながら、様々な音楽文化に親しみ、歌ったり、聴いたり喜びを体感できる内容になっている。 ・音楽の諸要素と各教材の関連がわかりにくい。 <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱共通教材の学習では、その曲の背景や作曲者の説明が充実しており、鑑賞としても扱うことができる内容である。 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞では、楽譜が大きく使われ、音楽の諸要素に注目するようなワークシートも含まれており、〔共通事項〕との関連を意識しながら学習できるよう工夫されている。 <p>【創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作では、活動の流れがていねいに図で示されている。 <p>【我が国の伝統音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統音楽の学習では、説明内容が多岐にわたっており、他の資料にたよらなくても幅広い学習内容となっている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教材のページに、学指導要領に示された音楽科における学習内容と各教材の関連を上げている。 ・楽譜と解説に分かれており、楽曲に集中できるようになっている。 ・基礎、広がり、活用の柱が分かりやすく掲げられている。 ・合唱楽譜のページに表現記号の解説欄などがあり、わかりやすく構成されている。 ・鑑賞では、右端に時代区分のインデックスがあり、時代を意識しながら学習できるように示されている。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラフルな表示で、テーマ別の教材関連性がわかりやすく表示されている。 ・「花」など縦書きの歌詞が大きく表示されている。 ・〔共通事項〕やねらいが、縦書きの文字表現で見づらく、難しく感じる表記の仕方である。 ・全体的な説明はゴシック、細かい説明は明朝体で書かれており、工夫されている。
27 教芸	中学生の音楽1 中学生の音楽 2・3年 上 中学生の音楽 2・3年 下		<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された音楽科における学習内容と各教材の関連が「音楽学習MAP」に明確に示されている。 ・学ばせるための目的、目標がコンパクトに記入されているので、指導の参考になる。 <p>【歌唱共通教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱共通教材に共通の学習目標が掲げられていて、世代を超えて親しみ、歌い継いでいくということがわかる。 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞では、楽譜、図、表が示され、学習活動の手がかりとなる内容が工夫されている。 ・鑑賞の導入として創作に結び付け、図を工夫しながら取り組みやすく工夫されている。 <p>【我が国の伝統音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の民謡を歌唱教材として取り上げ、我が国の伝統的な歌唱の学習が確実に行えるように配慮されている。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合唱のページに楽譜以外の情報(作曲、作詞者の思いなど)が入っているとさらによい。 ・全校合唱ができる「ふるさと」があり、活用しやすい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間で〔共通事項〕などを発展的に取り入れられる。 ・「音楽学習MAP」により、各教材の関連性がわかりやすい構成となっている。 ・写真や挿絵など、曲の雰囲気に合わせて工夫されている。 ・鑑賞と創作、伝統音楽と創作など関連する教材が並んでいて、指導の流れがわかりやすく工夫されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すっきりと明るい雰囲気で学習する気持ちが高まるつくりである。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽譜や歌詞、資料が見やすく表記されている。 ・「音楽学習MAP」による表示が工夫されていて、各領域の関連性が把握しやすい。 ・音楽的な要素が美しいアイコンで表示され、参考にしやすい。 ・鑑賞の「注目してみよう！」で観点がはっきりする。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウトが美しく、統一感がある。

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(一般) 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの	・「芸術のまち」と呼ばれる新百合ヶ丘周辺では、子どもたちや音楽活動を楽しむ社会人と音楽大学とが連携した芸術祭が開かれ、芸術文化に触れる機会をもてる環境である。 ・ピアノや他の楽器の音楽教室に通っている生徒が多く、音楽学習においても前向きに取り組み、音楽表現の工夫をしたり、音楽を味わって聴いたりする姿が見られる。	<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「指揮をしてみよう」のページに、3年間のステップアップを見通した具体的な方法が記載されている。 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代や曲種等に偏りのない幅広いジャンルの中から教材が選択されている。 ・鑑賞曲「モルダウ」は、8/6拍子の楽曲で1年生には難しい。 ・時代区分を意識して、学習できるように示されている。 ・各鑑賞曲に聴くポイントが示され、目的をもって聴くことができる。 <p>【創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら創作できるように、手順がわかりやすく説明されている。 <p>【我が国の伝統音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口絵に和楽器の詳しい写真があり、興味・関心を引く。 ・伝統的な歌唱については、民謡を取り上げ、発声まで扱っている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標及び内容を、具体的な活動を通して達成することをねらいとした構成である。 ・写真と楽譜が混在している。 ・間に折込ページを入れる工夫がなされている。 ・時代区分のインデックスが示されている。 ・創作や合唱曲のページが豊富になった。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すっきりとしており、格調が高い。 ・全体に明るい色調だが、特に合唱曲のページが、目にやさしい落ち着いた色である。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴシックと明朝体を使い分け、見やすく工夫されている。 ・歌唱の縦書きの歌詞が大きく見やすい。 ・子どもの感性が高まるようなイメージしやすい写真を使用している。 ・楽譜が大きくて見やすく、カラフルな色使いである。 ・ヒントとなる写真や絵、言葉が適切でわかりやすい。
27 教芸	中学生の音楽1 中学生の音楽2・3上 中学生の音楽2・3下		<p>【〔共通事項〕の扱いと学習意欲の喚起】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「指揮をしてみよう」のページは、わかりやすく実用的で生徒に指導しやすい。 ・「音楽学習MAP」で歌唱、創作、鑑賞の関連が丁寧に記載されている。 ・全ての教材に学習目標を示してあり、学習の観点が明確になった内容である。 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の学習ページに日本の時代と照らし合わせる内容が加わり、生徒の興味を引く。 <p>【創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作の学習は、学年段階に応じた指導内容となっていて、ヒントや書き込み式などの工夫がある。 ・和音の音を使って旋律を作る題材、言葉によるリズムアンサンブルの題材があり取り組みやすい。 ・「創作」の学習などを通して、個人の創造性を培いながらグループ活動等で他と「協働」して学習できる。 <p>【我が国の伝統音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本音楽のページが増え、充実している。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材名の横に、何を意識して学習するのか記号がつけられている。 ・歌唱、創作、鑑賞教材のセクションでは、全ての教材に学習目標と具体的な学習活動が示されている。 ・合唱曲の掲載曲が多いが、生徒の実態に合わせて選択できる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合唱譜の音符の大きさ五線の太さが的確である。 ・ユニバーサルデザインを意識した落ち着いた配色や、レイアウトの工夫がみられる。 ・糸綴じで開きやすい。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〔共通事項〕が様々な形で網羅されていてよい。 ・鑑賞曲「春」の楽器の写真が明瞭でない部分がある。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「～しよう」など、生徒の意欲を誘う表現が多い。 ・写真が多く、教材に関心をもって取り組めるように工夫されている。 ・写真と文字のバランスがよく見やすい。写真のサイズや画質の明るさも適している。

平成28年度使用教科用図書

【中学校音楽(器楽合奏)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

音 楽（器楽合奏） 2種

発行者の番号略称	書 名
17 教出	中学器楽 音楽のおくりもの
27 教芸	中学生の器楽

調査研究報告書⑥

音楽(器楽合奏)

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学器楽 音楽のおくり もの	<p>・学習指導要領の音楽科の目標に示されている「音楽に対する感性」及び「音楽活動の基礎的な能力」に関連して、それぞれの楽器の基礎的な奏法について学習でき、リコーダーでは、ステップを踏んで学習できる教材が配列されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、箏や三味線、太鼓、篠笛、尺八などの和楽器の奏法について、写真が掲載され解説されている。</p>	<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <p>・「Let's Sing!」「Let's Try!」に扱われている楽曲には、〔共通事項〕に即したねらいが記載されている。</p> <p>【和楽器】</p> <p>・和楽器の学習では、それぞれの楽器で「唱歌」を取り上げている。</p> <p>・「箏」の学習では、縦譜と五線譜の両方の楽譜が記載されている。また、いろいろな奏法を写真と文章で説明している。</p> <p>・日本の楽器と音楽についての学習が、折込カラー3ページの構成で資料をそろえている。</p> <p>・三味線の学習では奏法だけでなく、糸の張り方、駒の付け方まで詳しく掲載されている。</p> <p>【鑑賞と創作との関連】</p> <p>・箏と篠笛の学習と関連付け、旋律を創作する学習がワークシート形式で掲載されている。</p> <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <p>・リコーダーの学習では、アルトリコーダーを中心として段階を踏んで学習できるような教材が配列されており、美しい音の出し方などの演奏のポイントが示されている。</p> <p>【その他】</p> <p>・合奏曲が数多く掲載され、また、和楽器だけのアンサンブル、リコーダーと箏(和楽器)のアンサンブルやボディ・パーカッション等、生徒が楽しみながら演奏できる教材が記載されている。</p>	<p>【構成】</p> <p>・前半は、アルトリコーダーとギターに続き、箏・三味線・太鼓・篠笛・尺八の5種類の和楽器の基礎的な奏法を記載している。後半は、アンサンブル譜や名曲の一部を取り上げた譜例で構成されており、解説部分と譜例集が明確に分けて構成されていてわかりやすい。</p> <p>【分量】</p> <p>・総ページ数は98ページ。</p> <p>【装丁】</p> <p>・判型はAB版である。</p> <p>・「この教科書はカラーユニバーサルデザインに配慮して、見やすいカラーデザインになっています。また、環境にやさしい再生紙と植物油インクを、印刷はグリーン電力を使用しています。」と表記されている。</p>	<p>【表記】</p> <p>・各ページの右端に楽器名やタイトルのインデックスが表示されている。</p> <p>【表現】</p> <p>・各楽器の説明には、部分的に拡大した写真と全身が写っている写真が効果的に掲載されている。</p> <p>・ギターとキーボードのコード表が手元の写真付きで載っており、自分が演奏するときの参考にしやすい。</p>
27 教芸	中学生の器 楽	<p>・学習指導要領の音楽科の目標に示されている「音楽に対する感性」及び「音楽活動の基礎的な能力」に関連して、学習内容と教材の関連を「音楽学習MAP」に示し、音楽を形づくっている要素〔共通事項〕アとの関連を「学習の窓口」として取り上げている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、和楽器では、「楽器を知ろう」のコーナーで、奏法だけではなく各楽器の伝来ルートや歴史、種類、他の楽器との比較が掲載されている。</p>	<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <p>・音楽学習MAPには〔共通事項〕がわかりやすく示されており、それぞれの教材で何を学習するかが確認できるよう工夫されている。</p> <p>【和楽器】</p> <p>・和楽器の学習では、それぞれの楽器で「唱歌」を取り上げている。また、短い練習曲が数曲掲載され、それぞれに演奏のポイントが記載されている。</p> <p>・「箏」の学習では、縦譜と五線譜の両方の楽譜が記載されている。また、いろいろな奏法を写真と文章で説明している。</p> <p>【鑑賞と創作との関連】</p> <p>・箏の学習と関連付け、旋律を創作する学習がワークシート形式で掲載されている。</p> <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <p>・リコーダーの学習では、アルトリコーダーを中心として段階を踏んで学習できるような教材が配列されており、QA形式でアドバイスが示されている。</p> <p>【その他】</p> <p>・第一線で活躍する若手演奏家の言葉や若い邦楽演奏家の演奏する写真が掲載され、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。</p> <p>・わかりやすい編曲で、親しみやすいアンサンブル曲が多数掲載されている。</p> <p>・打楽器の基本的な奏法とリズム譜が記載され、実践練習を伴ったページが設けられている。</p>	<p>【構成】</p> <p>・前半は、アルトリコーダーとギターに続き、箏・三味線・太鼓・篠笛・尺八の5種類の和楽器の基礎的な奏法を記載している。後半は、アンサンブル譜や名曲の一部を取り上げた譜例で構成されており、解説部分と譜例集が明確に分けて構成されていてわかりやすい。</p> <p>【分量】</p> <p>・総ページ数は89ページ。</p> <p>【装丁】</p> <p>・判型はAB版である。</p> <p>・「ユニバーサルデザイン」への取組として、「全ての生徒の色覚特性に適応することを目指してデザインしています。」「特別支援教育の視点から、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしています。」と表記されている。</p>	<p>【表記】</p> <p>・アンサンブル曲には、各曲とも〔共通事項〕を踏まえた演奏上のポイントが記載されている。</p> <p>【表現】</p> <p>・各楽器の説明には、部分的に拡大した写真と全身が写っている写真が効果的に掲載されている。</p>

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(器楽合奏) 第1地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学器楽 音楽のおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開かれていたところである。川崎市役所や区役所のほかに教育文化会館や裁判所、税務署など、市や県、国の公共施設が集まっている。 ・個性豊かで、活発に活動をする生徒が多く、音楽の学習においては素直に自らの思いを表現活動に生かしている。 	<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習するポイントや音楽用語を、わかりやすく扱っている。 <p>【和楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和楽器の内容が充実している。特に箏の内容が充実していて親しみやすい内容になっている。 <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソプラノリコーダーだけでなく、アルトリコーダーの曲が少し増えていて活用しやすい。 ・打楽器など、もう少しなじみの深い楽器の説明も載っていると、より楽しく学習することができる。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数多くの楽器について扱っており、実際に演奏しなくても、資料として参考になる。 ・楽器の歴史があってわかりやすい。 ・一つの内容に対して小品2～3曲が掲載されているため、レベルに応じた選曲が可能である。 ・生徒の興味を引きやすい楽曲が多い。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの運指がページの横に記載されている。 ・カラーのページなど関心意欲を高めるものとなっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やや全体の情報量が多い。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折込ページが工夫されていて、生徒に興味をもたせやすいが、扱いにくく破れやすい。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽譜や解説など親しみやすいように工夫され、わかりやすく表記されている。 ・音楽的な諸要素の表記がわかりにくい。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や楽譜などが全体的に大きく扱っていて、イメージしやすい。 ・後半の楽譜に、演奏のポイントが書かれていて使いやすい。
27 教芸	中学生の器楽		<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「My melody」のページでは、ワークシートもあり、授業で活用しやすい。 <p>【和楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和楽器の細かい奏法が載っていて、楽器に親しみやすい内容になっている。 <p>【鑑賞と創作との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱や鑑賞との関連教材があり、創作へのアプローチができる。 <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打楽器(小物)の扱い方や細かい奏法が載っていて、とてもわかりやすい。 ・手拍子アンサンブルなど楽器を使わなくてもできる曲がありよい。 ・アルトリコーダーの内容が多く実際の授業で活用しにくい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ内の写真の大きさがそろえてあり見やすい。 ・様々な資料を取り入れた構成と、題材ごとのまとまりがわかりやすい。 ・目次ページに、アンサンブルの構成がはっきりと書かれている。 ・楽器の写真の構図や角度がよい。また、奏法や運指についても細部まで映っている。 ・奏法の説明の後に、短い楽曲が載っていて効果的に練習できる。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新旧おりませた楽曲紹介と、写真やカラーでの表記が興味・関心を高める。 ・それぞれの奏法の表記が明確に示しており、ねらいも具体的である。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイントや演奏のヒントなどが適切に掲載されている。

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(器楽合奏) 第2地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学器楽 音楽のおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅地が多く点在する地域である。等々力緑地や夢見ヶ崎動物公園など、豊かな自然に恵まれているとともに、川崎市市民ミュージアムや川崎シンフォニーホールなど川崎市全体の中でも文化的な環境にも恵まれている。 ・明るく素直な生徒が多く、音楽の学習においても、関心をもちながら楽しんで表現活動する姿が見られる。 	<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のポイントや音楽用語などを、わかりやすく扱っている。 <p>【和楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな和楽器が幅広く掲載されている。箏の楽譜が縦譜・文化譜・五線譜で示されている。 ・箏について、共通教材でもある「荒城の月」の前奏創作が出来るよう示されている。 <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校からの学習の積み重ねを生かし、アルトリコーダーとソプラノリコーダーがどちらも学習できるように工夫されている。また、アルトリコーダーの運指がページごとに示されている。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギターの基本的な奏法が、写真を使っていてわかりやすい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の実態に応じて、楽曲の難易度に幅がある編曲・構成になっている。 ・さまざまな難易度の曲が構成されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに配慮して作られている。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つの奏法が写真付きで記載されている。 ・「ギター&キーボードコード表」の図と写真が、写真入りでわかりやすく表記されている。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判読しやすい明るい配色やレイアウトにより、学びやすい紙面になっている。
27 教芸	中学生の器楽		<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽学習MAP」のページには、曲の特徴や学習のポイントが、〔共通事項〕と関連させて示されている。 <p>【和楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箏では、創作の学習を取り入れ、幅広い学習ができるようになっている。生田流の縦譜が多く、五線譜も併用されている。 <p>【鑑賞と創作の関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さくらさくら」の前奏を創作する活動があり、生徒の創造性を育成できる。 <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーだけでなく、キーボードや打楽器など、アンサンブルの曲が充実している。 ・打楽器の演奏法が詳しく取り上げられている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各楽器の特徴やよさを感じとることができる鑑賞教材を例示している。 ・写真や図が見やすく、解説の分量とのバランスがとれている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを意識した、落ち着いた配色やレイアウトになっている。 ・表紙のデザインが落ち着いた。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解説が写真とともに示され、各教材に学習目標が大きく書かれている。 ・「アンサンブルセミナー」において、学習目標が大きく示されている。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色使いが工夫された美しい写真がたくさんある。

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(器楽合奏) 第3地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学器楽 音楽のおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かな丘陵地では自然あふれる風景が見られる環境であるとともに、多摩川沿いの平地の駅周辺では商業地や住宅地が広がる。 ・高津区にある音楽大学との連携によって学生による演奏に触れる機会をもてる。 ・保護者の学校への関心が高く、低学年のうちからピアノなどの楽器を習っている生徒が比較的多い。また、音楽学習に対して前向きに活動したり学び合ったりする姿が見られる。 	<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習するポイントや音楽用語などを、わかりやすく扱っている。 ・音楽の諸要素と教材の関連が、簡潔な言葉で表現されている。 <p>【和楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統音楽(和楽器)の幅も広く、豊かな選択が可能である。 ・奏法や楽器についての説明がとても充実している。 <p>【鑑賞と創作との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作の内容が取り組みやすい容易な教材である。 ・和楽器から創作への導入が少ない。 <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの運指表が見やすく、効果的に練習できる。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各楽器に関連する奏法、および教材が幅広く豊かである。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章量が少なく、イラストや写真での説明がされている。 ・幅広い楽器の親しみのもてる選曲が多い。 ・前半の基礎、後半はアンサンブルというねらいがはっきりしている。基礎の楽曲がやや少ない。 ・楽器の練習曲などと運指表の対応が見やすく構成されている。 ・日本音楽を多く取り上げている。 ・楽器ごとの技法などの紹介や曲数も多く非常に充実している。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容や説明も親しみやすい表記である。 ・「ギター&キーボードコード表」がカラーで表記されている。 ・楽器の細かいところまで表記されている。 ・リコーダーの運指表が見やすく表記されている。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい解説と写真や図、絵の配置が工夫されていて参考にしやすい。 ・見やすくするための配色の工夫がある。
27 教芸	中学生の器楽		<p>【〔共通事項〕の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の窓口などが提示されており、学ばせたいことを常に意識できる。 ・学習目標が大きく示されていて、具体的な活動を手順に沿って示している。 ・「吹き出し」部分が、生徒の思考を深めるような内容である。 <p>【和楽器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄せの合方によるリズムアンサンブルが活用しやすい。 <p>【鑑賞と創作との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞や創作とリンクされているので、取り組みやすい。 ・和楽器から創作への導入が少ない。 <p>【小学校で学習した楽器の扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルトリコーダーの楽譜の横に作曲者の写真と生没年が書いてあり、鑑賞の授業と結びつけられるよう工夫されている。 ・打楽器の特徴や奏法がわかりやすい。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合奏曲の選曲が工夫され、各楽器の役割も把握しやすい。 ・ページを進めるごとに学習が深められるように工夫があり、扱いやすい構成となっている。 ・奏法や知識(楽器ガイド)と楽譜がバランスよく構成されている。 ・ギターアンサンブル曲が少ない。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適度な分量で、説明文なども充実している。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真の色合いがやわらかく、すっきりして美しい。 	<p>【表記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏についてのQ&Aの表記がある。 ・「吹き出し」部分が、生徒の思考を深めるような内容である。 ・目次に楽器編成が書いてあり、教材を選びやすくなるよう工夫されている。 ・手元をクローズアップしている写真が多く、理解しやすい。 <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の奏法を、丁寧に視覚的に学習できるようにしている。

採択地区別調査研究報告書⑤

音楽(器楽合奏) 第4地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	中学器楽 音楽のおくりもの	<ul style="list-style-type: none"> ・「芸術のまち」と呼ばれる新百合ヶ丘周辺では、子どもたちや音楽活動を楽しむ社会人と音楽大学とが連携した芸術祭が開かれ、芸術文化に触れる機会をもてる環境である。 ・ピアノや他の楽器の音楽教室に通っている生徒が多く、音楽学習においても前向きに取り組み、音楽表現の工夫をしたり、音楽を味わって聴いたりする姿が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【〔共通事項〕の扱い】 ・基礎的な能力を伸ばすことができるよう系統的な構成内容である。 【和楽器】 ・篠笛制作のページが大きく取り上げられている。 ・最近の曲を和楽器で表現する楽譜の掲載があり、生徒の興味を引く内容である。 ・箏の縦譜の読み方がしっかりと示されている。 ・和楽器の内容が豊富である。 【鑑賞と創作の関連】 ・箏の創作について多くヒントがあり、楽しく活動できる。 【小学校で学習した楽器の扱い】 ・パーカッションの曲が少ない。 ・リコーダー曲で使用する運指を、各ページに記載する工夫がみられる。 ・リコーダーの練習曲の難易度に幅がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・演奏の方法などが盛り込まれている。 ・折込ページの写真により、楽器や演奏形態など全体をとらえることができる。 ・コードが一覧で見られる工夫がある。 ・基礎的な能力を伸ばせるよう系統的に構成されている。 ・難易を織り交ぜた教材構成である。 ・判読しやすい配色やレイアウト、文字などに工夫がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 【表記】 ・リコーダーの運指は、表記する場所や大きさに工夫がほしい。 ・解説が丁寧で分かりやすい内容である。 【表現】 ・字の大きさや写真が見やすく、的確である。 ・親しみやすい言葉遣いである。
27 教芸	中学生の器楽		<ul style="list-style-type: none"> 【〔共通事項〕の扱い】 ・学習目標がしっかりと提示され、学習しやすい。 ・共通教材に関連した教材の配列や学習内容の工夫がみられる。 ・「音を聞いて確かめよう」のコーナーで聴くポイントが示されている。 【鑑賞と創作の関連】 ・鑑賞との関連などが考慮され、表現と鑑賞の一体化が図れる。 ・創作の手順がわかりやすく、ワークシートのように直接書ける工夫がある。 ・鑑賞や創作とリンクした和楽器の学習ができるよう構成されている。 【小学校で学習した楽器の扱い】 ・打楽器について丁寧に取り上げ、生徒が興味をもちやすい。 【その他】 ・アンサンブル曲が豊富である。 ・多くの楽器について記載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・運指表などの掲載が的確な場所にある。 ・創作に関するページが多くある。 ・楽譜の大きさ、余白のバランスがよく研究されている。 ・ギターやリコーダーの運指表など指導に即して使いやすい構成である。 【装丁】 ・余計な装飾がなくシンプルな装丁である。 ・表紙が華やかである。 	<ul style="list-style-type: none"> 【表記】 ・作詞者、作曲者や読みにくい漢字にふりがながついている。 ・解説がわかりやすく、写真と共に示すことで、各教材の活動や観点が明確になる。 ・目標を大きく示したりして学習活動や観点が明確になるように表記されている。 【表現】 ・親しみやすい言葉遣いである。 ・シンプルな色づかいである。

平成28年度使用教科用図書

【中学校美術】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

美術 3種

発行者の番号略称	書名
9 開隆堂	美術
38 光村	美術
116 日文	美術

調査研究報告書 ⑥

美術

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	美術1 美術2・3	・学習指導要領の美術科の目標に示されている「美術の創造活動の喜び」及び「美術文化についての理解」に関連して、作品についての表現方法の解説や、鑑賞のきっかけとなるような問いかけが題材として取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動」に関連して、作品の説明ボードや、紹介カードを活用して、自分の作品を紹介する題材が示されている。また、言葉で心の中を整理し、資料を集める活動が取り上げられている。	【題材の取扱い】 ・各学年の基礎的な内容をおさえている。 ・日本文化の学習については、発展的な題材につながるよう工夫している。 ・鑑賞への「気づき」を促す発問を統一した形で分かりやすく掲載されている。 【〔共通事項〕の扱い方】 ・題材ごとのリード文の中に、〔共通事項〕の視点を意識できるような文章が示されている。 【共同して作り出す活動】 ・デザインのプロセスを通じて言語活動を活発に行い、コミュニケーションの広がりを持てるような活動を取り入れている。 【道徳教育との関連】 ・生命尊重や伝統や文化を尊重をすることを意識した題材が、バランスよく配列されている。 【巻末資料】 ・1学年ではパレットコーナーで色彩について、道具箱では木工等の技法について扱っている。 ・技法指導については題材のページ中に、統一した枠の中にまとめられている。 【地域・社会との関連】 ・ユニバーサルデザインや身近な暮らしの中にある作品などを紹介し、生活の中の美術の働きについて意識したページが多くある。	【構成上の特徴】 ・各題材を「絵や彫刻」と「デザイン工芸」の表現の領域で示し、鑑賞は資料的な内容として示されている。 ・題材ごとに「ふりかえり」として、4観点からの記述がある。 ・題材の範囲に応じて2ページから8ページ構成となっており、学校の実態に合わせ、多様な学習が進められる構成である。 【文字と写真の分量】 ・見開きや実物大の作品など、図版を大きく扱っている。 ・リード文以外の他の文章説明は、かこみ枠の中に示している。 【装丁】 ・判型はA4判。美術1(57ページ)、美術2・3(107ページ)の2分冊。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮し、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒に見やすいようにつくられている。	【題材名の示し方】 ・タイトルを大きさや配置に変化を加え、楽しく見やすい。 ・題材で学ぶべき内容をタイトルで表わしている。 【リード文の表現】 ・題材の学びにつながる的確な文章である。 【作品説明の表現】 ・生徒作品には「作者の言葉」と作品の技術的な解説とを分けて示している。 ・作家作品には、発達段階に即した知識や情報が記述されている。
38 光村	美術1 美術2・3	・学習指導要領の美術科の目標に示されている「美術の創造活動の喜び」及び「美術文化についての理解」に関連して、日本及び諸外国の作品の表現の特徴を原寸大で鑑賞する題材が取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動」に関連して、詩の言葉と美術作品を関連つけた題材が示されている。また、作品を鑑賞し、互いに話し合う活動や、作品についてレポートにまとめる活動が取り上げられている。	【題材の取扱い】 ・各学年ともに、表現の題材では「描く活動」と「つくる活動」のどちらの活動も体験できるように、さまざまな種類の題材を取り上げ掲載している。 ・鑑賞では題材を広げ、深め、膨らませることができるよう、詩などの言語表現と合わせて掲載されている。 【〔共通事項〕の扱い方】 ・〔共通事項〕を見取る視点をマークで示し、内容が子どもたちに分かりやすく示されている。 【共同して作り出す活動】 ・美術2・3「ともにつくる喜び」のページで大きな作品を仕上げる手順や、生徒の感想が書かれている。 【道徳教育との関連】 ・ハートマークで、ページ下に道徳との関連項目が記載されている。 【巻末資料】 ・「学習を支える資料」のページがあり、その中で技法や素材、色彩、美術史に関わることなどを広く扱っており、今まで資料集で補足していた部分が教科書で補える。 【地域・社会との関連】 ・「生活に生かそうマーク」を設定し、生活に生かせる美術の活動を取り上げ、マークで示している。	【構成上の特徴】 ・表現中心の題材と、鑑賞中心の題材をそれぞれ「絵や彫刻など」、「デザインや工芸など」にインデックスで明確に分けている。 ・4観点からの目標が各題材に示されている。 ・2ページ構成が中心だが、4ページ題材には「みんなの工夫」を設け、発想を促している。 【文字と写真の分量】 ・見開きや実物大の作品など、図版を大きく扱っている。 ・リード文は文字が大きくなっており、その他の情報とフォントで区別されている。 【装丁】 ・判型はA4判。美術1(67ページ)と美術2・3(105ページ)の2分冊。 ・「この教科書は環境に配慮した用紙やインキを使用しています。」と表記されている。	【題材名の示し方】 ・題材のねらいを的確なタイトルでシンプルに表している。 【リード文の表現】 ・地域とのつながりを意識した導入であったり、身近なものとの関連を意識させたりする内容である。 【作品説明の表現】 ・ポイントとなる作品には「作者の言葉」というマークをつけ、作家の言葉、生徒の言葉を掲載している。
116 日 文	美術1 出会いと広がり 美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の探求	・学習指導要領の美術科の目標に示されている「美術の創造活動の喜び」及び「美術文化についての理解」に関連して、時代や地域によって異なる作品が掲載され、現代作家の作品が制作場面とともに取り上げられている。 ・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動」に関連して、物の動きや表情に着目し、考えたことを話し合う活動が示されている。また、作品を鑑賞し、レポートにまとめるなどの活動が取り上げられている。	【題材の取扱い】 ・3年間の学びを意識し、偏りのない幅広い題材を取り上げている。 ・表現の参考として作家作品を例示し、表現と鑑賞の一体化を図った題材を示している。 【〔共通事項〕の扱い方】 ・題材ごとの「学習のねらい」やリード文の中に〔共通事項〕の視点を意識できるような文章が示されている。 【共同して作り出す活動】 ・美術2・3下には「共同制作の魅力」で題材として取り上げられている。 【道徳教育との関連】 ・クローバーマークで、ページ下に道徳との関連項目が記載されている。 【巻末資料】 ・「学習に役立つ資料」として鑑賞、技法、色彩の資料が掲載されている。特に色彩の資料が充実している。 【地域・社会との関連】 ・表現では環境や自然に配慮したデザインを通して、環境問題を考えさせるような題材が取り上げられている。 ・鑑賞では文化財と伝統工芸の学びから、地域に目を向けるよう配慮されている。	【構成の特徴】 ・表現中心の題材と、鑑賞中心の題材をそれぞれ「絵や彫刻など」、「デザインや工芸など」にインデックスで明確に分けている。 ・鑑賞題材のページに記載されている「参照のマーク」では、関わる表現のページを示している。 ・各題材に「POINT」が記載されており、学習の手立てが明確である。 ・各題材に「学びのねらい」が4観点から示されている。 【文字と写真の分量】 ・見開きの実物大の浮世絵のページに和紙を使用している。 ・文字の分量は題材の内容に合わせ、変化している。 【装丁】 ・判型は、A4判変形。横幅がやや広い。美術1(59ページ)、美術2・3上(57ページ)、2・3下(57ページ)の3分冊。 ・特別支援教育の専門家からの校閲を受け、ユニバーサルデザイン、カラーユニバーサルデザインの観点から配慮がなされている。	【題材名の示し方】 ・題材のねらいを的確なタイトルで示し、サブタイトルで表現する内容を伝えている。 【リード文の表現】 ・題材を発想するポイントなどが含まれている記述である。 【作品説明の表現】 ・多くの作品に「作者の言葉」として作者本人の思いを言葉で示し、技法のポイントとなる作品には解説が示されている。 ・生徒作品には「作者の言葉」と作品の技術的な解説とを分けて示している。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

美術 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	美術1 美術2・3	川崎市の中心地で古くから開けた地域である。臨海部に面した京浜工業地帯の一翼を担う地域である。川崎大師や東海道かわさき宿などの施設があり、伝統的な文化に触れることができる環境である。生徒は人なつこい面が感じられ、明るく活動的な生徒が多い。興味・関心をもつ題材や課題に対しては意欲をもち主体的に取り組む姿が見られる。	【題材の取扱い】 ・全体的に分かりやすい。特に、版画の取扱いが分かりやすくまとめられている。 ・鑑賞の導入がよく考えられている。 ・アニメーションと絵巻物の関わりが中学生の心を惹きつける。 ・スケッチなど、鉛筆での題材が欲しい。 ・美術と日常の関係性、鑑賞の意義や、言語活動の方法などを詳しく記してほしい。 【技法指導】 ・道具の使い方が丁寧に説明されている。 ・写真は興味を引く工夫が必要なものもある。 【地域・社会との関連】 ・奈良・京都の分野の内容を記載することで、伝統文化について教えやすくなる。	【装丁】 ・紙の質感がよい。 ・表紙は地域とのつながりを感じさせる作品である。 ・表紙の写真は、新鮮味に欠ける。 【構成上の特徴】 ・2・3年の教科書が一冊にまとまっているため、扱いやすい。 ・原寸ギャラリーは、ページをまたがないほうが見やすい。 ・視覚的に惹きつけられる構成。 【文字と写真の分量】 ・写真資料が大きく見やすい。作品の見開きが、興味を引く。	【題材名の示し方】 ・平均的な表記である。表記・表現が少しかたい。 【リード文の表現】 ・図版の文字と一緒にしているので分かりやすい。
38 光村	美術1 美術2・3		【題材の取扱い】 ・谷川俊太郎の詩を取り上げるなど、様々な視点から生徒を美術の学びへと誘う仕掛けが随所にされている。 ・近年の内容も取り入れられており、身近なものとして美術を感じることができる。 ・平面の記載が多く、建築などのページが少ない。 ・風神雷神を取りあげたページでは、江戸の絵師のことや、学びとしての模写のよさを伝えることができる最良の題材である。基礎基本が分かりやすく載っており、活用しやすい。 【技法指導】 ・巻末の資料が道具や素材についてよくまとめられていて使いやすい印象を受ける。 【地域・社会との関連】 ・京都・奈良の美術史が載っていて利用しやすい。	【装丁】 ・分かりやすい。 【構成上の特徴】 ・2・3年の内容が一冊にまとめられおり、扱いやすい。表現と鑑賞をバランスよく取扱っている。 ・鑑賞のページと表現のページとの関連性がありよい。ピクトグラムが少し分かりづらい。 【文字と写真の分量】 ・写真が大きくて見やすいが、印刷が美しくないものもある。一つの作品を大きく取り上げた写真があってもよい。	【題材名の示し方】 ・タイトルの書体が分かりやすいという意見もある一方で、読みにくいという意見もあった。 ・見出しの言葉が、そのまま題材の目標として伝えられる表現でよい。 ・目標が示されていて、授業でも参考にしやすい。 【リード文の表現】 ・文体は、かたくなく丁寧でありながら語りかけるように記されている。
116 日文	美術1 出会いと広がり 美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の探求		【題材の取扱い】 ・現行の教科書よりも内容が分かりやすくなっており、体系化されていてよい。 ・鑑賞の内容が充実しており、学びを広げたり深めたりすることができるよう配慮されている。 ・様々な分野を紹介していて、各ページとも生徒の興味を引く。 【技法指導】 ・つくり方の説明が少なく、つくるためのイメージをもちにくいものがある。 ・表現については、「集める」「試す」「組み立てる」というステップを提案しているが、全ページを通して一貫していない。 ・色に対する知識のページが充実している。 【地域・社会との関連】 ・「情報を分かりやすく伝えよう」では地震などを題材にしているので生徒は関心をもちやすい。	【装丁】 ・魅力的な表紙である。はっきりとした色合いの装丁で生徒にも分かりやすい。目次も見やすい。 【構成上の特徴】 ・分量は、丁度よいが、2・3年の内容が1冊にまとまっている方が使いやすい。 ・学びのねらいが、示されていて分かりやすい。インデックスの色分けでページが探しやすい。 【文字と写真の分量】 ・教科書が大きく、写真も大きい。レイアウトも見やすく、まとまりがある。写真は大きいですが、色彩が弱く、印象も弱い。	【題材名の示し方】 ・丸文字で優しい印象をもたせている。 【リード文の表現】 ・各学年に応じた、文章表現と分量になっている。 ・文字の大きさや字間も適切である。 ・表現は、「表す」、鑑賞は「感じる」ための学びだと明文化して生徒に分かりやすく伝えていてよい。 ・リード文は題材の魅力を十分に伝えていている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

美術 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	美術1 美術2・3	交通の便がよく、新しくマンションが建設され、他地区からの転入が増えてきている。多摩川沿いの緑が多く、自然に恵まれている地域もある。 近年大型商業施設やホールが建設され、周辺にはパブリックアートが多く設置されている。また川崎市民ミュージアムがあり、美術館とのつながりも深い。 興味・関心をもって授業に取り組む生徒が多く、向上心をもちよりよい作品作りに取り組もうとする姿が見られる。	【題材の取扱い】 ・多種多様な美術分野を網羅し、人気作家の作品も取り入れ説明が丁寧。 ・美術2・3では日本の伝統文化のページが多く、知識として理解しやすい。 ・デザイン分野で、身近な校内作品の取組がある。 ・表現と鑑賞の関連を重視し、バランスよく取り上げている。 ・美術史の年表が世界の地域ごとに表記され、分かりやすい。 ・内容の取扱いが多い。また完成度の高い作品が多く、苦手な生徒には親しみやすい。 【技法指導】 ・技法が題材のページ内にあり、ふり返りポイントと合わせ分かりやすい。 ・資料集で確認しなくても教科書で済むところも多くあり、使いやすい。 ・作品の制作過程も含めて掲載される。 ・学習で大切にしたい目標と内容が題材の解説文に明記されている点が良い。 【地域・社会との関連】 ・身近なデザインがたくさん掲載されている。 ・美術と社会の関連を考える題材開発をしている。	【装丁】 ・「明日の神話」表紙・裏表紙に使い、川崎市ならではの扱い。平和教育の面でも意義深い。 【構成上の特徴】 ・題材ごとに「ふりかえり」を必ず示している。 ・各題材のバランスが整い、柔軟な指導計画が立てやすくなっている。 【文字と写真の分量】 ・写真が多めだが、写真の構成に説得力がある。 ・説明文やや多め、見開きページの図がやや多め。 ・資料が折り込まれ、連続した鑑賞ができるよう工夫されている。美術1では身近に感じる作品が多く親しみやすい。 ・図版の数を絞って大きく取扱っている。 ・原寸ギャラリーで図版を大きく載せているので、鑑賞授業や、作品を見せる時、細部までよく見える。 ・写真の撮り方と印刷の質が高い。	【題材名の示し方】 ・タイトルのレタリングをゴシック体で大きくし、興味と親しみを引く題材名で何を学ぶかよくわかるが、中には合わないものもある。 【リード文の表現】 ・分かりやすい解説と興味を引く資料でポイントを端的に表している。 ・発問を表示してあり、分かりやすい。 ・生徒作品が多く、コメントがありよい。 ・発想のキーワードが吹き出し形式で書かれている。 ・解説文字が小さすぎるところがあり、読みづらい。
38 光村	美術1 美術2・3		【題材の取扱い】 ・基礎的基本的技法の説明が充実しているので作業時に参照できる。 ・学習内容と鑑賞が分かりやすくなつて構成され、原寸大の写真がインパクトを与える。 ・「原寸大で鑑賞しよう」は細部の工夫や作者の心情が分かり、深く鑑賞できる。 ・風神雷神の彫刻と屏風の図版が大きく色鮮やか。 ・たくさんの図版が載っているので比較するにはよい。 ・内容が盛り沢山過ぎて絞り込めていない、表現が整った作品に偏っている。 ・「表現中心の題材」と「鑑賞中心の題材」に分けられており、学習しやすい。 【技法指導】 ・後半部分に「学習を支える資料」がある。 ・道具の使い方などの説明が細かい。 ・作品の制作過程があり、発想・構想の広げ方が分かるよう見通しをもって取り組める工夫があり、参考作品も大小変化をつけ、イラストで指示し、生徒の活動写真も工夫している。	【装丁】 ・紙質がよく、文字も参考作品も細部にわたり鮮明に印刷されている。 ・見開きページの情報量が多すぎる。 【構成上の特徴】 ・「うつくしい」という言葉で入り「うつくしい」で終わることで感性をはぐ組み、美について学ぶ姿勢を育てていくという統一した姿勢が伝わる。 ・大きな見出しで学ぶ内容を示し、すぐ横に具体的目標を掲げている。 ・インデックスやマークが機能的に使用されているが、その構成がすっきりしていない。 ・生活の中の美術を様々な分野で分かりやすく学べる構成になっている。 【文字と写真の分量】 ・ページごとの構成が心に残る工夫がある。 ・作品、写真等の配置がきれいで印刷も鮮明で見やすいが、細部がぼやけている感じがするものもある。 ・落ち着いた配色で3つの発行者の中で一番地味。	【題材名の示し方】 ・題材のタイトルや文章表現の語彙が豊富で語りかけるような滑らかな表現。 【リード文の表現】 ・文字が大きく漢字もルビをふるなど読みやすく工夫されている。 ・美術年表の前にトピックスとして分かりやすい言葉でポイントを説明している。 ・それぞれの作品について解説が載っている。
116 日 文	美術1 出会いと広がり 美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の探求		【題材の取扱い】 ・図が美しく効果的にレイアウトされ、生徒作品も親しみをもてるものが多く、制作意欲が高まることが期待できる。 ・生徒が取組む様子、考えていく過程のつづやきなどが載っていてよい。 ・時代に合った選りすぐった参考作品で構成され、分かりやすい。 ・A表現とB鑑賞の[共通事項]の観点から発想・構想、創造的スキル、鑑賞のそれぞれの場面で能力が高められるよう工夫されている。 ・美術史年表を分かりやすくまとめているが、もう少し作品があってもよい。 【技法指導】 ・作品の制作過程はあまり扱われず、出来上がった作品がたくさん載っている。 ・生徒作品のアイデアスケッチと出来上がりの作品が並列で載っているのがよい。 【地域・社会との関連】 ・道徳心、公共心、他人を思いやる心が育まれるような題材の工夫がある。	【装丁】 ・見開きの情報量が丁度よく、指導者にとって使いやすい。 ・図版によってつやのない和紙を使っているのは大変良い(浮世絵等)。 ・図の大きさ、解説の量もよく考えられている。サイズをやや大きくし、分かりやすくしてよい。 ・少し横が長いので他の教科書と間違えにくい。 【構成上の特徴】 ・中学生の感性に訴えるページの構成に心を配っている。 ・2・3下では外へと発信していく内容が多く社会に目を向けていくような構成がされている。 ・生徒の発達段階の違いを考慮して3冊に分けて構成している。 【文字と写真の分量】 ・図の大きさ、解説の量もよく考えられている。サイズをやや大きくし、分かりやすくしてよい。	【題材名の示し方】 ・題材名と副題、学びのねらいが上部にまとまっているので何を学んでいくのかが分かりやすく、また言葉もやさしい表現になっている。 ・目次や使い方の説明がわかりやすく、見やすい。 【リード文の表現】 ・表記も見やすい位置にあり、全体と色彩のコントラストも工夫され見やすい。 ・全体にルビを用いている。また、一目でわかるようにマーク化されて、構成されている。 ・生徒作品に作者の言葉が入っているのがありがたい。 ・強調したい言葉を太字で表現したのはよい。 ・POINTが必ず入っているのどこに気を留めたらいいかわかる。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

美術 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	美術1 美術2・3	古くからの市街地と新たに開発された住宅地があり、地域ごとの特徴が異なる地区である。 森林公園など自然豊かな場所も多くあり、日常的に自然素材と触れ合うことができる地域と、商業地区で自然素材が簡単に入手できない地域が混在している。 学習に対する意識は高く、鑑賞や表現についての基礎的な知識を身に付けている生徒が多い。自分なりの発想で活動でき、前向きに学習に取り組んでいる。	【題材の取扱い】 ・現代作家の作品が多く掲載されている。 ・鑑賞の内容が充実。 ・題材毎に学習の目的とふりかえり、問いかけがある。 ・和の「絵巻」の特集がある。 ・興味を引くような写真や作品例の選別である。 ・西洋、東洋問わず多様な表現で制作された作品が数多く掲載されている。 ・大きく「絵画や彫刻」と「デザインや工芸」の2分野がバランスよく、題材のねらいが分かりやすい。 ・題材毎に関連する作品がまとめてページに載っている。 ・「絵巻物の世界」と「デザインで伝える」で共同制作の活動がある。 【技法指導】 ・道具の技法や扱い方などが題材のページにある。 【地域・社会との関連】 ・美術はいつも生活や暮らしの中、社会と関連付いていることを示している。	【装丁】 ・2・3年が合本でまとめてられている。 ・表紙が話題の作品をピックアップしている。 ・鮮やかな色彩の図版が多い。 ・大きさが揃っているため、ページがめくりやすい。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 【構成上の特徴】 ・構成がページによって異なり、めくる楽しみがある。 ・情報が多いが、まとまりがない。 ・整合性、統一感に乏しい。 【文字と写真の分量】 ・題材として興味を引く写真や生徒作品が多い。 ・図版等がバランスよく配置されている。 ・文言は簡素に表記されている。 ・原寸大サイズ見やすいが、全体図が小さい。	【題材名の示し方】 ・見出し、領域が見にくい。 【リード文の表現】 ・丁寧に題材が説明されている。 ・丁寧な言葉、表記で題材が説明されている。 ・評価に関する部分が、制作のヒントとして表記されている。 【作品説明の表現】 ・見やすく読みやすい。日本を取り上げた個所では、縦書きになっている。 ・技法の表記が統一されている。 ・図版が小さいページもある。
38 光村	美術1 美術2・3		【題材の取扱い】 ・描画の項目が充実している。 ・題材毎の目標、ふりかえりのポイントがつかみやすい。 ・見開きの折り目が二曲一対に合わせて違和感なく見れる。 ・内容に幅がある。 ・題材毎に鑑賞のページがある。 ・自身の内面と向き合う内容が多くある。 ・題材として、共同して作り出す活動がある。 ・鉛筆やペンで描く項目の内容が豊かである。 ・題材、参考作品が少し古い。 ・日本の伝統芸術の割合が少し多い。 【技法指導】 ・技術指導、安全指導がまとめてある。 ・制作工程が分かりやすい。 【地域・社会との関連】 ・暮らしとの関連を多く取り上げている。	【装丁】 ・表紙に存在感がある写真が使われている。 ・写真の色が暗い。 ・2, 3年が合本でまとめてある。 【構成上の特徴】 ・後半に資料集的要素が多い。 ・美術2・3に関しては、資料集のように分量が豊富である。 ・学習を支える資料が便利である。 ・フォントがすっきりしていて見やすい。 ・左上の表現の分類が分かりやすい。 ・全体に落ち着いた色彩である。 ・表現や鑑賞の区分が分かりやすい。 【単元の構成の仕方】 ・資料の割合が程よい。 【文字と写真の分量】 ・原寸大の部分写真がある。 ・写真が小さい。 ・生徒作品が多く使われて身近である。	【題材名の示し方】 ・見出しの抽象的表現が目立つ。 【リード文の表現】 ・丁寧な言葉、表記である。 ・作者の言葉が多く載っており、鑑賞に役立つ。 ・視点を交えるポイントが表記されている。 ・アドバイスやヒントになる言葉が多く使用されている。 ・マークを使って多様な関連を明確に表記している。
116 日文	美術1 出会いと広がり 美術2・3 学びの深まり 美術2・3 下 美の探求		【題材の取扱い】 ・仏像のページが豊富である。 ・題材の「参照ページ」として、他の題材の近いものを紹介している。 ・鑑賞用の資料が多い。 ・表現及び鑑賞の領域がバランスよい。 ・落ち着いた内容である。 ・「共同制作の魅力」を取り上げている。 ・名作より少しマイナーな作品に焦点がある。 ・「鉛筆で描く」の内容が薄く実践的ではない。 【技法指導】 ・2・3下で資料集的要素が入っている。 ・アイデアスケッチの導入がある。 ・導入からプレゼンまで手順が見やすい。 【地域・社会との関連】 ・文化財と伝統工芸を見開き2ページでまとめており、次のページで地域と関連付けしている。 ・「身近な」をテーマにした題材を多く取り上げている。	【装丁】 ・大判で図版が大きく見やすい。 ・2・3上の織り込み図版の紙質が和紙の様な感じになっている。 ・A4より少し大きいので、持ち運びにくい。 【構成上の特徴】 ・題材毎に学びのねらいが提示してある。 ・自分のマークがユニーク。 ・生徒作品と作家作品が混ざっている。 ・2・3上下と区分している。 ・巻末に技法や美術史がまとめてある。年表が見やすくなった。 ・左上のタイトルが統一され、分かりやすい。 ・見開きのページが途中にありメリハリがある。 ・図版の配置に統一感がある ・学年の発達段階に応じた資料提示がなされている。 【文字と写真の分量】 ・図、写真が大きく細部まで分かりやすい。 ・図版の色が鮮やかである。	【題材名の示し方】 ・言葉が美しい。 ・見出しが丸ゴシックでやわらかい。 【リード文の表現】 ・学びのねらいが分かりやすい。 ・マークで関連や学習の手立て、ねらいが明確になっている。 ・学びのねらいがもう少し抽象的表現の方がよい。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

美術 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特色	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	美術1 美術2・3	歴史の古い住宅地と、現在も開発が進められている新興住宅地とで構成された地区である。 川崎市アートセンターや岡本太郎美術館など芸術文化に関する豊かな地域資源が存在している。 学習に対する意識が高く、習い事に通う生徒が多い。自ら考え主体的に活動したり、自分の思いから発想を広げたりするなど、個性豊かな作品作りができる生徒も多い。	【題材の取扱い】 ・生徒作品が多く載っていて、美術を身近に感じられる。 ・色や形のよさを参考作品や制作過程を写真で掲載して、具体的にイメージできるように工夫している。 ・デザインのプロセスを通じて言語活動を活発に行い、コミュニケーションの広がりをもてるような活動を取り入れている。 ・自分の価値観と他人の価値観をそれぞれに尊重することや共通点を見つけて、共感することの喜びを感じさせる鑑賞の問いかけや教材を多く取り上げている。 【技法指導】 ・基礎的な技法や知識など、習得させたい内容を題材ごとに写真つきで紹介している。 ・制作に関する具体的な用具よりも、様々な参考作品を掲載することで、発想の広がりやイメージしやすい工夫がされている。 ・日本の美術と諸外国の美術について、そのつながり、技法の解説や用具の使い方について具体的に示されている。 【地域・社会との関連】 ・環境そのものをデザインすることで、人々の思いを形にしたり、生活空間を豊かにするような題材が多く取り上げられている。	【装丁】 ・2・3年合本でまとめられている。 ・制作のフローチャートが丁寧である。 【構成上の特徴】 ・原寸ギャラリーでは名画の原寸大の一部分が掲載されている。 ・見開きページや鑑賞学習のための資料が充実している。 ・題材が2～8ページとなっていて、題材ごとに違う。 ・題材ごとにふりかえりの4観点を載せ、どのような力がついたのかを確認できる。 ・基礎技法や知識、情報を載せたり、安全面で配慮すべき点などをまとめている。 ・作家作品を大きく取り上げ、鑑賞のきっかけとなるような問いかけを加えている。 【文字と写真の分量】 ・多くの参考作品とコメントで整理されている。	【題材名の示し方】 ・タイトルに大きさや配置の変化を加え、興味をもたせている。 【リード文の表現】 ・学習のめあてやきっかけをまとめ、興味・関心を引いている。 【作品説明の表現】 ・作者の思いや工夫点などをまとめている。 ・美術を通して学ぶ大切なことが2冊とも巻頭にある。
38 光村	美術1 美術2・3		【題材の取扱い】 ・現代の美術の内容にあった題材が多い。 ・3年間の流れを見通ししやすい内容になっている。 ・各題材ごとに目標や[共通事項]、ヒントなどを分かりやすく表記している。 ・道徳との関連も明確である。 ・日本とアジアの作品の掲載が多い。 【技法指導】 ・巻末の「学習を支える資料」が充実している。 【地域・社会との関連】 ・暮らしの中で生きる美術が多く掲載され、「生活に生かそう」マークなどもある。 ・生活に生かすような題材を多く取り上げている。	【装丁】 ・写真の量が多く、ボリュームがある。 ・2・3年合本でまとめられている。 【構成上の特徴】 ・表現・鑑賞・資料に分類されていて、分かりやすい。 ・詩など文学的な表現もあり、中学生の視点を大事にしている。 ・目標の4観点をはじめに掲載していて分かりやすい。 ・身近な表現を全面に出し、親しみやすい構成にしている。 【文字と写真の分量】 ・見開き4ページで大きく図版を入れている。 ・「原寸大で鑑賞しよう」などの資料が特徴的。	【題材名の示し方】 ・左上に一目でわかるインデックスがある。 【リード文の表現】 ・一貫して情緒的なねらいに触れている。 ・中学生の視点で書かれている。
116 日文	美術1 出会いと広がり 美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の探求		【題材の取扱い】 ・伝統の美と現代の美をつなぐことで、一貫して美術が社会で果たす役割を示している。 ・共同制作を多く掲載し、身近な造形作品として親しめる題材が多い。 ・思いを表現するための色や形を、様々な作家作品や生徒作品を掲載することでヒントにできるようにしている。 ・学校環境や行事装飾などの作品制作を紹介し、テーマを話し合うことや役割を分担することで感じる魅力を掲載している。 ・分野別に系統性のある配列で分かりやすい。 【技法指導】 ・題材の学びのねらいを載せ、学習のポイントを分かりやすくまとめている。 【地域・社会との関連】 ・環境や自然に配慮したデザインを通して、環境問題を考えさせるような題材を取り上げている。	【装丁】 ・A4版より大きく、見開きで鑑賞できる作品を多く掲載している。 ・美術1、美術2・3上、美術2・3下の3分冊 ・裏表紙の氏名記入欄の隣に自分のマークを描く欄がある。 【構成上の特徴】 ・他者との関わりのきっかけになるような題材を多く掲載している。 ・浮世絵のページが和紙を思わせる。 ・出会い→深まり→探究は分かりやすい。 ・活躍中の伝統工芸作家を紹介するとともに、その技を未来の工業デザインに発展させていく制作活動を大きく取り上げている。 ・巻末に中学校美術からの巣立ちというタイトルで生涯教育につながるような美術の魅力や大切さを伝えている。 【文字と写真の分量】 ・写真が多いが小さい印象。 ・制作フローチャートはイラストで説明。	【題材名の示し方】 ・丸ゴシック体で強調したいキーワードだけ太字で書かれている。 ・タイトルが面白い。 【リード文の表現】 ・作品鑑賞から興味をもたせ、題材のねらいとともに制作をはじめのきっかけとなるような呼びかけ調の表現になっている。 【作品説明の表現】 ・生徒作品については作者の言葉を載せ、作者の思いやねらいを伝えている。 ・「学びのねらい」やPOINTなどが共通して盛り込まれている。

平成28年度使用教科用図書

【中学校保健体育】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

保健体育 4種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい保健体育
4 大日本	新版 中学校保健体育
50 大修館	保健体育
224 学研	新・中学保健体育

調査研究報告書 ⑥

保健体育

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい保健体育	<p>・学習指導要領の保健体育科の目標に示されている「明るく豊かな生活を営む態度を育てる」に関連して、環境に合わせて快適に生活を送る方法を考えさせる課題が記載されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善項目である「伝統や文化」に関連して、ソチオリンピックの視察団の中学生が書道を通じて現地の中学生と交流している様子が掲載されている。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今日の学習」「やってみよう」「本文」「考えてみよう」「生かそう」という学習の流れがあり、基礎・基本の習得がしやすいように工夫されている。 ・知識の習得を確認できるように、各章の最後に「確認の問題」が設けられている。 ・学習の理解度を自己評価できるように、各章の最後に「学習を振り返ろう」が設けられている。 <p>【思考力・判断力・表現力等の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した知識を活用する学習活動「考えてみよう」が随所にあり、思考力・判断力・表現力等を育むことができるように工夫している。 ・「やってみよう」「考えてみよう」では、考えたり発表したり、記述したりすることができるようになっており、言語活動が充実するように工夫されている。 <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生かそう」では、学習したことを自分の生活に照らし合わせて調べる学習があり、実践力の育成がなされるように工夫されている。 ・71ページ、「考えてみよう」では、危険回避の方法を考えることで行動選択をすることができるように工夫されている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関連した「読み物」が資料としてある。 ・学習内容に関連のある「Q&A」が紙面下にあり、興味付けの工夫がされている。 ・2年生の「傷害の防止」では、交通環境整備の例として川崎市の道路の状況の写真が使われている。 ・「生かそう」では、学習した内容を自分の地域と比較するなど「興味・関心等」が高まるように工夫されている。 <p>【今日的な課題の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な今日的な課題(防災、犯罪被害、心の健康、情報教育、食育、キャリア教育、環境、人権・共生)を取り上げている。 ・スポーツへの興味・関心が高まるような資料が豊富にある。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今日の学習」「やってみよう」「本文」「考えてみよう」「生かそう」で学習の流れが構成されている。 ・保健編、体育編の内容が学年ごとにまとめられており、学習する内容や流れがつかみやすくなるよう工夫されている。 ・基本見開き2ページで学習ができるように構成されている。 <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横A4判、縦B5判の大きさと、175ページで作成されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横幅が広く、教科書を開いたときに学習しやすい工夫がされている。 ・堅牢な製本であり、3年間の使用に耐えられる作りとなっている。 	<p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害や実験、実習、薬物、ウイルス、臓器、脳や体の断面(CT)は写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。 <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見やすく、読み間違いにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。 <p>【適切な表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要な語句は字体を変えている。 ・図や表が見やすい大きさと表記されている。また、紙面にゆとりがあるためバランスのよい作りとなっている。
4 大日本	新版 中学校保健体育	<p>・学習指導要領の保健体育科の目標に示されている「明るく豊かな生活を営む態度を育てる」に関連して、生涯にわたって健康的な生活を送るためには適度な運動が必要であり、どのような運動をすればよいかを考えさせる課題が記載されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善項目である「伝統や文化」に関連して、「語り継がれるオリンピックエピソード」として、記憶に残る名場面や語り継がれるエピソードが掲載されている。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今日の学習課題」「考えよう」「本文」「学習を活かして」という学習の流れがあり、基礎・基本の習得がしやすいように工夫されている。 ・各章末に「学習のまとめ」があり、学習内容を習得しやすいように工夫されている。 <p>【思考力・判断力・表現力等の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の導入段階である「考えよう」は、生活にある事例をもとに考えることで、これから学習すべき内容を考えるなど、思考力・判断力・表現力等を育めるように工夫している。 <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習を活かして」では、学習したことをもとに考える学習があり、実践力の育成がなされるように工夫がされている。 ・93ページ、「学習を活かして」では、危険回避の方法を考えることで行動選択をすることができるように工夫されている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関連のある「ミニ知識」が紙面下にあり、興味付けの工夫がされている。 ・章末資料のトピックスでは、図や写真などを使い、生徒が興味を持ちやすいように工夫されている。 <p>【今日的な課題の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な今日的な課題(防災、犯罪被害、心の健康、情報教育、食育、キャリア教育、環境、人権・共生)を取り上げている。 ・スポーツへの興味・関心が高まるような資料が豊富にある。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今日の学習課題」「考えよう」「本文」「学習を活かして」で学習の流れが構成されている。 ・保健編、体育編で学習する内容がまとめられている。 ・基本見開き2ページで学習できるように構成されている。 <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横A4判、縦B5判の大きさと、151ページで作成されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横幅が広く、教科書を開いたときに学習しやすい工夫がされている。 ・堅牢な製本であり、3年間の使用に耐えられる作りとなっている。 	<p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害や実験機器、実習、薬物、ウイルス、臓器、脳や体の断面(CT)は写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。 ・資料にある災害の写真が大きくてインパクトがあるが、被災している生徒への影響が懸念される。 <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見やすく、読み間違いにくいユニバーサルデザインフォントを採用している。 <p>【適切な表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要な語句は字体を変えている。 ・図や表が見やすい大きさと表記されている。また、紙面にゆとりがあるためバランスのよい作りとなっている。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
50 大修館	保健体育	<p>・学習指導要領の保健体育科の目標に示されている「明るく豊かな生活を営む態度を育てる」に関連して、環境による健康への悪影響を考え、環境保全のために自分ができることを考えさせる課題が記載されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善項目である「伝統や文化」に関連して、ユースオリンピックは参加国の芸術や文化を体験する文化・芸術プログラムがあることが掲載されている。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「クエスチョン」「キーワード」「本文」「トライ」という学習の流れがあり、基礎・基本の習得がしやすいように工夫されている。 ・知識の習得を確認できるように、各章の最後に「学習のまとめ」が設けられている。 <p>【思考力・判断力・表現力等の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「クエスチョン」は、学習に関連する事例をもとに思考することができるように工夫されている。 ・学習の最後に課題として設定されている「トライ」は、考えたり、話し合ったり、発表したりするなどの活動を意識して、思考力・判断力・表現力等を育むことができるように工夫されている。 <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習を生かそう」では、学習したことをもとに考える学習があり、実践力の育成がなされるように工夫されている。 ・87ページ、「活用」では、危険を予測することで行動選択をすることができるように工夫されている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙面下にホームページアドレスが記載されていて、調べ学習の参考になるように工夫されている。 ・学習内容に関連する知識を「コラム」として記載している。 <p>【今日的な課題の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な今日的な課題(防災、犯罪被害、心の健康、情報教育、食育、環境、人権・共生)を取り上げている。 ・スポーツへの興味・関心が高まるような資料がある。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「クエスチョン、キーワード、本文、トライ」で学習の流れが構成されている。 ・保健編、体育編で学習する内容がまとめられている。 ・見開き2～6ページで学習できるように構成されている。 <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦横B5判の大きさと、159ページで作成されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堅牢な製本であり、3年間の使用に耐えられる作りとなっている。 	<p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害や実験機器、実習、薬物、ウイルス、臓器、脳や体の断面(CT)は写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。 <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに配慮している。 <p>【適切な表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要な語句は字体を変えている。 ・図や表が見やすい大きさと表記されている。
224 学研	新・中学保健体育	<p>・学習指導要領の保健体育科の目標に示されている「明るく豊かな生活を営む態度を育てる」に関連して、「自分の気持ちを上手に伝える方法」の実習を通して、人とのコミュニケーションについて考えさせる課題が記載されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善項目である「伝統や文化」に関連して、オリンピックを文化としてのスポーツとして取り上げ、古代オリンピックや創始者など、オリンピックについての知識が掲載されている。</p>	<p>【基礎・基本の習得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習の目標」「ウォームアップ」「本文」「エクササイズ」「活用しよう」という学習の流れがあり、基礎・基本の習得がしやすいように工夫されている。 ・知識の習得を確認できるように、各章の最後に「章のまとめ」が設けられている。 <p>【思考力・判断力・表現力等の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動「ウォームアップ」「エクササイズ」「活用しよう」は、考えたり、読み取ったり、説明したりするなどの活動を意識して、思考力・判断力・表現力等を育むことができるように工夫されている。 ・23ページ、「実習」では、自分の気持ちを上手に伝える学習活動があり、言語活動が充実するように工夫されている。 <p>【実践的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「実習」では、実際に行って、方法や技術を理解・習得する実践的な学習内容となるように工夫されている。 ・65ページ、「活用しよう」では、危険回避の方法を考えることで行動選択をすることができるように工夫されている。 <p>【興味付けの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章末に生徒が興味・関心を持ちやすい課題を取り上げた「探究しよう！」を設けている。 ・紙面下に関連する学習へのガイド「関連」や学習に関連したミニ知識「情報サプリ」が設けられている。 <p>【今日的な課題の取扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって身近な今日的な課題(防災、犯罪被害、心の健康、情報教育、食育、キャリア教育、環境、人権・共生)を取り上げている。 ・スポーツへの興味・関心が高まるような資料が豊富にある。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習の目標」「ウォームアップ」「本文」「エクササイズ」「活用しよう」で学習の流れが構成されている。 ・保健編、体育編で学習する内容がまとめられている。 ・基本見開き2ページで学習できるように構成されている。 <p>【サイズと分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦横B5判の大きさと、184ページで作成されている。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堅牢な製本であり、3年間の使用に耐えられる作りとなっている。 	<p>【図や表の効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害や実験、実習、薬物、ウイルス、臓器、脳や体の断面(CT)は写真が使われ、生活の場面などイメージできるものはイラストを使用するなどバランスを考えている。 <p>【内容の明確化(見やすさ、読みやすさの工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。 <p>【適切な表記・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要な語句は字体を変えている。 ・図や表が見やすい大きさと表記されている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

体育(保健) 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩川と東京湾に面した地域である。古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工業や施設が増加した。 ・ターミナル駅である川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街をもつ。ターミナル駅と臨海部に挟まれた地域には住宅地が広がっている。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 ・地域には山、坂がほとんどないので、交通機関を利用するよりも自転車で移動する生徒が多い。下町的な雰囲気の中、生徒たちは明るくのびのび生活しており、近隣の公立高等学校に進学を希望している生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する内容が豊富である。 ・導入で「やってみよう」があり、自分の日常経験をもとに課題に取り組むことができる。 ・「考えてみよう」では学習した内容を今後の生活に活かせるようになっている。 ・毎回改訂ごとによくなっている。以前よりもきちんと説明されている。 ・生徒の関心を引くような内容が多い。 ・基礎・基本に厳選された内容が丁寧に説明してある。 ・章末資料が充実しているつくりになっている。 ・興味をもったことをインターネットで調べられるようになっているのがよい。 ・情報量が多くなく、グループ学習中心の設定なので、学習方法を変えると授業の展開が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年別の構成で、学習内容が明確である。 ・1単元が2ページで構成されており、まとめやすい。 ・学習の流れが見える紙面構成が良い。 ・マークの説明があり、丁寧だと感じた。 ・タイトルの下に「今日の学習」があり、課題が明確になっている。 ・「キーワード」がまとめられていて整理されている。 ・小中高で学習する内容が明記してあってよい。 ・図と文章のバランスがよい。 ・情報量が多くなく、グループ学習中心の設定なので、学習方法を変えると授業の展開が難しい。 ・教科書の横幅が広くなり、使いにくい印象である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン、色使いがよい。 ・資料の内容が興味深い。 ・説明が丁寧でわかりやすい。 ・資料が豊富で、生徒の興味・関心を引きやすい。 ・表記・表現もわかりやすく生徒が理解しやすい。 ・押さえるポイントやキーワードがわかりやすい。 ・ページのパラパラ漫画は生徒は遊んでしまう。
4 大日本	新版 中学校保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業では、特にゲーム・ボール運動領域に強い関心を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルに触れている構成になっている。 ・生徒自身が学習のねらいに対して考えられる内容である。 ・「考えよう」など思考力・判断力を意識した内容になっている。 ・健康の大切さを認識させる内容である。 ・「トピックス」で学習内容に関係した情報が記載されており、学びを深めることができる。 ・細かいところまで書かれていて情報は多い。 ・心臓病と脳卒中などの資料がわかりやすく記載されている。 ・考えさせ、日常生活にもどしていくような工夫がほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードが必ず同じ場所にあり、確認しやすい。 ・ミニ知識が学習意欲をわかせる。 ・文字が読みやすく感じる。 ・サイズが大きくなっていて開きやすい。 ・1単元2ページで構成されており、分量も適切。 ・体育分野と保健分野に分かれていて使いやすい。 ・分量が多く感じた。 ・体育編が保健編より前にあり違和感を感じた。 ・サイズが大きく扱いにくい。 ・文章が多く構成されているが、資料が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真が多く興味を引くつくりになっている。 ・図や表が多くカラフルで見やすくよい。 ・カラー写真やグラフを多く使っており、理解しやすい。 ・119ページの心臓病と脳卒中などの資料がわかりやすく記載されている。 ・言葉の表現が易しくわかりやすい。 ・大きな図や太字表記が良い。 ・漢字にふりがながなく、ゴシック体での文章なので読みづらい。 ・イラストやグラフが大きすぎる。それに対して文字が小さい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
50 大修館	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩川と東京湾に面した地域である。古くからの京浜工業地帯の中心を担った大工場群が臨海地域にみられる。近年は環境に重きをおいた工業や施設が増加した。 ・ターミナル駅である川崎駅周辺には市役所など公共施設や繁華街をもつ。ターミナル駅と臨海部に挟まれた地域には住宅地が広がっている。近年、工場跡地にマンションや大型店舗が建設され、人の流れにも変化が見られる。 ・地域には山、坂がほとんどないので、交通機関を利用するよりも自転車で移動する生徒が多い。下町的な雰囲気の中、生徒たちは明るくのびのび生活しており、近隣の公立高等学校に進学を希望している生徒が多い。 ・体育の授業では、特にゲーム・ボール運動領域に強い関心を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Try」で学習した内容を自分の生活に照らし合わせることができる。 ・調べ学習、グループ学習を行う設定で作られている。学習のポイントがわかりやすい。 ・基礎・基本の定着を意識している。 ・コラムを通して現在と昔を比べられることができるのがよい。 ・事例やコラムが参考になる。 ・脱法ハーブなど今話題になっていることが大きく取り上げられている。 ・URLの情報が参考になり、自主学习につながると感じた。 ・資料が多く、内容が充実している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を裏付ける解説がよい。 ・目次の構成がわかりやすい。 ・グラフなどの資料が充実している。 ・1単元2ページでまとめられていて見やすい。 ・生徒が理解しやすいように考えられた構成になっている。 ・ページ数が多く、充実した指導ができるのではないかと感じる。 ・体育編から始まる構成は使いづらい。 ・情報量が比較的少なく感じる。 ・文章量が多いように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の背景に色がついていて読みやすい。 ・イラストに吹き出しがありわかりやすくなっている。 ・キーワードが太字で見やすい。 ・説明文の背景がクリーム色になっていて読みやすい。 ・図や写真のバランスがよい。 ・グラフの表現や色使いに配慮があつてよい。 ・生徒がわかりやすく読みやすい表記・表現になっている。 ・グラフの読み取りが難しく感じられた。 ・イラスト、グラフが大きすぎる。 ・考えさせるような表現が必要。
224 学研	新・中学保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・「コラム」で学習内容に関連した情報を得ることができる。 ・「エクササイズ」では、学習した内容を自分の生活に重ねて学習を深めることができる。 ・体育分野、保健分野だけでなく他教科とのつながりも考えられていてよい。 ・実生活への関連性がもちやすい。 ・適所に課題が設けられていて、生徒の意欲を引き出すつくりになっている。 ・章の終わりにまとめがあり、振り返りがしやすい。 ・歴史などの記載があり興味をもちやすい。 ・どの単元も今日的な内容である。 ・話し合い活動をする際、「エクササイズ」が有効である。 ・知識を活用する内容があつてよい。 ・もう少し内容(情報)があるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要点の解説、整理がしやすい。 ・資料や写真などの説明が細かくされている。 ・資料が充実している。 ・文章・写真のバランスがよい。 ・全体的に写真が少ないが資料は豊富である。 ・1単元2ページでまとめられていて見やすい。 ・ウォームアップが導入で使いやすい構成になっている。 ・ページ数が多く、幅広い内容になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙が中学生らしい。 ・色使いがシンプル。 ・情報サプリーは参考になる。 ・表記が丁寧で読みやすい。 ・図表、イラスト、写真など適所に使用し、見やすくつてよい。 ・内容が理解しやすい表記や表現が使われている。 ・決められた場所にマークがあり、ポイントを確認しやすい。 	

採択地区別調査研究報告書 ⑤

体育(保健) 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 川崎駅付近から、等々力緑地付近まで、他地区に比べ南北に広い形で位置されている。 近年では、川崎駅周辺や武蔵小杉駅周辺で大規模開発がなされ、目覚ましい発展を見せている地域でもある。また、その反面、開発されていない昔ながらの地域も残っており、等々力緑地や夢見ヶ崎動物公園周辺など自然に恵まれた地域も残っている。 生徒たちは活発で人懐っこく、活気に溢れている。 体育の授業では、何事にも一生懸命活動する生徒が多い。また、チーム内で役割分担をし、作戦を立て、その作戦がうまくいった時に喜びを感じている生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 今日的な課題への対応がされており、特に1年生の「心の健康」2年生の「防災」の内容が充実している。 資料が多く、細かく分類されていてよい。 どの単元もわかりやすく表現してあるので、使いやすい。 「教科書の使い方」、「保健体育の学習方法」がとても詳しく示されているため、生徒にとっては丁寧である。 「心肺蘇生」の単元の資料は見やすい。 小学校での学習を振り返る活動が多く入っている。 各章で確認問題や活用問題があり、学習のまとめがしやすい。 日常生活に結び付くイメージしやすい写真が使用されていてよい。 各内容とも基礎的・基本的知識を習得できるよう工夫されている。また、今日の社会状況を踏まえ防災教育や安全に関する資料が充実している点が良い。 内容が学年ごとにわかれていて良い。 細かすぎて見にくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の流れがよく見える構成になっている。「やってみよう」があるため導入を行う上ではやりやすい。また、「考えてみよう」があるため、生徒が自ら思考するような活動がありよい。 「生かそう」という流れがわかりやすい。 読み物資料など、資料も豊富で、生徒の意欲を引き出すものになっている。 1ページが横に広がり見やすい。 教科書のサイズを横に大きくしたことで、開きやすく見やすい。 サイズが他のものと違うので、保管しづらいと感じる。 色がたくさん使われているので、見づらいところもある。 保健、体育の構成はいいが、保健編と体育編がわかれている方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 挿絵、レイアウトの色使いがよく、見やすくなっている。 ワイドな教科書で、情報量も多くなった。 写真やイラストが今日的な課題をテーマに構成され、興味・関心が高まるように工夫されている。 生徒に思考させたい事柄がわかりやすく表現されている。 吹き出し文や、ヒント、ポイントなどが表現されており、わかりやすい。 キーワードの位置が同じなのでわかりやすい。 ネットにつなげて、詳しく調べられるようになっているのがよい。 色使いもよく、わかりやすく表記されている。 心身の発達と心の健康の単元が長いように感じた。 資料と文章の表記を整理した方がよい。
4 大日本	新版 中学校保健体育		<ul style="list-style-type: none"> 各単元の「考えよう」が充実しており、自らの生活を振り返ることから、導入していくことができる。 言語活動の充実のコミュニケーションスキルについて考えられるようになっていてよい。 写真やイラストが多いので、イメージしやすく、子供の興味関心を引き付けると思う。 「トピックス+」や「発展」などがあり、発展的な授業を展開しやすい。 学習課題から展開しやすい。 生活でいかす実践力を身につけることができるようになっている。 各内容とも基礎的・基本的知識を習得できるよう工夫されている。 具体的な作業課題が示され、実生活において活用・応用することができるように工夫されている。 学習のまとめがあることがとてもよかった。 それぞれの単元で触れている内容がうすい。 必要な内容の記入はあるが、生徒が見たときにやや見にくいかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> 字数も多くなかずスッキリしていて、その分、資料が豊富なのがよい。 キーワードで知識の定着が図れる。 体育編・保健編と別れており、各章の最後にまとめがあるので、学習しやすい。 教科書のサイズが幅広で開きやすい。 各章の写真と文章から章全体をとらえやすい 導入の「考えよう」の項目と「ねらい」のつながりがありよいと思う。 1時間を見開きで構成し、わかりやすい。 イラスト・グラフ等単純すぎて見えて伝えづらく、グラフは色使いがあまりよくない。 資料が見づらく、字体も読み取りづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> 何章のどの部分の学習なのかページの右側に表記されていてわかりやすい。 図などもわかりやすく、工夫がされている。 重要なキーワードがわかりやすく示されている。 コラムの記載があってよい。 章末資料が豊富で理解しやすい。 キーワードのフォントが少し小さい気がする。 他の教科書と異なる部分が多い。 説明が少なく、単語が多い。もう少し文章にしてもらいたい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
50 大修館	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 川崎駅付近から、等々力緑地付近まで、他地区に比べ南北に広い形で位置されている。 近年では、川崎駅周辺や武蔵小杉駅周辺で大規模開発がなされ、目覚ましい発展を見せている地域もある。また、その反面、開発されていない昔ながらの地域も残っており、等々力緑地や夢見ヶ崎動物公園周辺など自然に恵まれた地域も残っている。 生徒たちは活発で人懐っこく、活気に溢れている。 体育の授業では、何事にも一生懸命活動する生徒が多い。また、チーム内で役割分担をし、作戦を立て、その作戦がうまくいった時に喜びを感じている生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の中学生にとって、必要な内容について充実が図られており、学んだ知識が実生活にいきるようになっている。 新しい写真、資料が使われているのでよい。 ブレインストーミング、ディスカッションの概要について説明してありよい。 体育理論の分野が充実し、写真やコメントが多く使われていて、目も興味も引き付ける。 必要な内容は記入されている。 学習目標につながる問いがあり、学習の見通しを立てることに役立つようになっている。 とても細かく示されており、たくさんの情報があったが、どの内容が重要なのか、本時でどのようなことを重点的に学習をするのかが明確ではない。 大事なキーワードや、ポイントを書き込める箇所があるとよい。 それぞれの単元で触れている内容が薄い。 わかりやすく書かれているが、文字数が多く感じる。 +αの部分での文章が長すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> 導入のクエスチョンが学習の動機づけになり、使いやすい。 「学びを生かそう」「学びを広げよう」は、応用や活用につながる。 各章の最後に「まとめ」がついていてわかりやすい。 教科書の使い方を説明してあり、学習の流れがわかりやすい。 各学習重要項目が4ページで構成され、学んだ知識が実生活に生きて働くように自分の課題として考えさせる課題や、生活に関連した情報を提供するページが設けられている点が良い。 絵や図が多すぎるように感じる。 教科書のサイズが少し小さいので、しまいやすいが、開くときなどめくりづらい。 分量が多く、情報量は多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書全体の字が見やすい。 わかりやすい表現で記載されており、太字などを使っていて大事なポイントを理解しやすい。 文字が大きく見やすい。 図やグラフに読み取りポイントが添えられており、生徒が把握するのに役立てられるようになっている。 イラストがかわいらしすぎて、危機感を与えなくてはならない内容の時に合っていない。 ページ右上に、どの内容のページなのかの表示があるとわかりやすい。 背景に罫線のようなものや、たくさん色使いをしているため、内容が頭に入りづらい。 他社に比べて生殖器のイラストがリアルすぎて、中学生では刺激が強いと思う。
224 学研	新・中学保健体育		<ul style="list-style-type: none"> 現代的な健康課題や題材を豊富に取り上げていて、生徒達の今の諸問題へ対応する力を育てられる。 中学校で教える内容が網羅されており、具体的な内容が書かれていてよい。 本時の「学習の目標」が明確に示されており、どのような授業内容かが理解しやすくなっている。 「発展」「探究」の資料が充実している。 必要な内容はしっかり記入されており、+αの説明や時事的なものもあり、授業での内容も広がると思う。 日常生活に関連する話題やコラムがあってよい。 各章の冒頭に学習内容に関連した職業・資格や偉人の功績や名言などが写真等で紹介されている点は他社にはない点でよい。 課題解決的な学習の流れで主体的に取り組むことができるようになっている。 もう少し具体的な説明があると生徒もわかりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「もっと広げる深める」「探究しよう」があり、さらに得た知識を発展させることを促すことができる構成がとてもよい。 文章と資料(写真がとても大きく見やすい)が別れていて見やすく、分量もちょうどよい。 章の終りに「まとめ」があり、生徒は復習しやすいと思う。 本文の位置が左側に固定してあり、常に同じ視線で学べるようにしてある。 1時間の内容を見開きで構成し、適切な分量となっている。 少し文字が多くて見にくいページもあった。(資料と混ざる) ややイラストと文章のバランスが悪い。 発問や考えさせる内容があるのもっといいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の位置が同じ位置にあるのは見やすくよい。また、マークも同様に、同じ場所に明記されているので、生徒も確認しやすいと思う。 特に1年生の心身の発達と心の健康の表記が見やすかった。 文字が大きく、ユニバーサルフォントで見やすく読みやすい。 生徒と教員の間目の線ととらえていてよい。 資料が見やすくなるよ。 2・3年生の授業では、使いやすいと思うが、1年生では文字が多く、集中が続かなくなってしまうのではないかなと思う。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

体育(保健) 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところもあり、保護者の考え方も様々である。 生徒は明るくのびのびとしており、学びを深めていきたいと考えている意欲的な生徒や、身近な問題にも関心をいざなうことができる生徒が多い。 スポーツに対しても高い関心をもっている生徒が多く、クラブスポーツ活動なども盛んである。 体育の授業では競争を好む生徒が多い。学習カードなどを通して、書いたり、話したりなど、コミュニケーション能力の育成に努めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで使っている中で、とても見やすい内容となっている。保健編、体育編と合わさっていることがよい。 記入する箇所が多いと感じる。 確認の問題が活用しやすい。 P76「共に生きる」があるのはとてもよいと思う。 まとめの問題が章末にあるのはありがたい。 「やってみよう」「考えよう」は思考力、判断力を問うものであり、知識を高められる。 ページ冒頭の「やってみよう」は資料を提示して考えさせる形になっており、学習に積極的に取り組んでいける。 「キーワード」がまとめてあったり伝えたい内容を的確にまとめてあるため分かりやすい。 考えさせる内容が多いため思考力がついてくと思う。 学習の目標がそれぞれの単元で明確になっている。 読み物で新聞や賢者の言葉があることはとてもよい。 ところどころある記入する箇所は必要ないのではないかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年・2年・3年の中で学習する内容が明確になっている。 ページの下の部分にQ&Aがあり楽しいと思う。 書き込み式が便利である。 教科書に書き込めるような形式は活用しやすい。 学年ごとにまとまっていて使いやすい。 流れとしても順番に教えていける。量も多すぎず5分で説明できる分量でよい。 紙面のサイズが横に広く、資料が見やすい。 教科書のサイズが変わって、多少の違和感を感じたが、その分、中身が濃くなったように感じた。 表が大きい分、文章が読みづらい。 どういう理由でサイズが大きいかわからないが、棚にしまいにくいと思う。 本の大きさが気になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各ページの資料でグラフや図、イラストで読みやすく構成されている。 写真を交えて認識を深められる。 「キーワード」があり大事な語句がわかる。 他の教科との関連が見られてよい。 見やすい内容になっている。 重要な語句が分かりやすく表記されていてよい。 資料が見やすい。 資料(図や表)がたくさんあり、授業内で生徒に提示していけると感じた。 CD4リンパ球、BOD水質値などは一般的ではなく中学生には分かりにくい。 ルビが多すぎる。 語句の表現が断定したほうがよいのではないか。 保健編・体育編と合わさっているほうがよい。
4 大日本	新版 中学校保健体育		<ul style="list-style-type: none"> 「学習を活かして」が知識を活かして考えるようになっていてよい。 「キーワード」を活用し考えをより深める内容になっている。 体育理論から始まっていることで楽しさなどの具体的な内容から興味もてる。 過去の公害などの具体的な記載があり、資料として多角的に生徒の思考を助けるものとなっている。 章末資料、学習のまとめがわかりやすい。 自然災害のところで、ケア、避難生活について勉強できたらよいのではないか。 自然災害の脅威が伝わる写真ではあるが、大きすぎるので恐怖感を覚える。 東日本大震災の津波の写真はもう少し配慮したほうがよい。飲み込まれる車が露わになっているのは刺激が強い。 「考えよう」の部分がもう少し工夫されているとよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ページ下のミニ知識は面白くてよい。 資料の構成が生徒の思考力、生活化につながるように工夫されている。 思考の流れに沿って分かりやすくレイアウトされている。 見開き1ページの情報量が多い。 文章の量とイラストの量が丁度よいバランスだと感じる。 文章が少なく感じる。 空白のページがあってもったいない。 教科書のサイズが気になる。 横広で持ちにくい。 体育編が前にあると使いづらいように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料が多く分かりやすい。 グラフや図が大きく詳しく書かれているので理解しやすい。 ミニ知識が各ページの下にあり興味もてる。 資料が多く文章とリンクしているため分かりやすい。 言葉がシンプルな表現を使っている。 細字、太字の区別がはっきりしている。 全体的に文字と図が混同している。 補充資料の分量が多い。 太字でポイントを明確にしてあるとよい。 字体がつかめたい感じがする。

発行者の番号 略称	保健体育	生徒及び地域の特徴	内 容	構成・分量・装丁	表記・表現
50 大修館	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市の中央に位置し、横浜市に隣接している学校もある。地域によって、駅が近くマンションが増加しているところ、団地が多いところ、閑静な住宅街が多いところもあり、保護者の考え方も様々である。 生徒は明るくのびのびとしており、学びを深めていきたいと考えている意欲的な生徒や、身近な問題にも関心をいざくことができる生徒が多い。 スポーツに対しても高い関心をもっている生徒が多く、クラブスポーツ活動なども盛んである。 体育の授業では競争を好む生徒が多い。学習カードなどを通して、書いたり、話したりなど、コミュニケーション能力の育成に努めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> P115では「Challenge」の発展を行うことで、より考えられる。 授業内で伝えたいキーワード等がとても分かりやすく見やすい内容である。 学習内容を生活の部分で思考できるよう工夫されている。 各ページのキーワードをうまく活用していける。 自然災害の分野では、避難生活やボランティアについても触れている。 時事にあったトピックスが豊富であった。 スマートフォンなど生活を助ける内容がある。 文章が多く感じるが、伝えたい内容をわかりやすく説明している。 思考・表現・考えさせる「問」のようなものが少ない気がする。 章末資料がもう少し充実しているとよい。 クエスチョンの部分に工夫があるとよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容と説明のバランスがよかった。 ポイントになる部分が吹き出しになっていて見やすい。 色彩が落ち着いており見やすい。 全体的に文章と資料(イラスト)のバランスがよい感じがする。 文字の大きさが同じで見にくい。 図が多く、読み取りづらい部分がある。 他のものより分量が少ないと感じる。 情報量を少なくして見やすいと思うが、生徒に対して提示する物を準備していかななくてははいけない。 	<ul style="list-style-type: none"> 図がとても見やすい。 ページごとの小見出しが学習内容に興味をわくように工夫されている。 もう少しグラフや図が大きいほうが興味をわくのではないか。 写真や図の大きさがあまり効果的ではなかった。 イラストよりも写真を多くを使用したほうが生徒にイメージがわかりやすい。 色が暗いと感じられる部分がある。 生徒に対して提示するものを準備していかななくてははいけない。 カラーで表現する部分と、簡略化してよい部分を使い分けてよいのではないか。 本文の背景にカラーリングを施していることが気になった。 重要な事項がどこなのかわかりにくい。 全体的に色合いが強いためか太字の部分が目立たない。
224 学研	新・中学保健体育		<ul style="list-style-type: none"> 応急手当のページは実際にチェックポイントなどがあり、そのまま使用でき学習しやすい。 ウォームアップがよい。 ウォームアップで調べることや考えさせることで、導入をスムーズにできると思う。 ポイントは押さえ見やすい。 思考・判断を表現する内容がありよかった。 「もっと広げる深める」のページが生徒の学習意欲を喚起している。 各ページの「ウォームアップ」「エクササイズ」「活用しよう」により理解を深めることができる。 章のまとめがついていて知識が定着しやすい。 学習の目標が明記されており、取り組みやすい。 震災の情報がたくさんあり分かりやすい。 全体的にまとまり感があり、読んでいてわかりやすい内容だと思う。 一つ一つの文章が長いので、もう少しコンパクトにした方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 導入のウォームアップは興味をもちやすくちょうどよい。 「心肺蘇生法」のページは写真を採用しており、わかりやすくなった。 情報サブリがあるのでおもしろくてよい。 文章量が少なく要点がまとめられている。 学習の目標文が長すぎなくてよい。 補充資料やコラムの分量が適切であり話題にしやすい。 分量はちょうどよい。 文字と絵や表の位置をもう少しわかりやすくしたほうがよい。 文字の量が少なく感じる。 図解が少なかったり多かったりという感じがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真が多くイメージしやすい。 表紙、裏表紙がよい。 生徒が取り組むところは、色を使っているためわかりやすい。 全体的に落ち着いた色を利用している。 資料のグラフが小さくもう少し見やすいものがよい。 小見出しのサブタイトルが課題を投げかける形になっているがもう少し生徒の興味を引き出す表現の工夫をしてほしい。 文字の大きさが同じで見にくい。 重要な内容がストレートに伝わってよい。 太字の部分をもっと強調したほうがよい。 文字と絵や表の位置をもう少しわかりやすくするとよい。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

体育(保健) 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎市北部に位置し、東京都との間に流れる多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。 ・南武沿線には多摩川や二ヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。 ・学区の広い学校では、生徒によっては時間をかけて徒歩で通学したり、交通機関を利用して通学する生徒も少なくない。そのため、特に不審者対応に重点をおいている。 ・生徒は学習意欲が高く、保護者も学習への関心が高い。運動への欲求も比較的高く、熱心に運動する生徒が多い。技能習得のポイントや練習方法を理解すると、体育の授業に対して工夫して取り組む生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2・3年生では昨今の実態に合わせて、自らが考える内容がよい。 ・保健分野の学習展開がしやすい。 ・小学生の学習の振り返りがある。 ・ワークシート形式になっているので授業の導入で活用しやすいし、生徒も興味をもつことができる。 ・知識を活用して行う活動があり、その授業で学んだことを活かすことができる。 ・知識の習得を確認できる問題がついていて深めやすい。 ・「考えてみよう」、「やってみよう」では、思考力・判断力・表現力を育む内容を扱っている。 ・確認の問題では、基礎・基本の習得がしやすくなっている。 ・キャリア教育から、2020年東京オリンピック・パラリンピックなど広範囲でよい。 ・印刷面が大きくなり資料の数が増えている。 ・防災の内容が手厚く触れられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行間がしっかりと空いておりルビが必要な生徒にも対応しやすい。 ・A4幅の見やすい構成。文章とイラストの関連性がわかりやすい。 ・安全に関する資料が多く、実生活で活用できる。 ・教科書のサイズが大きくなり、見やすくなったが、今のままでも十分である。 ・中学生にとって適切な構成・分量である。 ・保健分野と体育分野が学年毎になっっていてわかりやすい。 ・紙面構成が授業の流れに即しているので、授業が進めやすい。 ・指導要領に則している。 ・図や文の分量もちょうどいい。 ・全体の色合いがやわらかく落ち着いていてよい。 ・文字や図を大きくした分、教科書が大きすぎる。 ・サイズが普通のA4判の方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・口絵の内容の表現、写真の使い方説明がよかった。 ・有名選手が多く乗っており、関心が高まる。 ・学習の繋がりを示す「他教科マーク」「リンクマーク」が学習するのに役に立つ。 ・図やイラストがポイントごとにあり、文字だけでは理解できない生徒にも視聴覚的に入ってくる。 ・キーワードの区別等もわかりやすい。 ・色の使い方がよい。見やすい。 ・大切な語句は太字になっっていて覚えやすい。 ・ユニバーサルデザインフォントで見やすい色である。 ・どの表記・表現もわかりやすくよいと思う。
4 大日本	新版 中学校保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく良い。 ・資料が多く基本的な知識を身につけやすい。 ・「学習を活かして」で実生活に活かすことができる。 ・重要語句は太字で表記されている。重要語句は「キーワード」にてチェックできるようになっている。 ・一時間の内容がわかりやすく書かれていて理解しやすい。「トピックス」には参考となる資料が使われている。 ・章まとめのページで内容確認問題があると活用しやすい。 ・図や表などのデザインが少し暗く親しみがわきにくい。 ・文字が多いので図などの補助が必要。 ・学習の課題が多すぎる。要点をまとめ、短く効果的な言葉で説明して欲しい。 ・イラスト・グラフ・写真や身近なニュースを取り入れて表現するのはよいが、全体的に見にくい。比較資料があるのはよい。 ・「やってみよう」「考えてみよう」の内容が文章のみでイメージがしにくく、導入として使いにくい。 ・もっと細かくてもよい。具体性があまりない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元のはじめに学習課題が明記されており課題をもって学習に取り組める。 ・授業の進め方にあった各単元の流れが使いやすい。 ・章のすぐあとにまとめや重要な言葉があり、すぐに確認できるのがよい。 ・分量は適量である。 ・文章・資料・写真等のバランスはよい。 ・知識の分量が多く学習内容を深めやすい。 ・製本が丈夫になっている。 ・植物インクの使用がよい。 ・課題を明確にしづらい構成内容である。 ・分量が多く感じられる。 ・20ページに対して文・イラスト・グラフが大雑把になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・吹き出しでは、文節で改行されており、特別支援教育への配慮がある。 ・図が多く使われており理解しやすい。 ・P52資料17「生命の誕生」の写真はイメージしやすい。 ・ミニ知識で幅広い知識へとつながりよいと思った。学習課題の表記の仕方がわかりやすかった。 ・太字の重要性はよいが文字量が多すぎる。 ・ゴシックフォントがアピールしすぎて他が見にくい所もある。全体的に色が暗い感じがする。 ・文字表記の単語にふりがながない。 ・考えようの部分が問いかけの文章のみなので、入りにくい気がする。 ・P50資料12, 13では、あえて内分泌腺とホルモンを分けて示しているがかえってわかりづらい。 	

発行者の番号 略称	保健体育	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
50 大修館	保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市北部に位置し、東京都との間に流れる多摩川や緑の多い山林部を残す自然に恵まれた地域である。 南武沿線には多摩川や二ヶ領用水も流れており、その昔農業が盛んだった地域でもある。一方、小田急沿線は多くの自然が残されているが、都内と結ばれていることもあり、住宅地の開発や町の整備が進んでいる。 学区の広い学校では、生徒によっては時間をかけて徒歩で通学したり、交通機関を利用して通学する生徒も少なくない。そのため、特に不審者対応に重点をおいている。 生徒は学習意欲が高く、保護者も学習への関心が高い。運動への欲求も比較的高く、熱心に運動する生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 食物アレルギーに対応するコラム、エピペンの使い方など、とてもありがたい内容が多くある。授業のなかで話題が広げやすい。 Questionから始まる課題の考え方の流れがわかりやすく編集されている。 学んだことをさらに深める発展的な内容がもっとたくさんあってもよいと思う。資料が多く内容が理解しやすい。 活用・発展では、思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 情報資料室はより深く学習したい生徒の欲求にはよいと思う。 薬物乱用の単元で、「事例」という形で実体験が記載されていて薬がもたらす悪影響がより生徒に伝わりやすい。合法ハーブやエボラ出血熱など最近話題になり、知っておくべき内容もありよかった。 「チャレンジ」では、生徒が興味をもって取り組める今日的な課題を扱っている。 先に体育編から始まっていて、保健編から始める本校については使いづらさを感じる。 保健が最初にはないのは不思議な感じがした。 文字の多さが気になる。図解が少ない。知識としてはいいが、考える学習には難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 導入の質問で生徒の関心が高まり、項末質問で生徒がさらに興味をもつことができる。 各章の最後にまとめのページがあり、学びを定着できる。 Challenge、Topicなど目的に合わせた構成がわかりやすい。 分量はよい。 紙質も丈夫である。 整った構成となっているが、学習の流れとしては使いづらく感じる。 教科書に書き込む問題があつたりするとよい。 体育編は前でなくてよい。 授業の流れに即していない構成で使いにくい。生徒が授業のポイントやキーワードを見つけにくい。 文章の量が多い。 図や表が大きく見やすいのはよいが、もう少しコンパクトにして、ほかの情報を増やして欲しい。 本文の背景が黄色で見づらい。 	<ul style="list-style-type: none"> 関連HPが載っていて、よい情報だと思った。 イラストだけでなく写真を使って身近に考えられる学習に結び付けられるとよい。 図の中に吹き出しでポイントが書いてありよい。 カラーユニバーサルデザイン、口絵が豊富。 体づくりの働きの資料が見やすい。 字体やふりがななど読みやすい。 人のイラストは、顔の表現など、適当ではない。 イラストに親しみを感じない。いつもの教科書ではないからだと思いますが。
224 学研	新・中学保健体育	<ul style="list-style-type: none"> 授業の流れが意識された内容で、こちらが授業を組み立てる手助けになってよい。 学習の流れ、学習の目標が記載されていることで、生徒がその時間の流れを把握して学習することができると思う。 イラストやグラフを取り入れてわかりやすい内容。ただ、読みものという感覚になりやすい。 活用しようでは、自分の実生活に活かせるようになっている。 「ウォームアップ」では、実践的な振り返りのできる内容が質問形式で示されている。 文章の内容はポイントがしぼられていてわかりやすい。 全体的に分かりやすい。 章ごとにまとめの問題があつてよかった。各単元で自分の日常生活に照らし合わせてすぐに考える事ができる内容が「資料」や「活用しよう」等で提示されているので活用しやすい。 資料やコラムが中学生の事例を取り上げているので入りやすい。 授業展開を細かくつくる時は、少し使いづらい。文字情報でしかなくなってしまうかも。 文章が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の流れが意識された内容で、こちらが授業を組み立てる手助けになってよい。 学習の流れ、学習の目標が記載されていることで、生徒がその時間の流れを把握して学習することができると思う。 イラストやグラフを取り入れてわかりやすい内容。ただ、読みものという感覚になりやすい。 活用しようでは、自分の実生活に活かせるようになっている。 「ウォームアップ」では、実践的な振り返りのできる内容が質問形式で示されている。 文章の内容はポイントがしぼられていてわかりやすい。 全体的に分かりやすい。 章ごとにまとめの問題があつてよかった。各単元で自分の日常生活に照らし合わせてすぐに考える事ができる内容が「資料」や「活用しよう」等で提示されているので活用しやすい。 資料やコラムが中学生の事例を取り上げているので入りやすい。 授業展開を細かくつくる時は、少し使いづらい。文字情報でしかなくなってしまうかも。 文章が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 図・イラスト、写真などが多く、視覚的にとらえることができとてもよい。 詳しく取り上げたい内容については、「探究しよう」「もっと広げる、深める」が続いている。 「章のまとめ」で学習の振り返りができる。 サイズB5で使いやすい。 文章が長く読みとる力が必要になる。 コラムなどが多く生徒の関心が高まる。 分量は一時間当りの妥当だと感じる。資料も多く含まれていて活用できる。 資料やコラム等も興味をもって見ることができる分量でよい。 絵図の分量が文章に対して多い感じがした。 絵やグラフはよいが一つのページに色々あつて集中しづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文中に資料へのガイドマークがあり、関連が分かりやすい。 ウォームアップ、コラムなどカタカナでとてもよい。無理に英語の表記にすると、読めない生徒もいるのでこのままがよい。 イラストが多く視覚的に理解しやすい。 植物油インキを使用したり、リサイクル性の高いのりを使用したりして環境に配慮しているところがよい。 P17の図と写真、P19、22、23、27、29、67の図がイメージしやすく効果的である。 色あいがすっきりして見やすい。 題名になるところに背景の色があると見やすいのではないかな。 読みやすく、本文が科学的に理解できるようにしている。 特に太文字がない。 全体的にやや暗い印象がある。

平成28年度使用教科用図書

【中学校技術・家庭(家庭分野)】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

技術・家庭（家庭分野） 3種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野
6 教図	新技術・家庭 家庭分野
9 開隆堂	技術・家庭（家庭分野）

調査研究報告書 ⑥

技術・家庭(家庭分野)

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の技術・家庭科の目標に示されている「進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てること」に関連して、「生活の課題と実践」の中で実践例をあげるとともにまとめ方を記載し、課題解決の流れが取り上げられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、衣食住の伝統に関わる資料が掲載され、「伝統・文化」のマークが設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎・基本に関すること】 ・実習手順が、写真やイラストにより提示されている。 ・まつり縫いや補修の方法、ミシンの使い方が見開きで写真やイラストで示されている。 ・布を用いたものの製作の実習例は、授業時数に応じて20例取り上げられている。 ・包丁の扱い方や切り方が写真を使いながら説明されている。 ・食品の手ばかり、目ばかりを実物大写真を使って、1日分の必要な野菜として取り上げられている。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・食料自給率など食生活に関わる問題をグローバルな視点から考えられる資料を掲載している。 【言語活動に関すること】 ・生活の課題と実践に関する活動例6例と進め方について取り上げられている。 ・「まとめと発表の仕方」のページでは、具体的な例を4例示している。 【個に応じた指導】 ・包丁や手縫いの内容では、左利きの例を取り上げている。 ・「弁当作りに挑戦しよう」という内容で、主食にごはんとパンを使った実習例が取り上げられている。 【学習評価に関すること】 ・各題材の終わりの「学習のまとめ」のページで基礎基本の確認ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・小学校の振り返りと中学校の3年間の学習の見通しを持ちやすくなっている。 ・ガイダンスを巻頭に入れ、小・中の学習内容がわかりやすく順列されている。 ・「学習のまとめ」のページが見開きで掲載され、学習内容における自分なりの課題を記述するスペースを設けている。 【学習意欲の向上】 ・調理実習例を49例取り上げ、写真を多く取り入れているため視覚から関心をもてる。 ・和食、地域の伝統野菜、全国各地の雑煮、郷土料理が幅広く取り上げられ、神奈川県は「三浦だいこん」神奈川県は「へらへら団子」が取り上げられている。 ・マークを使うなど、教科書の構成がわかりやすく提示され、学習のポイントが示されている。 【異校種との関連】 ・各編の導入で、小学校の学習とのつながりが分かるように記載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・表紙裏に見開きで目次のページがあり、学習内容が一目で見渡せるようになっている。 ・「各編」「編の導入」「基本ページ」「学習のまとめ」の構成で統一されている。 ・学習内容と関連する事項は、「リンクマーク」で示している。 ・紙面の右端に爪となる色帯を施し、学習内容ごとにページを引きやすくしている。 ・イラストや大きく鮮明な写真、図版を多く掲載し、学習への意欲を喚起している。 ・色覚特性に適合、書体は全て、UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)を採用している。 【分量・装丁】 ・教科書の横幅が今までより広いAB判で、275ページある。 ・見やすく開いているときの安定感もある。 ・「再生紙、植物油インキを使用しています」という記載がある。 ・表紙が丈夫で3年間の使用に耐える。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の書体・大きさ】 ・ポイント・重要語句に着色やゴシック体を採用している。 ・写真とイラスト、図表が効果的に使い分けられている。 ・ふり仮名は、丸ゴシック体を使用している。 【デザイン・レイアウト】 ・「学習のまとめ」のページで、大切な用語について扱っている。 ・巻末「言葉のページ」では、用語の解説があり、分かりやすい。 ・「考えよう」や「調べてみよう」など、学習の初めに呼びかけの表記がある。
6 教図	新技術・家庭 家庭分野	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の技術・家庭科の目標に示されている「進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てること」に関連して、「生活の課題と実践」を記載し、グループ活動の様子やステップごとの手順を踏んで課題を解決する実践例が取り上げられている。 学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、年中行事や人生のお祝い事を一覧で示して、衣食住に関わるイラストや写真等が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎・基本に関すること】 ・各項目のはじめに実習や製作の手順をイラストと写真で示している。 ・「学習の目標」「キーワードチェック欄」があり、基礎・基本の確認ができる。 ・包丁の扱い方について、実習で使う食材の切り方を実物大写真で示している。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・ロールプレイングや地域の人へのインタビューなどの実習を盛り込んでいる。 ・実物大写真を用いて、実感を伴った学習ができる内容となっている。 【言語活動に関すること】 ・発展的な学習内容が掲載され、話し合いや調査活動を通して学習を深めることができる。 ・グループやクラスで話し合ったり、考えたりできる実習例が取り上げられている。 【個に応じた指導】 ・布を用いた実習では作品例を写真で示し、授業時数に応じた作品作りが進められる。 ・主食・主菜・副菜など単品で40種類の献立の写真があり、献立を作成しやすい。 【学習評価に関すること】 ・内容ごとに学習の振り返りとして確認問題が掲載され、学習のチェックができるようになっている。 【見通しと振り返りに関すること】 ・巻頭には折込ページで、地域や家庭での行事の楽しみ方や人生のお祝い事から家族との関わり方を考える学習が進められる工夫がされている。 【学習意欲の向上】 ・身近な社会で働く人からの、メッセージを取り上げている。 ・キャラクターのつぶやきが、学習の広がりのきっかけとなっている。 ・文章や図表、写真などが豊富に掲載され、新たな興味を持ちやすい。 ・実践的・体験的に学習が進められるように「Q」「実習」「やってみよう」が設けられている。 ・「幼児とのふれ合い」ではイラストや写真を使い「実習の事前準備や注意点」を取り上げている。 ・「全国各地のおもな郷土料理」で、神奈川県は「しらす丼」が掲載されている。 ・自然災害への対策としてイラストや写真を掲載し、「災害伝言ダイヤル」などの対策を取り上げている。 ・日本の住まいや世界の住まい、民族衣装の写真と説明が掲載されている。 ・食料自給率、フードマイレージの説明がある。 【異校種との関連】 ・小学校の復習として、玉むすびなど基礎縫いが図示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成】 ・目次は内容A～Dの順で示されている。 ・各分野の最後に、「学習の振り返り」として問題と解答欄がある。 ・紙面の右端に爪となる色帯を施し、学習内容ごとにページを引きやすくしている。 ・各項目の最初のページには、「キーワードチェック」を設けている。 【分量・装丁】 ・B5判の大きさで、275ページあり、生徒のカバンに入れやすい。 ・「ユニバーサルデザインに基いて編集されています」「環境に配慮し、再生紙、植物性インキを使用しています。」と表記されている。 ・表紙が丈夫で3年間の使用に耐える。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の書体・大きさ】 ・重要な語句は太字で示されている。 ・項目のタイトルはゴシック体を使用している。 ・資料となる文字は丸ゴシック体を使用している。 【デザイン・レイアウト】 ・統計資料が多く掲載されており、データから社会の状況を把握でき課題発見につながるように表記されている。 ・写真、データ、イラストなどの資料が豊富で見やすく整理されている。 ・6つの食品群に色別サイコロマークが設定されており、食品成分表や調理実習の材料などにもマークを併記している。 ・導入課題にアニメ作品や広告の一部が取り上げられている。 ・生徒役のキャラクターの吹き出しが、考えを深める表現になっている。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	技術・家庭（家庭分野）	<p>・学習指導要領の技術・家庭科の目標に示されている「進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てること」に関連して、「生活の課題と実践」の中で、家族に話を聞いたり家庭で調べたりする研究方法を示し、計画的な実践が取り上げられている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「伝統や文化」に関連して、衣食住の生活に関わる学習内容や資料が掲載され、「伝統文化」のマークが設けられている。</p>	<p>【基礎基本に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理の基本では火加減、計量の仕方、切り方などが写真で示されている。 ・「食品群別摂取量のめやす」に示される1日にとりたい食品の分量が写真で示されている。 <p>【思考力・判断力・表現力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えてみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」の表記とヒントになる説明文がある。 ・問題解決型学習における考察、話し合いの課題、実習の振り返り、まとめの課題が示されている。 ・グローバル化の視点で、日本や世界の問題点を考えられる「食品ロス」などの例を取り上げている。 ・災害に備えた住まい方について対策例や実習例が取り上げられている。 <p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言語活動の充実のために」の頁に課題設定や発表の取り組み方が示されている。 <p>【個に応じた指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に関する参考例をイラストや写真で複数取り上げている。 ・実習の作業手順が写真で示されており、個人で作業するときの資料となる。 <p>【学習評価に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容A～Dの終わりに学習のまとめがあり、自己評価ができる。 <p>【見通しと振り返りに関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各編最初のページの同じ場所に「学習の目標」が提示されている。 ・「ふり返り」の項目が分けられ、リンクする教科書のページ数が記載されている。 <p>【学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材の実物大写真が掲載され、大きさと概量が確認できる。 ・題材に関連した職業で活躍している人を参考資料に載せている。 ・魚、肉、野菜、副菜の調理例が示され、1日分の献立を考えやすくなっている。 ・食生活の実習・製作例41例、衣生活・住生活の実習・製作例25例を取り上げている。 ・電子レンジを使った調理例を取り上げている。 ・日本各地の郷土料理が写真付きで掲載され、神奈川県郷土料理は「けんちん汁」が取り上げられている。 ・リンクのマークで学習内容と関連のある教科名と分野が示されている。 ・キャリア教育とつながる多様な人からのメッセージを掲載している。 <p>【異校種との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙裏の見開きページで、小学校家庭科の学習との振り返りと結び付けている。 	<p>【構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルと学習目標が同ページに表記され、一目で学習課題がわかる。 ・目次は題材ごとに色分けされ、導入・内容・発展・まとめが同様に色ごとに順番で配列されている。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容・A～Dの分量が同じくらいの量になっている。 ・B5判の大きさと272ページあり、生徒のカバンに入れやすい。 ・表紙が丈夫で3年間の使用に耐える。 ・カラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れ、「CUDマーク取得見込み」という記載がある。 ・「環境に配慮した用紙やインキを使用している」という記載がある。 ・「個人差を問わず、できるだけ多くの生徒に見やすいように配慮してつくられている」という記載がある。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の文字の大きさは大きく、ふり仮名がふってある。 ・大きな見出しや小さな見出しの書体を文章と使い分けしている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真が大きく鮮明である。 ・写真とイラストを組み合わせたページのレイアウトが多い。 ・奇数ページの右上に内容に関連した小さな写真を載せている。 ・実物大の食材、安全と防災、日本各地の衣食住の伝統文化が、それぞれ大きく3ページ見開きで示してある。 ・見開きで本文と資料に区別されている。 ・キャラクターの吹き出しで、疑問点などが表現されている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

技術・家庭(家庭分野) 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を 目指して	・川崎市の南部、臨海部に位置し、江戸時代から宿場町として開けていた地域である。昔ながらの商店街・町工場などが見られ、新しいものと古いものが混在する環境である。代々この地域に居住し、親子で同じ中学校に通う家庭もあるなど、地域とのつながりが強い。 ・学習に対する意欲には個人差があるが、子どもらしく素直で、学校で学んだことは定着しやすい傾向にある。また、正しい意味を知らずに言葉を使うことが見られる。	【基礎・基本に関すること】 ・災害に対する備えの記述は、内容A～Dのそれぞれの項目に分かれている。 ・自分自身で見直ししながら、学習内容の基礎・基本の定着を図ることができる。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・日本や世界の食生活に関わる問題を様々な視点から考えられる資料を掲載している。 【言語活動に関すること】 ・生活の課題と実践に関する活動例や取組例が取り上げられている。 【個に応じた指導】 ・「手ばかり・目ばかり」の野菜や衣生活の実習例写真の下にスケールがあり、出来上がりの大きさを考えることができる。 【学習評価に関すること】 ・各題材の終わりの「学習のまとめ」のページで、基礎・基本の確認ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・各題材の流れが「基礎→発展→ふりかえり」となっている。 ・小学校での授業を振り返り、中学校の学習の見通しをもちやすい。 【学習意欲の向上】 ・教科書全体を通して生活の中から課題を見つけ解決する学習が分かりやすく示されている。 ・実物大の写真が多く、実際のイメージを掴みやすい。 ・内容A「食生活と自立」に関する資料が、多く取り入れられている。 【異校種との関連】 ・「家庭分野のガイダンス」のページで、小・中学校をつなぎ3年間の学習の見通しがもてる。	【構成】 ・学習指導要領に示された「目標」および「内容」にもとづいてつくられている。 ・題材の配列が、学習指導要領のA～Dの順になっていない。 ・各編、「導入」「基本」「学習のまとめ」で構成されている。 【分量・装丁】 ・分量は丁度よいが、第3編の量がやや多い。 ・横幅が長く、移動教室の際に持ち運びがしにくい。 ・教科書を見開きにした時に、開きやすい。	【文字の書体・大きさ】 ・丸ゴシック体のふり仮名がついている。 ・タイトルやポイントとなる語句には、着色やゴシック体を採用している。 【デザイン・レイアウト】 ・イラスト・写真・図表等の資料がある。 ・ミシンの使い方は図が大きく見やすい。 ・実物大や完成作品の写真を見やすく取り入れている。 ・それぞれの項目がすっきりと文章でまとめられている。
6 教図	新技術・家庭 家庭分野		【基礎・基本に関すること】 ・各分野の基礎・基本から応用まで、写真やイラストを使い製作の手順を示している。 ・「キーワードチェック」や自学自習のために「学習の目標」の明記などが掲載されている。 ・調理実習で使う食材の切り方が実物大写真で示されている。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・ロールプレイングなどの実習を通して、他者と関わりながら社会の一員として行動ができる力が身に付くよう工夫されている。 【言語活動に関すること】 ・話し合いや調査活動を取り上げ、発展的な学習を進められるようにしている。 【個に応じた指導】 実習例は写真を使って取り上げ、技能や授業時数を考慮して選択できるようになっている。 【学習評価に関すること】 ・学習の振り返りとして確認問題があり、学習内容のチェックができるようになっている。 【見通しと振り返りに関すること】 ・「地域や家庭での行事の楽しみ方」から家族との関わり方を考える学習ができ、3年間の学習内容の見通しがもてる。 【学習意欲の向上】 ・全国各地の郷土料理の写真が資料として掲載され、学習を深められる。 【異校種との関連】 ・基礎縫いなどを図で示し、小学校の復習ができるようになっている。	【構成】 ・構成は学習指導要領の順になっている。 ・各分野の最後に「学習のふりかえり」がある。 ・各編の導入に、「自立度チェック」があり、自分の生活をふり返るようになっている。 ・各項目、最初のページに「キーワードチェック」がある。 【分量・装丁】 ・B5判の大きさで、サイズや分量は丁度よい。 ・イラスト・写真が多く、文章が少な目である。	【文字の書体・大きさ】 ・タイトルはゴシック体である。 ・重要語句は太字で示されている。 【デザイン・レイアウト】 ・題材ごとに色分けされている。 ・学習のポイントとなるマーク、資料等がまとめられて表記されている。 ・アニメ作品や広告を取り入れている。 ・キャラクターのつぶやきが、考えを深める表現になっている。
9 開隆堂	技術・家庭(家庭分野)		【基礎・基本に関すること】 ・基礎・基本の内容が分かりやすく説明できるようイラストや図、写真が使用されている。 ・調理実習など一つ一つ丁寧に手順が写真で示してある。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・災害に備えた住まい方について実習例が取り上げられている。 【言語活動に関すること】 ・日本と世界の食に関する問題点を取り上げ、話し合い活動が取り組める。 【個に応じた指導】 ・写真や実習例などを参考にしながら、生徒一人ずつ調べたり、考えたりすることができる。 【学習評価に関すること】 ・各内容の終わりには「学習のまとめ」で自己評価ができるようになっている。 【見通しと振り返りに関すること】 ・学習の流れは、基礎・基本から応用、発展までつながっている。 ・題材の終わりのページに「生活に生かそう」があり、自分の生活にあてはめながら記述できる欄がある。 【学習意欲の向上】 ・日本各地の郷土料理は、写真を使った資料が掲載されている。 ・図表やイラスト・写真が多く、分かりやすい。 【異校種との関連】 ・幼児の触れ合い体験例が取り上げられている。	【構成】 ・学習指導要領の順番どおりになっている。 ・ページの下に、「豆知識」として学習に関するポイントが記載されている。 ・目標、導入課題、本文、振り返りの構成になっている。 【分量・装丁】 ・内容A～Dは、同じような分量に配分されている。 ・B5判で使いやすい大きさと厚さである。	【文字の書体・大きさ】 ・重要語句はゴシックの太字である。 ・専門的用語など、注表記があり、より理解しやすく漢字には、仮名がついていて読みやすい。 ・目次の細かい表記が省かれている。 【デザイン・レイアウト】 ・実物大写真などの資料を取り入れており、分かりやすい表記になっている。 ・さまざまなマークがあり、他との関連が分かりやすい。 ・ミシンの使い方は絵が大きくて見やすい。 ・カラーでありながら、色の統一感がある。 ・題材ごとに4色に色分けされている。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

技術・家庭(家庭分野) 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を 目指して	・川崎市の中央に位置し、南武線や横須賀線を利用して遠くまで通勤・通学が可能な地域であり、団地やマンションが多く、居住している人の職業も多様な地域である。 ・他地区、他県からの人の流入や流出も多い。 ・生徒は新しい学習や取組に興味・関心を強くもち、積極的に取り組む姿勢がある。また、学習にも一つ一つ確認しながら取り組む生徒が多い。 ・身近なことへの関心が高く、生活に役立つことに進んで取り組もうとする。	【基礎・基本に関すること】 ・実物大の写真がある。 ・実習例が多く掲載されている。 ・写真の下にスケールがあり、説明しやすい。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・学習の関連性がマークで示されている。 ・生活の中から課題を見つけ、解決する学習が分かりやすく取り上げられている。 【言語活動に関すること】 ・「生活の課題と実践」の活動例があり、学習を深められる。 【個に応じた指導】 ・衣生活に関する基礎技能の記載が多く、イラストや写真を見ながら学習することができる。 【学習評価に関すること】 ・「学習のまとめ」のページで学習内容の確認ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・「学習のまとめ」に大切な用語が掲載されており、振り返りに活用できる。 ・防災や安全についての内容が詳しく掲載されている。 ・「言葉のページ」があり、分かりにくい用語に対応している。 【学習意欲の向上】 ・図やイラスト、写真が多く、分かりやすい。 ・目ばかり・手ばかりの食材や幼児のくつの大きさが実物大写真で示されている。 【異校種との関連】 ・小学校で学んだ内容と関連付けられている。	【構成】 ・学習指導要領の内容の順番ではなく、内容B(食生活)からとなっている。 ・従来のサイズよりやや大きめ、ページにゆとりがある。 ・記述欄がある。 【分量・装丁】 ・文章の量が多すぎず、資料が豊富である。 ・色彩豊かである。 ・本文、イラスト、写真、図表などの分量や配分が適切である。	【文字の書体・大きさ】 ・ガイドンスの見出しが大きい。 ・ページ左上に題材名が大きく掲載されている。 【デザイン・レイアウト】 ・キャラクターを用いている。 ・目次の領域が色分けされている。 ・環境に配慮して作られた教科書であることが明記されている。 ・漢字にふり仮名がある。 ・イラストが多く、「いっしょに学習する仲間」と混同して見える。 ・「考えてみよう」「調べてみよう」などの表現で考えやすくなっている。
6 教図	新技術・家庭 家庭分野		【基礎・基本に関すること】 ・「学習の目標」「キーワードチェック欄」があり、基礎・基本の確認ができる。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・ロールプレイング・グループでの話し合い活動、地域の人へのインタビューなどの実習を多く盛り込んでいる。 ・自分の生活を振り返らせたり、実物大写真を用いて、実感を伴った学習ができる内容となっている。 【言語活動に関すること】 ・生活の課題と実践例があり、調査活動や話し合いを通して学習を深めることができる。 【個に応じた指導】 ・布を用いた実習では多くの作品例を写真で示し、個性に応じた作品作りが進められる工夫がされている。 【学習評価に関すること】 ・「学習のまとめ」のページで学習内容の確認ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・年中行事が冒頭にあり、地域や家庭での行事の楽しみ方や人生のお祝い事から家族との関わり方を考える学習が進められる工夫がされている。 【学習意欲の向上】 ・将来の自分が社会の中で活躍するイラストが掲載されている。 ・身近な社会で働く人からの、メッセージを取り上げ、自分と社会とのつながりを意識させる工夫がされている。 ・キャラクターのつぶやきが、自分の生活を見つめなおしたり、学習の広がりへのきっかけとなっている。 ・発展的な学習内容も掲載され、興味に応じて学習することができる内容となっている。 【異校種との関連】 ・幼児との触れ合い実習について具体的な取組を示している。	【構成】 ・目次はA～Dの内容の順で示されている。 ・確認問題や学習の振り返りが領域ごとに設けられており、学習の定着が確認できる。 ・「自立度チェック」「振り返り」の項目がある。 【分量・装丁】 ・実習と座学の内容が分かりやすく配分されている。 ・カラーバリエーションに配慮し、ユニバーサルデザインとなっている。 ・教科書の幅が広く、持ち運びが不便に感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・1ページあたりの文字数が多く、文字が小さめである。 ・重要な語句は太字で示されている。 【デザイン・レイアウト】 ・統計資料が多く掲載されており、データから社会の状況を把握でき、課題発見につながるように表記されている。 ・導入、図、本文などのレイアウトが固定化されている。 ・6つの食品群に色別サイコロマークが設定されており、食品成分表や調理実習の材料などにもマークを併記している。 ・各章や節の導入には、自立度チェックやクイズ、アニメ作品などが取り上げられている。 ・写真やデータが多く掲載されている。 ・資料が多く、紙面のレイアウトが資料集のような印象がある。
9 開隆堂	技術・家庭(家庭分野)		【基礎基本に関すること】 ・「学習のまとめ」「学習を終えて」が設定されており、基礎・基本の定着が確認できる。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・「考えてみよう」「話し合ってみよう」の表記とヒントになる説明文がある。 【言語活動に関すること】 ・「課題と実践」が題材ごとにまとめて掲載されている。 【個に応じた指導】 ・「生活を豊かにする物の製作」では、手順が詳しく掲載され、生徒の自主的な製作意欲につながる。 【学習評価に関すること】 ・各題材の終わりに「学習のまとめ」があり、自己評価ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・「学習の目標」がページの同じ場所に提示され、見通しをもちやすい。 ・振り返りの項目が細かく分けられ、学習内容の確認ができる。 ・振り返りに教科書のページ数が記載され、リンクしている部分の確認ができる。 【学習意欲の向上】 ・食材など実物大写真が掲載されている。 ・写真やイラストが明るくカラフルで見やすい。 ・食品の写真が同一ページにあり、大きさや分量の比較をしながら学習できる。 ・参考資料に最近活躍している人や話題になった人を載せている。 ・基礎的な項目と発展が効果的に載せられている。写真や実験例が提示されている。 ・参考資料や豆知識などの項目を多く載せている。 ・安全と防災について、まとめて掲載されている。 ・調理実習の例では、出来上がり途中の手順を写真で示している。 【異校種との関連】 ・リンクのマークで教科名と分野が示されている。 ・小学校のふり返りと結び付けている。	【構成】 ・A～Dの順の内容構成になっている。 ・目次に実践例などがまとめられている。 ・リンクの表示で他のページとの関連が示されている。 ・課題と実践が領域ごとにまとめられて、掲載されている。 【分量・装丁】 ・A～Dの分量が大体同じくらいの量になっている。 ・各項目の導入・内容・発展・まとめが同様に色分けされて、順番に配列されている。 ・B5判の大きさと270ページある。 ・生徒のカバンに入れやすい大きさである。 ・表紙が丈夫で3年間の使用に耐える。	【文字の書体・大きさ】 ・一文の文字数が多い。 ・資料の文字の大きさが小さい。 ・重要な語句は太字で表記している。 ・文章の文字の大きさは大きく、ふり仮名がふつである。 ・タイトルや項目の書体を文章と変えている。 【デザイン・レイアウト】 ・写真が鮮明である。 ・写真とイラストを組み合わせたページのレイアウトが多い。 ・各ページの右上に分野に関連した小さな写真が載せてある。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

技術・家庭(家庭分野) 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を 目指して	・川崎市の中央部に位置し、住宅地と 商店街などが混在する地域である。 ・保護者は、教育に関心が高く、生徒 に対する期待も高い。生徒にそそぐ目 は温かいが、厳しい面もある。 ・地域は、街ぐるみで子どもを育ててい こうという気持ちが強い。保護者も地域 とともに学校に協力的である。 ・生徒は、基本的な知識が身に付いて いる子が多く、意欲的に学習に取り組 んでいる。	【基礎・基本に関すること】 ・イラストや写真が充実している。 ・基礎技能のページがまとまっている。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・衣食住に関する実践的・体験的な活動として、製作や調理、観察、実験、調査などの実習例が示されてい る。 ・調理実習例に「実習例」「参考例」「発展」があり、ページを多く使わずに沢山の例が出ている。 ・食育について取り上げている。 【言語活動に関すること】 ロールプレイングなどの言語活動を取り入れた活動例が充実している。 【個に応じた指導】 ・お弁当についてのページがある。 ・用具を使用する際の手つきのアップ写真は、左利きの例を取り上げている。 【学習評価に関すること】 ・題材の終わりに「学習のまとめ」があり、自己評価と基礎・基本の定着の確認ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・中学校で学習する学習目標が明記されており、学習の見通しをもちやすい。 【学習意欲の向上】 ・神奈川に関することとして「へらへら団子」、地方自治体の「環境ラベル横浜」が掲載されている。 ・折込ページに食材の実物大写真があり、実感を伴った学習につながる。 【異校種との関連】 ・小学校の内容を振り返るページがある。	【構成】 ・導入、基本ページ、まとめの構成になっている。 ・「食生活」「衣住生活」「家族・家庭」「消費環 境」の順に必修内容が配置され、選択内容 「生活の課題と実践」は最後にまとめて配置さ れている。 ・各ページにミニ問題と答えが載っている。 ・横幅があり、資料も多くなっている。 【分量・装丁】 ・ユニバーサルフォントを採用している。	【文字の書体・大きさ】 ・タイトルや重要語句は、ゴシック体を使用して いる。 【デザイン・レイアウト】 ・「目ばかり」「手ばかり」の実物大写真がある。 ・実生活を振り返り、課題が発見できるような文 章表記がされている。 ・資料、ポイント、安全、衛生などの学習マーク が用いられ、他教科との関連が分かるように表 記されている。 ・中学生4人がオリジナルキャラクターとして登 場している。 ・用語説明では簡潔な表現を用いたり、生徒 の暮らしに関連付けたイラストが添えられたりし ている。 ・環境や文化、防災などと結び付けて学習でき るマークがある。
6 教図	新技術・家庭 家庭分野		【基礎・基本に関すること】 ・実習例や使用する道具について写真やイラストを使って取り上げている。 ・自己チェックやクイズ、アンケートが多く取り上げられてある。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・住まいについては、家全体のイラストで具体的な事故例が見開きで掲載され、話し合いなどを通して考えを 深めやすい。 【言語活動に関すること】 ・「生活の課題と実践」では、課題解決の方法が具体的に示されている。 ・調査、話し合いの活動が充実しており、実践的・体験的な学習活動を取り入れている。 【個に応じた指導】 ・主食、主菜、副菜、汁物にわかれて写真を使った実習例が掲載されている。 ・食物アレルギーなど安全への配慮が取り上げられている。 ・衣生活に関する製作例が、授業時数などに応じて示されている。 ・野菜の切り方や包丁について実物大写真が使用されている。 【学習評価に関すること】 ・題材の終わりに確認問題があり、学習内容の確認ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・学習目標が明記されており、学習の見通しをもちやすい。 【学習意欲の向上】 ・手作りのおもちゃの実習例が豊富に取り上げられている。 ・幼児との触れ合いがイラストを使った説明になっている。 ・最近の内容や、企業の人の声など社会とのつながりがよく表現されている。 ・幼児の手型、足型が実物大写真で示され、乳幼児に関心をもって学習できる。 【学習評価に関すること】 【見通しと振り返りに関すること】 ・学習の振り返りでは、確認問題があり、ノートのように自分で書き込めるようになっている。	【構成】 ・内容ABCDの順に配列されている。 ・学習指導要領との対応や、小学校の学習と のつながりが分かりやすい構成である。 ・題材の始めに「キーワードチェック」、内容の 終わりに「学習の振り返り」が設けられている。 ・図や写真はページの上段に、本文は下段に 整理され、掲載されている。 ・必修内容の次ページにそれぞれに関連する 選択「生活の課題と実践」のページが配置され ている。 【分量・装丁】 ・子どもたちの作品例や失敗例、作業の手順 の写真や応用例などの資料が多い。	【文字の書体・大きさ】 ・キーワードがあり、重要な単語を太字で整理 している。 ・簡潔で分かりやすい文章表現である。 【デザイン・レイアウト】 ・図やイラストが手書き風になっている。 ・レイアウトや写真、資料の構成や色合いが見 やすい。 ・「ファミリン」と「ライフン」というキャラクターか ら、生徒向けのコメントが表記されている。
9 開隆堂	技術・家庭（家庭分野）		【基礎・基本に関すること】 ・手縫いやミシンの使い方など、イラストや写真を使って分かりやすく説明している。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・すべての内容の最後に「持続可能な社会」の実現に向けて生徒が主体的に考えることができる。 【言語活動に関すること】 ・東日本大震災の事例を取り上げ、防災についての話し合いや調査活動を通して、考えを深めることができ る。 【個に応じた指導】 ・実習の作業手順が写真で示されていて、個人で作業するときの資料となる。 【学習評価に関すること】 ・題材の終わりに「学習のまとめ」があり、自己評価ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・学習目標が明記されており、学習の見通しをもちやすい。 ・導入課題と学習のまとめが充実している。 【学習意欲の向上】 ・日本や世界の伝統文化に関する内容が掲載されている。 ・食材の実物大写真が掲載されており、大きさを実感できる。 【異校種との関連】 ・小学校の学習の振り返りを、巻頭のページで確認することができる。 ・小学校で学習した補修の基礎技能をイラストや写真で示している。	【構成】 ・「家族・家庭」「食生活」「住居生活」「消費・環 境」の必修内容が先に配置され、選択「生活の 課題と実践」が最後にまとめて配置されてい る。 ・豆知識が全ページにわたって掲載されてい る。 ・実際に働いている人のメッセージが入ってい る。 ・右上に小さく関連する写真が載っている。 【分量・装丁】 ・内容A～Dの分量は同じくらいである。 ・カラーユニバーサルデザインによる配色を採 用している。	【文字の書体・大きさ】 文字がやや小さく、文字数が多い。 【デザイン・レイアウト】 ・食材の実物大写真表現が掲載されている。 ・調理完成の写真が美しい。 ・資料、表、グラフ、写真、学習マークが用いら れている。 ・私服の中学生4人がオリジナルキャラクターと して登場している。 ・分野ごとにページが色別になっている。 ・リンクマークにより、ABCD相互の内容や技 術分野、他教科との関連が示してある。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

技術・家庭(家庭分野) 第4地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を 目指して	川崎市の北部に位置し、自然が多く残る、のどかな地域である。 ・長く住んでいる住民も多いが、戸建ての新居を構え、他地区より移り住んでいる住民も増えている。 ・保護者も地域も学校に協力的である。 ・基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多く、授業内容に興味・関心をもち、意欲的に取り組んでいる。	【基礎・基本に関すること】 ・写真やイラストを使い、実習手順を説明している。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・問題解決的な学習の道筋が具体的に示されている。 【言語活動に関すること】 ・家族関係を考える実習例や消費者トラブル対処例など実践的な学習活動ができるようになっている。 ・「生活の課題と実践」の活動例と進め方の説明があり、言語活動を充実させられるようになっている。 【個に応じた指導】 ・布を用いた製作実習では製作時間と目的を考慮した例を多く取り上げている。 ・調理実習例を数多く取り上げ、献立の工夫がしやすい。 【学習評価に関すること】 ・学習のまとめのページが見開きで掲載され、自己評価ができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・学んだことを生かす、これからにつなげる内容が多く掲載されている。 【学習意欲の向上】 ・環境や変化する社会に対応する内容を取り上げている。 ・1日に必要な3・4群の食品の概量が「手ばかり」「目ばかり」で示されている。 ・食育の果たす役割について、さまざまな角度からアプローチされている。 ・住まいの安全・防災に関わる内容が多く掲載されている。 ・調理実習の参考例は、写真を多く取り入れ、わかりやすい。 ・学んだことと職業との関連について書かれている。 ・衣・食・住に関わる日本の伝統・文化についての内容が多くなっている。 【異校種との関連】 ・ガイダンスを巻頭に入れ、小・中学校の学習内容がわかりやすく順列されている。	【構成】 ・基礎・基本から、応用・発展的な学習内容へと構成されている。 ・直接記入できるページがある。 ・ページ下部に「ひとくちQ」がある。 【分量・装丁】 ・行間や文字の分量が丁度いい。 ・横幅が広がり、紙面にゆとりがある。 ・防災や伝統文化など、資料として活用できるページの分量が多い。	【文字の大きさ・書体】 ・キャラクターにより吹き出しのフォントが異なっている。 ・重要語句はゴシック体になっている。 【デザイン・レイアウト】 ・表紙はイラストと写真で共生と衣食住の場面がさわやかに描かれている。 ・教科書の右端にあるインデックスの数が多く、色別になっている。 ・写真やイラスト、図表が多く実物大や比較物があり、見て実感しやすくなっている。 ・他教科との関連マークがついている。 ・「考えてみよう」などの呼びかける表記がある。
6 教図	新技術・家庭 家庭分野		【基礎・基本に関すること】 ・実習題材が豊富にあり、各手順の写真が大きく掲載されている。 ・実習時のトラブルやけがを防ぐ工夫が記載されている。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・各領域の最後に発展的な学習ができるようになっている。 ・各領域の自立度チェックやワーク、クイズがあり主体的に学ぶようになっている。 【言語活動に関すること】 ・巻末に「生活の課題と実践」に関する活動例が紹介されており、自分で調べながら学習を進めることができる。 【個に応じた指導】 ・実習題材が多く掲載されていて、目的や学校に応じて選択できる。 ・補修のイラストが見やすい表示になっている。 ・調理実習例が、主食、副菜、汁物などに分かれて多く掲載されている。 【学習評価に関すること】 ・「学習のまとめ」のページを使い、学習内容の確認をすることができる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・学習の振り返りのページがあり、記入しながら確認できる。 【学習意欲の向上】 ・小題材ごとに、「やってみよう、調べてみよう、話し合ってみよう、考えてみよう」など活動を促すようになっている。 ・布を使った製作物の事例が多くあり、授業時数に合わせた学習ができる。 【異校種との関連】 ・小学校とのつながりが、題材の導入で確認できる表記が示されている。	【構成】 ・学習指導要領の順に掲載されている。 ・小題材ごとに学習の目標が示されている。 ・ページによって学習したり、資料集のように活用したりできるようになっている。 ・野菜の切り方が実物大の写真で表わされている。 ・上に図、下に文章になっている。 ・小学校での学習を振り返りながら学習できる構成になっている。 ・基礎から発展への流れになっているが、情報量が多い。 【分量・装丁】 ・製本が頑丈で、開いたまま置いて見られる製本になっている。 ・B5判サイズで持ち運びしやすい。	【文字の書体・大きさ】 ・文字が小さいページが多い。 ・重要語句はゴシック体を使い着色がある。 【デザイン・レイアウト】 ・イラストや図が多く配置されている。 ・キャラクターが登場して吹き出しで話している。 ・実物大写真が多く取り上げられている。 ・資料が見開きページで、図や表が比較できる。 ・全体の色彩が少し暗い。 ・巻末の「暮らしの中のマーク」が充実している。 ・解説の文字が多く、写真が少ないように感じる。
9 開隆堂	技術・家庭 (家庭分野)		【基礎・基本に関すること】 ・実物大の写真を使って、食品の大きさがわかるようにまとめられている。 ・調理の基本では火加減、計量の仕方、切り方などが写真で示されている。 ・1日に必要な食品の分量が、和食と洋食を例にして、写真で示されている。 ・手縫いの方法が写真やイラストで示されている。 【思考力・判断力・表現力の育成】 ・学習の終わりに発展的な資料を掲載し、学習を深めることができる。 【言語活動に関すること】 ・災害への備えや災害時の暮らしなどが取り上げられており、話し合いや調査活動で学習を深められる。 【個に応じた指導】 ・実習例が多く、個人の課題や技能に応じて学習できる。 ・ミシンの扱い方がイラストで説明され、自分で確認しながら作業を進められる。 【学習評価に関すること】 ・各題材の最後には「学習のまとめ」があり、自己評価が記入できる。 【見通しと振り返りに関すること】 ・家庭分野の学習する内容が冒頭に写真付きでまとめられていて、どのような内容を学習し、目標としているのか分かりやすくなっている。 【学習意欲の向上】 ・和食・洋食の食事のマナー、配ぜん図などが取り上げられている。 ・各地で生産されている肉や野菜、取れる魚などが取り上げられている。 ・調理実習例は、肉の調理4例、魚の調理5例、野菜の調理4例が取り上げられている。 ・発展的な学習としてお弁当作りが取り上げられている。 ・全国各地の郷土料理が写真付きで取り上げられ、神奈川県郷土料理は「けんちん汁」が取り上げられている。 ・食文化を小題材として取り上げてあり、行事食が季節ごとに例示されている。 ・衣服の取り扱い絵表示の記号と意味がJISとISOで対比表で示されている。 ・布を使った作品の製作例が6例取り上げられている。 【異校種との関連】 ・ガイダンスのページで、小学校の学習の振り返りが取り上げられている。	【構成】 ・各ページの下の部分に豆知識が数行載せられている。 ・目次が題材ごとに色分けされている。 ・目標、本文、課題解決に向けた学習の流れの構成になっている。 【分量・装丁】 ・1ページ当たりの文字数が多い。 ・B5判のサイズで扱いやすい。 ・内容A～Dの割合は、ほぼ同じである。	【文字の書体・大きさ】 ・重要な語句はゴシック体で太字で表記されている。 ・文字は、やや小さい。 【デザイン・レイアウト】 ・写真・データ・イラストなどの資料が豊富で見やすく整理されている。 ・題材ごとにページの全体色が区別されている。 ・伝統文化や他教科・多領域にリンクするマークが使われている。 ・各領域のインデックスに、内容に関係がある写真やマークが各ページに掲載されている。 ・キャラクターの吹き出しで、疑問点などが表現されている。 ・他教科との関連や他領域との関連がリンクマークで示されている。

平成28年度使用教科用図書

【中学校技術・家庭（技術分野）】

1 調査研究報告書 (⑥)

2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

技術・家庭（技術分野） 3種

発行者の番号略称	書名
2 東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野
6 教図	新技術・家庭 技術分野
9 開隆堂	技術・家庭（技術分野）

調査研究報告書 ⑥

技術・家庭(技術分野)

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示されている「言語活動」に関連して、「話し合ってみよう」「まとめよう」で、意見交換や学習のまとめ、発表などで、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。 ・学習指導要領に示されている「道德教育の充実」に関連して、情報モラルについて扱い、また道德教育と関連する学習内容にマークがあり、技術の学習を通して育てたい、環境との調和や社会的な公正などの倫理観が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるページでは「目標」から「学習のまとめ」という展開になっている。 ・実習に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を「安全」、「ポイント」として掲載している。 ・本文を補足したり、応用したりする内容は、「資料」、「ひとくちQ」、「ひとくちA」で示されている。 【実践的・体験的な活動】 ・材料と加工の実習例が11例、エネルギー変換の実習例が6例、生物育成の実習例が11例、情報の実習例が5例示されている。 ・幅広い難易度の実習題材から時間数や技能に応じて選択できるようにしている。 【評価・活用について】 ・全ての章の終わりに技術の評価・活用のページがあり、ワークシートの具体例が示されている。 ・日々の授業から技術の評価・活用する力が身に付くように、「技術の天びん」マークを付して、技術の評価・活用につながる学習を繰り返すことができるようにしている。 ・プラス面やマイナス面を考えながら技術の評価・活用する学習方法をワークシート形式で示している。 【小学校・他教科との関連】 ・小学校の学習内容や中学校の他教科の学習との関連が、「小学校」マークや「他教科」マークを付して、示されている。 【見通しと振り返りに関すること】 ・ガイダンスや各編のはじめに、学習内容の流れが示され見通しがもてるようになっている。 ・各編の終わりに、「学習のまとめ」を設けて、学習内容を振り返り、自己評価ができるようになっている。 【安全指導】 ・巻頭に実習時の注意事項が記されていて、安全への意識を高めてから実習に取り組むことができるようになっている。 ・実験実習で危険な箇所や注意すべきポイントが、「安全」マークや「衛生」マークを付して示されている。 【その他】 ・環境へ配慮すべき内容が、「環境」マークを付して示されている。 ・インターネットを使う上で配慮すべきことや情報モラルに関する記述が、道德の学習項目を示しながら、具体的に上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成上の特徴】 ・目次のページで、各編の学習内容が示されている。 ・各編は、「編の導入」、「基本ページ」、「学習のまとめ」で構成されている。 ・ひとつの題材が見開き2ページで構成されている。 ・実習の手順が、イラストと写真で示され、ページの中で横の流れで記載されている。 ・「技術の巧」のコラムでは、伝統技術者の紹介をしている。 【分量、装丁】 ・サイズが横長になっているため、1ページに情報がコンパクトにまとめられている。 ・巻末に防災手帳を付して、取り外して利用できる。 【学習の進め方に関すること】 ・「この教科書で学ぶ皆さんへ」で、学習の進め方が最初に示されている。 【文字と写真・イラストの分量】 ・イラストや写真が多めで、文章との関連づけもはっきりされている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の書体・大きさ】 ・ユニバーサルデザインフォントを使用していて、適度な大きさの配慮がされている。 【文章表現・用語の解説】 ・始めの活動や終わりの活動の表現は、「～しよう」、「～みよう」のように生徒に投げかける表現になっている。 ・本文の説明文は、短い表現で簡潔に書かれている。 【デザイン・レイアウト】 ・紙面が大きくダイナミックであり、明るいデザインで、生徒に親しみやすい。 ・色覚特性に適應するようデザインされている。 ・右側ページに「基礎技能」、「実習例」などの爪が付してあり、インデックスとしてページを探しやすい。 【マーク】 ・他教科、安全、防災、環境、消費者、情報モラルなどのマークが使用され、適切な箇所を示されている。 ・「この教科書で学ぶ皆さんへ」では、教科書の構成やマークの意味について説明し、教科書の構成を理解し効果的に活用できるようにしている。
6 教図	新技術・家庭 技術分野	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示されている「言語活動」に関連して、教科特有の言語活動を通して、書く活動や読む活動などの、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。 ・学習指導要領に示されている「道德教育の充実」に関連して、情報に関する技術で、インターネットやスマートフォンの普及に対する情報モラルなどの内容が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・基礎的・基本的な知識及び技能を「基礎技能」とタイトルをつけ、写真やイラストを示して記述されている。 ・実習題材の作業を通して、基礎的・基本的な知識及び技能が身に付くように展開されている。 【実践的・体験的な活動】 ・写真や図解を多く使用し、製作見本や製作手順、育成方法等が示されている。 ・材料と加工の実習例が8例、エネルギー変換の実習例が4例、生物育成の実習例が7例、情報の実習例が7例示されている。 ・動物を飼育する技術に関する記述が6ページある。 【評価・活用について】 ・技術の評価・活用に関する学習が促されるように「やってみよう」、「調べよう」、「考えよう」が各題材に設定されている。 ・各章の最後に、技術の評価・活用する力が身に付くような学習内容が示されている。 【小学校・他教科との関連】 ・電気回路の学習など、小学校や他教科とのつながりについてマークを付した記載はない。 【見通しと振り返りに関すること】 ・序章として4つの章について、それぞれの学習内容がまとめて示されている。 ・各内容の最後に「まとめ」、「章末問題」があり、振り返りができるようになっている。 【安全指導】 ・必要箇所に「安全」マークを付して、安全に関する具体的な記載がある。 【その他】 ・生物育成に関する技術の章では、生物と環境に関する例が豊富である。 ・情報モラルの学習内容では、道德教育の内容に関連づけてSNSの普及と利点を示し、問題点や注意点を考えさせるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成上の特徴】 ・製作や実習を軸に構成されている。 ・先進技術の写真やイラストを掲載するなど高度な発展的内容が多い。 【分量、装丁】 ・本文・イラスト・写真・図表等の分量は適切で、それぞれに詳しい解説が示されている。 ・ページに適度な余白があり、自分の考えや思いを記入できる。 【学習の進め方に関すること】 ・学習の進め方に関するページはないが、章のはじめの導入から発展まで、系統的にまとめられている。 【文字と写真・イラストの分量について】 ・作業の写真など、学習内容の理解を助ける資料として工夫され、分量・大きさなどは適切である。 ・周りの余白が多いのだが、教科書への書き込みにも利用しやすいと思われる。 ・イラストの分量は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の書体・大きさ】 ・題材名は、体言止めになっている。 ・本文および参考資料など適切な書体と大きさと、読みやすくなっている。 ・図中の文字が小さい箇所がある。 【文章表現・用語の解説】 ・専門用語の解説も多く、理解しやすい。 ・用語をさくいんでも調べられ、巻末資料にも細かく記述されている。 【デザイン・レイアウト】 ・実習例のページをはじめ、見開きで見ることができるよう、ページをめくる方向と同じく左から右へと読み進めるレイアウトになっている。 ・色を使い過ぎず、また落ち着いた色合いを選んでいるように感じられ、見やすく、文字や写真に視点を運びやすい。 【マーク】 ・発展・安全・注意・コツの4つのマークがあり、効果的である。

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	技術・家庭 (技術分野)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育法に示されている「基礎的な知識及び技能を習得させる」に関連して、「学習をふり返ろう」では学んだことの整理やまとめを通して、習得した知識や技能の確認をする学習活動が取り上げられている。 ・学習指導要領に示されている「言語活動」に関連して、教科特有の言語活動を通して、成果の発表や自己評価、相互評価などの意見交換を行い、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・各学習項目に「学習目標」が示され、何を学習するのが簡潔に記載されている。 ・各学習項目に「導入課題」が示され、学習への興味・関心が高まるように設定されている。 ・本文を補足したり、応用したりする内容は、「参考」や「豆知識」で示されている。 【実践的・体験的な活動】 ・材料と加工の実習例が8例、エネルギー変換の実習例が6例、生物育成の実習例が10例、情報の実習例が6例示されている。 ・実習例に、「工夫してみよう」を示して、実習例を見本としながら、個別の工夫を促している。 【評価・活用について】 ・各内容の最後に、技術の評価・活用に関連する題材を取り上げている。 ・「探究」マークを示し、各内容の評価・活用を考えられるような具体例を示している。 ・ABCDの4内容の学習後に、「進んで技術を評価し生活をよりよくする」のページを設けて、4内容の評価・活用についてまとめて取り上げている。 【小学校・他教科との関連】 ・「リンク」マークを示し、他教科とのつながりを意識できるようになっている。 ・ガイダンスで、小学校での既習事項と技術分野で学ぶ内容とのつながりや違いを示し、学習意識をもちやすくしている。 【見通しと振り返りに関すること】 ・各内容のはじめに「学習の流れ」を示し、学習内容の見通しがもてるようになっている。 ・各学習項目で基礎的・基本的な知識及び技能が身に付いているか、「ふり返り」で確認できるようになっている。 【安全指導】 ・ガイダンスで、イラストを使って作業時の注意点を具体的に示している。 ・実習で注意すべきポイントを「安全」マークを付して示している。 【その他】 ・内容の扉に、技術史の年表を記載している。 ・技術と環境との関連が、「環境」マークを付して示されている。 ・道徳教育と関連づけて、情報セキュリティと情報モラルの内容の具体例をが示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【構成上の特徴】 ・学習の目標、課題、本文、資料、小課題、参考、ふり返り、豆知識と生徒が学びやすい構成になっている。 ・各題材で、学習の流れが明確にわかる学習項目立てになっている。 【分量、装丁】 ・基礎的・基本的な内容が、しっかりと押さえられている分量である。 ・紙厚はやや薄めに感じるが、その分軽くなっている。 ・外で使用しても太陽の光が反射せず見やすい。 【学習の進め方に関すること】 ・見開き2ページを使って、PDCAサイクルで学習の進め方を説明している。 【文字と写真・イラストの分量】 ・作業方法は写真で示されていて、文字量とのバランスもよい。 ・写真やイラストの枚数が多いページは、1枚の写真が小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 【文字の書体・大きさ】 ・カラーユニバーサルデザインを使用していて、色覚の個人差に配慮がされている。 ・写真やイラストの枚数が多いページは、説明文の文字が小さい。 【文章表現・用語の解説】 ・題材名は、体言止めで示されている。 ・用語の説明は、簡潔でわかりやすい表現になっている。 ・巻末にさくいんがあり、用語のページを調べることができる。 【デザイン・レイアウト】 ・落ち着きのある配色を使い、重要な語句が目飛び込んでくる。 ・ページ上部に題材名などの爪が付してあり、インデックスとしてページを探しやすい。 【マーク】 ・マークの種類は多いが統一されて分かりやすい。 ・マークの分類一覧も目次下に掲載してあり、分かりやすい。

採択地区別調査研究報告書⑤

技術・家庭(技術分野) 第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	・京浜工業地帯の一角に位置するため自然が少ないが、商店街が多く、人々の交流が多い地域である。 ・親、祖父母の代から地元住民として生活している家庭が多く、生徒が地域の行事に参加したり、地域の方との関わりを考えたりする機会がもてる。 ・学習への興味・関心があり、時間をかけて学習を進める生徒が多く、実践的・体験的な学習への関心が高いため、実習や製作に意欲的に取り組もうとする。	【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・基礎的・基本的な知識及び技能の内容が、わかりやすく記載されている。 ・題材の1つ1つが細かく記載されている。 ・学習内容は整理されているが、指導する側が押さえるポイントを絞る必要がある。 【実践的・体験的な活動】 ・実習例が多く掲載されていて、実験の写真や方法について詳しく説明されている。 ・題材の実習例が詳しく記載されている。 【評価・活用について】 ・言語活動に関連して、教科特有の言語活動を通した学習教材が取り上げられている。 【その他】 ・防災への取組として、防災手帳が巻末に付録されている。 ・SNSや情報モラルの記載が多く、事例も多い。 ・2ページ目から、「実習の安全」が記載されていて、安全への意識付けを大切にしている。	【構成上の特徴】 ページの構成が4つの内容とも同じで、わかりやすい。 【分量、装丁】 ・分量は多いが、必要なことが記載されている。 【学習の進め方に関すること】 ・16ページに「育てたい力」が明記しており、生徒が技術について理解しやすくなっている。 ・構成が同じなので、学習の見通しを立てやすい。	【文字や図の表記】 ・色づかいや文字の配置に工夫してあり見やすい。 ・学習意欲が上がるようなイラストや写真が使用されている。 【文章表現・用語の解説】 ・わかりやすい表記で、生徒の興味・関心に合わせて、自ら学ぶことができるようになっている。 ・重要語句を太字にしたり、脚注で説明したりしている。 【その他】 ・様々な種類の学習マークが、使用されている。
6 教 図	新技術・家庭 技術分野		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・材料と加工に関する技術の内容が充実している。 ・1つ1つの題材に詳細な解説があるが、例が少なく、生徒がアイデアを出すには、題材の具体例が必要である。 【実践的・体験的な活動】 ・製作例が多く、実習時に参考にできる。 ・作業の仕方等、写真や図で具体的に説明されている。 【評価・活用について】 ・製作例は多いが、思考力・判断力・表現力等の育成に関して、工夫させたり、考えさせる内容が少ない。 【その他】 ・ワード、エクセルなどソフトウェアの使い方が充実している。 ・他教科とのつながりや他の内容とのつながりがわかりにくい。	【構成上の特徴】 ・まとめや章末問題があり、学習のふり返りができる。 ・写真や図解を使って、作業手順をわかりやすく表示してある。 ・情報に関する技術では、SNSや、情報端末に関する記述が少ない。 【分量、装丁】 ・実習と座学で使うページの割合がちよほど良く、分量は適切である。 ・まわりの余白が多く、気になる。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスの内容が明確になっていて、わかりやすい。	【文字や図の表記】 ・基礎的・基本的な知識については、太字が使われている。 ・イラストや写真が多く、生徒の興味・関心が高まるように表記されている。 ・小さい文字が多く、見づらく感じる。 【文章表現・用語の解説】 ・文章が簡潔でわかりやすい。 ・材料と加工に関する技術では、工具の使い方が細かく記載されている。 ・重要な語句について、注釈でわかりやすく説明されている。 【その他】 ・「発展」などの学習マークが用いられている。
9 開隆堂	技術・家庭 (技術分野)		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・材料と加工に関する技術では、系統的に記載されていてわかりやすい。 ・学習の目標と振り返りが明記されていて、学習内容を理解しやすい。 ・図解が多く、視覚的に課題を自ら解決できるような内容になっている。 【実践的・体験的な活動】 ・実習例が丁寧に記載されている。 ・実習例が豊富で、内容も充実している。 ・学習内容を精査しているが、生徒の学習の手助けとなるような作品例や考え方の記載が少ない。 【評価・活用について】 ・言語活動に関連して、教科特有のものを通して、学習教材が取り上げられている。 【その他】 ・情報モラルは、詳しい資料が掲載されている。 ・SNSや最新の技術についての記載が少ない。	【構成上の特徴】 ・生物育成の160ページからの実習例は、内容が具体的でわかりやすい。 ・「参考」での説明が詳しく記載されていて、基礎的な内容から発展までつながりがある記載になっている。 【分量、装丁】 ・構成・分量・装丁ともに、十分である。 ・1ページの中の情報量が少し多く、1つ1つの図表や文字が小さい。詰め込まれているような感じがした。 ・もう少し生物育成や、情報分野を多くしてもよい。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスの内容が充実していて「技術」の強化について理解しやすい。	【文字や図の表記】 ・大切な用語は太字になっているが、色がついているとよりわかりやすい。 ・図解の量が多いが、その分図や文字が小さい。 【文章表現・用語の解説】 ・文章の表現はわかりやすい。 ・重要語句が強調されているが、強調された語句の説明が少ない。 ・写真や図が多いが、その分説明が断片的になり、要点がつかみにくい。 【その他】 ・右上に工具や用具の名前が表記されていて、生徒の関心を高めている。 ・エネルギー問題では、原子力発電の記載が少ない。

採択地区別調査研究報告書⑤

技術・家庭(技術分野) 第2地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	・川崎市の中央に位置し、南武線や横須賀線を利用して遠くまで通勤・通学が可能な地域であり、団地やマンションが多く、居住している人の職業も多様な地域である。 ・生徒は自分の生活を振り返りながら、新しい学習や取組に関心を強くもち、積極的に取り組む姿勢がある。また、問題解決的な学習にも一つ一つ確認しながら取り組む生徒が多い。	【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・各内容とも基本的・基礎的事項が習得しやすいように、豊富な内容で、写真やイラスト、資料も十分である。 ・内容ABCDともに基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように記述されている。 【実践的・体験的な活動】 ・実習例が多数掲載されている。 ・材料と加工に関する技術では、実習例が多数掲載されていて、題材の時数に対応できる構成になっている。 ・実際の作業の様子の写真やイラストが多く掲載されている。 【評価・活用について】 ・評価・活用のページを設けてあり、内容も充実している。 ・情報セキュリティの技術では、多くの事例が掲載されている。 【その他】 ・安全面を重視し、「安全」マークで示している。	【構成上の特徴】 ・作業のつながりや流れを考えた紙面構成となっている。 ・作業工程がページごとに示されている。 ・生徒の学び、考える力が高まるように、課題解決に向けて内容を組織し、内容の配列も工夫されている。 【分量、装丁】 ・紙面が広いためイラストや写真などの資料が充実している。 ・全ページカラー印刷で、本文と参考資料の区別も明確である。 ・見開きを有効利用しており、各項目が同じ配置になっている。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスの記述は適切である。 ・様々な資料から見通しを持って学習できるように工夫されている。	【文字や図の表記】 ・書体は適切である。 ・文字サイズや図が大きい。 ・色覚特性に適応するようにデザインされている。 【文章表現・用語の解説】 ・わかりやすい表現がしてあり、用語の説明も具体的である。 ・題材名が大きく掲載されている。 ・問題解決的な学習の表記がある。 ・専門的な用語には、簡潔な表現で解説を補足している。 【その他】 ・「技術の匠」など、実際の社会で活躍している人の言葉が掲載されている。
6 教 図	新技術・家庭 技術分野		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・実際の生活に関する写真があり、生活に結びつくように工夫されている。 ・設計に関する記述が少なく、自由課題の設計につなげにくい。 ・1つの作品の作業手順が写真入りであるため工程の学習として適している。 ・写真や図が多く用いられていて、製作工程等がわかりやすい。 【実践的・体験的な活動】 ・実習例が多数掲載されている。 ・実際に作業したり、話し合ったり、考えたりしながら実践的な活動を通した学習がしやすい。 ・作業工程では、写真と解説を示し、「コツ」なども掲載され、興味・関心が持てるように工夫されている。 【評価・活用について】 ・評価、活用の内容が不十分で効果的ではない。 【その他】 ・プラスチックのリサイクルでは、今までにない切り口でとらえている。	【構成上の特徴】 ・4つの内容を関連付けて学習できるように工夫されている。 ・紙面の作り方、流れに斬新さを感じる。 ・絵が多く生徒にとって視覚から入るの理解しやすい。 ・1つ1つの工程をページごとに記載しているので、作業をする際に使いやすいが、反面、実習用の教科書という感じがする。 【分量、装丁】 ・前ページカラー印刷で、写真やイラスト等の資料が多い。 ・情報モラルについての扱いがやや少ないように感じられる。 ・資料が多い分、説明が多い。 【学習の進め方に関すること】 ・巻頭に各内容の学習の進め方が記載されている。	【文字や図の表記】 ・イラストや写真、図を多く使用し、楽しく学習できるよう工夫されている。 ・文字の書体や大きさが適切で、わかりやすいレイアウトになっている。 ・図や写真が大きなサイズで掲載されている。 ・文字が小さい。 【文章表現・用語の解説】 ・実習題材は、段階的に詳しく表現されている。 【その他】 ・LED照明製作の説明、表記、表現がわかりやすく手順がはっきりわかる。 ・ソフトウェアの扱い方がわかりやすく記載されている。
9 開隆堂	技術・家庭 (技術分野)		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・基礎的・基本的な内容、発展的な内容等の区分が明確になっていて、学習内容の精選と重点化をはかることができる。 ・「発展」や「振り返り」などがあり、知識が定着しやすい。 ・各内容とも基本的・基礎的事項が習得しやすいように、内容が豊富で、写真やイラストなどの資料も十分である。 ・写真と図がわかりやすく示されており、おさえておきたいポイントが文章で表わされている。 【実践的・体験的な活動】 ・実習例は様々な例が多く示され、題材の時数に対応できる構成となっている。 ・エネルギー変換の実習例が難しい。 【評価・活用について】 ・評価・活用のページが充実しており、使いやすい内容となっている。環境問題を重視しているところは高く評価できる。 【その他】 ・豆知識が面白く、生徒の興味を引きやすい。 ・各ページの右上に道具や技術にかかわる部分があり、生徒の興味を引きやすい。	【構成上の特徴】 ・資料が豊富で、参考書的に扱える構成になっている。 ・各内容とも「導入→基礎学習→展開→まとめ・評価」の順で系統的・発展的にまとめられている。 ・各内容の授業時数の差に対応できるように配慮されている。 ・学習項目が見開きページでまとめられていて効果的である。 【分量、装丁】 ・分量として適切である。 ・分量は多いが、説明が丁寧である。 ・写真や図が多く見やすいが、どこを見たらよいか、ポイントを絞りにくい。 【学習の進め方に関すること】 ・学習の進め方の記述や課題解決を助ける手立てとなる資料がある。 ・ガイダンスのページが設定されている。	【文字や図の表記】 ・前ページカラー印刷で、本文および参考資料など、説明文との区別が明確で読みやすい。 ・見開きを有効利用しており、見やすく、わかりやすい。 ・図や写真を多数掲載しているが、それぞれがやや小さい。 ・B5版の中に盛りだくさんの内容が詰め込まれていて、少し見にくい。 【文章表現・用語の解説】 ・文字や写真などにより学習の目当てや流れがわかりやすい。 ・意欲の向上が図れるように工夫されている。 ・マークなどにより、関心、意欲を持って主体的に学習が進められるように表現されている。 【その他】 ・生活経験が少ない生徒が多いので、その配慮があるとよい。

採択地区別調査研究報告書⑤

技術・家庭(技術分野) 第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	・川崎市の中央部に位置し、住宅地と商店街などが混在する地域である。 ・生徒は、基本的な知識が身に付いている子が多く、自ら考え、学習を進めることができる。また、生徒同士で関わりをもって、意欲的に学習に取り組んでいる。	【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・各内容ごとに丁寧に、細部にわたって説明している。 ・作業の手順や注意点がわかりやすく表記されていて、理解しやすい。 【実践的・体験的な活動】 ・実習例が基礎的・基本的な内容でわかりやすくなった。 ・作業内容が丁寧に説明されている。 ・中学生の生活に近い内容が記載されていて、技術を身近に感じることができる。 ・言語活動を充実させるように、話し合いのポイントを明記している。 【評価・活用について】 ・そのまま、授業で使用できる課題になっていて、説明もわかりやすい。 【その他】 ・他教科との関連が、マークで示されている。 ・技術の匠コーナーは、キャリア教育につながる新しい視点である。 ・巻末の防災手帳は、便利である。	【構成上の特徴】 ・PDCAのサイクルにそった構成で、生徒に考え方を指導するのに有効である。 ・各内容とも細かく内容が記載されている。 【分量、装丁】 ・適切な量である。 ・1ページに内容を詰め込むことなく、ゆったりとした分量である。 ・教科書の大きさがこれまでと違う点が気になる。大きくて重い。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスのページがあるため、効率よく進められる。	【文字や図の表記】 ・文字が大きく、見やすい。 ・図や写真が多く、最先端技術の写真が目をつけた。 ・図や写真の説明が丁寧に理解しやすい。 【文章表現・用語の解説】 ・「考えてみよう」、「調べてみよう」など統一されたロゴがわかりやすい。 ・用語の解説も丁寧にあり、巻末のさくいんが利用できる。 【その他】 ・マークの種類が豊富で、適切に使用されていて、わかりやすい。
6 教 図	新技術・家庭 技術分野		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・基礎的・基本的な内容を整理して、記載されている。 ・材料と加工に関する技術では、基本的な技能が丁寧に解説してあり、わかりやすい。 ・どの内容も多く例を用いて、丁寧に図解してある。 ・技術の紹介には優れているが、問題解決力を育てるには、その手立てや考え方がわかりにくい。 【実践的・体験的な活動】 ・作業についての注意点がわかりやすい。 ・作業の具体例が明記されている。 ・作品例が丁寧すぎて、作り方説明書のように創意工夫が育ちにくい。 ・実習例が高度であり、参考にしづらい部分が多くある。(特に露地栽培の例) 【評価・活用について】 ・評価・活用の部分については、説明が少ない。 【その他】 ・構造に関して詳しく記載されている。	【構成上の特徴】 ・各内容の最後に、まとめと章末問題がある。 ・巻末資料は使い勝手がよさそうだが、もっと充実した内容にしてほしい。 【分量、装丁】 ・適切な量である。 ・1ページの中に適度に空白のスペースがあり、見やすくわかりやすい。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスでは4つの内容が1ページにまとめてあり、扱いやすい。	【文字や図の表記】 ・文字の大きさ等、わかりやすい。 ・行間のわりに文字が小さいので、見やすいが、内容がもの足りない。 ・イラストや写真が生徒の興味を引きつけにくいと感じた。 【文章表現・用語の解説】 ・文中の大切なところが太字で書かれていてわかりやすい。 ・表記が少し大人向けのため、中学生には難しい。 【その他】 ・見開きページをうまく利用して写真や資料を時系列でうまく配置している。
9 開隆堂	技術・家庭 (技術分野)		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・用語の意味や実習の方法等が詳しく記載されている。 ・基礎的な内容が、ページ数を割いて押さえられている。 ・基礎的な部分と資料的な部分が、明確に分類されている。 【実践的・体験的な活動】 ・作業の流れや工具の使い方が丁寧に説明されている。 ・栽培の実習例でいろいろな容器での栽培を紹介している。 ・安全への配慮が、わかりやすく記載されている。 【評価・活用について】 ・技術の評価・活用までの学習の流れがスムーズである。 ・評価・活用に留意し、各内容の最後に資料としてまとめられている。 【その他】 ・情報セキュリティや情報モラルの内容が充実している。 ・情報モラルやマナーの内容は多いが、作品制作のページが少ない。	【構成上の特徴】 ・目次が表でまとめられていて、理解しやすい。 ・各内容ごとにしっかりと構成されている。 【分量、装丁】 ・分量は丁度よく、生徒にとって見やすい。 ・写真資料が量的に充実している。 【学習の進め方に関すること】 ・目次を見れば学習の流れがよくわかる。	【文字や図の表記】 ・文字が少し小さい。 ・写真や図がもう少し大きいとよい。 ・重要語句は、色分けされているとよい。 【文章表現・用語の解説】 ・わかりやすい文章表現がされている。 ・漢字のふり仮名や仮名遣いが丁寧である。 ・詳しい説明が記載されている用語等があるが、生徒には難解なものがある。 【その他】 ・ページ下の「豆知識」は、資料として参考になる。

採択地区別調査研究報告書⑤

技術・家庭(技術分野) 第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	・川崎市の北部に位置し、自然が多く残る、のどかな地域である。長く住んでいる住民も多いが、戸建ての新居を構え、他地区より移り住んでいる住民も増えている。また、学校に協力的な家庭も多い。 ・畑や田んぼがあるため、様々な野菜の栽培など地域との関わりを考えた学習をする機会がもてる。 ・基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多く、授業内容に興味・関心をもち、意欲的に取り組んでいる。	【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・製図のかき方が詳しく示されていて、実習例も多い。 ・情報モラルの科学的な知識について、基本的な内容が示されている。 ・情報量が多く、基礎から応用までが、本文や欄外に記載されている。 【実践的・体験的な活動】 ・匠のコーナーで、いろいろな技術者について紹介してある。 ・栽培の実習例が多く記載されている。 ・情報モラルの安全面について、事例を提示し具体的に解説されている。 【評価・活用について】 ・各内容とも技術の評価・活用のページが充実している。 ・作り手や使い手の立場から技術の本質を見つめ、将来にわたって技術の評価し活用する能力を育てる配慮がされている。 【その他】 ・題材ごとに「目標」「はじめの活動」「まとめの活動」がある。 ・社会の課題、環境や技術の活用法について考えさせる内容になっている。 ・職業観や倫理観を含めた学習内容になっている。	【構成上の特徴】 ・見開きページに、実習例が順序立てて記載されている。 ・小学校の学習を振り返るマークが示されている。 【分量、装丁】 ・サイズが大きくなり、情報量が豊富である。 ・図や写真が豊富である。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスから学習の流れがはっきりと示されている。	【文字や図の表記】 ・内容ごとに色分けされている。 ・題材名が大きい。 ・文字と図の重なりが少ない。 【文章表現・用語の解説】 ・技術のメリットとデメリットについて記載されている。 ・細かい用語の解説がある 【その他】 ・ポイントに「安全マーク」「衛生マーク」が付いている。 ・防災の冊子が付録にある。
6 教図	新技術・家庭 技術分野		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・作品製作や栽培方法の説明が充実している。 ・題材ごとに、写真を使った内容でわかりやすい。 ・技術の仕組みが具体的に明示してある。 ・内容の量が少なく、情報量が少ない。基本事項からもう少し、広がりをもたせたい。 【実践的・体験的な活動】 ・技能、工具についての説明が詳しい。 ・「やってみよう」「考えよう」「調べよう」などの実験や実習についての記載がある。 ・材料と加工に関する技術では、様々な加工法を紹介している。 ・栽培の実習例は、畑のものが多く。 【評価・活用について】 【その他】 ・自然環境の保全について記載されている。 ・伝統的な技術の伝承について記載されている。 ・安全衛生指導の記載量が少ない。	【構成上の特徴】 ・各題材に専門的な内容が多く含まれている。 ・「実習」、「実験」、「資料」で実践例等の具体的な記載がある。 【分量、装丁】 ・製作工程に写真や図版が多い。 ・写真が大きく見やすい。 ・配色が落ち着いた色で、学習しやすい。 ・配色が少ない。 【学習の進め方に関すること】 ・ガイダンスで、4つの内容の見直しをもって学習するようになっている。 ・材料と加工に関する技術では、作業工程が示され、順番に学習するように記載されている。	【文字や図の表記】 ・ユニバーサルフォントとカラーが使われている。 ・文字が小さい。 【文章表現・用語の解説】 ・文の流れは、読みやすい。 ・大事なところを強調してあるとよい。 ・必要な箇所の解説が少ない。 【その他】 ・巻末の資料に関しては、よくまとめられている。
9 開隆堂	技術・家庭 (技術分野)		【基礎的・基本的な知識及び技能の定着】 ・学習指導要領に即した構成になっている。 ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができる。 ・4つの内容がバランスよく記載されている。 ・生活や社会との関わりがわかりやすく記載されている。 ・課題と実践例が題材ごとにまとめられている。 【実践的・体験的な活動】 ・実践例が多くある。 ・時代にあった新しい内容が含まれている。 ・身近なものを実習例として提示している。 ・プログラムの説明で、生活の例を示して考えさせている。 【評価・活用について】 ・生活を工夫し創造する能力の育成がバランスよく記載されている。 【その他】 ・安全面の説明がわかりやすい。	【構成上の特徴】 ・右ページの右上に工具や物の写真、名前が載っている。 ・専門用語の注釈がある。 ・解説のページが比較的多い。 「情報モラル」「情報セキュリティ」で12ページある。 【分量、装丁】 ・写真や図が多い。 ・配色が多い。 ・1ページの情報量が少し多い。 【学習の進め方に関すること】 ・作業マニュアル的に順序立てて構成されていて、指導がしやすい。	【文字や図の表記】 ・文字が小さい。 ・図解のイラストが少し小さい。 【文章表現・用語の解説】 ・専門用語や名称を脚注などで簡潔に解説している。 ・わかりやすい言葉を使用している。 ・「参考」で工具や用語が説明されている。 【その他】 ・「情報モラル」や「リンク」マークがある。

平成28年度使用教科用図書

【中学校外国語(英語)】

- 1 調査研究報告書 (⑥)
- 2 採択地区別調査研究報告書
(⑤)

外国語(英語) 6種

発行者の番号略称	書名
2 東書	NEW HORIZON English Course
9 開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE
11 学図	TOTAL ENGLISH
15 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition
17 教出	ONE WORLD English Course
38 光村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE

調査研究報告書 ⑥

外国語(英語)科

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	<p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎3回の「Presentation」活動により「読む→書く→話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、国際的視野に立ち世界の平和に貢献する心について取り上げられている。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力に関すること】</p> <p>・各学年、年間3回設定されているPresentationと呼ばれる単元で各技能を統合し、自分の考えや思いを発信する学習活動が扱われている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <p>・1年巻頭部分において、あいさつ、教室英語、身の回りの英語、数字、曜日と時間割、誕生日、好きな食べ物飲み物、できることが扱われている。</p> <p>【題材について】</p> <p>・異文化理解、伝統文化、自然、環境、人権、平和、防災、安全など多様な題材が取り上げられている。また、五大陸からイギリス、中国、ミャンマー、インド、ガーナ、オーストラリア、カナダ、アメリカ、ベネズエラ、ブラジルなど様々な国が扱われている。</p> <p>・日本の伝統や文化については、浮世絵、落語、マンガとアニメなどが扱われている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・各学年、Unit, Daily Scene, Presentationをひとまとまりとした3部構成になっている。いくつかのUnitとDaily Sceneを終えるとPresentationという4技能を総合した活動ができるよう構成されている。</p> <p>・1年生では、be動詞(am, are)の学習から始まり、be動詞(is)の文、一般動詞の文という配列で構成されている。</p> <p>【主な文法配列に関すること】</p> <p>・1年: be動詞(am, are)→be動詞(is)→一般動詞→3人称単数現在形→現在進行形→can→一般動詞の過去形</p> <p>・2年: be動詞の過去形→be going to→不定詞(3用法)→will→動名詞→比較級・最上級(er, est, more, most)</p> <p>・3年: 受動態→現在完了→現在・過去分詞の後置修飾→関係代名詞</p> <p>【分量・装丁】</p> <p>・判型はAB判。</p> <p>・総ページ数は1年:160ページ、2年:160ページ、3年:160ページ。</p> <p>・総グラム数は1年:329グラム、2年:330グラム、3年:330グラム。</p> <p>・再生紙と植物油インキを使用していると表示されている。</p> <p>・全ての生徒の色覚特性に適應するようデザインしていると表示されている。</p> <p>・ユニバーサルデザイン書体を使用していると表示されている。</p> <p>・針金を使わない綴じ方を採用している。</p>	<p>・生徒がブロック体を使用することに配慮し、1年ではブロック体を使用されている。2年から活字体が使用されている。</p> <p>・目次では、分かりやすく単元名が表示され、別ページに各単元で学ぶことが、「～できる」という目標も含め記載されている。</p> <p>・各ページの言語活動の内容は、技能別のイラストを用いて表示されている。</p> <p>・各ページの言語活動では、必要に応じて、使用できる単語がTool Boxという囲みで表示されている。</p> <p>・1年巻頭部分では小学校外国語活動で使用した教材Hi, friends!のイラストと同様のイラストが使われている。</p>
9 開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3	<p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎3回の「My Project」で「聞く→書く→話す」の活動サイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、文化や伝統の承継、郷土を愛し自己を成長させ地域社会に貢献できる心、自然を愛護し環境教育に取り組む豊かな心について取り上げられている。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力に関すること】</p> <p>・各学年、年間3回設定されているMy Projectと呼ばれる単元で、各技能を統合して活用し、自分の考えや思いを発信する活動が扱われている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <p>・1年巻頭部分において、あいさつ、教室英語、町の中の英語、身の回りの英語、好き嫌いやできることが扱われている。</p> <p>【題材について】</p> <p>・人権、教育、平和、環境問題、異文化理解などが取り上げられている。また、英米に限らず、オーストラリア、韓国、インド、フィンランド、トルコ、ツバル、ルーマニアなど世界各地の話題が取り上げられている。</p> <p>・日本の伝統や文化については、折り紙、落語、白川郷、和食、鳥獣戯画、けん玉などが扱われている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・いくつかのPROGRAM(単元)とPOWER-UPという各技能を活用する活動を終えるとMy Projectという4技能を総合した活動ができるよう構成されている。</p> <p>・1年生では、be動詞(am, are)の学習から始まり、一般動詞の文、be動詞(is)の文、という配列で構成されている。</p> <p>【主な文法配列に関すること】</p> <p>・1年: be動詞(am, are)→一般動詞→be動詞(is)→3人称単数現在形→can→現在進行形→一般動詞の過去形</p> <p>・2年: be動詞の過去形→be going to→will→不定詞(3用法)→動名詞→比較級・最上級(er, est, more, most)→受動態</p> <p>・3年: 現在完了→現在・過去分詞の後置修飾→関係代名詞</p> <p>【分量・装丁】</p> <p>・判型はAB判。</p> <p>・総ページ数は1年:170ページ、2年:162ページ、3年:154ページ。</p> <p>・総グラム数は1年:366グラム、2年:333グラム、3年:317グラム。</p> <p>・環境に配慮した用紙やインキを使用していると表示されている。</p> <p>・カラーユニバーサルデザインに配慮していると表示されている。</p>	<p>・生徒がブロック体を使用することに配慮し、1年のPROGRAM8までは、ブロック体で、PROGRAM9から活字体が使用されている。</p> <p>・目次では、分かりやすく単元名が表示され、その単元で学習するキーセンテンスの一部が記載されている。別ページに3学年を見通せる教科書の構成が示されている。</p> <p>・キャラクターの吹き出しによりワンポイントアドバイスが示されている。</p> <p>・各ページの言語活動の内容は、技能別のイラストを用いて表示されている。</p> <p>・各ページの言語活動では、必要に応じて、使用できる単語や表現がWord Box, Expression Boxという囲みで表示されている。</p> <p>・本文の音読回数を記録するイラストがある。</p> <p>・各学年の巻末に英語で「できるようになったこと」リストが付録で折り込まれている。</p>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
11 学 図	TOTAL ENGLISH 1 TOTAL ENGLISH 2 TOTAL ENGLISH 3	<p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎5回の「Chapter Project」における活動で「聞く→書く→話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、国際社会で活躍する人物の伝記を通して温かい人間愛の精神を深め、思いやりの心について取り上げられている。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力に関すること】</p> <p>・各学年、年間4回設定されているChapter Projectと呼ばれる単元で、各技能を統合し、自分の考えや思いを発信する活動が扱われている。また、各学年のまとめとしてのProjectも設定されている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <p>・1年巻頭部分において、教室英語、小学校で学習した会話のリスニング活動、自己紹介、アルファベット、つづりと発音、身の回りの英語、あいさつが扱われている。</p> <p>【題材について】</p> <p>・国際理解、福祉、人権、平和、自然、環境、食育などバランスよく多岐にわたっている。また、英語を母語とする国だけでなく、インド、ドイツ、ブータン、南米など様々な国が扱われている。</p> <p>・日本の伝統や文化については、正月、東京スカイツリー、相撲、アニメ、マンガ、日本映画、京都、奈良などが扱われている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・各Lesson(単元)とREVIEW, WORD TREE, TALKING TIME, ACTIONなどで各技能を活用する活動を行い、チャプター最後のPROJECTで4技能を総合した活動ができるよう構成されている。</p> <p>・1年生では、一般動詞の文から学習が始まり、続いてbe動詞(am, are)の文、be動詞(is)の文という配列で構成されている。</p> <p>【主な文法配列に関すること】</p> <p>・1年:一般動詞→be動詞(am, are)→be動詞(is)→3人称単数現在形→can→現在進行形→一般動詞の過去形</p> <p>・2年:be動詞の過去形→will→be going to→不定詞(3用法)→動名詞→比較級・最上級(er, est, more, most)</p> <p>・3年:受動態→現在完了→現在・過去分詞の後置修飾→関係代名詞</p> <p>【分量・装丁】</p> <p>・判型はB5判。</p> <p>・総ページは1年:166ページ、2年:172ページ、3年:172ページ。</p> <p>・総グラム数は1年:337グラム、2年:350グラム、3年:350グラム。</p> <p>・環境に配慮した紙と植物油インキを使用していると表示されている。</p> <p>・だれにでも見やすく分かりやすいようにユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトに配慮していると表示されている。</p> <p>・針金を使わない綴じ方を採用している。</p>	<p>・生徒がブロック体を使用することに配慮し、1年生の間はブロック体が表示されている。2年から活字体が表示されている。</p> <p>・目次では、分かりやすく単元名が表示され、その単元で学習するキーセンテンスの一部が記載されている。</p> <p>・各ページの言語活動の内容は、技能別のイラストを用いて表示されている。</p> <p>・コミュニケーションをする上でのヒントがTipsで示されている。</p> <p>・各Chapterの最初のページで学習内容を整理し、何ができるようになるかが示されている。</p>
15 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	<p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎3回の「Project」における活動で、「聞く・読む→書く→話す」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、自他の権利を重んじ人間の生き方について考えることを通して、国際社会の一員として世界平和を守る心について取り上げられている。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力に関すること】</p> <p>・各学年、年間3回のProjectと呼ばれる単元で、各技能を統合し、自分の考えや思いを発信する活動が扱われている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <p>・1年巻頭部分において、小学校で学習した会話のリスニング活動、スポーツや食べ物、動物を表す語、簡単な会話、アルファベット、つづりと音、教室英語が扱われている。</p> <p>【題材について】</p> <p>・異文化理解、共生、人権、伝統文化、自然環境、社会理解などバランスよく様々な題材が配置されている。また、英米に限らず、インド、モンゴル、カンボジア、ケニヤ、マラウイ、ブラジルなどが扱われている。</p> <p>・日本の伝統や文化などについては、剣道、けん玉、日本の四季と年中行事、昔話、寿司、花火、落語、広島原爆などが扱われている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・いくつかのLesson(単元)を終えるとProjectという4技能を総合した活動ができるよう構成されている。</p> <p>・各Lessonは、GETと呼ばれる基礎的な知識・技能の習得のためのパートとUSEと呼ばれる各技能を活用した活動を行うパートが設定されている。</p> <p>・1年生では、be動詞(am, are)の学習から始まり、be動詞(is)の文、一般動詞の文という配列で構成されている。</p> <p>【主な文法配列に関すること】</p> <p>・1年:be動詞(am, are)→be動詞(is)→一般動詞→3人称単数現在形→can→現在進行形→一般動詞の過去形</p> <p>・2年:be動詞の過去形→will→be going to→動名詞→不定詞(3用法)→比較級・最上級(er, est, more, most)→受動態</p> <p>・3年:現在完了→関係代名詞→現在・過去分詞の後置修飾</p> <p>【分量・装丁】</p> <p>・判型はAB判。</p> <p>・総ページは1年:168ページ、2年:168ページ、3年:168ページ。</p> <p>・総グラム数は、1年:364グラム、2年:364グラム、3年:364グラム。</p> <p>・環境にやさしい用紙と植物油インキを使用していると表示されている。</p> <p>・カラーユニバーサルデザインに配慮していると表示されている。</p>	<p>・生徒がブロック体を使用することに配慮し、3年間を通して、本文はブロック体が表示されている。読み物などは活字体が表示されている。</p> <p>・目次では、分かりやすく単元名が表示され、その単元で学習するキーセンテンスの一部が記載されている。別ページに学年を見通した教科書の構成が示されている。</p> <p>・Lessonの最初のページに絵や写真を使った導入のページがある。</p> <p>・各ページの言語活動の内容は、技能別のイラストを用いて表示されている。</p> <p>・各学年の巻末にWhat Can I Do?というCAN-DOリストの形での学習目標のチェックリストがある。</p>

発行者の番号 略称	書名	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 1 Essentials ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 2 Essentials ONE WORLD English Course 3 ONE WORLD English Course 3 Essentials	<p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、学年毎2～3回の4技能を統合した「Project」における活動で「聞く→読む→書く→話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、公共の福祉と社会の発展を考えさせるため、国際社会で活躍する日本人について取り上げられている。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力に関すること】</p> <p>・1年で2つの、2、3年で各3つのProjectと呼ばれる単元で、それまでの学習をもとに各技能を統合しながら活用し、自分の考えや思いを発信する活動が扱われている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <p>・1年巻頭部分において、あいさつ、教室英語、身の回りの英語、アルファベット、つづりと音、数字や曜日、教科、色を表す語と簡単な会話が扱われている。</p> <p>【題材について】</p> <p>・異文化理解、人権、伝統文化、防災、福祉、環境、生命、自然、科学など多岐にわたっている。また、地域的には、英米に限らず、オーストラリア、フィンランド、ベトナム、ブータン、スウェーデン、シンガポール、バングラデシュ、アフリカ諸国などが扱われている。</p> <p>・日本の伝統や文化については、和食、落語、俳句、マンガ、また、横浜中華街、沖縄、松山、京都、神戸などが扱われている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・いくつかのLesson(単元)を終えるとProjectという4技能を総合した活動ができるよう構成されている。</p> <p>・各Lesson(単元)は、HOP, STEP, JUMPの3段階で構成されている。また、Time for a Skit, Time for Words, Reading Tipsなどの言語活動がLesson間に設定されている。</p> <p>・1年生では、be動詞(am, are)の学習から始まり、be動詞(is)の文、一般動詞の文という配列で構成されている。</p> <p>【主な文法配列に関すること】</p> <p>・1年: be動詞(am, are)→be動詞(is)→一般動詞→3人称単数現在形→can→現在進行形→一般動詞の過去形</p> <p>・2年: be動詞の過去形→be going to→will→動名詞→不定詞(3用法)→比較級・最上級(er, est, more, most)→受動態</p> <p>・3年: 現在完了→現在・過去分詞の後置修飾→関係代名詞</p> <p>【分量・装丁】</p> <p>・判型はB5判。</p> <p>・総ページは1年206ページ、2年194ページ、3年190ページ。各学年ともEssentialsという分冊がある。</p> <p>・総グラム数は1年448グラム、2年400グラム、3年390グラム。</p> <p>・環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用していると表示されている。</p> <p>・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮していると表示されている。</p>	<p>・生徒がブロック体を使用することに配慮し、1年のLesson6までブロック体を使用され、Lesson7から活字体が使用されている。</p> <p>・目次では、分かりやすく単元名が表示され、その単元で学習するキーセンテンスが記載されている。</p> <p>・各ページの言語活動の内容は、技能別のイラストを用いて表示されている。</p> <p>・本文の内容に関連した情報がCulture Notesという囲みで示されている。</p>
38 光村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3	<p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「言語活動の充実」に関連して、「パート」ごとに4技能を統合した活動、学年毎2～3回の「Go For It!」における活動で「聞く・読む→書く→話す・質問」のサイクルで言語活動を充実させるよう構成されている。</p> <p>・学習指導要領の教育内容の主な改善事項である「道徳教育の充実」に関連して、世界の中の日本人としての自覚をもち自国の文化や歴史を通して国際的視野に立って世界平和を考える心の育成、科学技術の創造や環境問題について取り上げられている。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力に関すること】</p> <p>・各学年3回設定されているGo For It!と呼ばれる単元で、それまでの学習をもとに各技能を統合しながら活用し、自分の考えや思いを発信する活動が扱われている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <p>・1年巻頭部分において、あいさつ、小学校で学習した様々な場面の会話のリスニング活動、アルファベット、つづりと音、身の回りの英語、数字、教室英語が扱われている。</p> <p>【題材について】</p> <p>・国際理解、人権、福祉、友情、環境、自然科学、情報、防災など多岐にわたっている。英米に限らずコスタリカ、ザンビア、トルコ、カンボジア、インド、フランス、ケニアなどが扱われている。</p> <p>・日本の伝統や文化については、アニメ、マンガ、盆踊り、お正月、外国人への日本についてのインタビュー、また沖縄、京都、横浜などが扱われている。</p>	<p>【単元構成に関すること】</p> <p>・各Unit(単元)の後にYou Can Do It!という総合的な言語活動があり、いくつかのUnitの後には、年間3回のGo For It!というプロジェクト型の4技能を総合した活動ができるよう構成されている。</p> <p>・3年間を通して一つの物語として構成されている。</p> <p>【入門期の単元構成に関すること】</p> <p>・be動詞(am, are)の学習から始まり、be動詞(is)の文、一般動詞の文という配列で構成されている。</p> <p>【主な文法配列に関すること】</p> <p>・1年: be動詞(am, are)→be動詞(is)→一般動詞→3人称単数現在形→can→現在進行形→一般動詞の過去形</p> <p>・2年: be動詞の過去形→be going to→will→動名詞→不定詞(3用法)→比較級・最上級(er, est, more, most)→受動態</p> <p>・3年: 現在完了→現在・過去分詞の後置修飾→関係代名詞</p> <p>【分量・装丁】</p> <p>・判型はAB判。</p> <p>・総ページ数は1年:178ページ、2年:170ページ、3年:162ページ。</p> <p>・総グラム数は1年:392グラム、2年:378グラム、3年:361グラム。</p> <p>・環境に配慮した紙と植物油インキを使用していると表示されている。</p> <p>・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮していると表示されている。</p>	<p>・生徒がブロック体を使用することに配慮し、1年生の間はブロック体を使用されている。</p> <p>・目次では、分かりやすく単元名が表示されている。各Unitの最初に写真を使った導入のためのページがある。</p> <p>・各ページの言語活動の内容は、技能別のイラストを用いて表示されている。</p> <p>・キャラクターの吹き出しにより学習のアドバイスが示されている。</p>

採択地区別調査研究報告書 ⑤

外国語(英語)

第1地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	<p>・川崎市の南部に位置し、JR川崎駅、京急川崎駅周辺の繁華街、市役所や裁判所等の官公庁、そして、臨海部には、京浜工業地帯などをかかえ、また、初詣で賑わう川崎大師を中心とした門前町など様々な側面をもつ地域である。近年、再開発により大型マンションが建設され、新しい住民が増えている地区もある。</p> <p>・素直で明るく子どもらしい豊かな発想をする生徒が多い。家庭学習の習慣化や学習事項の定着に時間を必要とする生徒が見られる。また、体験的な学習活動に進んで取り組む姿勢も多く見られる。</p> <p>・基礎・基本の理解とともに、興味を引く題材を扱い、継続的に表現活動を展開するなどの工夫をした。</p>	<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の子どもたちを意識した絵や写真で言語活動をより多く行えるよう作られている。 ・基本練習が分かりやすい。 ・コラムなど資料がある。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容がやや難しい印象を受ける。 ・身近なところに題材を求めて作られている。 ・写真やイラスト、内容も最近のものが取り入れられている。 ・最近のニュースなどを取り上げ、生徒の興味・関心をひきつける題材が多い。 ・日常的話題から国際社会に関係する内容まで多くの話題が扱われている。 ・内容は豊富だが生徒の負担が大きいと感じる。 ・場面設定に多文化理解が取り入れられている。 ・内容が多岐にわたり生徒の興味・関心を高める題材が多く設定されている。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Hi, English!で小学校外国語活動との接続がされている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3ステップの構成が分かりやすい。 ・1年と2年3年では各Lessonの作りが異なっている。 ・1年、各Partに本文と語句→基本文→基本練習→Listeningと、4技能を一度に学べるよう工夫されている。 ・数字、月、単語の書き方などが初めのほうで扱われている。 ・単元の到達目標が学習者にも分かりやすい構成になっている。 ・各パートにアクティビティが取り入れられている。 ・辞書の使い方など、初期段階で教えられるよう工夫されている。 ・発音に対する解説コーナーが設けられている。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・be動詞から一般動詞の流れで、Pre-LessonからLessonに入るのに自然である。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話や文章などバランスよく取り入れられている。 ・中学1年の英文量は十分だが、2年3年は少なく感じる。 ・3年生では会話形式が少なく教えづらく感じる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きく見やすい。 ・大きく、扱いにくいと感じる。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・a,gの表記が2年生から始まる。 ・アルファベットのaがaになっているなど細かいところまで工夫されている。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文法のまとめのコーナーが少し分かりづらく感じる。 ・適切な表現である。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真が大きい。 ・絵や写真が多く使われ、視覚的に工夫がされている。 ・紙面がすっきりと配列されていて見やすい。特に基本文が目立つ位置に配置されている。 ・余白が多いと感じる。 ・絵がきれいで親しみやすいが、一つ一つが小さく見にくいところもある。 ・イラストがきれいだと感じる。
9 開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3	<p>・幅広く日本と他国との関わりや交流のエピソードを入れてあって良い。</p> <p>・マララさんの話やエルトゥールルの話を入れるなど、道徳等との関連も考えられていて興味深い題材がある。</p> <p>・身近な話題が取り上げられている。</p> <p>・各国の文化が取り入れられ、様々な視点から文化を学べる内容となっている。</p> <p>・生徒の視野を広げるような多様な題材が扱われている。</p> <p>・欧米だけでなくアジアにもスポットを当て、日本のことについても書かれている。</p> <p>・1年時から異文化の内容が含まれている。</p> <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Start!で外国語活動の復習がされ、アルファベットが丁寧に扱われている。 	<p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達目標が分かりやすくまとめられている。 ・Basic Dialogが分かりやすい。 ・会話表現が多く取り入れられており、初めて英語を学ぶ生徒にふさわしく感じる。 ・LESSON後の応用が充実している。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広く日本と他国との関わりや交流のエピソードを入れてあって良い。 ・マララさんの話やエルトゥールルの話を入れるなど、道徳等との関連も考えられていて興味深い題材がある。 ・身近な話題が取り上げられている。 ・各国の文化が取り入れられ、様々な視点から文化を学べる内容となっている。 ・生徒の視野を広げるような多様な題材が扱われている。 ・欧米だけでなくアジアにもスポットを当て、日本のことについても書かれている。 ・1年時から異文化の内容が含まれている。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Start!で外国語活動の復習がされ、アルファベットが丁寧に扱われている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Programの構成が、4技能のうちどれか1つ又は2つに限られた内容になっている。 ・本文に入る前に、文法事項の問題を解かせる構成は適切でないと感じる。 ・左側ページにアクティビティがあり、見づらく感じる。 ・本文が右のページにあり、LESSON後、Getのページ、基本の復習、Use、長文、文法のまとめなどがある。 ・4領域がバランスよくあり分量も妥当だと感じる。2年生からは読み物も増えている。 ・導入する表現をダイアログで理解させるのは分かりやすい。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・be動詞から始められている。 ・文法の振り返りのページが多く取り入れられている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの学年も英文量が少し物足りなく感じる。 ・巻末資料が工夫されている。 ・付録は必要ないと感じる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本のサイズに違和感を感じる。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なフォントが使われている。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・偏った表現などはないように感じる。 ・各パートで目標文が上部にあるので見やすい。 ・適切な表現である。 ・日本語が多いように感じる。 ・New Wordsの横に日本語訳があるのは不適切だと感じる。 ・分かりやすい表現が用いられている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵が多く見やすい。 ・すっきりした紙面で見やすい。 ・絵が他社のものに比べ見劣りを感じる。 ・本文の内容を表す絵が分かりづらい所がある。 ・音読回数チェックが有効に感じる。 ・見開き構成で見やすく、活動に取り組みやすい配列になっている。 ・英会話学校のテキスト風だが、メインのイラストが子ども向けで中学生が共感しにくく感じる。
11 学 図	TOTAL ENGLISH 1 TOTAL ENGLISH 2 TOTAL ENGLISH 3	<p>【言語活動に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会話文が多いので音読練習がやりやすい。 ・表現活動が様々なパターンで提示されている。 ・各パートごとにポイントが絞られた文章が示されている。 ・言語活動がしやすい内容になっている。 ・各レッスンの右側のページにアクティビティがある。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の子どもたちの感性に合った作りになっている。 ・読み物教材の内容が良い。 ・生徒に身近な話題から国際的な話題まで扱われている。 ・会話や読み物にもう少し深みがほしいと感じる。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Pre-LessonやLet's Startで小学校英語からのつながりを意識した取り組みが展開されていて音声認識から、文字の習得に向けて分かりやすい。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の到達目標がもう少し明確であるほうがよいと感じる。 ・リスニング活動があるのが良い。 ・文法のまとめがあり、基礎的な事項が分かりやすくなっている。 ・左に本文、右にアクティビティに分かれていて、学習する際に分かりやすい。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞からの導入が適切だと感じる。 ・1年は一般動詞から扱われている。 ・be動詞の導入がLesson3以降である。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分量的に過不足がなく、楽しく学べる印象がある。 ・英文量が少し物足りなく感じる。 ・絵、写真も多くて見やすく、分量的にも妥当だと感じる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B5判でノートと同じ大きさで適切だと感じる。 ・見開きに統一された構成で分かりやすい。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・aやgの表記は、2年の教科書から始まる。 ・見やすいフォントである。 ・ブロック体の文字が非常に読みやすい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふだん使う言葉づかいや自然な流れを意識した表現があり、繰り返しやすく覚えやすいと感じる。 ・読みやすい。 ・1ページに新出単語がまとめられ、発音記号と重なって少し見づらく感じる。 ・扱われている英語表現が適切だと感じる。 ・生徒が入り込みやすい表現になっていて分かりやすい。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵や写真が大きく見やすい。 ・絵が少し幼稚だと感じる。 ・色が多すぎて見づらいページもある。 	

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	・川崎市の南部に位置し、JR川崎駅、京急川崎駅周辺の繁華街、市役所や裁判所等の官公庁、そして、臨海部には、京浜工業地帯などをかかえ、また、初詣で賑わう川崎大師を中心とした門前町など様々な側面をもつ地域である。近年、再開発により大型マンションが建設され、新しい住民が増えている地区もある。 ・素直で明るく子どもらしい豊かな発想をする生徒が多い。家庭学習の習慣化や学習事項の定着に時間を必要とする生徒が見られる。また、体験的な学習活動に進んで取り組む姿勢も多く見られる。 ・基礎・基本の理解とともに、興味を引く題材を扱い、継続的に表現活動を展開するなどの工夫をした。	【言語活動について】 ・スモールステップを重ねられ、自然と読む力、書く力がつくようになっている。 ・復習のページが多く、難易度が高いように感じる。 ・練習の内容が難しく感じる。 ・本文から練習へと構成され、Speakingの練習がしやすい。 ・技能を活用するUSEのページが分かりやすい。 ・学習への支援のページがあって良い。 ・重要な表現がドリルと同じ囲みになっていて、コミュニケーション活動と区別されており、段階を踏んで指導しやすい。 ・GET→USE→USEspeak→USEwriteと技能が大きく分かれてしまう形になると思う。 【題材について】 ・難しそうだが、知識は広がると感じる。 ・身近な話題が多岐にわたっている。 ・新しい話題が取り入れられ、多様な内容になっている。 ・3年生のまとめ活動では、3つあるが、夢や目標などの内容を発表する活動がない。 【小学校外国語活動との関連】 ・Get Readyで外国語活動の復習から始められている。	【単元構成に関すること】 ・小学校から中学校への接続を考え、ことばを増やすための表現が使われている。 ・左に本文、本文の下に基本文が載っている。 ・各章に文法のまとめが載っている。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・2年生で過去分詞が入っていて、扱う文法の量が多いと感じる。 【分量】 ・英語が苦手な生徒にとって分量が多いと感じる。 【装丁】 ・サイズがB5判より大きく、開きにくい。	【文字の書体・大きさ】 ・特に問題ないと感じる。 【文章表現・用語の解説】 ・会話中にPardon?やRight?など実用的な表現が多く記載されている。 【デザイン・レイアウト】 ・他教科書と比べると絵が小さく、文字も小さいと感じる。 ・1ページごとに文字が多く、開いた瞬間に生徒のモチベーションが下がってしまうと感じる。 ・明るい色使いで目標設定やトピックの認識もしやすい。 ・見開きの状態で何がどこにあるのか少し分かりづらい。 ・絵や写真など見やすい。
17 教出	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 1 Essentials ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 2 Essentials ONE WORLD English Course 3 ONE WORLD English Course 3 Essentials		【言語活動について】 ・生徒が話すための指針となる言葉の機能が示されている。 ・アクティビティが難しく、面白味が足りないと感じる。 ・教科書でやった内容を復習できるパートがまとめてあり、家庭学習しやすい。 ・文法事項のまとめがある。 ・段階的に学習できる構成になっている。 ・別冊のEssentialsが加わったことが新鮮である。 ・Hop、Step、Jumpの流れで中で様々な言語活動があり、工夫されている。 【題材について】 ・身近な話題から海外の事柄まで、取り上げられている。 ・ジェットコースター、ピクニックや日本のアニメなど生徒の興味・関心を高めるテーマが豊富である。 【小学校外国語活動との関連】 ・Springboardで外国語活動を復習することができる。	【単元構成に関すること】 ・CAN-DOリストと連動した言語活動の学習到達目標設定は、生徒が目標を意識しやすい。 ・小学校の学習を復習するSpringboardという単元で始まり、中学校との接続が図られている。 ・自己の到達度を確認できるCAN-DOリストがある。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 【分量】 ・別冊があり、基礎基本をしっかり身に付けさせる意図があり、分かりやすい。 ・各学年、十分な英文量である。 ・4技能がバランスよく入っていて、分量も適当だと感じる。 【装丁】 ・別冊があり扱いにくく感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・見やすい字体である。 ・英語のしくみのページのフォントが小さく見づらい。 ・フォントが急に変わるなど気になるところがある。 ・本文の文字が小さく読みづらく感じる。 【文章表現・用語の解説】 ・語句欄で、複数形や動詞変化が表記がされている。 ・説明が多い印象がある。 【デザイン・レイアウト】 ・英語よりもイラストが目立っているように感じる。 ・イラストが見劣りするよう感じる。
38 光村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3		【言語活動について】 ・授業での活動に幅をもたせられるようにTry It!という言語活動が充実している。 ・生徒が学習に取り組むときのアドバイスが豊富で学びやすい。 ・インプットからアウトプットまでの流れを意識した構成になっている。 ・単元の到達目標と連動する言語活動が設けられていて指導しやすく感じる。 【題材について】 ・内容が多岐にわたり、興味深い。 ・本文はストーリーになっているが、身近な話題でなく感じる。 ・本文が3学年まで一貫したストーリーになっている点でオリジナル性がある。 ・題材の内容が少し難しく感じる。 ・平和、先進技術、異文化理解など中学生に与えたい話題が多くある。 ・題材に工夫があり、面白い内容になっている。 【小学校外国語活動との関連】 ・Let's Enjoy English!という単元で小学校外国語活動との接続が図られている。	【単元構成に関すること】 ・1・2年で文法事項を学び、3年では長文や表現活動にフォーカスした内容になっている。 ・日常で使う表現と作文、長文読解に適するページが設けられている。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 【分量】 ・1・2年の英文量は少ない印象だが、3年は十分な英文量である。 ・長文がとてもし長く感じる。 ・単語量が多い印象がある。 ・1つの単元に情報が多いと感じる。 ・3年の読物資料が多い。 【装丁】 ・教科書が大きくて、持ちづらく開きづらい。	【文字の書体・大きさ】 ・見やすいフォントである。 ・紙面が広い利点を生かして、字も大きく見やすい。 【文章表現・用語の解説】 ・重要な表現がまとめられていて、表記も適切である。 ・Sound Focusのように音声・発音に焦点を当てたページがある。 【デザイン・レイアウト】 ・やや全体の色のトーンが暗い感じがする。 ・固い印象を受ける。 ・左に本文、本文の下に内容に関する問題、右に基本文、活動のページがあり、分かりやすいレイアウトになっている。 ・絵が平面的で少し物足りなさを感じる。 ・色使いが薄く、全体的にぼんやりとしている印象がある。 ・絵が多く、生徒が理解しやすい。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

外国語(英語)

第2地区

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	・川崎市中部に位置しているが、川崎駅北側から、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、競技場等に至る地域であり、繁華街から、古くからの町並み歴史的文化的財も残る地域までを含むいろいろな側面をもつ地域である。市民ミュージアム等の文化施設もあり、足を運ぶ人も多い。JR南武線、東急東横線・目黒線、横須賀線・湘南新宿ラインが乗り入れ、交通の利便性が高まり、高層住宅の建設など、開発が進み、都心部からの転入生も多い。 ・生徒は明るくのびのびと生活し、前向きに学習に取り組む姿が見られる。部活動にも熱心だが、家庭学習の習慣化については、生徒による差が見られる。 ・基礎・基本を大切にしながら、思考、判断したことについて表現したくなるような、生徒の興味・関心に応じた言語活動を展開するなどの工夫をしていきたい。	【言語活動について】 ・聞き取りの活動が充実している。 ・実際の人物の写真があり、英会話テキストのようで臨場感がある。 ・表現力を育成する課題が多く設定されている。 ・活動の目標が単元ごとに分かりやすく示されている。 ・学び方を示すコーナーがあり、学習の仕方が分かりやすい。 ・プレゼンテーションなどの表現活動があり、英語で自分の考えを表現する機会が設定されている。 【題材について】 ・内容が生徒の興味関心に合っている。 ・国際色豊かな題材であるが、日本文化については少なめである。 ・各学年のテーマが分かりやすく、適した題材になっている。 ・日本文化の紹介は興味深い。 【小学校外国語活動との関連】 ・Hi, English!で小学校で慣れ親しんできた表現を復習できる。	【単元構成に関すること】 ・文字や単語、文の書き方の例示や練習欄が多く用意されている。 ・1年で辞書の使い方が掲載されている。 ・巻末の資料が充実している。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・基本文がトップに配置されている。 【分量】 ・Reading 教材が物足りないと感じる。 【装丁】 ・教科書の大きさが扱いにくく感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・適切な書体と大きさである。 ・1年最終章からフォントがCenturyとなる。 【文章表現・用語の解説】 ・歌は歌詞のみが書かれていて分かりやすい。 ・Sound boxやTool boxなどで表現につながる語句がまとめであり、効果的である。 ・単語や文はやさしく平易である。 ・学習事項が毎回定位置に示され、学習の流れが一目で分かる。 ・1年の内容では導入で、4線に書かれていて、分かりやすい。 【デザイン・レイアウト】 ・小さめのイラストが多いと感じる。 ・UNITごとに色が変わるのが分かりにくいと感じる。 ・イラストがアニメ風で気になるが、生徒には親しみやすい。
9 開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3		【言語活動について】 ・単元ごとに本文の前に言語活動や聞き取り練習がある。 ・巻末の「できるようになったリスト」が有効だと感じる。 ・教える側にとって押さえるべきポイントが整理しやすい。 ・My Projectでの表現活動が多く充実している。 ・1年生の最初から、内容が少し難しいと感じる。 【題材について】 ・日本の伝統文化やスポーツ選手など生徒が興味・関心をもつ内容が扱われている。 ・いろいろな題材があり、工夫されている。 ・2年では社会問題を提示する内容があり、3年では自分の考えを発信できるように発展している。 ・幅広い題材が扱われ、英語の力も心も育つ内容となっている。 【小学校外国語活動との関連】 ・1年の教科書の身の回りのものでは、小学校で使用した語句と明記されている。 ・Let's Start!という小学校の内容の復習から始められている。	【単元構成に関すること】 ・目標文→練習→本文という構成になっている。 ・学習効果を高めるための工夫が多くYour Coachなどを通して英語学習の方法と目的が分かり学習意欲が高めやすい。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 【分量】 ・2年以降の分量がやや多いように感じる。 【装丁】 ・マンガがたくさんあり興味をひくが、本文や基本文へ目が行きにくく感じる。 ・教科書の大きさが扱いにくく感じる。 ・絵の色が鮮やかすぎる印象をうける。	【文字の書体・大きさ】 ・文字は大きい文字を使用している。 ・文字が多く、内容が詰め込まれている印象を受ける。 【文章表現・用語の解説】 ・用語の解説だけでなく関連することについても解説や練習問題がある。 ・適切な表現が選ばれている。 ・英語より日本語の解説が多い。 ・3年の後半では、字が小さくなり、写真やイラストが多く使われ、本文理解の手助けになる。 ・学習の流れをスムーズにするためのページが充実している。 【デザイン・レイアウト】 ・絵や写真などが多く使われている。 ・多くの色を使いすぎているように感じる。
11 学 図	TOTAL ENGLISH 1 TOTAL ENGLISH 2 TOTAL ENGLISH 3		【言語活動について】 ・言語の機能面の学習に重点を置きながら、生徒にとって身近で分かりやすい場面設定となっている。 ・4技能の活動があり、有効である。 ・繰り返し練習するプログラムがある。 ・Chapter Projectという自分の思いや考えを伝える言語活動が充実している。 ・各sectionごとにListening, Speaking, Writing活動がそれぞれ設けられているので学習の流れが分かりやすい。 ・習得した基礎的・基本的な知識・技能を活用して表現する力を身につけることがねらいとされていて有効である。 【題材について】 ・3年生は人権に関するものなど深い内容が多いと感じる。 ・題材や解説の仕方が生徒にとって身近で分かりやすく、平易なものが多い。 ・本文がメインとなっていることが分かりやすく、使いやすそうである。 ・日常の身近な話題から世界的な視野に立った内容まで幅広く扱われている。 【小学校外国語活動との関連】 ・実際に教室場面での会話があり、1年生がイメージしやすく、分かりやすい。 ・小学校とのつながりを意識している言語材料の配列が有効である。	【単元構成に関すること】 ・単元ごとにReviewがあり、Chapterごとにまとめがあるので、何度も復習することになり、スパイラルな学習ができる。 ・右ページが本文、左ページにアクティビティという配置になっている。 ・学習の見通しを立てたり学習を振り返ったりできる構成となっている。 ・Check It Outで分かりやすく文法が整理されている。 【主な文法配列に関すること】 ・一般動詞から導入されている。 ・willとbe going toが連続している。 【分量】 ・ドリルなどの書き込んで学習するページがある。 ・適切な分量である。 【装丁】 ・ノートの大きさなどを考えると生徒は使いやすいと感じる。 ・点字が体感できるような印刷上の工夫がしてあり、生徒が興味・関心をもって学習に取り組める。 ・ページの構成がすっきりしている。	【文字の書体・大きさ】 ・見やすい字体が使われている。 ・2年生からフォントがCenturyとなる。 ・学習しやすい表記が使われている。 【文章表現・用語の解説】 ・解説が多くあり、家庭学習もしやすい。 ・文法用語は最低限にとどめて分かりやすく解説している。 【デザイン・レイアウト】 ・多くの色が使われ、見づらいところがある。 ・イラストが多用されている。 ・1つのパートが1ページにまとまり、見やすくなった。 ・写真やイラストが効果的に入っており、理解の手助けになっている。 ・書き込みのできるページがある。

発行者の番号略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市中部に位置しているが、川崎駅北側から、夢見ヶ崎動物公園、等々力緑地、競技場等に至る地域であり、繁華街から、古からの町並み歴史的文化的財も残る地域までを含むいろいろな側面をもつ地域である。市民ミュージアム等の文化施設もあり、足を運ぶ人も多い。JR南武線、東急東横線・目黒線、横須賀線・湘南新宿ラインが乗り入れ、交通の利便性が高まり、高層住宅の建設など、開発が進み、都心部からの転入生も多い。 生徒は明るくのびのびと生活し、前向きに学習に取り組む姿が見られる。部活動にも熱心だが、家庭学習の習慣化については、生徒による差が見られる。 基礎・基本を大切にしながら、思考、判断したことについて表現したくなるような、生徒の興味・関心に応じた言語活動を展開するなどの工夫をしていきたい。 	<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的を持った聞く・話す・読むことの活動ができるように配置されている。 文法の定着を図る活動やコミュニケーション活動が生徒の能力によって選択して学習ができるようになっている。 3年でディスカッションを扱われている。 スピーチの姿勢や工夫すべき点などが示されている。 それぞれの単元の終わりに表現活動が入っており、生徒が英語で発信できるようになっている。 各レッスンごとに「その課で学ぶこと」が分かりやすく表記されている。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活に基づいた内容になっており、英語を身近に感じることができる。 本文のほかに様々な読み物が織り交ぜられているが、題材の内容相互の関連性や全体としての分量の多さから扱いにくさを感じる。 異文化理解などの題材も多く含まれ、内容が豊富である。 登場人物の多様性がある。 言語を活用する場面があるのは授業を展開しやすい。 どのレッスンの内容も深く、読みごたえがある。 Readで取り上げられている題材が興味深い。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> Get Readyで小学校外国語活動の復習ができるようになっている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校で慣れ親しんだあいさつから始まり実生活の中での身近な場面を取り入れている。 1年の導入期に「書いてみよう」が掲載されている。 文法のまとめがとても分かりやすい。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> be動詞から始まる。 willとbe going toが連続している。 難易度が高いと感じる。 Get、Read、Useをすべて扱うのは難しいと感じる。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 付録が充実している。 分量が多いと感じる。 内容が多すぎて、扱いきれないと感じる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きく、生徒にとって使いやすいか疑問である。 美しい装丁だと感じる。 図版は見やすく正確で生徒にとって理解しやすい。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字のサイズがやや小さく感じる。 1年生の新出単語に発音記号が表記されていない。 いろいろなフォントが採用されており、学習しながら字体の違いに慣れることができる。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 会話を円滑にするため表現リストが掲載されている。 表現や文化に関してのNOTESがあり知識が広がる。 会話を続けるためのコツが分かりやすく表記してある。 難易度の高い語が掲載されているので実用的だと感じる。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小さめのイラストが多い。 レイアウトが整理されていて見やすい。 本文が右ページにあつたり、左ページにあつたりと統一感がないように感じる。 色の濃淡や罫線は見やすく、使いやすいと感じる。 レッスンごとの区切りが分かりづらい。
17 教出	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 1 Essentials ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 2 Essentials ONE WORLD English Course 3 ONE WORLD English Course 3 Essentials		<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な知識・技能の習得と、それらを活用して表現活動など、コミュニケーション能力を養う内容になっている。 聞く・話す・読む・書くの4領域について自分の考えや気持ちなどを表現するような構成になっている。 学習の段階に応じて目標が設定されている。 別冊が使いやすく授業にも活用できる。 巻末にCAN-DO自己チェックリストがあり、生徒が活用できる。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物の内容が面白く、生徒の興味をひく。 幅広い題材を扱っている。 内容は充実しているが、多すぎるように感じる。 最新の情報を取り入れた「新しさ」を感じる内容となっている。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> Springboardで小学校の外国語活動を復習できるようになっている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> Lessonごとにある英語のしくみは活用しやすい。 小学校で学習した分かりやすい表現活動が使われている。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> be動詞から始まる。 いろいろな国へのアプローチの仕方が工夫されている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な分量である。 Reading Lessonの分量が多いと感じる。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文の絵はシンプルで分かりやすい。 生徒が興味をもつイラストを使用し、話の内容もイラストから分かりやすい。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な書体と大きさを使用している。 本文の文字が小さく感じる。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章表現や解説は簡潔にまとめてあり、分かりやすい。 表現方法の工夫がされている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本本文があまり目立たない。 イラストや写真を多用している。 英文の位置に距離があり、1年生には学習しづらいと感じる。 紙面の中に色が多すぎて、生徒が集中できないように感じる。 目次に課のタイトルだけでなく、文法事項が表記されていて確認しやすい。 判読しやすい配色やレイアウトとなっている。
38 光村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3		<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ガイドランスが巻頭にあり、使いやすい。多読を意識した題材が多く取られている。 Language Focus がとても見やすく、分かりやすい。 身近な内容から英語で自分の考えを発信する内容へと学年が上がるごとに言語活動が発展していく。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 場面設定や内容が分かりやすい。 読み物や言語活動を通して他国の文化とその多様性を尊重するような配慮が感じられる。 題材を通して情操を養う点に好感がもてる。 読み物教材の内容が興味深く、歴史的な事情も分かりやすく国際理解に役立つ。 多読を意識した題材が多く取られている。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> Let's Enjoy English!で小学校外国語活動を復習できるようになっている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年からの実生活を意識した場面、表現が多く取り入れてコミュニケーション活動を図ろうとする態度が育成できる。 基礎知識を習得しながら活用のための練習ができるので良い。 Unitの達成目標が分かりやすい。 文字や単語、文の書き方の例示や練習欄が多く用意されている。 1年で辞書の使い方が掲載されている。 巻末の資料が充実している。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> be動詞から始まる。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ユニットが紙面が適度な分量で分かりやすい。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きく、生徒にとって使いやすいか疑問である。 教科書のサイズが大きく、ノートと合わない。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な書体と大きさを使用している。 少し字が小さいと感じる。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既習の表現で、身近な話題を分かりやすく伝えている。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きめのイラストが多い。 イラストや写真が文のイメージを理解しやすい。 イラストのインパクトが弱いと感じる。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

外国語(英語)

第3地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東 書	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値のある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。そのような中、生徒も比較的落ち着いて生活ができる環境にある。 田園都市線を中心とした地域周辺では新興住宅地として開発が進み、大規模なマンションが建設されるなど、周辺都市からの転入も増えている。その一方、代々その土地に長く住んでいる住民も多い。 ・外国語に対する関心も高く、授業の中でも自分の考えや思いを積極的に表現しようとする生徒が多いが、学習事項の定着に時間を要する生徒もいる。小学校で学習した外国語活動との接続を大切にし、基礎・基本を重視しつつ、より確かな表現力も育てていきたい。 	<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Unit, Daily Sceneで学んだことを活用して自己表現活動ができるように構成されている。 ・各パート毎にまとめと練習があり、復習しやすい。 ・4技能が1ページで扱える。 ・ユニットごとにそのユニットの目標が書かれている。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2、3年では新しい内容のreading教材があり興味深い。 ・修学旅行のトピックが川崎で実施される時期よりかなり遅い。 ・アマゾン、被災地、音色、ロボットなど関心のあるテーマが多い。 ・Let's Readなどで最近の題材が取り上げられている。 ・メールやウェブサイトなど中学生が日常使う内容が取り入れられている。 ・テーマが明確でグローバルな視点を養うことができる。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Hi, friends!から中学校外国語のHi, English!と上手く連携している。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短文-会話文-長文という内容で1つのユニットが構成されている。 ・Partごとの内容が2ページにまとまっている。 ・Writingのヒント、書きこめるドリルが充実している。 ・資料ページに学校行事や日本文化を伝えるときに使える表現などが充実している。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・be動詞から始まっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単語数が少ないと感じる。 ・最初のセクションの英文量が少ない。 ・本文の分量が少なく感じる。 ・分量的に適切である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅が広がった分、見やすい構成である。 ・AB大判で絵や図と英文のバランスがとれていて、視覚的に無理のない構成である。 ・大きく、持ちにくく感じる。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生でブロック体に4本線が入っていて見やすい。 ・1年生の教科書ではaを使わないなど書体が工夫されている。 ・基本文や基本練習などのページの文字が少し小さい。 ・書体が手書き風であったりcenturyであったりそれぞれトピックにあったものになっている。 ・必修単語が太字で分かりやすい。 ・絵や説明の文が小さい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少し難しいと感じる部分がある。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きで、本文と内容確認、会話練習があり見やすい。 ・絵や写真が上手に使われている。 ・表紙の絵が各学年とも落ち着いている。 ・絵が少し小さい。 ・使われている絵がアニメ風である。 ・教科書内に書き込めるところがあり、そのまま活用できる。
9 開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3		<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4技能のバランスが整理・工夫されている。 ・4技能が1ページで扱える。 ・1つの課で学ぶ内容が多いように感じる。 ・学年が進むにつれて統合的な活動が増えている。 ・Power-UpやMy Projectなどの課で表現力を高める活動ができる。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近に感じる話題が少ないように感じる。 ・3年では読みごたえのある題材が多い。 ・英米だけでなく世界各国の内容が取り上げられている。 ・最近のニュースやマララさんなど興味深い題材を扱っている。 ・Extensive readingの内容がよい。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Start!で小学校外国語活動の復習から始められている。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入門期の新出単語が多い。 ・アルファベットの導入ではワークブックを使用しなくてもすむような構成である。 ・目標文→練習→本文という構成になっている。 ・各単元で初めに文法説明、会話練習がある。 ・内容や言語の使用場面が分かりやすい。 ・単元ごとの「英語のしくみ」が分かりやすい。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・be動詞から始まる。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書くことに関する教材が少なく感じる。 ・見開きで学習内容が分かりやすい。 ・アクションカードやCAN-DOリストがあり、学習の振り返りや気づきを与えるための付録がついている。 ・右が本文、左が活動となっていて、進度が分かりやすい。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AB大判でゆとりのある大きさである。 ・横広で持ち歩きにくいと感じる。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年と2,3年で書体を使い分けている。 ・重要度に応じて太字や細字など表示を変えてある。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発音記号をしっかり表記している。 ・基本文が一目で分かる形になっている。 ・文法の説明が別で学習できるように用意されている。 ・1年で口語的表現があり、文法上の混乱を招く恐れがある。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動のイラストが大きくて見やすい。 ・絵がマンガ(アニメ調)である。 ・挿絵、写真が魅力的である。 ・辞書が見にくく感じる。
11 学 図	TOTAL ENGLISH 1 TOTAL ENGLISH 2 TOTAL ENGLISH 3		<p>【言語活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Activityが深い内容になっていて有効である。 ・4技能が扱われていて、英語力をつけられる構成である。 ・Chapter Projectで総合的な言語活動ができるようになっていく。 <p>【題材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題から、世界全体に目を向けられる話題まで充実している。 ・親しみもてる内容から導入されていて、興味をもって学習できる。 <p>【小学校外国語活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の、一般動詞から教える文法の構成は、小学校外国語活動を経験してきた児童にとって取り組みやすい。 	<p>【単元構成に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教えやすい順番に構成されている。 ・会話の導入がしやすい。 ・基本文が分かりやすい。 <p>【主な文法配列に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞から始まる構成となっている。 <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単語数が増えている。 ・適切な分量である。 <p>【装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B5の大きさが生徒にちょうど良いと感じる。 	<p>【文字の書体・大きさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生と、2～3年生の書体を使い分けられていて、読みやすい。 <p>【文章表現・用語の解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「目標文のまとめ」が見やすい。 ・分かりやすい表現が多用されている。 ・口語的な表現が多く、気になる。 <p>【デザイン・レイアウト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵や写真が多用されていて良い。 ・カラフルなのが、逆に落ち着かない。 ・見開きのレイアウトで見やすい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	・川崎市のほぼ中央に位置し、自然を生かした大きな公園や歴史的に価値のある古墳、貝塚などがあり、緑豊かな地域である。そのような中、生徒も比較的落ち着いた生活ができる環境にある。 田園都市線を中心とした地域周辺では新興住宅地として開発が進み、大規模なマンションが建設されるなど、周辺都市からの転入も増えている。その一方、代々その土地に長く住んでいる住民も多い。 ・外国語に対する関心も高く、授業の中でも自分の考えや思いを積極的に表現しようとする生徒が多いが、学習事項の定着に時間を要する生徒もいる。小学校で学習した外国語活動との接続を大切にし、基礎・基本を重視しつつ、より確かな表現力も育てていきたい。	【言語活動について】 ・音から文字を意識する内容になっている。 ・3つのLessonを目安にProjectが組まれている。 ・Word and soundsやLet's talkの単元は、表現の自由度がある。 ・4技能のバランスが考えられている。 ・4技能を1ページで扱えるようになっている。 【題材について】 ・身近なことから、日本人として知っておくべきことまでが扱われている。 ・Readingが学年のレベルを考えられている。 ・多様な文化が扱われている。 【小学校外国語活動との関連】 ・Get Readyで外国語活動の復習から中学校との接続が図られている。	【単元構成に関すること】 ・口語的表現が入門期から使われている。 ・単元ごとに学習のヒントがあり、自己学習を考えた構成になっている。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まっている。 【分量】 ・学習した内容を活用し、確認できる構成になっている。 ・学習内容が多いように感じる。 【装丁】 ・大きく、持ちにくいと感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・適切である。 【文章表現・用語の解説】 ・発音記号が書かれていない。 ・形、記号、アイコンなど補助的な手がかりがある。 ・大切な場所に黄色い線が引かれている。 ・自然な表現が使われている。 【デザイン・レイアウト】 ・登場人物が色々な国から来た設定になっている。 ・写真が適切に使われている。 ・文法解説のページにイラストが使われている。 ・Speakingのアクティビティーにイラストが無く、イメージがしづらい。
17 教出	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 1 Essentials ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 2 Essentials ONE WORLD English Course 3 ONE WORLD English Course 3 Essentials		【言語活動について】 ・到達目標が明示されていて、Projectまでの学習過程がスムーズである。 ・それぞれのページのActivityが少ない。 【題材について】 ・中学生に興味のある内容で、取り組みやすい。 ・新しい題材が盛り込まれている。 ・別冊(Essentials)のリンクのさせ方が難しいと感じる。 【小学校外国語活動との関連】 ・Springboardで小学校外国語活動の内容を復習できる。	【単元構成に関すること】 ・各LessonはHop, Step, Jumpと3段階で構成されている。 ・文法を指導していく順序、構成は良い。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・疑問詞がいつべんにまとめられているところが指導しやすいと感じる。 【分量】 ・3年生のReadingの分量が多すぎる。 ・分量が多いように感じる。 【装丁】 ・B5版で使いやすいサイズだが、分量が多く、重い。 ・別冊が扱いにくい。	【文字の書体・大きさ】 ・文章や表記が小さすぎるところが見られる。 【文章表現・用語の解説】 ・説明表現の難しさを感じる。 【デザイン・レイアウト】 ・絵がマンガのようで良い印象を受けない。
38 光村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3		【言語活動について】 ・表現やActivityに関わる活動が少ないと感じる。 ・Writingとしてプロジェクト型活動がある。 ・4技能が1ページで取り扱われている。 【題材について】 ・中学生が興味をもちやすい題材を扱っている。 ・生徒が興味をもつ内容になっている。 ・異文化を知るための単元が少ない。 ・生徒の心を育てようとする教材が多く、道徳的なテーマが扱われている。 ・Readingに興味を引く題材が取り上げられている。 ・日常生活に密着した内容を扱っている。 【小学校外国語活動との関連】 ・Let's Enjoy English!で小学校外国語活動の内容を復習できる。	【単元構成に関すること】 ・口語的表現が入門期から使われている。 ・1年生の学習内容のレベルが高いように感じる。 ・Lessonごとに、言語活動を行うTry Itがある。 ・全体の構成が統一されていないように感じる。 ・巻末にアクションカード(1年)がある。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 【分量】 ・New Wordや英文の量が多く感じる。 【装丁】 ・大きく、扱いにくい。	【文字の書体・大きさ】 ・字のポイントが小さいため、読みづらく感じる。 ・基本文の字が小さく、本文のページから探しづらく感じる。 【文章表現・用語の解説】 ・発音記号が書かれていない。 ・文法説明に工夫した表記がされている。 【デザイン・レイアウト】 ・絵が多く使われている。 ・マンガが多く扱われていて、全体的に落ち着かない印象がある。 ・美しい写真が使われている。 ・音読チェック欄がある。

採択地区別調査研究報告書 ⑤

外国語(英語)

第4地区

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	・緑豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、都心部のベッドタウンとして急速な都市化への開発が行われ、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入生が増加している。私鉄沿線の住民は、東京都内へ多く通勤し、進学に対する関心が高い。 ・繰り返し学習などにまじめに取り組むが、さらに課題に対して自ら工夫して取り組む姿勢を育てることが大切である。生徒に見通しをもたせ、4技能をバランスよく指導し、総合的に活用できる力を伸ばしていきたい。	【言語活動について】 ・Tool Boxがあり、生徒が使う語彙を増やしやすい。 ・アクティビティが充実している。 ・教科書の本文以外にも生徒が興味をもって取り組める内容が多い。 ・応用した活動が多く、発展的な力をつけられる。 ・1年生でフォニックスが扱われている。 ・基本的な内容や活動が少なく感じる。 【題材について】 ・題材が豊富で、様々な文化を知ることができる。 ・設定が実際の生活に沿っている。 ・外国の紹介があり、興味を引き出すことにつながる。 【小学校外国語活動との関連】 ・小学校外国語活動と関連したHi, English!で小中の接続がされている。	【単元構成に関すること】 ・Unit → Daily Scene → Presentationの3部構成となっているので分かりやすい。 ・Unitごとの目標が明記しており、分かりやすい。 ・辞書の使い方指導が充実している。 ・新文法の提示の仕方が分かりにくく感じる。 ・1年生の最初が文字で始まっている。 【主な文法配列に関すること】 ・助動詞の後に過去進行形がきている。 ・不定詞の「理由」についての説明がない。 ・be動詞からの導入だが、設定が自然で、無理なく一般動詞へとつながっている。 【分量】 ・文がコンパクトで、基本本文の表記が分かりやすい。 ・1年はUnit 11までであり、盛りだくさんである。 ・1ページの分量が適切である。 【装丁】 ・サイズが大きく、ノートのように練習するスペースがあり、使いやすく見える。 ・大きく、持ちにくい。	【文字の書体・大きさ】 ・小さくてやや見づらい ・1年生は実際の手書き文字に近いフォントを使用し、2年生から活字体になっている。 【文章表現・用語の解説】 ・応用的な表現が多いが、日常生活や専門的な英語を学べる。 ・活動の表記があって分かりやすい。 ・英語の下にすぐ日本語があってよい。 ・例文の一部に不適切だと感じるものがある。 【デザイン・レイアウト】 ・アニメ調で描かれて親しみもてる。 ・左ページに本文、右ページに基本本文等があり学習しやすい。 ・読み物のページなどに写真が多く使われていて、内容をイメージしやすい。 ・写真とイラストの混在は見づらく感じる。 ・中学生向けの絵が使われている。 ・スペースに無駄が多く感じる。
9 開隆堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3	・世界のことを学びながら、英会話も取り入れられ、スピーキング力の向上に活用できる。 ・3年の内容は興味深いものが多い。 ・Readingnの内容に生徒が興味をもてないのではと感じる。 ・発達段階に応じた題材が取り扱われている。 ・マララさんや阿蘇山など新しい話題が取り入れられている。 【小学校外国語活動との関連】 ・Let's Start!など1年導入期の指導ページが充実している。	【言語活動について】 ・My project, Speakingと分かれていて書くことと話すことの活動がしやすい。 ・Basic Dialogが導入として分かりやすい。 ・1年時から協働という課題が設定されている。 ・自分の感想や意見を表現し、意見交換する活動がある。 【題材について】 ・世界のことを学びながら、英会話も取り入れられ、スピーキング力の向上に活用できる。 ・3年の内容は興味深いものが多い。 ・Readingnの内容に生徒が興味をもてないのではと感じる。 ・発達段階に応じた題材が取り扱われている。 ・マララさんや阿蘇山など新しい話題が取り入れられている。 【小学校外国語活動との関連】 ・Let's Start!など1年導入期の指導ページが充実している。	【単元構成に関すること】 ・Listening→Speaking→Readingの流れとなっている。 ・CAN-DOリスト付で生徒が自分の達成度を確認しやすい。 ・各セクションに学習のめあてが提示されている。 ・巻末資料が使いやすい。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・1年で初期段階でのWhat time ~?の導入は不適切だと感じる。 ・文法が左ページにあり、指導しやすく感じる。 【分量】 ・分量が多く感じる。 ・読み物の分量が少なく感じる。 【装丁】 ・大きく、扱いづらく感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・同じページの中に様々な書体があり見づらく感じる。 ・文字が小さく感じる。 【文章表現・用語の解説】 ・適切な表現である。 ・日本語の解説が多く感じる。 ・フォニックスが取り入れられている。 【デザイン・レイアウト】 ・絵が多く取り入れられている。 ・写真が少なく、小さいものが多いと感じる。
11 学図	TOTAL ENGLISH 1 TOTAL ENGLISH 2 TOTAL ENGLISH 3	・日本人学生と留学生がクラスにいる設定で異文化理解ができる内容となっている。 ・日本の伝統文化と世界の文化を比較しながら様々な価値観を学ぶことができる。 ・時事問題に配慮し、タイムリーな話題を扱っている。 ・全学年を通して、深みのある内容が多く、生徒が興味をもって取り組めると感じる。 【小学校外国語活動との関連】 ・Pre-LessonやLet's Startという単元が設定されていて、小学校外国語活動との接続が適切に図られている。	【言語活動について】 ・生徒に分かりやすい場面設定となっている。 ・4技能をバランスよく育成できる言語活動がある。 ・自分の思いや考えを伝えるChapter Projectという言語活動が設定されている。 ・各セクションごとに4技能を扱う活動があり、有効である。 ・単なる文章ではなく、本文の会話の中で様々な表現を学ぶことができる。 【題材について】 ・日本人学生と留学生がクラスにいる設定で異文化理解ができる内容となっている。 ・日本の伝統文化と世界の文化を比較しながら様々な価値観を学ぶことができる。 ・時事問題に配慮し、タイムリーな話題を扱っている。 ・全学年を通して、深みのある内容が多く、生徒が興味をもって取り組めると感じる。 【小学校外国語活動との関連】 ・Pre-LessonやLet's Startという単元が設定されていて、小学校外国語活動との接続が適切に図られている。	【単元構成に関すること】 ・4つのチャプター構成、チャプター冒頭には学習するトピック、言語材料と到達目標が明記されている。 ・チャプタープロジェクトを中心としていて単元計画を立てやすい。 ・チャプタープロジェクトの活動を通して、各技能を統合的に活用する構成となっている。 ・基礎的な内容をしっかり学べるように言語活動が配置されている。 ・まとめの中にライティング活動が取り入れられている。 ・文法のポイントが単元ごとにあり、分かりやすい。 【主な文法配列に関すること】 ・一般動詞から始まる。 ・不定詞のまとめで「理由・原因」の項を取り上げていて有用である。 【分量】 ・分量は3学年ともちょうど良いと感じる。 【装丁】 ・教科書の大きさはちょうどよい。	【文字の書体・大きさ】 ・本文の文字が分かりやすい。 ・1年は文字の種類が単一で見やすい。 ・2年生から本文は活字体となっている。 【文章表現・用語の解説】 ・説明文が分かりやすい。 ・ページ下のフォニックス指導が充実している。 ・基本的な表現が多く応用的な表現が少ないように感じる。 ・不規則動詞変化表が使いやすいようである。 ・登場人物の名前が分かりづらい。 ・付録が充実している。 【デザイン・レイアウト】 ・イラストがすっきりしていて、親しみやすく感じる。 ・ページの端までイラストがあり、明るい印象を受ける。 ・写真が増え、見やすいレイアウトになっている。 ・見開き構成が分かりやすい。

発行者の番号 略称	書名	生徒及び地域の特徴	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
15 三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2 NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	・緑豊かな多摩丘陵に位置する地域であるが、都心部のベッドタウンとして急速な都市化への開発が行われ、大型マンションが建ち並び、他地域からの転入生が増加している。私鉄沿線の住民は、東京都内へ多く通勤し、進学に対する関心が高い。 ・繰り返し学習などにまじめに取り組むが、さらに課題に対して自ら工夫して取り組む姿勢を育てることが大切である。生徒に見通しをもたせ、4技能をバランスよく指導し、総合的に活用できる力を伸ばしていきたい。	【言語活動について】 ・4技能のバランスを考えて、言語活動が扱われている。 ・いくつかのLessonを学習後に、Projectという統合的な言語活動がある。 ・アクティビティにもう少し工夫がほしいと感じる。 【題材について】 ・世界に視野を広げながら、身近な場面設定が扱われている。 ・読み物が充実していて、英語への関心をもたせることができる。 ・3年で重い話題が多いと感じる。 ・最近の話題が取り入れられ、生徒の興味・関心を高めることができる。 ・生徒の発達段階に合った題材を取り扱っている。 【小学校外国語活動との関連】 ・Get Readyで小学校で学んだ単語や表現、活動を振り返ることができ、中学校の学習へスムーズに移行できる。	【単元構成に関すること】 ・Lessonの中が、GETとUSEに分かれていて、役割が明確で、ねらいを意識しやすい構成になっている。 ・リスニングからの導入の流れが適切だと感じる。 ・会話と読み物のバランスがとれていると感じる。 ・基本文のまとめが分かりやすい。 ・Let's talkの内容が一通りしかなく、Idea Boxだけでは少ないと感じる。 ・☆Pointのところが分かりやすい。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・1年でwhichが本文ではなく、Let's talkで扱われるのは不適切に感じる。 ・同じセクションに2つの文法事項が扱われているところがあり、難しいと感じる。 【分量】 ・1ページに書かれている項目が多いと感じる。 ・分量は適切だと感じる。 ・ポイントを盛り込みすぎなどところがある。 【装丁】 ・大きく、扱いにくいと感じる。 ・広く、大きく、見やすいと感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・見やすい書体となっている。 【文章表現・用語の解説】 ・基本的な表現が多く、読みやすい。 ・応用表現が少ないように感じる。 ・表現が難しくなく、身近なものが多い。 ・語彙を広げられるWord Bankコーナーがある。 ・巻末のCAN-DOリストが有用である。 ・巻末の付録が充実している。 【デザイン・レイアウト】 ・絵が多く、場面が分かりやすい。 ・ページによってデザインが異なるように見える。
17 教出	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 1 Essentials ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 2 Essentials ONE WORLD English Course 3 ONE WORLD English Course 3 Essentials		【言語活動について】 ・TaskやProjectが豊富でコミュニケーション能力の定着が図りやすい。 ・LessonのPartごとに目標が設定されていて学びやすいと感じる。 【題材について】 ・外国と日本の違いなどが取り上げられている。 ・修学旅行やホームステイなど身近な話題がある。 【小学校外国語活動との関連】 ・Springboardで小学校外国語活動との接続が図られている。	【単元構成に関すること】 ・各LessonにHop, Step, Jumpと段階をふむ構成となっている。 ・長めの文をしっかりと読む構成になっている。 ・文法をまとめているページが見やすい。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・文法指導を扱うページが少なく指導がしづらいつと感じる。 ・Taskの部分に書き込める部分がある。 ・受動態が2年生の最後で扱われている。 ・別冊のEssentialsが使い方にもよるが、復習に活用できる。 【分量】 ・文章量が少なく感じる。 ・別冊で問題集がついている。 【装丁】 ・大きく、扱いにくい。 ・2冊に分かれていると紛失する可能性がある。	【文字の書体・大きさ】 ・文字が小さいと感じる。 ・様々な書体が使われている。 【文章表現・用語の解説】 ・応用表現が多く扱われていて、様々な表現を教科書で学ぶことができる。 ・重要構文リストがあって見やすい。 【デザイン・レイアウト】 ・全体的にスペースに無駄が多く感じる。 ・絵や写真が多く取り入れられている。 ・イラストの色が若干濃く感じる。 ・見開きのページでまとまっていて分かりやすい。 ・統一感がなく見づらく感じる。
38 光村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3		【言語活動について】 ・アクティビティが充実している。 ・本文をよく読ませるため工夫した質問が設定されている。 ・年3回ほどのGo for It!というプロジェクト型活動が配置されている。 【題材について】 ・読み物で生徒に考えさせる内容が扱われている。 ・地域や学校行事、中学校生活など、生徒の身近な題材が扱われている。 ・3年間一貫したストーリー仕立てになっている。 ・日本の伝統文化を扱っている題材が少なく感じる。 【小学校外国語活動との関連】 ・Let's Enjoy English!で小学校外国語活動の復習ができるようになっている。	【単元構成に関すること】 ・1年生のはじめから高度な表現がある。 ・Unitの冒頭で学習の目標が明示されている。 ・Unitの最後には既習事項を統合的に扱うYou Can Do It!が配置されている。 ・UnitとActivityが計画的に盛り込まれている。 ・CAN-DOリストがあり、学習しやすく感じる。 【主な文法配列に関すること】 ・be動詞から始まる。 ・新出文法の扱い方が分かりにくいと感じる。 ・1年生の初めの段階での新出単語が多いと感じる。 ・基本文が分かりやすい。 【分量】 ・文章が多く、分量が多いと感じる。 ・一つの単元に多くの内容を詰め込みすぎていると感じる。 【装丁】 ・大きく、持ち運びに不便で、扱いづらそうに感じる。	【文字の書体・大きさ】 ・文字が小さく感じる。 ・2年生から本文は活字体が使われている。 【文章表現・用語の解説】 ・多様な文が本文にあり、様々な表現に触れられる。 ・表現に難しいものも多く、注釈が多く感じる。 ・基本的な表現も応用的な表現も多く取り上げられている。 ・巻末の辞書のところに、細かい説明が加えられている。 【デザイン・レイアウト】 ・絵や写真が大きい。 ・写真が少なく、いろいろなタイプの絵があって見づらく感じる。 ・文字の大きさやイラストの配置がすっきりしている。 ・単語とイラストのページが豊富で使いやすく感じる。 ・イラストの雰囲気は暗く、色彩が薄いと感じる。 ・見開きページで本文とアクティビティが分かれていて見やすい。 ・図や表が分かりやすい。 ・教科書に直接書き込めるスペースがある。 ・音読の回数を記録するところが用意されている。